昭和24年3月19日第3種郵便物認可 昭和34年[illegible]月[illegible]日[illegible]第[illegible]号〔毎月1回25日発行〕





共同住宅特集









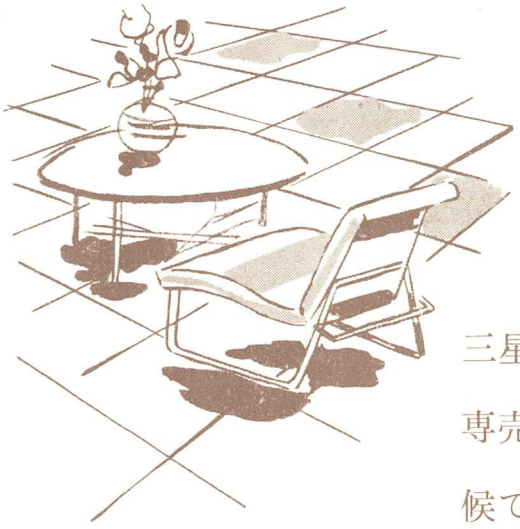


建築と社会

日本建築協会

3 1959

明るい床材
三星プラスタイル



三星アスファルトタイル
三星 P タイル
（2粍厚）
三星マチスタイル

規格　寸法　12″×12″　厚サ　1/8″
又ハ　9″×9″　又ハ3/16″
価格一面坪 2,300円 ～ 4,800円(材工共)

三星の弾性床タイルは何れも製法の専売特許品で、日本の多湿多雨の氣候でも優れた性能をもつ、舶来品の追随を許さない製品です。

●屋外には使用出来ません

●各製品毎のカタログ見本
技術報告書を御請求下さい

◆ 特　徴

施工後故障が少い・工期が早い
価格が手ごろである・手入掃除が簡単
色彩が自由に選沢出来る・永持ちする

三星ルーフイングの

田島応用化工株式会社

東京・東京都足立区小台町633　TEL 王子(91)代表1181
大阪・大阪市西区京町堀上通1～14　TEL 土佐堀(44)代表0810

軽い
燃えない
腐らない

フェザーグラス

極細硝子繊維 3ミクロン

大手町ビル
新朝日ビル
丸の内東宝劇場
第二大手町ビル
千代田ビル

に使用された

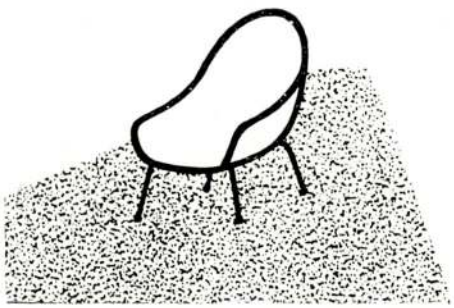
効果的な断熱・吸音材

PARA MOUNT GLASS MFG.

パラマウント硝子工業株式会社

本社・工場　福島県郡山市長者町225　電話(郡山)3451～4
東京出張所　東京都中央区八重洲6－1(日東紡)ビル　電話(東京)(28)7205～6
大阪出張所　大阪市東区北浜2－85北浜清友会館(日東紡績(株)大阪支店内)　電話(大阪)(23)0331～4

皆様の設計と施工に東洋の床材



リノリューム
リノタイル
ビニール系新製品
ビニラートタイル
ビニール製
スポンヂシート

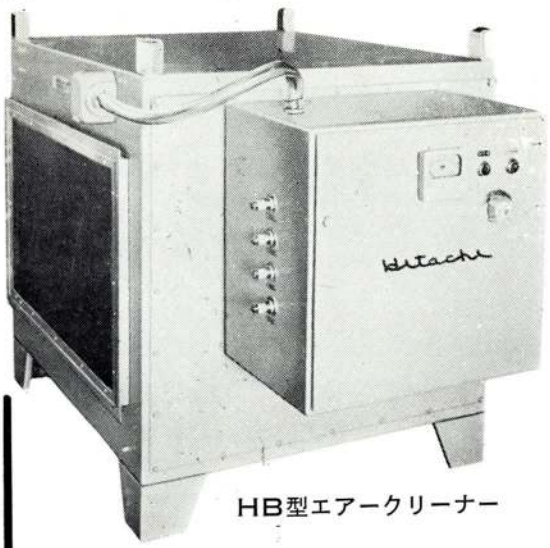
◇ソフトな感触
◇優秀な耐久力
◇美しい色彩

カタログ進呈

東洋リノリューム株式会社

本社工場　兵庫県伊丹市伊丹558
電話伊丹(代)3531・大阪(48)4490
東京支店　東京都中央区銀座4丁目三和ビル
電話京橋(56)1701・2564
大阪事務所　大阪市東区瓦町2丁目三和ビル
電話北浜(23)0375～0379

理想的な
室内空気をつくる



HB型エアークリーナー

日立 エレクトリック エアークリーナ

特　長

○既設の建築物内に簡単に設置できます。
○優れた集塵効果……大気中に浮遊する0.1μまでの塵埃・細菌を90%以上の高能率で除去することができます。
○簡単な取扱と安全装置の完備
○僅少な維持費……消費電力は120W
○広い用途……工業用・保健衛生用として、空気清浄に威力を発揮致します。

日立製作所

特　許

平川-MPボイラ

煙管式ボイラの「革命兒」現る！

経費節減 527万円の利益を生む

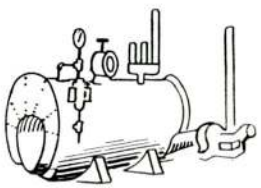
☆高性能・輻射型
☆石炭・オイル・ガス焚
☆1年間(7200時間)の燃料節約額

7′×30′ランカシヤボイラと比較して

527万円益

(但し E.E.2000kg/hr.
6000カロリー石炭6000円/屯
1日24時間1月25日として)

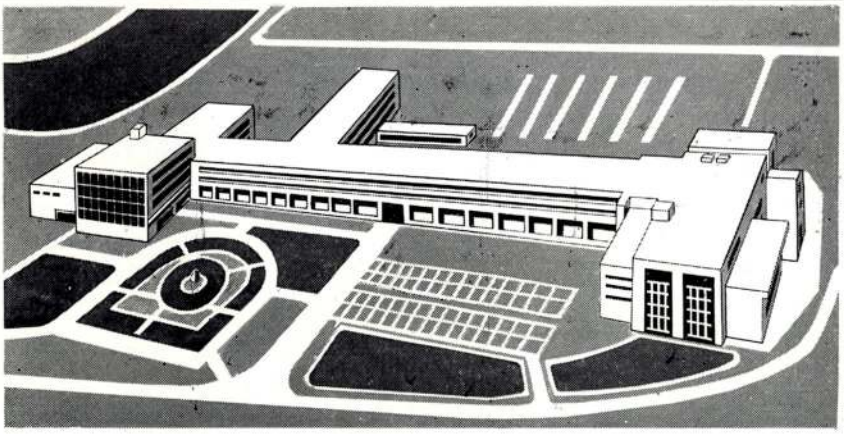
大阪府立工業奨励館
公式試験成績
汽缶効率 81.2%
石炭焚にて
排ガス温度 197°C



◁営業科目▷ 平川～水管ボイラ、平川～機関車型ボイラ
平川～竪型ボイラ、外ボイラ全般・輸送機械

株式會社 平川鉄工所

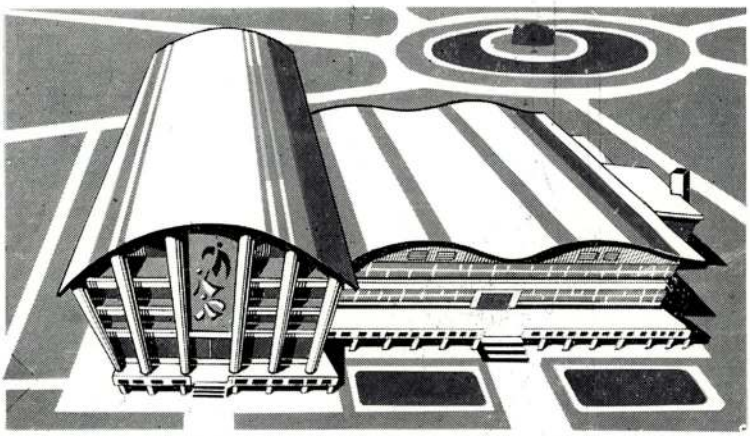
本社・工場　大阪市大淀区大仁西2の1　電話福島㊾1975－8
東京営業所　東京都中央区八重州6の7　電話㉘5883・7787－8
九州出張所　福岡県小倉市富野545　電話　小倉⑤1362



軽量、緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーギング材　シールセメント



日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL（27）7000・5463～5
営業所及東京工場　東京都荒川区尾久町 6—101
　　TEL（807）代表016 1～5

大阪営業所及大阪工場
大阪市東淀川区堀上通り 3—39
TEL(39)0924～5・2045・2079



驚異的近代感覚の吸音壁貼材料

新製品

カラドクロース

原紙に着色せる優秀製品

ニッポン クロース

壁

オリエンタル クロース

壁

製造発売元

河津装飾株式会社

大阪市北区堂島上一ノ二四　TEL大阪 ㉞ 1351—3

代理店

株式会社　京橋松屋商店

東京都中央区八重洲5—1

TEL ㉘ 1803・7615

アサヒ印耐火ボードの新製品　化粧ボードの決定版！

美しいプラスチックの化粧板

エスロンボード

ソフトタッチの立体模様

エンボスボード

経済的な　化粧板

カラードボード

●耐火ボード
●アサヒトーン
●ラスボード
●ボード用プラスター

（カタログ進呈）

アサヒ

大阪耐火ボード株式会社

本　社　大阪市北区絹笠町50　堂ビル
電話 大阪㊱5453・5454・5455・5456

東京営業所　東京都港区芝新橋4—38
電話東京 ㊸ 6814・8417

パーカライジング
下地に赤外線焼付加工

ニードルベアリング
使用に依る軽快な開閉

完全防錆シャッター出現!

三和シャッター



日本道路公団名神高速道路試験場

業界最新最大の設備を誇る

株式会社 三和シャッター製作所

本　社　尼崎市久々知字コエ二三　電話　大阪㊽2959・9748
営業所　東京・札幌・仙台・名古屋・福岡
代行店　稚内・土別・北見・帯広・釧路・旭川・函館・弘前
秋田・長岡・松本・甲府・金沢・富山・焼津・四日市・京都
高松・岡山・広島・米子・小倉・別府・佐世保・長崎

（カタログ進呈）

住友のマークが保証する…



デコラがふんだんに使用されている
特急こだま号ビュフェ内部
（カウンター・パネル・壁面）

★デコラの色柄が
70になりました！

●美しい
●強い
●汚れない
●熱につよい
●衛生的

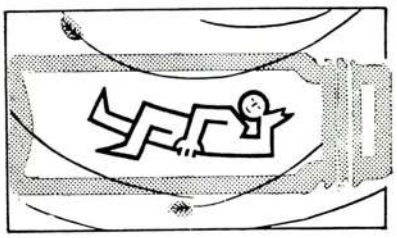
デコラは登録商標です

メラミンプラスチック化粧板
デコラ
特許191060　登録商標

住友ベークライト株式会社
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌
カタログ進呈　東京日本橋北海ビル　住友ベークAA係
▲デコラセンター・東京・有楽町・日活国際ビル東隣

Golden BOARD

第3の材質
ゴールデンボード



魔法ビンの中の住心地……
冬暖かく夏冷しい理想的建材

ゴールデン インシュレーション
ゴールデン ハードボード

日本ハードボード工業株式會社
本社　名古屋市中区広小路通六丁目三番地

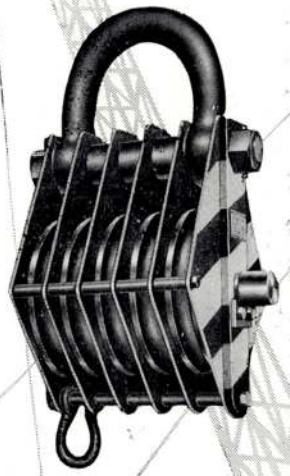
（代理店）伊藤忠商事株式会社・安宅産業株式会社
三菱商事株式会社・住友商事株式会社

ハガキで御一報下さい。カタログお送り致します。

強力型 重荷用 鉄ブロック スナッチ

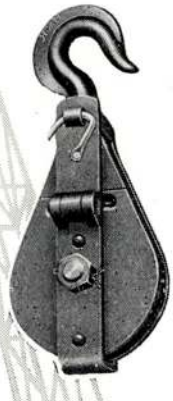
MKK

技術・性能・信用を誇る
安全度の高い





アムスラー油圧式横型引張試験機
（日本海事協会検定No. 3788）
製品は本機によって試験す



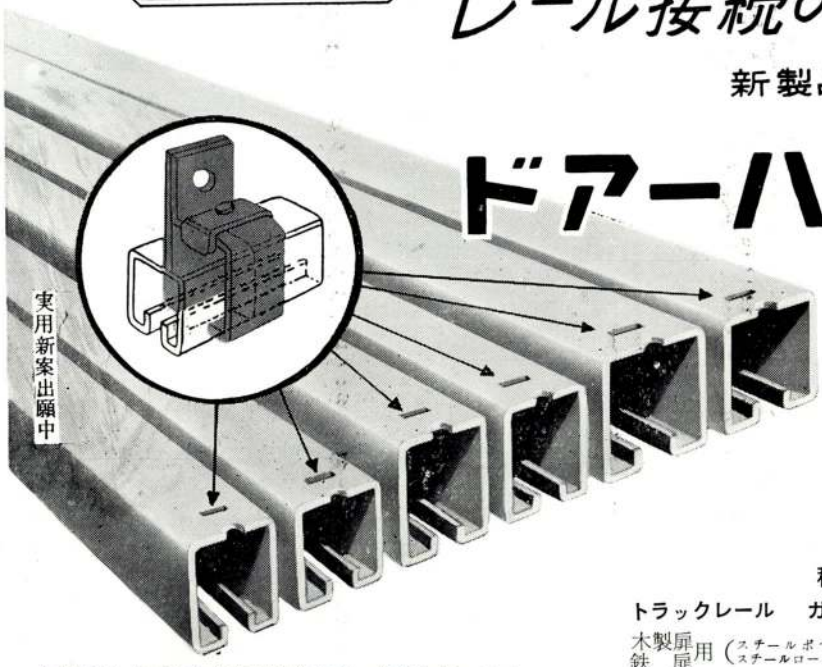
御用命は全国有名土木機械工具
金物店へ御照会願います

MKK

レール接続の革命！

新製品 完全防錆

ドアーハンガー



実用新案出願中



御用命は全国各地有名建築金物店へ御照会願います

種　目

トラックレール　ガイドレール　カーブレール

木製扉用 鉄扉用（スチールボール スチールローラー入）複車・単車ハンガー

軽 50㍉，60㍉，70㍉

その他ブラケット附属品一切

株式会社 三谷製作所
東京都足立区高野町二一八番地
TEL 足立 (88) 4048・4239

東陶の衛生陶器と付属金具

L-92 に代る

L-220

オパール



ビル・アパートはもとより一般住宅

にも御採用頂けるよう寸法や価格の点では従来最もよく

Toyotoki 御愛用頂いていた製品L－92を基準として考慮いたしました。

定　価

陶　器（1級）L 220 ¥ 2,750

金　具（Toyotoki印）

立水栓 T205Y
@¥ 600（2個）¥ 1,200

止水栓 T4AY
@¥ 670（2個）¥ 1,340

排水金具 T6P　¥ 1,210

バックハンガ
取付木ネジTL220D ¥ 200

計　¥ 6,700

参考定価

陶　器（並級）L 220 ¥ 2,200

金　具（TTK印）

立水栓 K205Y
@¥ 510（2個）¥ 1,020

止水栓 K4AY
@¥ 570（2個）¥ 1,140

排水金具 K6PC ¥ 1,030

東洋陶器株式会社

本　社
小倉市篠崎町458
TEL ⑤2481～5

大阪営業所　大阪市東区伏見町5の3　TEL ㉓4518～9
各地営業所　東京・名古屋・小倉・広島・高松・札幌

茅ケ崎工場
神奈川県茅ケ崎市
TEL　2105～8

いつも新しい感覚で清潔感のある

川口ゴムのビニール建材

硬質塩化ビニールの波板・平板

ロンプレート

丈夫で美しい壁・襖貼材料

ロンフイックス

採光屋根・間仕切・壁体・天井・装飾用等に好適な近代建材です。
明るく美しい，軽くて強い，燃えない，安い

透明・不透明・艶消し・畳り
型押・網入・模様板各種

厚さ：1，1.5，2，3，4，5mm
平板：巾91cm（3尺）×長182cm（6尺）
波板：巾72cm（2.4尺）×長182cm（6尺）
エンドレス：巾121cm（4尺）
（長尺波板）　140cm（4.6尺）×長10m（33尺）

「ビニールが簡単に貼れたら」……
これを解決したのがロンフイックスです。
どんな棚でも誰にでも容易に貼れ（特殊加工）、どんな汚れも石鹸水か、揮発油できれいにとれて変質せず半永久的に新鮮で、優雅な新製品です。（実用新案登録第469550号）
単色・二色・フラノ：巾96cm（3.17尺）×18m（5坪巻）

6尺巾長尺の床材
標準寸法　厚さ2.5mm×巾183cm（6尺）×長27.45m（15坪巻）

踏心地がよく疲れない、耐磨耗性は極めて優秀、色彩優美、手入れは水拭きでよく清潔・経済的、暑気・寒気・薬品・油脂等に変質しない。

最高級ビニールタイル
（尺角）30.3cm×30.3cm×2mm
ジヤスペ12色

床材料の決定版！

ロンリウム
ロンタイル

川口ゴム工業株式会社

東京都葛飾区木田四ッ木町54　電話葛飾（69）1946－9

全国有名内装工事店に御照会下さい。

カタログ進呈

建材優良証明

かねて提出された資料につき本会建材審査委員会において審査の結果下記特徴により向う1ケ年間有効の優良証明を昭和34年2月2日付それぞれ発行した。

社団法人　日本建築協会

記

1. 品　　名　アサヒラス

製造会社名　アサヒラス工業株式会社

特　　徴

1. ラスとして比較的腰が強い。
2. 引き伸してないからモルタル版としてある程度の強さが期待できる。

1. 品　　名　ハツポーラス

製造会社名　八保鋳鉄工業株式会社

特　　徴

1. 薄鋼板を切伸して作られているが，ラスとしての厚みが15粍ありリブも適当な間隔につけられているため，モルタル塗厚が比較的大なることを要する壁面などに使用して有効である。
   ただし　モルタルの下塗に際し特殊な工法を必要とする。

1. 品　　名　スプレッドサテン

製造会社名　石産商事株式会社

特　　徴

1. 必ずしも下地の絶対乾燥を要しない。
2. 乾燥が非常に早いので施工時の養生がいらない。
3. 塗膜にはピンホールがあるが，塗料は室内用に限られるのでむしろ塗装後においても下地の乾燥を期待できる。
4. 主原料が合成ゴムラテックスであるから耐薬品性にすぐれている
5. 塗装面の汚れは水または石鹸水で洗える。
6. 水以外の溶剤やほかの塗料，顔料と混合することができないので工事監理が容易である。

第7回　建材工場見学会

東洋リノリューム伊丹工場見学会

1. と　き　3月20日（金）午後1時（集合）—5時（解散）
1. 集合所　本　会　前
1. 申　込　往復ハガキで16日までにお申込み下さい，抽せんにより参加者（70名）を決定お知らせします。
1. 行　程　本会前（13時）発—（東洋リノリューム K.K. ご提供の貸切バスを利用）→東洋リノリューム伊丹工場—（工場見学・懇談）→（貸切バス）→大阪駅西口（17時）解散の予定。

東洋リノリューム
伊丹工場見学

東洋リノリューム K.K. 伊丹工場……

大正8年12月にわが国ではじめてリノリュームを製造した工場である。爾来技術・品質の研究改良に努め，リノタイル（昭和10年），スポンヂシート（昭和29年）を製造に着手した。また昨年より新製品としてビニラートタイルの製造販売をおこなっている。新製品の製造とともに工場の整備拡大が図られ，工場敷地 19,778 坪，工場建物 7,267 坪，従業員 275 名を擁して，わが国最大のリノリューム工場である。

伏見の酒蔵（福正宗）を見る会

1. と　き　3月28日（土）午後1時（集合）—5時（解散）
1. 集合所　本　会　前
1. 申　込　往復ハガキで20日までにお申込み下さい。
抽せんの上60名の参加者に参加証をお送りします。
1. 行　程　本会前発（13時）—（浅沼組よりご提供の貸切バスを利用）→福正宗（14時）—（工場見学・懇談）—福正宗発（15時30分）→大阪駅着（17時頃）解散

伏見の酒蔵見学

株式会社　福光屋（福正宗）
伏見工場建物概要

設計・監理　小林得志建築事務所
施　工　株式会社　浅沼組

建築面積	本蔵	1階	872.665m²
	〃	2階	811.724m²
	〃	3階	83.335m²
	〃	屋階	78.491m²
	〃	延坪	1,846.215m²
	研究室事務所	1階	95.95m²
	〃	2階	79.50m²
	〃	延坪	175.45m²
	精米所	平家	139.12m²
	総延坪		2,160.784m²
構造	本蔵		鉄筋コンクリート造，2階建一部3階塔屋付
	研究室事務所		木造2階建
	精米所		軽量鉄骨造平屋建

図書の発刊予告

鉄骨構造計算と実例（実際に役立つ鉄骨の計算便覧・改題）

床　の　仕　上

各種説明会の開催について

本会で従来より催しておりました・建築材料・機械工具・工法・などの説明・講演会を一層活発に開催して製品・工法などの普及・宣伝に資するため「各種説明会開催の内規」を昨年作成しそれによる説明会を企画中でありましたが，今般・昭和基礎・不動建設・大建ウォールボード・3社のご協力をいただいて下記により第1回の各種説明会を開催の運びになりました。何卒多数お申込み下さるようお願いいたします。

第1回各種説明会

第1回各種説明会

最近の基礎工法と新しい建材説明会

1. と　き　3月25日（水）午後1時30分―5時
1. ところ　大阪建設会館6階集会場
1. 申　込　20日までに電話でお申込み下さい。
1. 演　題・説明者

▶経済的ペデスタル基礎工法について　午後1時30分～2時40分
中田義人氏（昭和基礎工業 K.K. 取締役大阪支店長）

▶ダイケン・インシュレーション・ボード
ダイケン・S2S ハード・ボードについて　午後2時40分～3時50分
竹中実次氏（大建木材工業株式会社）

▶コンポーザ工法による土質安定について　午後3時50分～5時
（オート・トーキ・スライド・天然色を映写）
庄野　勝氏（不動建設株式会社社長）

・会場には写真・製品見本などを展示します。
・説明関係の資料を会場受付でお渡しします。

大阪三井ビル見学会（既報）

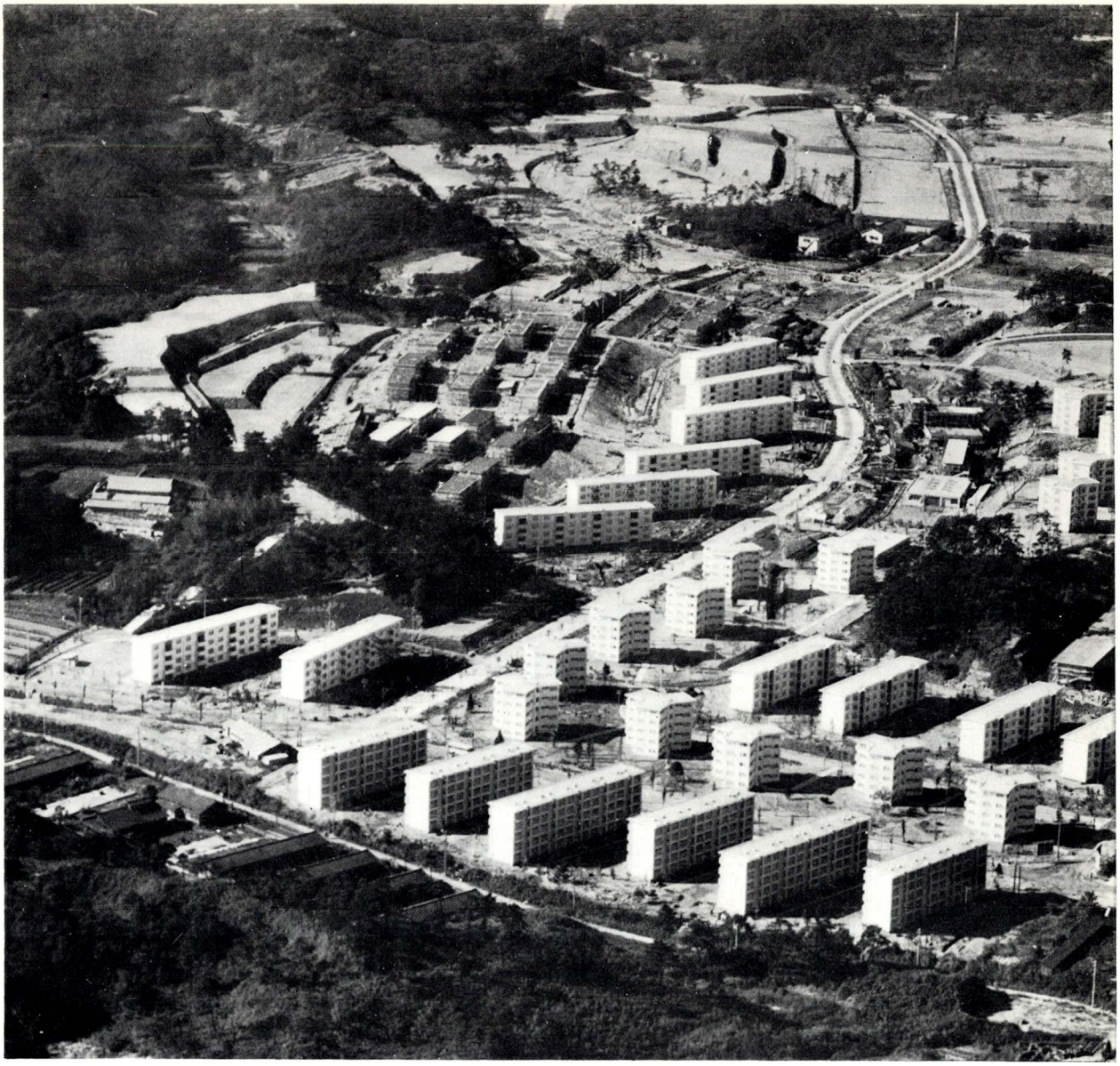
◆大阪三井ビル見学会◆

日　時　3月6日（金）午後1時30分
集合地　大阪市北区中之島3―5―7三井ビル正面
設計監理　株式会社　横河工務所
施　工　株式会社　竹中工務店・三井建設株式会社
概　要　延7,356坪　S.R.C　地下3階　地上10階　塔屋3階

大阪東映会館見学会（既報）

◆大阪東映会館見学会◆

日　時　3月18日（水）午後1時30分
集合地　北区永楽町5　梅田新道南入ル　東映会館正面
設計施工　清水建設株式会社
概　要　延2,600坪　S.R.C　地下1階　地上8階



香里ニュータウン建設施工業者

株式会社　安藤組

株式会社　今西組

浦野建設株式会社

佐藤工業株式会社大阪支店

鉄道建設興業株式会社大阪支店

東海興業株式会社大阪支店



香　里　ニ　ユ　ー　タ　ウ　ン

日　本　住　宅　公　団　大　阪　支　所

（第1期工事）

明　産　興　業　株　式　会　社

株式会社　森　田　組

（以上50音順）



香里ニュータウン建設協力業者 (50音順)

株式会社　大阪城口研究所

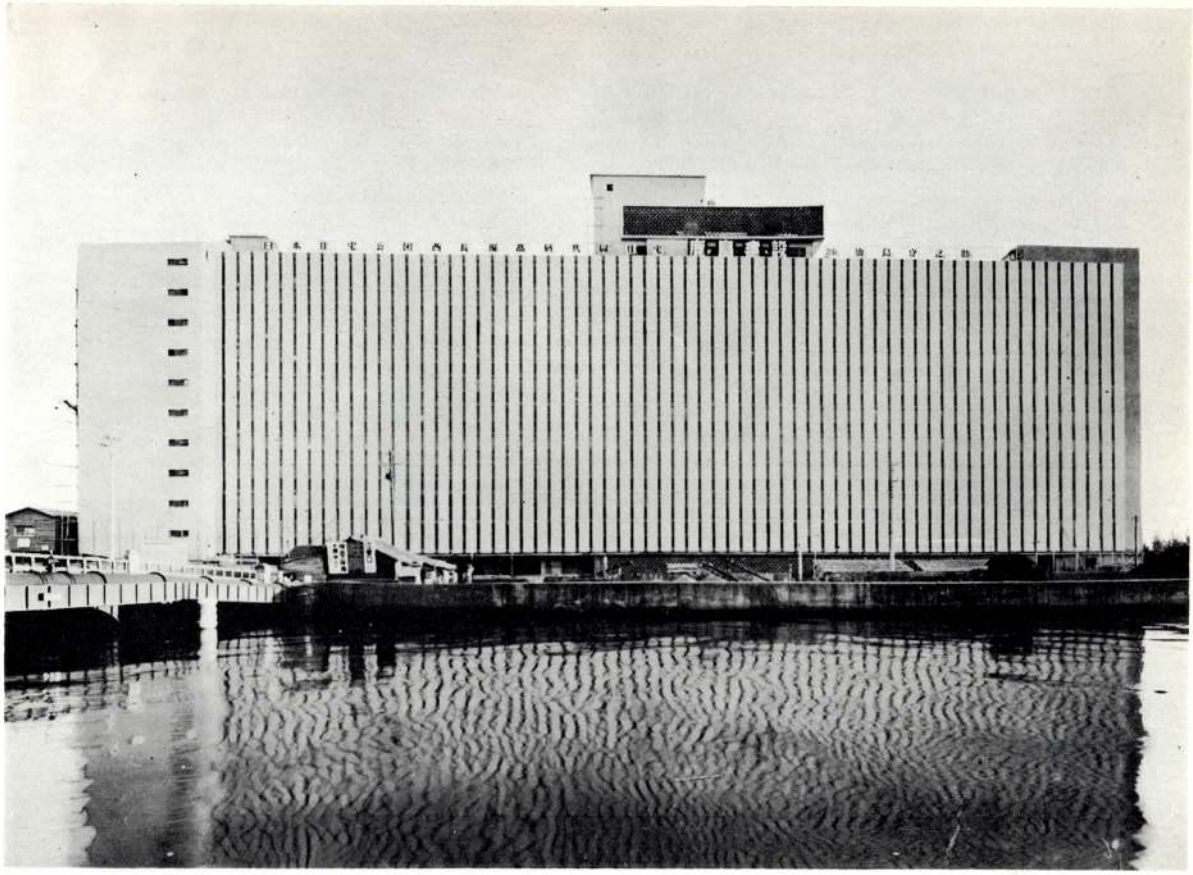
三宝電機株式会社

第一企業株式会社大阪支店

日本管工業株式会社

明和管工業株式会社

八千代電設工業株式会社



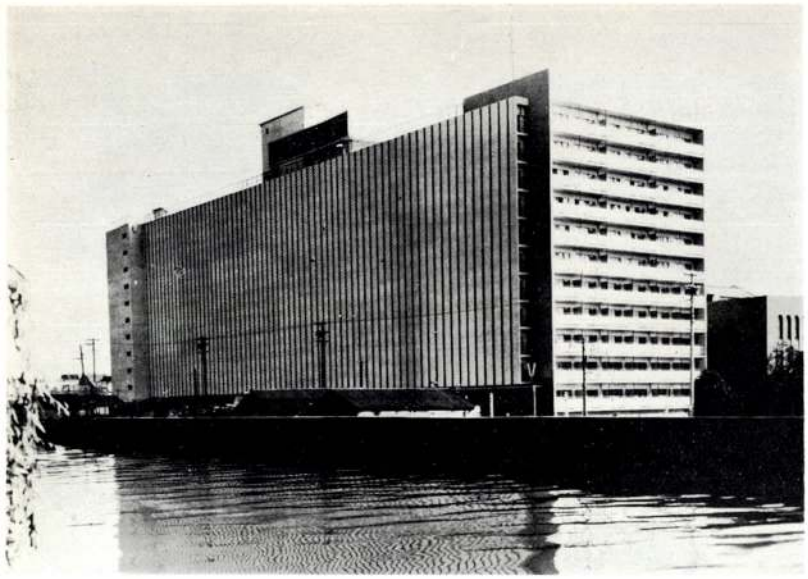
西長堀高層アパート

設計　株式会社大阪建築事務所
日本住宅公団大阪支所

施工　鹿島建設株式会社
会長　鹿島守之助

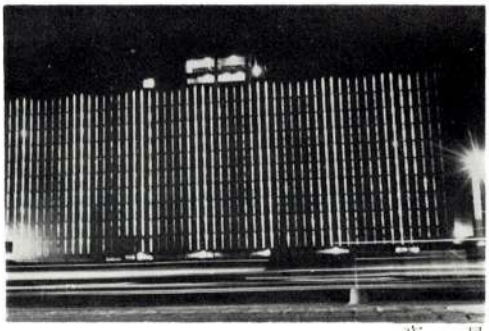
セメント工事
宇部セメント
宇部興産株式会社

西長堀高層アパート



日本住宅公団御指定

鋼製建具工事　西日本規格サッシ株式会社

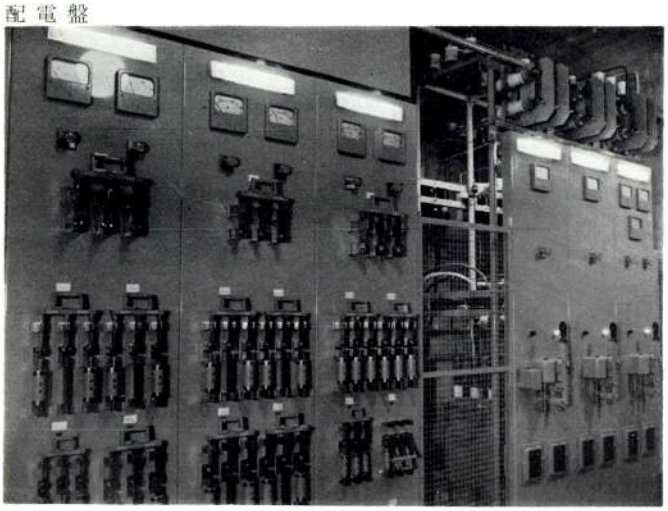


夜景

電気工事

浅海電気株式会社

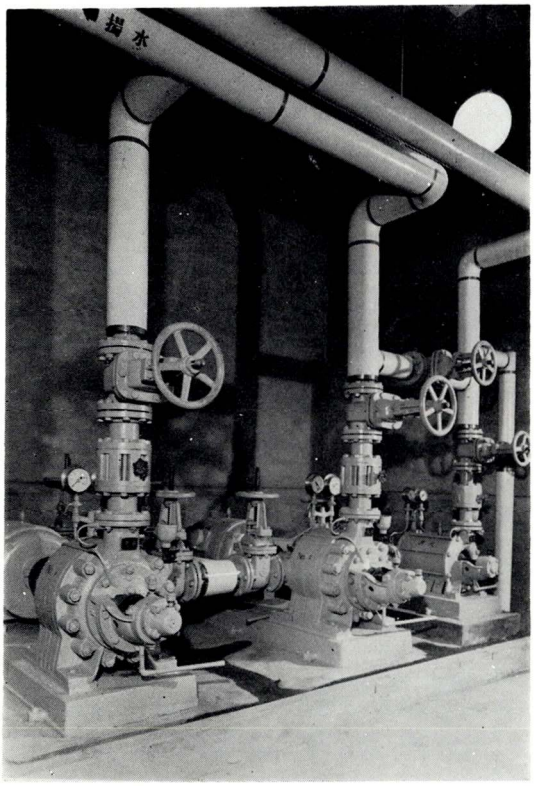
配電盤



西長堀高層アパート



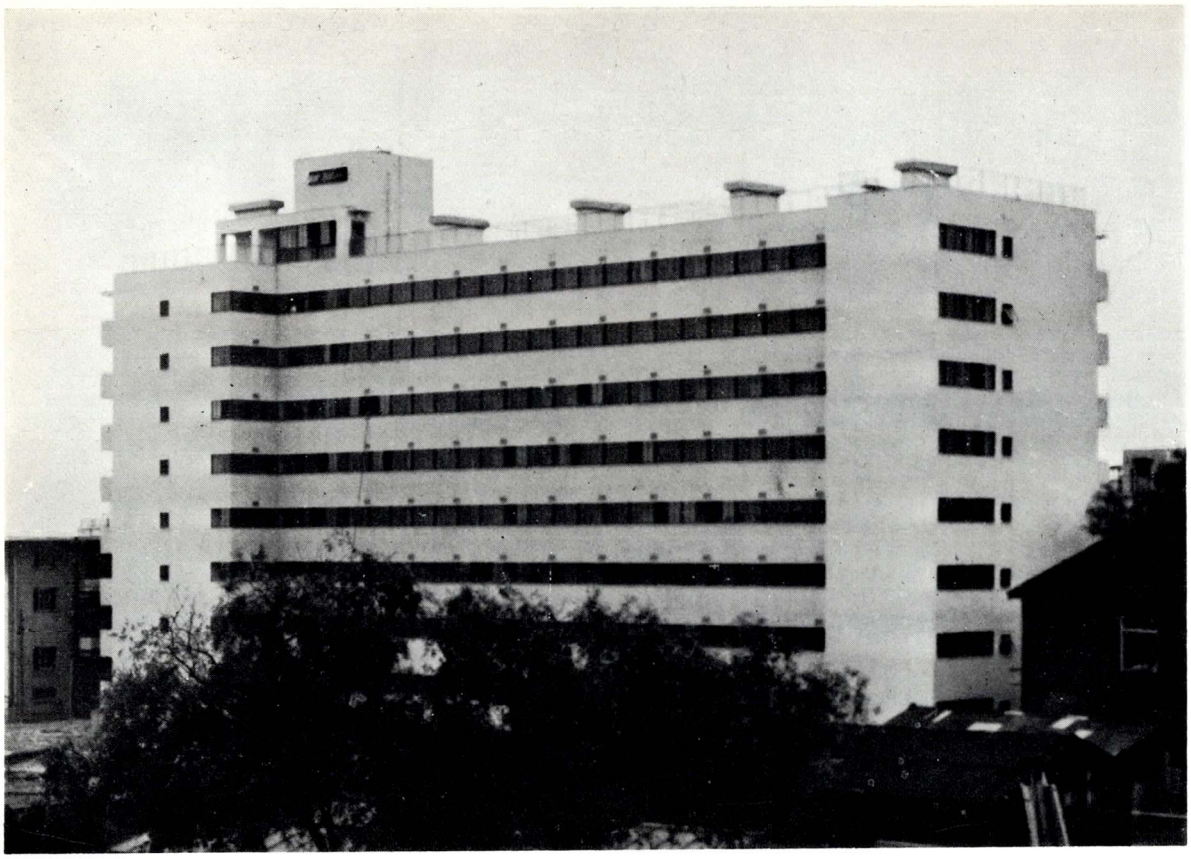
シヤタア工事　株式会社　鈴木シヤタア商会



ポンプ室

衛生設備

株式会社　西原衛生工業所大阪店



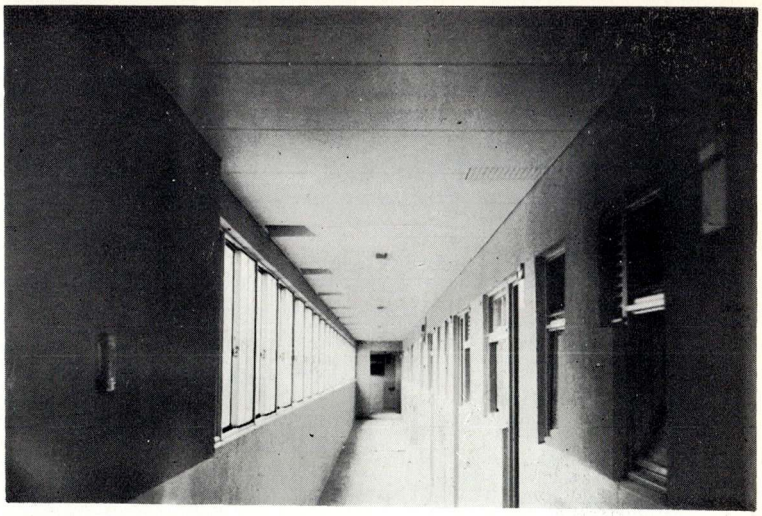
大阪市住宅協会

法円坂団地高層共同住宅

工事委託　大阪市建築局住宅建設課
設　　計　KK東畑建築事務所

施　　工　鉄道建設興業株式会社大阪支店

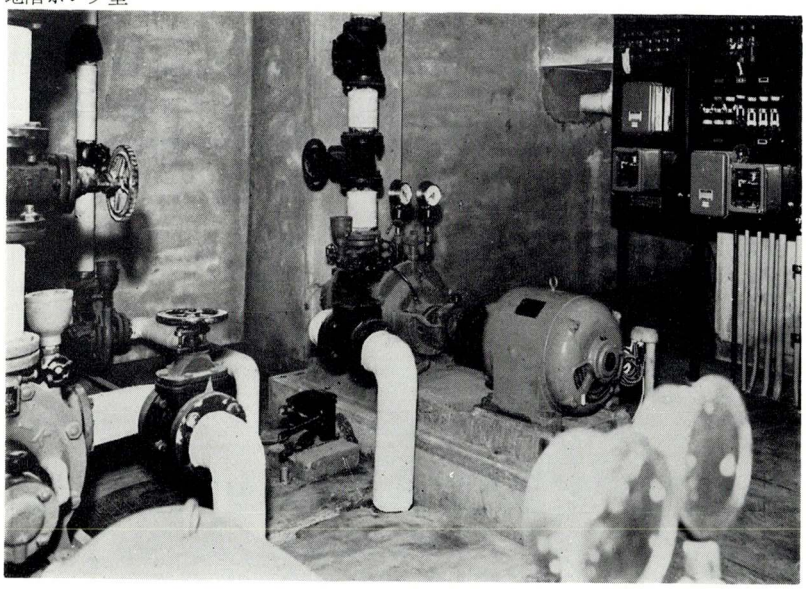
法円坂団地高層共同住宅



電気工事　江東電気工業株式会社

給排水衛生設備　保坂工業株式会社

地階ポンプ室





多聞団地施設付住宅

設　計　日本住宅公団大阪支所
　　日建設計工務株式会社

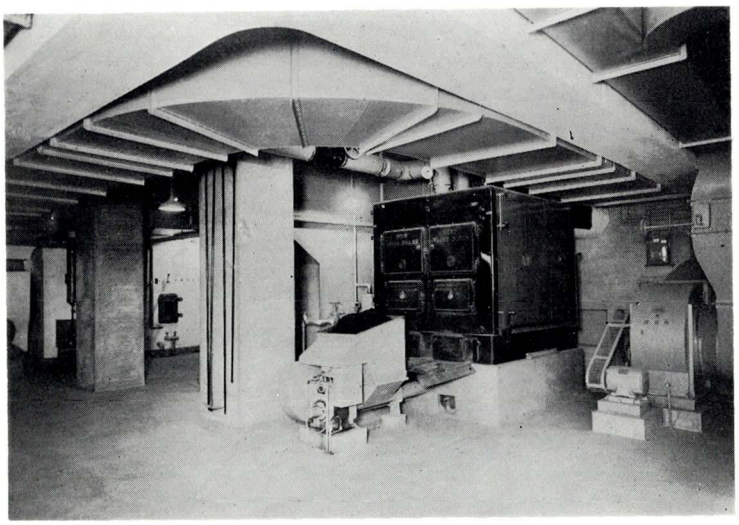
施　工　株式会社　竹中工務店

多聞団地施設付住宅



防水工事　日新工業株式会社大阪支店

暖房設備工事　須賀工業株式会社





大成建設茨木アパート

設計施工

大成建設株式会社大阪支店

誰れもが認めて下さるプラスチック床材料の最高峰

桂のビニールタイル

新床材料販売並施工
桂のビニールタイル
（責任施工）

発　売　元

株式会社 桂商会

大阪市大淀区天満橋筋6—12　電話大阪㉟6625番

規格

厚サ	4㍉	5㍉	6㍉
寸法	303㍉角 1尺×1尺	303㍉角 1尺×1尺	303㍉角 1尺×1尺

特徴
- ○ 曲げても、叩いても破損しない
- ○ 耐薬、耐油、耐燃性
- ○ 耐磨耗性にて優れた耐久力
- ○ 色調優美で程良い弾力性

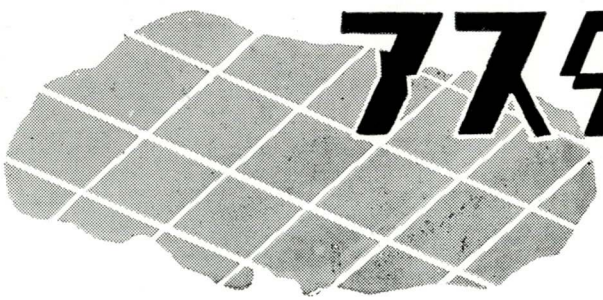
KATURA VINYL TILE

最も進歩した建築には最も進歩した床材

ビニアスタイル

（2粍厚）

アスタイル を

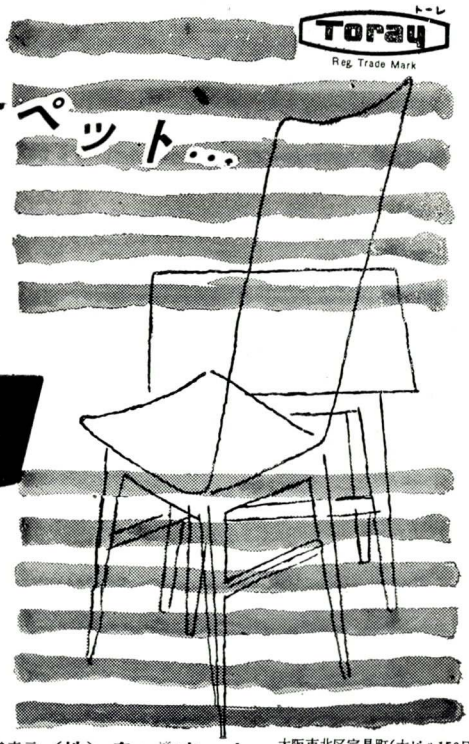


藤森建材株式会社

本　社　東京都中央区日本橋通1ノ5（中央ビル）
電　話　東　京　㉗　6　4　3　2　～　5
大阪営業所　大阪市西区土佐堀通1丁目1番地（大同ビル内）
電　話　土　佐　堀　㊹　1　6　2　3

絶讃！ナイロンカーペット…

東レナイロン絨氈 ・緞通は100%スパン
ナイロン糸を使用したもので・摩擦に強く
・弾力性に富み・吸塵性が少なく
・虫の害を全く受けません



東レナイロン

絨氈・緞通

このほか価格低廉な 100%レーヨンによる
東レカーペットも好評を博しております

東洋レーヨン株式会社

発売元 (株)泉商会 大阪市北区宗是町(大ビル150号) 電(44) 2736～9

耐火・断熱・軽量骨材

新製品 三井パーライト

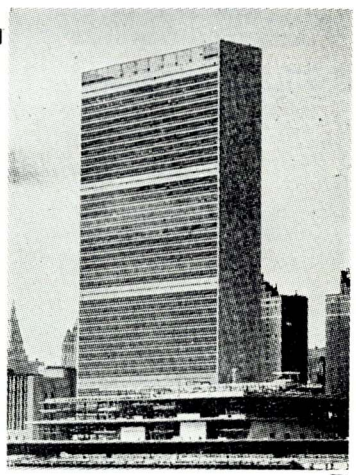
パーライトは真珠岩を急速に加熱、膨脹せしめたもので主成分は硅酸であり小さな真空状のガラス質の巣の集りで形成されて居ります。
パーライトは非常に軽く耐火的であるのでプラスターに混じ耐火、断熱用壁仕上に又、コンクリートとしては砂の代りに使って断熱、軽量コンクリートとして使用されます。

用途の一例

(1) 軽量コンクリート用細骨材
(2) 左官材料（セメント・プラスター骨材）
(3) 保温断熱材
(4) 油井用
(5) 濾過助材

特性

軽いセメントモルタルの½以下（嵩比重0.04～0.20、砂の重量の1/40～1/50）
耐火性が大である セメントモルタルの4倍の効力がある（熔融温度1000℃以上）
断熱効果が大である セメントモルタルの2倍以上（伝熱係数 λ =0.03～0.05kcal/mh℃）
亀裂予防になる 殆んど亀裂が出ない
遮音吸音効果が大 セメントモルタルの2倍以上
施工が容易である 他の軽量骨材に比し施工が容易である
化学成分 SiO_2=75.5、Al_2O_3=15.3、Fe_2O_3=0.9 CaO=0.12、K_2O=4 Na_2O=3.5
有機不純物揮発分なく、長期保存するも変質しない



（パーライトを使用した国連ビル）

パーライトセメントモルタル調合その他・パーライトプラスターの配合説明書贈呈

三井金属鉱業株式会社

本店	東京都中央区日本橋室町2の1	日本橋 (24) 4101～9・2371～9
大阪支店	大阪市北区中之島3の5	土佐堀 (44) 3731・3751
東京営業所	東京都中央区日本橋室町2の1	日本橋 (24) 4101～9・2371～5
名古屋営業所	名古屋市中村区広小路西通2の26	笹島 (54) 3171～5
福岡営業所	福岡市天神町39	中局 (4) 9336～9

建築と社会

3

共同住宅特集

1959年3月号目次

巻頭の言……共同住宅雑感……桐本 楠雅…22

作品作風

多聞団地施設付住宅……設計：日本住宅公団大阪支所…23
日建設計工務株式会社
施工：株式会社竹中工務店

大成建設茨木アパート……設計：大成建設KK大阪支店設計部…26
施工：大成建設KK大阪支店

西長堀高層アパート……設計：日本住宅公団大阪支所…30
KK大阪建築事務所
施工：鹿島建設株式会社

法円坂団地高層共同住宅……設計：株式会社東畑建築事務所…34
施工：鉄道建設興業株式会社

建築の眼……38

本文

香里ニュータウンの紹介…日本住宅公団大阪支所…諫早 信夫…39
緒言……40
1. 基本計画……43
2. 土地区画整理事業……47
3. 造成工事……49
4. 宅地分譲……52
5. センター計画……53
6. 公団住宅計画……56
7. 管理……60

団地計画；当面する問題……絹谷 祐規…62

アパートの生産性の問題

住宅の多量建設を通じて……藤本 太郎…69
大型プレキヤストコンクリート組立建築（P・C建築）
……平賀 謙一…73
ソ連のコンクリート組立住宅……市浦 健…81

座談会……85
建築家がアパートに住んでみて—新進建築家が住いを通じて公団・公営・会社アパートの設計上の諸問題を批判する

アパート家具あれこれ……西田 康治…99
欧洲のアパートについて……西嶋徳太郎 102

会員の声……104
Housing の基礎的概念の確立……西田 隆雄 104
まだ住宅団地は恐い！……島田 勝次 106

書評
「空気調和と電気設備」建築協会編……佐藤 鑑 107

会合（1月分）……109

表紙
右上鳥瞰写真：香里団地の一部
右下鳥瞰写真：旭ケ丘団地の一部

建築と社会
第40集・第3号
売価 1部180円・送料共
昭和34年3月20日印刷
昭和34年3月25日発行
発行所 社団法人 日本建築協会
大阪市東区北浜3丁目37
電話 北浜㉘ 9648・9649・9640番
振替口座 大阪39975番
発行人 沖田誠一
編集人 松井昭光
印刷所 株式会社研文社
大阪市北区堂山町66
電話 ㊾2091～3番
印刷者 網野栄

共同住宅雑感

桐本楠雅

戦後における共同住宅の激増は全く目覚しいものがある。市街地内部はもちろんのことであるが，最近ではかえって郊外においていわゆる鉄筋アパート群の随所に眺められるのが今日の都会風景である。大阪市内においては約2万戸の鉄筋アパートが建設されたと推定されるが，全国的には35万戸にもおよぶということであり，したがってアパート形式の住居が生み出すさまざまな問題は，大きな社会問題として学界やジャーナリズムによって取上げられ，一般の人々に認識されるとともに漸く生活感情の中にも融けこんできた感が強い。

かえりみれば，わが国ではじめて本格的な鉄筋コンクリート造のアパートが建設されたのは，関東大震災後に設立された同潤会によってであり，大正15年に竣工した東京の青山アパートがその皮切りである。大阪市においては，昭和4年より7年にかけて今宮，下寺北日東，南日東などに，計728戸の市営アパートが不良住宅改良事業によって建設されたのがその最初である。

戦後においては昭和23年，東京の高輪に2棟48戸の都営住宅，大阪の小宮に7棟169戸の市営住宅が建てられたのをその第一歩とし，以後今日まで年々戸数の急激な増加を示したのみならず，住宅のプラン，構造，設備等も追求・研究が重ねられ，著しく改善されてきた。また最近においては大団地主義をとる住宅公団の発足もみ，公営，協会住宅においても何百戸というまとまった団地の建設が珍らしくなくなってきた結果，いわゆる団地計画や住宅の規格標準化，生産方式にまで関心が急速に高まり，研究もとみに盛んとなってきた次第である。さらに近来，市街地内での宅地取得難ともあいまって，人目を驚かせる高層住宅も続々と実現し，将来の都心における住宅のあり方を世に問うている観がある。

しかしながら，何といっても人間生活の基本たる住の問題を取扱い，生産し，さらに実際の生活体験を通じた批判が加えられるものであるだけに，問題は多岐にわたりかつ複雑である。

ここに共同住宅が要求された根本原因を考えてみるに，それは一言でいえば「限られた土地への多数人口の集中」であろう。そもそも共同住宅といえるものがはじめて生れたのが，紀元1世紀頃強力な都市国家として繁栄を誇った古代ローマの城壁の中であったというのがそれを裏書きしているが，それが近代的な貸屋経営の形態をとって現れたのは，周知のごとく産業革命以後の18世紀後半である。都市への勤労人口の集中はまた市街地の限りなき膨脹を生み，職場への住居の接近という強い要求が宅地の集約的利用を求め，住宅の共同，立体，不燃化を促進せしめたのである。

かくて住宅の共同化は人口の著しい集中現象を有する都会に生じた不可避の産物であるが，同時に人口の集中は人間生活の自然との隔離を意味する。都会生活そのものが，大なり小なり自然から隔った人工環境の中での生活であるが，さらに高度の人工環境の中で住の生活を営むものが共同住宅の居住者であるといえよう。したがって貧弱な人工環境しかもたない共同住宅での住生活ほど味気ないものはない。その規模，プラン，設備，団地計画ともに不充分で単調なわが国の共同住宅の現状にあっては，その居住者の中にアパートを永住の場として認めていないものが多いのは当然といえるだろう。ただ従来の住観念と著しく異った新生活形式に対する不慣れとばかり簡単にすまされないものがある。

共同住宅が都会の住宅として必然性をもっているからには，われわれは居住者に永住の意欲を起させるような共同住宅にまで高める重大な責任があり，これを目標に努力すべきである。現在われわれの当面する社会経済状勢よりみて，道はなお依然として険しく前途遼遠たるものがあるが，希望に満ちた都市生活の建設を目指して一歩一歩堅実な歩を進めるべきであろう。

（筆者　本会理事・大阪市建築局次長）



多聞団地施設付住宅

設計監理：日本住宅公団大阪支所・日建設計工務株式会社　　施　工：株式会社　竹中工務店

所在地	神戸市生田区多聞通5丁目
地域地区	商業，防火
建物用途	地階　貸倉庫,ボイラ,電気,機械室 1階　貸店舗 2階　事務所，公団賃貸住宅 3~5階　公団賃貸住宅
敷地面積	3222.700m²
建物規模	地下1階，地上5階 建築面積　1649.220m² 延面積　6979.750m² (施設面積　延　2870.032m² 住宅面積　延　4109.718m²) 住宅戸数 78戸 (世帯向賃貸住宅 平均 52.688m²/戸)
構造	主体鉄筋コンクリート造 基礎鉄筋コンクリート造　1部杭打（既製コンクリート杭）
外部仕上	腰　人造石研出及びモルタル刷毛引 壁　モルタル刷毛引の上色モルタル吹付，1部モルタル鏝押の上ビニールペンキ塗り 屋根　アスファルト防水ノ上モルタル目地切 バルコニーおよび庇，防水モルタル塗り
工期	昭和32年12月4日着工 昭和33年8月31日竣工

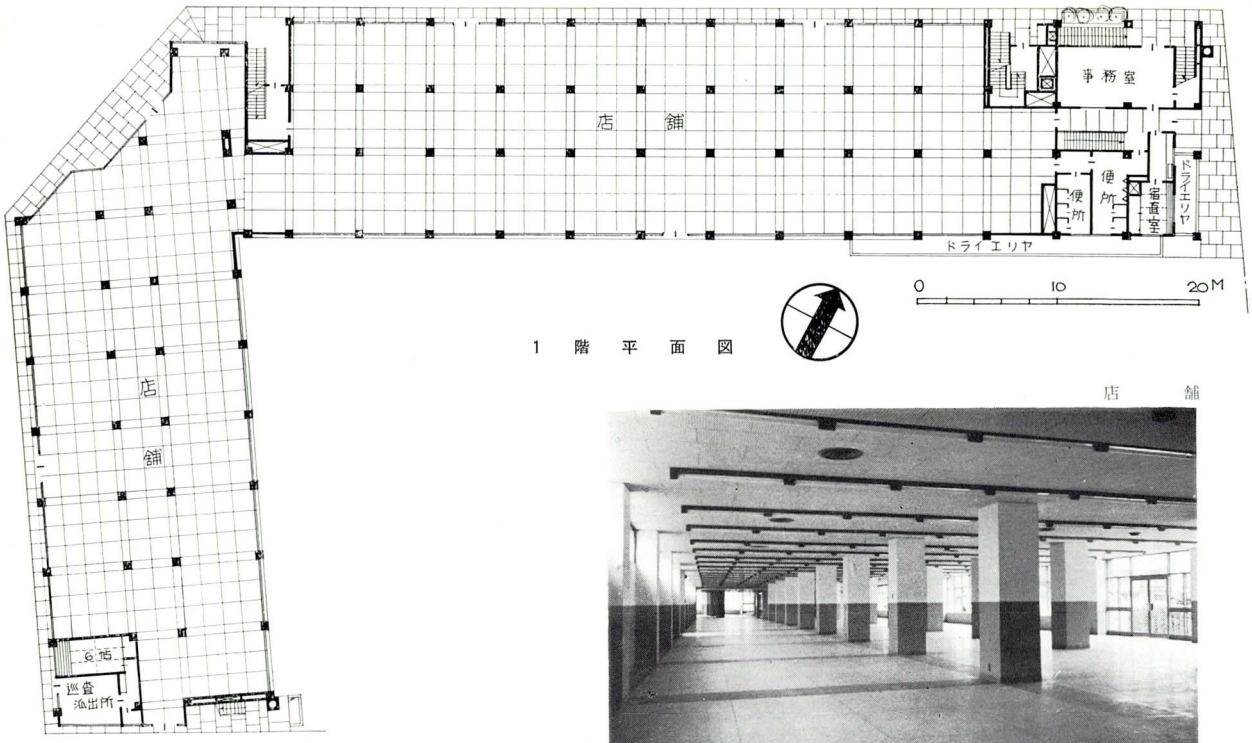
市街地住宅企画上の立場から

日本住宅公団大阪支所住宅企画課　**藤田邦昭**

既成市街地再開発の一方策として足貸方式による住宅の建設が昨今次第に多くなってきた。公団は都心部に用地を確保し，至便の位置に住宅を供給できる便法として土地所有者と協力，地主経営の店舗と公団経営の賃貸住宅を併存建設する方策を行っている。いわゆるニュータウン方式による住宅供給と市街地足貸方式による住宅供給は，世界的にも二大潮流となってきたようである。

しかし都市再開発の一環として考えて見るとこの種建物は多くの問題を内蔵している。既成市街地がそのまま高層化されれば混乱がさらにますだけである。商業地域に大量に建設される場合の住宅にも，店舗を重視して市街地のせまい敷地一ぱいに建設された採光・通風・日照とも悪条件の急速にスラム化するおそれのある住宅にも，問題がある。これらを都市計画上マスタープランにもとづいて順次建設することは至難ではあるが，ぜひとも必要なことであろう。

多聞団地は神戸新開地隣接の接収解除地に建設されたもので，一般の既成市街地に建設されるものとやや性質を異にしている。建物は規模がこの種建物としてかなり大きい以外さして特色はないが，店舗部分の商業価値を低下せしめることなく住宅機能の向上につとめ，また建設費の低廉化に極力努力した結果，一般郊外団地とあまり変らない家賃（平米当130円）で住宅を供給できた。



1　階　平　面　図

店　　舗

多聞団地施設付住宅

設計監理：日本住宅公団大阪支所
　　日建設計工務株式会社
施　　工：株式会社竹中工務店

設　計　に　つ　い　て　　日建設計工務株式会社　吉川　　平

この建物は地階および1階と2階の1部に店舗ならびに事務所とそれに伴う施設を内蔵するいわゆる脚付アパートである。

地階は将来売場面積の拡張を必要とする際，店舗としての転用スペースとしてとりあえず倉庫として利用の予定である。

1階店舗の利用上北面50m道路と西面27m道路に接してL型のブロックプランとした。

住居部の形式は片廊下フラットタイプを採用し隅切部分にできやすい不整形な部屋を避けるように考慮した。

西棟廊下に設けた目隠ルーバーによって北棟住居のプライバシーを保ち，L型プランの欠点を補った。

西棟の夏季における遮光については，工費の点もあり「ブラインド」に期待してとくに考慮は払ってないが，予想以上の西風で救われている。

外装はできるだけ耐用年限のバランスを考慮して材料を選び，「すこやか」な色と形の表現に努めた。1959.1. 26

施　工　者　の　こ　と　ば　　竹中工務店現場主任　川合　正夫

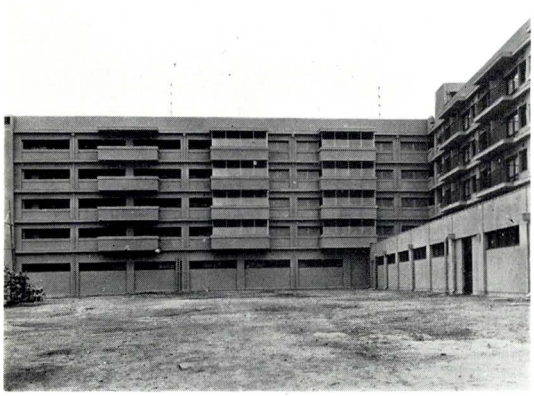
本工事は12月初旬着手，定められたる工期が9カ月の工事です。地階を有するこの種の工事はまず地下工事を短期間に終ることです。全期間を3等分，全工事を3段階に大別し，第1を地下および基礎工事3カ月，第2を地上工事3カ月以上躯体工事完了，第3を仕上工事3カ月を以て完成の工程にもとずき工事を進めました。第1工事における土留工事は周囲の道路を利用して『タイロット工法』を用いとくに帆条の間隔を縮めました。相当量の地下水があるものと案じておりましたが，根伐が進むにつれ思ったより少なく，容易に工事がはかどり，時期的にもすべて好都合でした。

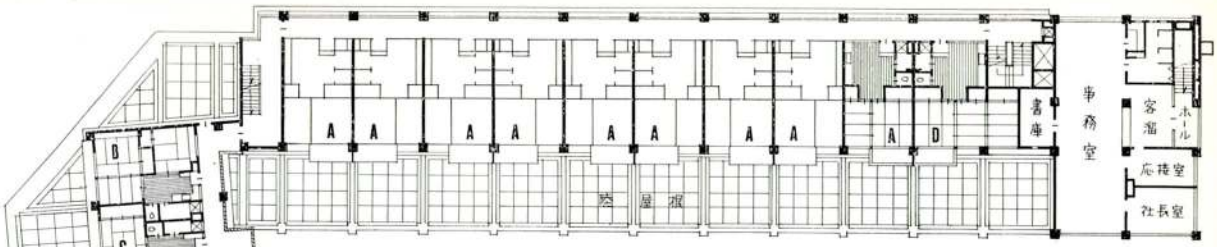
第2工事も支障なく進み，躯体工事を工程通り5月末完了，以後の仕上工事も梅雨による支障も少なく順調に運び，定められたる期日に完成することができました。

仕上工事においてとくに店舗床人造石研出施工法および住宅部フローリング床張り時期につき意を用いました。

全工事を大過なく終りましたことは，住宅公団各位および設計者ならびに現場監理に当られたる方々の御指導御支援によるものと深く感謝致す次第であります。

西　棟　背　面



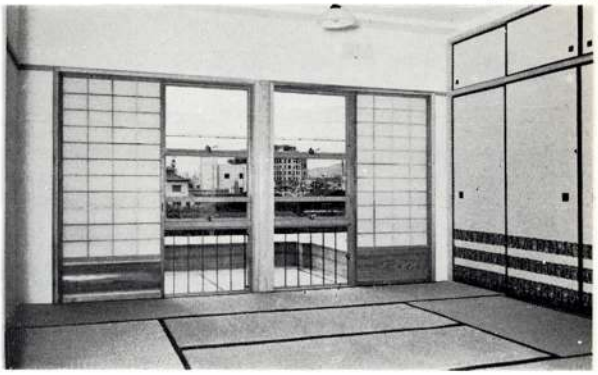


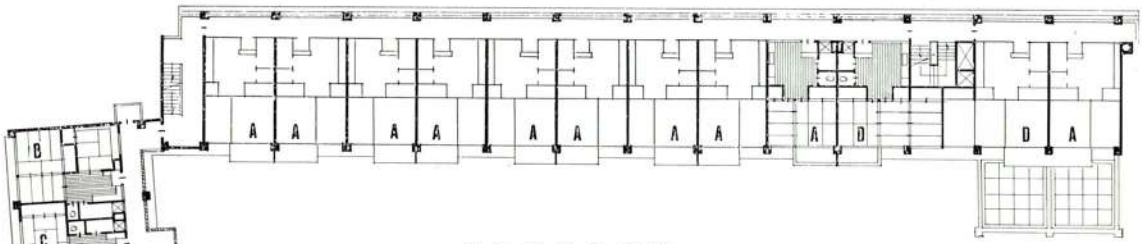
2 階 平 面 図

住宅(A型)台所



住宅(C型)8帖



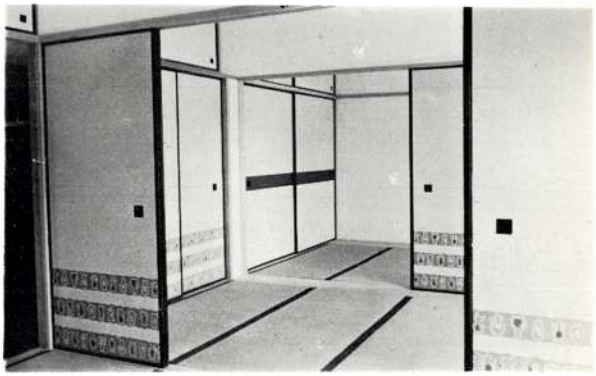


3, 4, 5 階 平 面 図

住宅部廊下



住宅(D型)和室





1. **南側外観の一部**。屋上にテレビアンテナ用取付用金物および引越荷物吊上用移動腕木がある。バルコニー袖壁にアンテナコード用フックがある。バルコニー部には換気ファン，スポットライト，ダスト投入口，浴槽用外釜がみえる。

大成建設茨木アパート

設　計　**大成建設株式会社大阪支店設計課**
設計責任者　笹　川　季　男
設計担当者　中　村　銀之助
　　美　濃　吉　昭
構造担当者　渡　辺　義　郎
施　工　**大成建設株式会社大阪支店**
工事担当者　武　　揚太郎

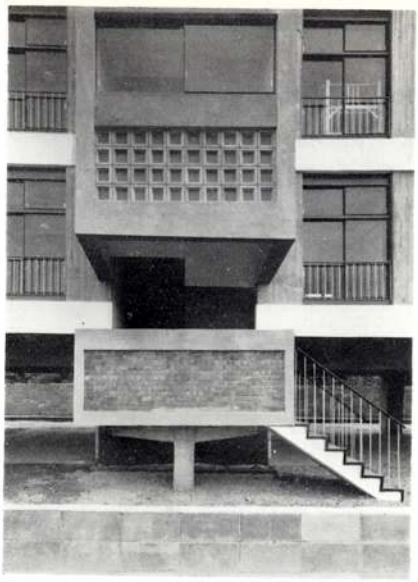
所在地　大阪府茨木市戸伏901－4
構　造　鉄筋コンクリートピロッティ付3階建
建築面積　82.73坪　延面積　312.67坪
工　期　昭和33年2月着工
　　昭和33年8月竣工



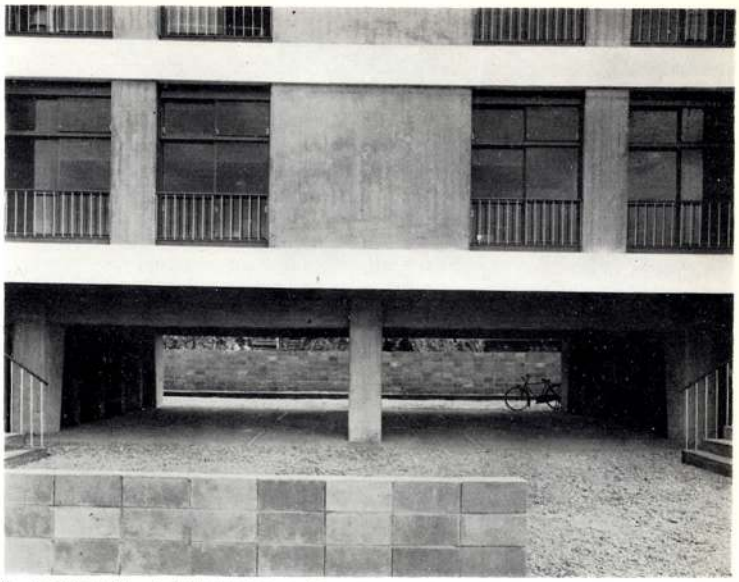
北　面　図



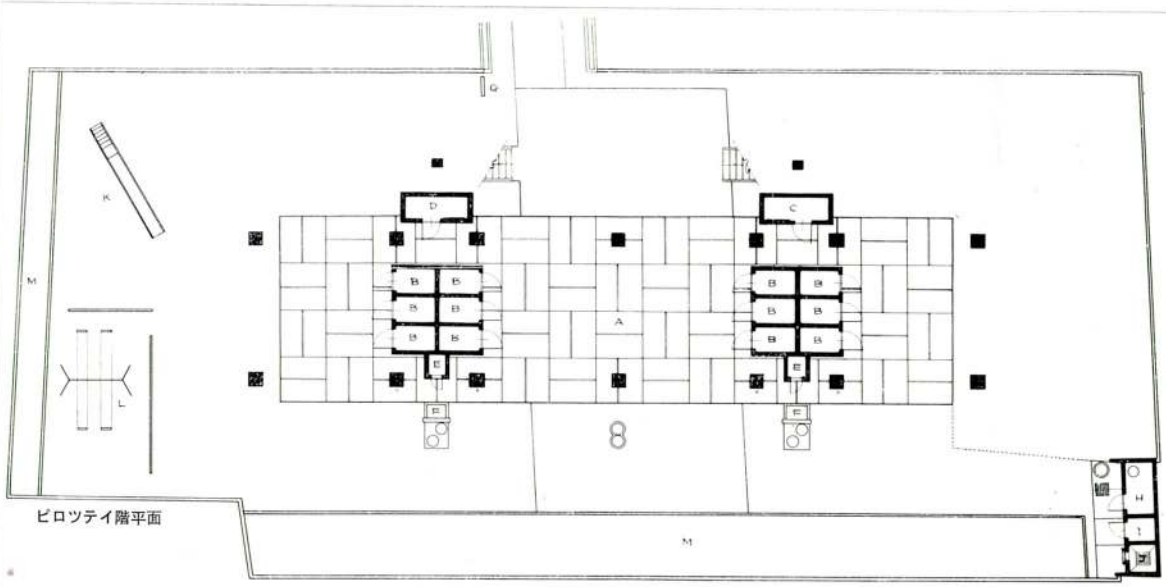
西　面　図



2. **階段室部詳細**。一部プレキャストコンクリートブロック積および赤レンガ積。階段内高炉および白色セメントモルタル掻落。階段床および巾木墨入モルタルコテ押え。手摺スチールペンキ黒色。手摺子ミルキーホワイト。



3. **ピロツテイ部**。各戸用物置が見える。塀コンクリートブロック積。



ピロツテイ階平面

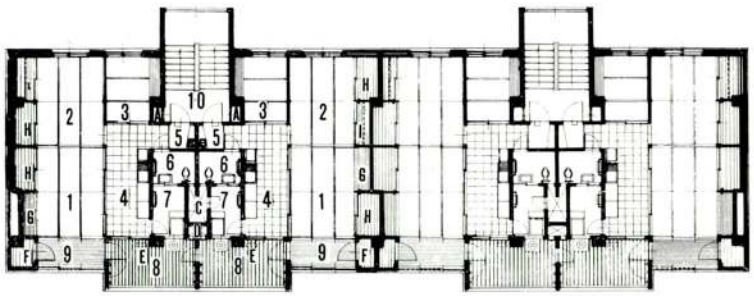
ピロツテイ階平面

A. ピロッティ
B. 物置
C. ポンプ室
D. 共用物置
E. ダスト取出口
F. 足洗場
G. 入居者名板
H. ポンプ室
I. 不燃物捨場
J. 燃焼室
K. スベリ台
L. ブランコ
M. 花壇

基準階平面

1. 南居室
2. 北居室
3. 3帖
4. 居室
5. 玄関
6. 化粧室
7. 浴室
8. バルコニー
9. 縁側
10. 階段室

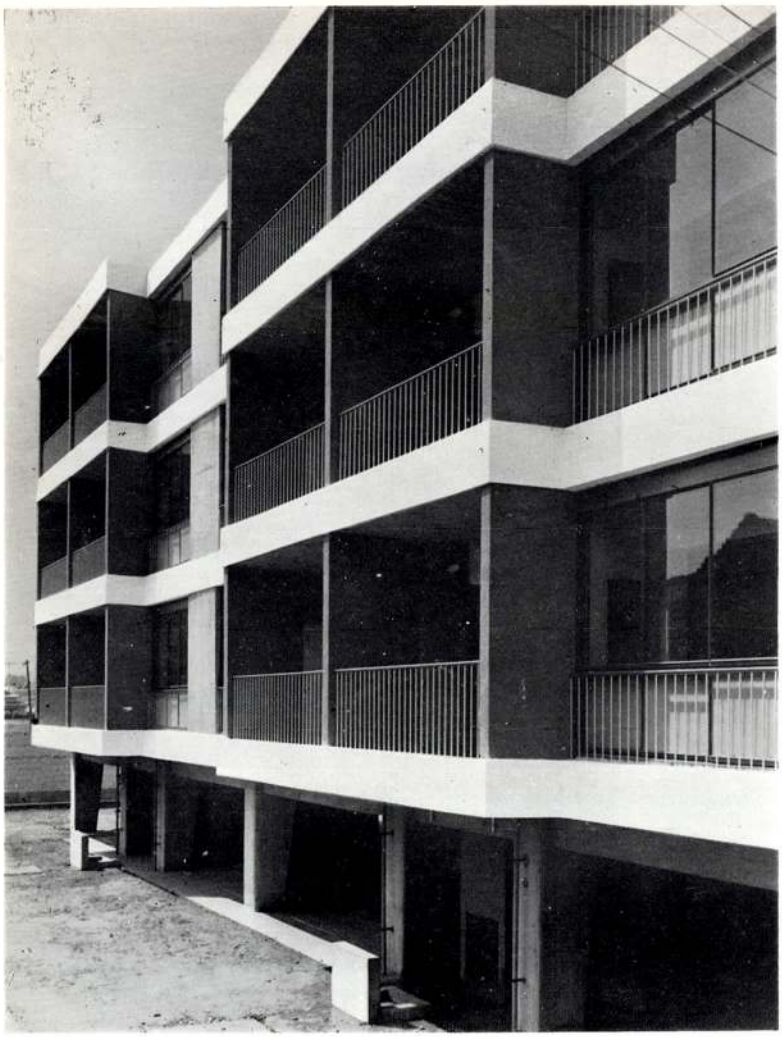
A. メーター室
B. 靴箱
C. パイプスペース
D. ダストシュート
E. 換気ファン入
F. 物干(トコ)
G. 圧押入
H. 服ダンス



基準階平面

大成建設茨木アパート

設計施工　大成建設株式会社大阪支店



4. 南　側　外　観

仕　上

外部　外壁高炉セメントコンクリート打放し各階梁型出張のみ寒水石入りモルタル掻落，階段外部およびバルコニー部壁色モルタル掻落。

内部　天井ベニヤ板筋目地張ペンキ叩き
壁　プラスター塗ペンキ叩き
床　廊下部，モルタル塗の上アスファルト敷木毛板貼。
厨房床　P　タ　イ　ル　貼
浴室　化粧室　バルコニー床，着色ゴーレックス防水
浴槽　大成サンヒート製ガス風呂

外壁　鉄筋コンクリート打放およびコンクリートブロックの2重壁，空気層6cm。

建具　外部スチール，内部木製の2重窓，木製窓は夏季網戸，冬季ガラスまたは障子に框内部だけで取り変える。

5. **ピロツテイ階**。天井色モルタル掻落。床豆砂利洗出，目地白セメントモルタル。各戸用物置レンガ積。ドアー，スチールペンキ赤色。物置ドアーの鍵は各戸入口鍵と共通。

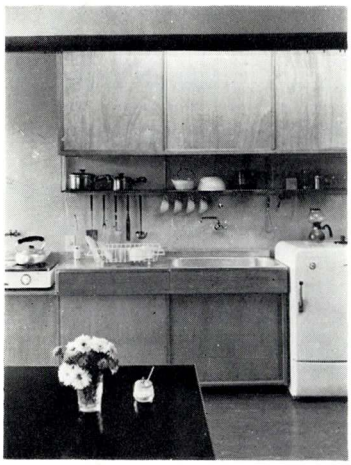


6. **バルコニー**。天井コンクリート打放し。壁面白セメントおよび高炉セメントモルタル掻落。床着色ゴーレックス防水の上すのこ敷。物干コード掛用のフックが見える。ドアの向う側は縁側。



大成建設茨木アパート

設計施工　大成建設株式会社大阪支店



7. 厨房。流し作業台アルミニュームイルミナイト仕上。戸棚脱色ラワンクリヤラッカー仕上。金物真鍮クロームメッキ。



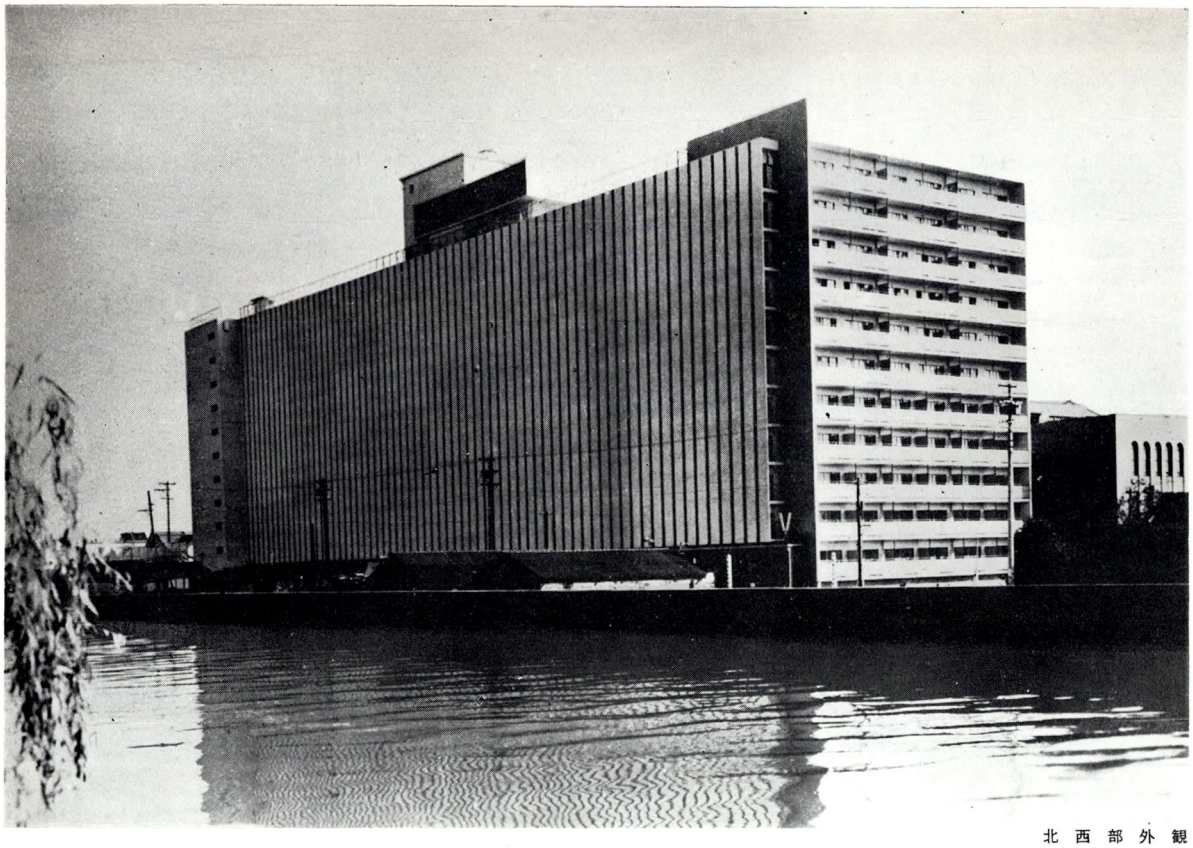
8. 南居室。天井ベニヤ底目地ペンキ叩き。壁プラスターペンキ叩き。障子ビニール紙貼。障子の向うは縁側。

設計者のことば

中村銀之助

人々には各々生活の個性があり，それは年月によって変化する。複数で構成される家族が集って住むのが，共同住宅である。このことは共同住宅設計の際，最初に考慮すべきことである。多種多様である生活状態が不明のまま設計が先行し，かつ長期にわたって使用される不燃建造物においては，各室内は可能なかぎり汎個性的になすべきであり，一設計者個人の個性を前面に押出すことは疑問である。が，一方建物が創造物である以上，設計者の個性の滲み出ることは必要かつ当然のことでもある。この二つの反相した面を，いかに自然に融合させるかということがとくに共同住宅の場合重要点ではなかろうか。

〃住〃が人間生活の中ではいかに分離し得ぬことであるかは自明のとおりであるが，なおかつ，〃人間が住む〃ことを設計者は常に考えねばならぬ。人間が建物の中にいるのではなく，住み得るということである。人間には寸法があり，その寸法を無視したスケール内では住み得ない。また空間に位置せねばならない現実においても，人間は大地をはなれ得るものでない。共同住宅を造る際に設計者が絶対に忘れてはならないのは〃人間が住む〃ということである。



北西部外観

西長堀高層アパート

設計監理：日本住宅公団大阪支所
　　KK大阪建築事務所
施　　工：鹿島建設株式会社
給排水衛生：西原衛生工業所
電気設備：浅海電気株式会社

「西長堀高層アパート」の設計について

（株）大阪建築事務所　西嶋徳太郎

アパートという建物の性質上，間口の割に奥行が浅いので，いわば衝立のような高層建築となるため，東西両翼を附して安定性を高めると同時に，敷地の利用を極力はかり，263の世帯数を収容した。

このアパートには，型式および広さの大小によって9種類のユニットがあり，中小家族用，新婚者用，および独身者用としてそれぞれに適応するよう努めた。

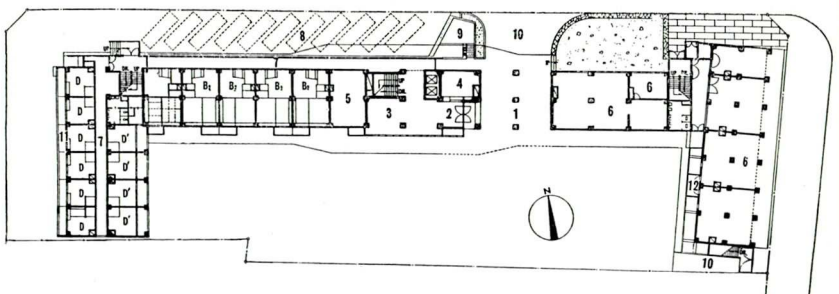
各ユニットの平面計画は，関係者多数の意見を骨子として纒めたものであるが，結果としては平凡であったかも知れないが万人向であったのがむしろよかったようである。

北側の立面計画について

各階共廊下が長く続き，これが10階を構成するので，計画当初，手摺だけのオープン式の廊下として建設費の低減を計ろうとしたが，冬期実際居住する人達が吹きさらしの高層で困る姿を想像すると，コスト低減案を強行する勇気が出なかった。それ故に廊下をカバーするための案をいくつかたて，構造の問題，外観の問題および費用の問題など，詳細な比較検討を重ねた結果，その目的にかなったものとして，西長堀高層アパートの特色ある外観となった。

西長堀高層アパート





1 階 平 面 図

1. 車　寄　2. 玄　関　3. ホ ー ル　4. 管理事務室
5. 電話交換室　6. 貸 店 舗　7. 廊　下　8. 駐 車 場
9. プ ー ル　10. スロープ　11. バルコン　12. ドライエリア

a. 所 在 地　大阪市西区西長堀南通り4丁目103・1の1
（市電・市バス白髪橋下車）

b. 敷地面積　1099.19坪

c. 建物規模
- 地下1階，地上11階，塔屋3階
- 高サ　31.00m　（最高39.54m）
- 戸　数　263戸
- 建築面積　1,390.10m² 420.51坪
- 延 面 積 16,222.03m²4.907.15坪

△住宅と施設の面積（計画床面積による）

単位：坪

	住　宅	貸店舗	貸倉庫	計
専用面積	3,177.36	245.53	127.72	3,550.61
共用部分面　積	1,234.24	59.57	25.26	1,319.07
計	4,411.60	305.10	152.98	4,869.68

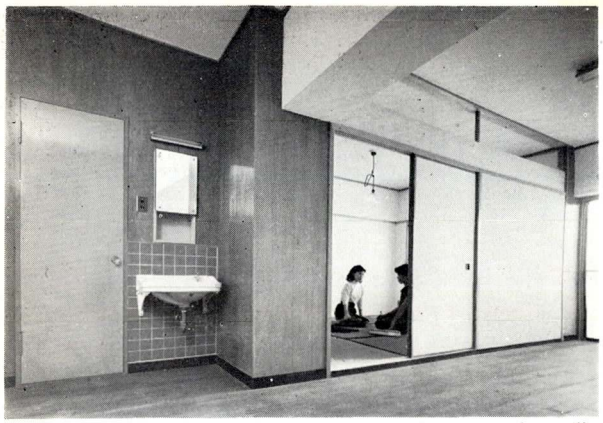
住宅部門　専用面積/延面積＝74.29%

d. 構　造　・主体　鉄筋コンクリート造
・基礎　コンクリート杭打24m（12m2本継）

e. 工期および主要資材
着　工　昭和32年6月1日　竣功　昭和33年11月15日
セメント　4,000トン
鉄　筋　1,210トン
木　材　1,219石

f. 外　装　モルタル塗刷毛引の上ソリジットスタイン吹付
建　具　鋼製，オイルペイント塗り
屋　上　アスファルト防水の上，シンダーコンクリート打，防水モルタル塗り。





A2 型



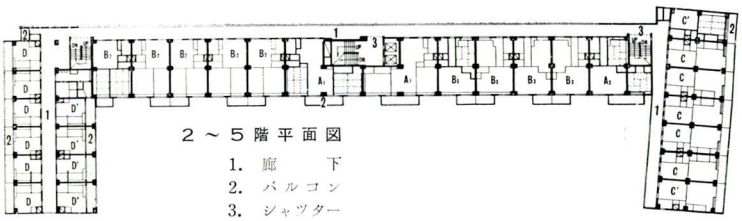
A1 型



A2 型

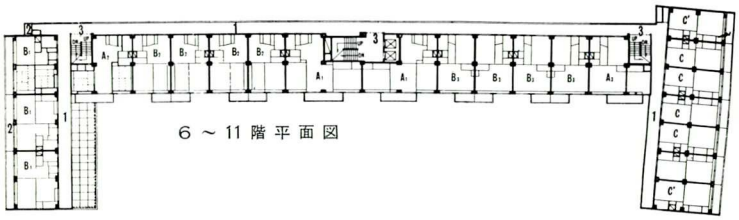


A2 型

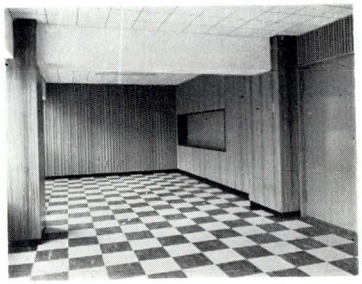


2 ～ 5 階 平 面 図

1. 廊　　下
2. バ ル コ ン
3. シャッター

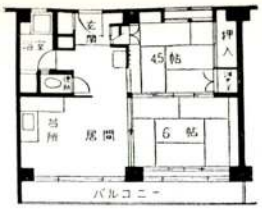


6 ～ 11 階 平 面 図



談 話 室

型別	専 用 面 積	一戸当計画床面積	戸　数	計	内　　容
A1	20.73坪	28.78坪	18戸	518.04坪	6帖・6帖・居間(板の間)・ダイニングキチン・浴室・便所
A2	18.28坪	25.38坪	6戸	152.28坪	6帖・4.5帖・居間(板の間)・ダイニングキチン・浴室・便所
A3	18.31坪	25.42坪	10戸	254.20坪	6帖・4.5帖・リビングキチン・浴室・便所
B1	16.56坪	22.99坪	18戸	413.82坪	6帖・4.5帖・ダイニングキチン・浴室・便所
B2	13.06坪	18.13坪	50戸	906.50坪	6帖・4帖・ダイニングキチン・浴室・便所
B3	13.06坪	18.13坪	41戸	743.33坪	6帖・リビングキチン・浴室・便所
C	10.42坪	14.47坪	70戸	1,012.90坪	6帖・ダイニングキチン・浴室・便所
D	5.75坪	7.98坪	30戸	239.70坪	居間(板の間)・流し・ベッドつき } 浴室・便所は共用各階にあり
D′	6.15坪	8.54坪	20戸	170.80坪	居間(板の間)・流し・ベッドつき }
計			263戸	4,411.57坪	



B1 型



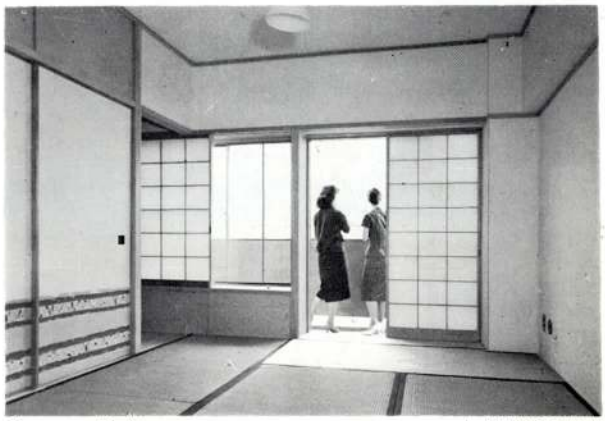
B 型寝室↑

↓B1型台所



B 型





C 型↑

↓D型単身者用

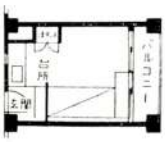
C 型



西長堀高層アパート

設計監理：日本住宅公団大阪支所
KK大阪建築事務所
施　工：鹿島建設株式会社

D 型





大阪市住宅協会

法円坂団地高層共同住宅

工事委託	大阪市建築局住宅建設課
設計者	株式会社 東畑建築事務所
施工	鉄道建設興業株式会社大阪支店
	電気：江東電気工業株式会社
	給排水衛生：保坂工業株式会社
	瓦斯：大阪瓦斯株式会社
	エレベータ：東洋オーチスエレベータKK



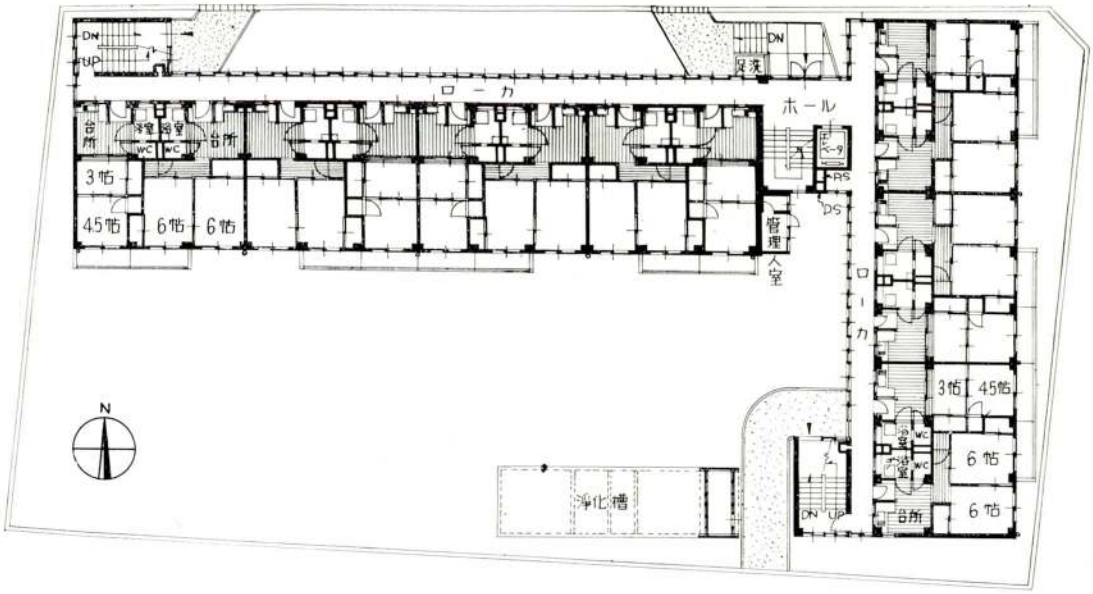
1

所在地	大阪市東区法円坂町6－13	
敷地面積		1587m²05
建築面積	地階	87m²00
	1階	628m²82
	2階～8階各階	624m²00
	R1階	55m²80
	R2階	22m²80
延面積		5162m²42
構造	鉄筋コンクリート造	
規模	地上8階 1部地下1階	
高さ	パラペット高23m35 最高29m80	
工期	昭和32年8月5日着工	
	昭和33年6月20日竣工	

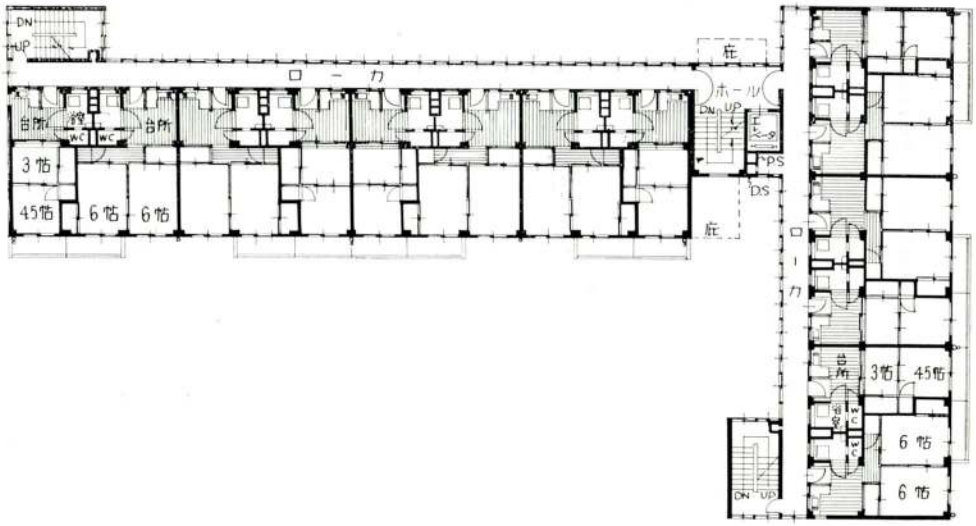
2



1. 全景・航空写真
（読売写真部提供）
2. 正面・北面外観
（都計道路側）

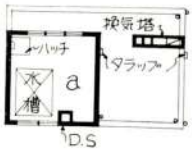


1 階 平 面 図

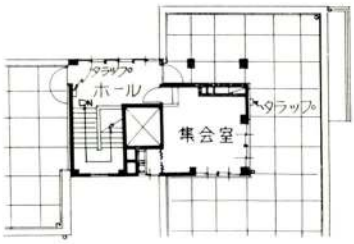


法 円 坂 団 地 高 層 共 同 住 宅 平 面 図　1:400

2 ～ 8 階 平 面 図



a:エレベータ機械室



屋 階 平 面 図



地 階 平 面 図

大阪市住宅協会
法円坂団地高層共同住宅



3



4

3. 外観詳細背面（南面）
4. 1階玄関ホール
床：モルタル塗目地切
腰：モルタルスプレツドサテン
壁：モルタルソリジツトスタイン吹付
天井：吸音プラスターボードスプレツドサテン塗
5. 各階台所・玄関
台所 床：アロンフロアリング貼
腰壁：モルタル塗スプレッドサテン
天井：モルタル塗プラスター吹付
6. 各階和室

5



設計者のことば

KK東畑建築事務所 長谷川元耶

設計の当初，すでに市当局によって高層アパートとしての計画の大要はほぼ決定されていたので，われわれとしてはこのやや敷地に対して過大と思われる要求を充たすのに苦心した。結果は北および東側の道路に面する側も，南に隣接する既存のアパートとの間隔も，全く余裕のない窮屈な配置となった。

計画の原則として，構造体，平面諸機能および設備配管などに一貫した秩序を与えることにより，一つの有機的な空間を形成するようとくに留意した。

全体および細部にわたり，簡明，統一を計り，いわゆるデラックスアパートはねらわず，工費を最低限度に抑えるべく努力した。

設計各部の点では，まづ廊下の窓は場所柄風当りが相当強いので全部にサッシを入れることになったが，工費の点で一部を省くことも考えられ，結局横長連窓のデザインとなった。また市の案ではバルコニーはなかったが，居住性の点でぜひ必要と考え，最少限であるが各戸に配置した。

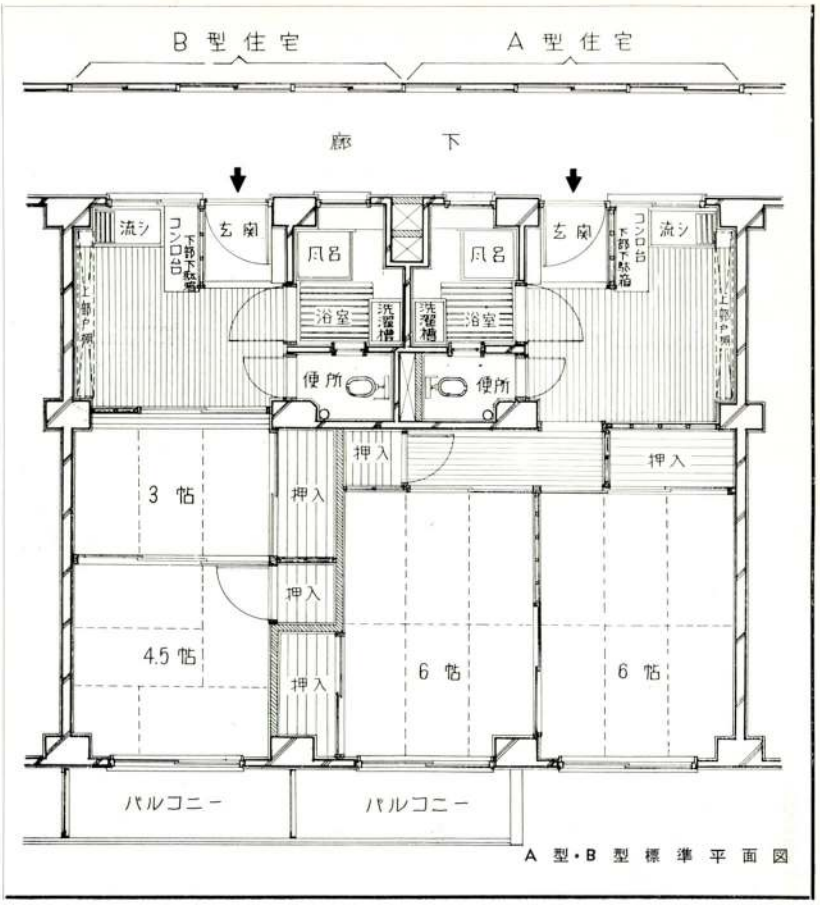
フロのガス排気，便所換気，手摺などについては設計に万全を期したが，まだ不充分の点があったのではないかと思える。その他一般に調査研究の期間と手段がともに一層与えられることを望みたい。

構造的には，地盤条件がよかったことも幸いしてさして問題はなかったが，とくに下層階において巨大な柱や梁が現われて目障りとならぬよう，柱配置を普通よりかなり小スパンにすることを試みた。結果は1階柱で40×60cm，2階床梁30×65cm程度の断面に納めることができた。

最後に大阪市の増井敏克氏ならびに竹田隆次氏から設計計画の面で，少なからぬ御教示を戴いたことを附記して感謝の意を表します。

大阪市住宅協会

法円坂団地高層共同住宅



A 型・B 型 標 準 平 面 図

施 工 者 の こ と ば

大阪の高台地北方に，偉大なる作品，大阪城を眺める法円坂の一角に，昨年7月関西初の試みとして大阪市内をまた遠く生駒山六甲山を一望できるマンモスアパートが出現した。これが法円坂住宅であります。

この住宅の施工に当っては，中層アパートと格別変ったことはありませんが，外部廊下窓，階段室窓は一貫した連窓となり，ベランダ手摺との横の線の設計上の苦心を，いかにして表現させるか最も注意しました。それも外部吹付の色，連窓，手摺などの色彩が非常によくマッチしたので快心のできと思います。

アパートという性格上，いかにして入居者のご満足が得られるかということを常に念頭において，細心の注意を係員に徹底いたしましたので，幸い曲りなりにも各位のご満足を得られましたのでホットいたしました。

また散在する中層アパートより，1ケ所にまとまった高層アパートの方が工事は能率的であるし，広大な敷地も必要としませんので，今後市街地には高層アパートの出現を望んでやみません。今あらためて，当地の作品を味いながら，工事中の市当局ならびに設計事務所のご理解ある御高配，また現場係員の汗と埃にまみれ，その撓まざる努力に，そして各業者の方々のご協力に対しては，心から感謝いたします。

（鉄道建設興業株式会社　松村　忠雄）

6



飯　　場

皇居外濠の災害復旧工事を報ずる週刊朝日のグラビヤに〝飯場，皇居に入る〟という題がつけられている。しかし，内容の写真は工事に従事する労務者の宿舎が皇居内につくられたことを写したものでなく，単に土建労務者の皇居への出入り風景を伝えているものなので，この場合，〝飯場〟という言葉は建物ではなくて，その中に居住する人間，いわば〝飯場族〟を意味していることが判る。由来飯場すなわち土建労務者のための宿舎は仮設という理由もあって極めて粗末なものにされ，居住者の人間性も無視されがちにすごされてきた。ひいては居住者の知的水準も低いところに釘づけ状態となり，〝飯場〟という言葉は人間そのものをも含めての，土建労務者の貧しさのシンボルとなってしまったのである。ここに，センセーショナルを狙うジャーナリズムの感覚が，皇居という高貴に対し，飯場の卑賤を対比させる当然の結果が生まれてくる。で，建設業界の真の向上は，飯場という言葉が追放されてしまったときに始ると考えるのであるが，どんなものであろうか。　　(TH)

戯　　画　　考

昨年の中国敦煌壁画模写展はもともと仏教芸術の紹介を主としたものであったが，一面北魏唐宋の時代風俗の考証に大きな役割を果した。わが国の古代文献は記紀などもおおむね少数貴族の活動を伝えるが，多数の庶民生活について知りうるものがない。先年発見された法隆寺金堂の天井板の格子裏の，また唐招提寺梵天帝釈天像台座内側の戯画は，おそらく当時の建築仏像関係の工匠がつれづれに描きすてたものと思われるが，筆致巧みであり，また民俗の一端をうかがいえて興味が深い。古建築物への現代人のあらわな落書にはひんしゅくするものであるが，前記薬提二寺のごときほほえましくもまた賛嘆させらるるものがある。しかもあの時代の工匠たちは，ゆかしくも秘めた場所にこの芸術的でさえあるものをのこしているのである。千年のために当代第一流人にこのことあらんことをひそかに考えるのはふらちというものであろうか。　　(YK)



地下水使用が制限される

大阪市で（多分この４月）地盤沈下防止条例が出るとクーリングタワー屋が繁昌する。

大阪市の地盤沈下は大問題であって，それは冷房用水を制限するより外に道はないと断定された。この20年間に，ひどい所は2m，都心近くでも16cmの沈下がある。もちろん工業用水の切換えも必要だけれども，事務所ビル・百貨店・劇場・料理屋・ホテル・喫茶店からサテはパチンコ屋まで，学校，住宅以外は冷房なしでは明けやらぬ世の中で，18°Cという折角の熱の捨て所をシャトアウトしようというのである。既往にさかのぼって地下水使用を禁止しないと実績はあがらないが，条例はそこまで手は出ない。そこで「良識にまつ」ことになる。

設備屋さんは簡単にクーリングタワーで解決がつくが何とかもっと建築主のためになる工夫はないものか？

地学の大家に言わすとまた別である。

「地盤沈下は重量物が乗ればなおさら，自然のセットポイントまで必ず進むものだ」と……。（その意味で今度のは防止条例でなく緩和条例か？）見解の相違でなく，目標のずれである。

そうなると冷房屋の分野でなく，建築屋，基礎屋に問題がうつりそうに思えるが如何？　　(TR)

芸　　術

建築家は，こころをこめて部屋を作るけれども，みずからは，そこから締め出される。

——王宮の広間・寺院の内陣・富者の邸宅——

彼の作品は，鳥がたまごからかえって巣を見捨てるように彼を見捨てる。嫁入り仕度をしてやった娘のように彼と縁が切れてしまう。これでは，芸術が芸術家から遠ざかるのは止むをえまい。——

だが，芸術が，ただ公共のもの・万人のもの・したがってまた芸術家自身のもののみにたずさわることを使命としていた時代には，芸術はどんなにみずからを推し進めえたことだろう。

ゲーテの親和力，オッティリエの日記より抄。

註：前段，よろめきに似てあまりに十九世紀的感慨
これをひっくり返して積極的によむと創造のためになる。
後段，さてこそ，そののぞみはいまからである。　　(TI)

香里ニュータウンの紹介

日本住宅公団大阪支所

諫早信夫

内容

緒　言
1. 基本計画
2. 土地区画整理事業
3. 造成工事
4. 宅地分譲
5. センター計画
6. 公団住宅計画
7. 公団住宅管理

緒　　言

日本住宅公団が大阪府枚方（ひらかた）市に建設中の香里住宅都市は，面積46万坪，住宅約5,000戸（内公団住宅約3,400戸），人口約22,000人の計画で，その規模の大きさ，施設の完備，環境のよい点で，東洋一はもちろん，世界的にもA級のものといわれている。宅地開発は昭和31年に着工し，昭和35年に完成する予定であるが昭和34年1月現在にて，敷地造成工事は工程の90％を終り，公団住宅は全計画3,400戸の中，完成1,109戸，建設中1,430戸，昭和34年度以降建設予定861戸である。すでに4,000人が入居し，幹線道路，公園，小学校，市民病院マーケット，管理事務所等も完成し，最寄り私鉄三駅との間にはバスが運行し，住宅都市の全容がクローズ・アップしてきた。住宅および都市問題に興味を持つ人々の視察も日増しに多くなり，新聞，放送によりたびたび紹介され，わが国の将来の住宅および都市のあり方のモデルケースとして注目のまととなってきた。

本文では，今後ますます発達させねばならない，この種の大規模宅地開発事業の実務の参考に資するために，理論や意見よりも，実務の実際と苦心について，中間的報告をまとめたものである。さらに詳細にして精確な報告は本事業の完成後に待つこととする。

本事業に投下される公団資金の概算は44億～45億円であってその内訳は下記のとおりである。

敷　地　費	1.3億円
造　成　費	7.3
水道施設費	1.7
公団住宅建設費（1戸95万円と概算）	32.3
賃貸施設建設費（マーケット・病院・管理棟等）	0.4
分譲施設建設費（小学校2校分）	1.3
計	44.3

公企業体としての公団は，上記の投下資金を，次のようにして回収する。敷地費および造成費は造成宅地の分譲により回収する。分譲の方式には即金分譲と割賦分譲の2種があり，割賦分譲の場合は，譲渡価格の3割を一時金とし，残金は年利6分5厘の利子を附し，3カ年元金均等の割賦により徴収する。

水道施設費は枚方市に譲渡し，3年据置後，利率4分5厘で25年元利均等償還とする。

公団住宅の建設費は家賃の原価に含めて利率は4分1厘で，耐火構造は70年，簡易耐火構造は45年で，元利均等償還される。公団賃貸施設は，店舗等の営利施設は，利率は8分，10年元利均等償還，診療所等の収益を伴う公共施設は利率6分5厘，30年元利均等償還，市役所出張所等の収益を伴わない公共施設は利率4分1厘，45年元利均等償還とする。

公団分譲施設（小学校）は3年分譲とし，その間は利子6分5厘で賃貸する。

本事業遂行の公団組織ならびに事務分担は下記のとおりである。

大阪支所
- 総務部　……契約
- 計画部　……建築計画
- 管理部　……公団住宅及施設の募集並管理
  - 香理管理事務所
- 宅地部　……宅地開発及分譲
  - 香里宅地開発事務所
- 建築部　……公団住宅及施設の設計並工事監理
  - 香里工事区

本事業遂行上特別に苦心したのは次の諸点である。

1. 電気・ガス・水道・排水・道路等の公共ならびに公益施設の団地外の部分の建設について，各関係公共団体・会社と交渉を重ね，最も少い負担ですむように協力してもらったこと。
2. 自然環境の維持と活用につとめたこと。美しい森や池は公園として保存し，小川は汚水を入れないで清い流れとし，団地内の点景として活かした。20米幹線道路から電柱，電線をなくすために，電力会社，電々公社と数次の会合を持った結果，裏通りに配線することとし，幹線道路横断部は地下ケーブルを用いることとした。
3. 丘陵地開発に伴う，切取，盛土面の保護については，京大農学部関口博士に研究委託して，急速緑化法の試験を行っている。

今後宅地開発終了後の管理上の最大問題は，公団が直接使用しない部分，則ち民間に土地を分譲した区域の環境保全の問題である。土地が細分化され，見苦しいバラック住宅や店舗が建たないか。住宅地にふさわしくない業種の店ができないか。あくどい，見苦しい広告がはびこらないか等である。これらの対策としては，地域地区の指定，建築協定，譲渡契約の条件等が考えられるが，最も強調しなければならないのは，この地域の住民が，自主的に申合せて環境の維持向上に努力することであろう。住宅公団としては，幹線道路に沿った部分は，大部分を公団住宅用として使用し，環境維持の中核としている。

本文の執筆については宅地関係　島田親二，センター施設　大久保昌一，建築　清水一造，管理　斉藤亥之助が担当し，諫早信夫が全般のとりまとめをした。

日本住宅公団

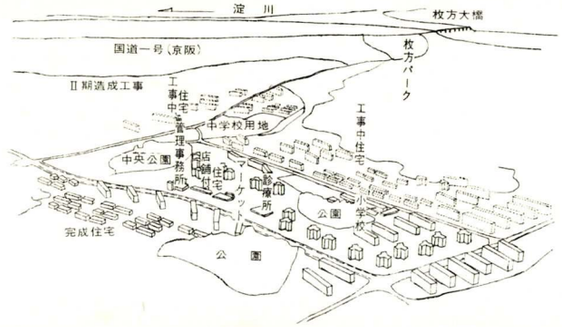
香里団地計画圖

縮尺 1：7500

0 50 100m



香里ニュータウン

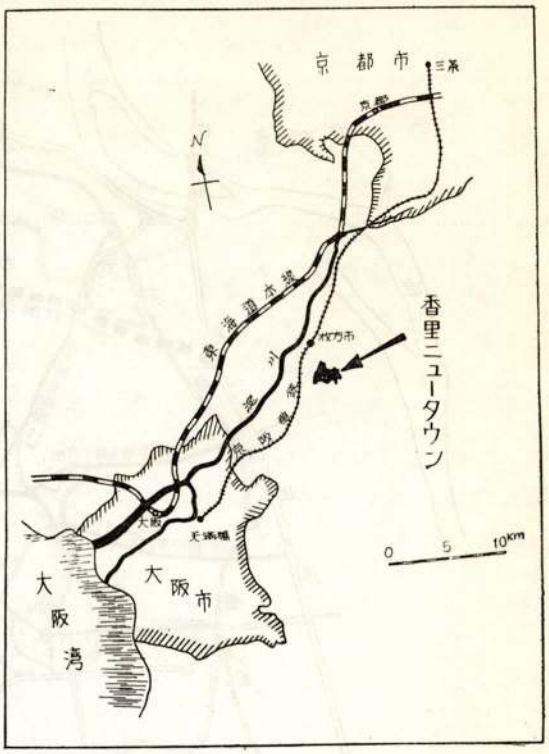

淀川
枚方大橋
国道一号（京阪）
枚方パーク
Ⅱ期造成工事
工事中住宅
中学校用地
工事中住宅
中央公園
管理事務所
店舗付住宅
マーケット
駐車場所
小学校
公園
完成住宅
公園

1. 基　　本　　計　　画

（1）土地の現況

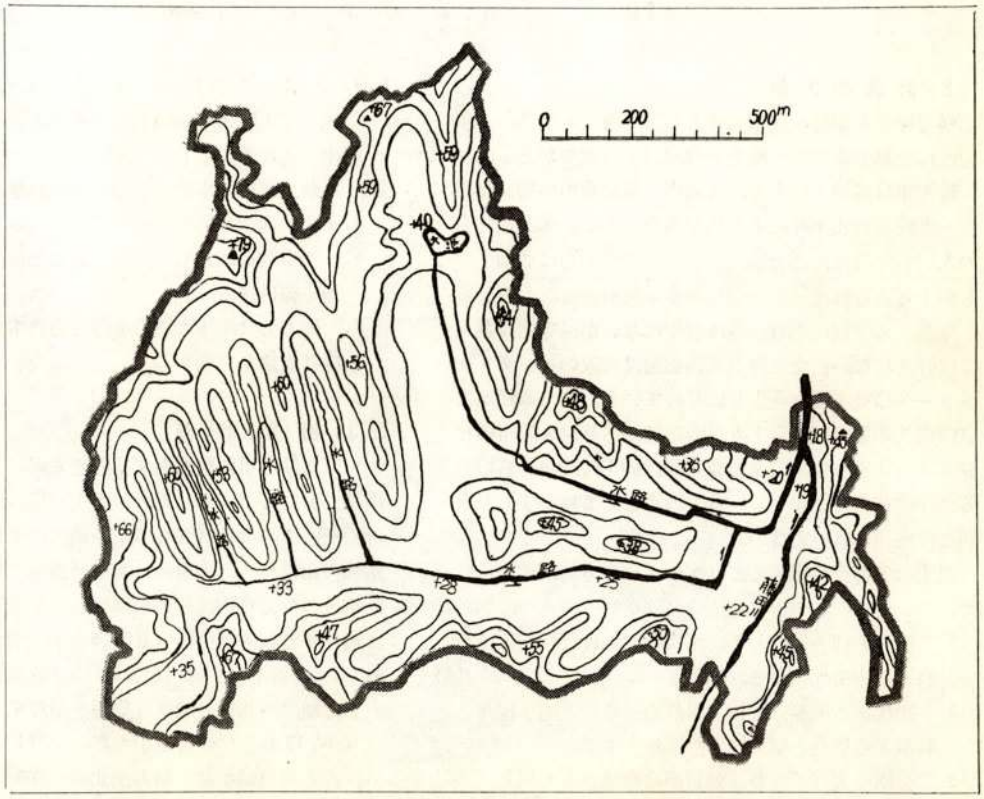
本地区は大阪，京都両市の中間，大阪府枚方市に属し同市域の西南部に位する元東京第二陸軍造兵廠香里製作所の敷地で，南は寝屋川市の香里住宅地に接し，京阪電鉄の香里駅，枚方公園駅，枚方市駅の各駅から1.5粁～2.0粁の距離にある面積151,165ヘクタール（457,271坪）の広大な地域である。標高は30米～80米で，四周は丘陵に囲まれた小盆地を形成，西部は八ツ手状の丘陵が走り，100米～150米の間隔に谷がある皺の多い複雑な地形で，また東部は中央に東西に走る丘陵地があるほか，概ね平坦地である。地区の70%は松林で，終戦後10年間に丈余におよぶ雑木，雑草に蔽われ，自然林の状態で大蔵省の管理下で保存されていた。地質は第三紀末より洪積期にかけて海底に堆積した砂礫，砂，粘土で，谷間の低地はこれ等の土砂が雨水により運搬堆積された沖積層があり，ところどころに湿地を形成している。

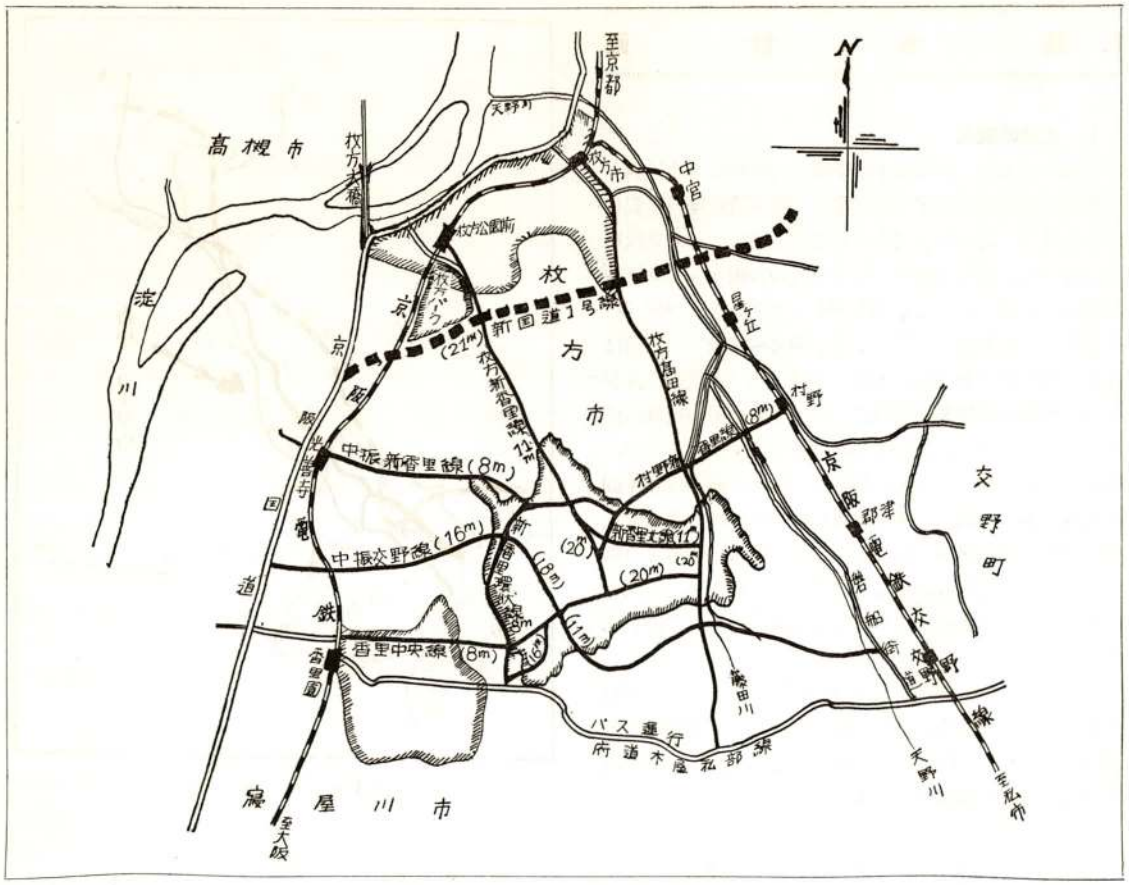
眺望は良好で，北は愛宕山の遙かに丹後宮津，近江富士若桜の連山を望み，東は交野連山を通して高野山，笠置山，西は茨木連山より六甲山脈，南は生駒山，飯盛山を望む，風光明媚な土地である。



第1図　位　置　図

第2図　造　成　前　地　勢　図





第3図　都　市　計　画　街　路　図　　1:50000

(2) 計画の方針

46万坪の大団地を住宅都市として建設する場合，まず地区の性格および需要層を充分検討する必要がある。

枚方市は従前人口7万，大阪市，京都市の中間に位置し，大阪市東北10Kにある衛星都市である。本団地住宅の入居希望者は大部分は大阪市，一部京都市に通勤するものと考えられた。しかしながら京阪沿線は，大阪から「鬼門」の方向にあり，昔ほどではないが保守的商業人には好まれない。また終点天満橋駅は大阪のビジネスセンターへの徒歩圏から少しはなれている。また本団地は京阪電鉄の最寄駅から1.5粁の距離にあり，大阪市のビジネスセンターまでの全所要時間は約1時間かかるので郊外住宅都市の発達している大阪市としては必ずしも有利な住宅地とはいえない。

以上の条件を克服するには次のような方針が考えられた。

1. 区画整理を施行して，都市計画的に近代的機能を有する市街地とする。
2. 起伏ある天与の景観と自然樹林を可及的に保存し特徴ある風格と魅力に富む団地とする。
3. 公園を大きくとり，急斜面は緑地として残す。
4. 団地内に「バスセンター」を設け，通勤バスを拡充して大阪市への通勤改善を計る。(片町線の戦時中引込線を復活して，京阪京橋駅に直結する案があるが，諸種の事情で早急の実現が難しい)
5. 公共施設を完備する。
6. 工事費を最大限に，有効適切に行使して廉価な土地を提供する。
7. 地方公共団体に協力を得て公共事業を推進して地区外道路を完備する。

(3) 街路計画

京阪電鉄香里園駅に通ずる府道木屋私部線より地区西南端において分岐し，地区の中央を東西に走る枚方都市計画新香里中央線（Ⅱ1，2）を地区内主要幹線とし，同路線の東端終点，中央部，および西部より分岐して，京阪電鉄の枚方市駅，枚方公園駅および香里園駅にそれぞれ連絡する枚方高田線（Ⅱ3，5）枚方新香里線（Ⅱ3，6）および香里中央線（(1)15）の3路線を幹線とする。

また地区西北部の地区界周辺を循環する新香里環状線（(1)13）と，新香里中央線と平行して，丘陵部を挟み，枚方高田線を結ぶ新香里北線（Ⅱ3，7）とがある。

このほか前記の系統より分岐し，京阪電鉄の光善寺駅に通ずる中振新香里線（(1)14）村野駅に通ずる村野新香里線（(1) 12）等がある。

これらの街路は地区内については，すべて都市計画決定に準拠して築造するが，村野新香里線については，地区内部分はとくにその幅員を11米として築造する。

以上の都市計画街路を基幹として，幅員8米の地区内幹線街路を配置し住区のまとまりをつけ，主として住区内の交通に備えることとする。

区画街路は6米とし，都市計画街路および幹線街路を根幹として配置する。丘陵部において地形的に標準によれないもの，または利用度の少い街路についてはとくに幅員4米とする。

これら街路の線形は地形および地物に順応させることとし，単調を避けるため適当に曲線を挿入し景観の保存を図った。

（4）住区と公共施設

幅員20米の幹線街路が中央で交わる3叉点は，この団地のCivic Centerになる。

ここに市役所，警察，消防の出張所，公民館，図書館郵便局，銀行その他のサービス機関，スーパーマーケット，バスセンター等を設置する。地区中央部で東西に2分して近隣住区とし，住区は数個の近隣分区に区分される。両住区の中間，地区中心附近に中学校，中央公園，病院を，また各分区ごとに日用品店舗，幼稚園を配す。小学校は既設1校を拡張，さらに2校を新設し，通学距離は1粁以内とした。なお人口22,000人と想定すれば児童数は約1,600人，中学生は700～800人程度であるから，地区外よりの通学者を若干含めても充分収容能力はある。

（5）公　園，緑　地

公園は地区面積の7.0％を確保することとし，近隣公園2カ所（14,100坪3.1％）小公園9カ所（18,000坪3.9％）を設置した。近隣公園は中央公園として相応しい施設をするほか，地区西南部丘陵の樹林を保存し自然の公園とする。小公園は近隣分区単位とし，誘致距離200mを標準として配置し，児童公園として施設を行うが，一部自然の風致を存置するため苑路をつけるに止める。その他風致上存置したい池と，利用価値の極めて低い急斜面（9,400坪2.1％）を緑地とする。

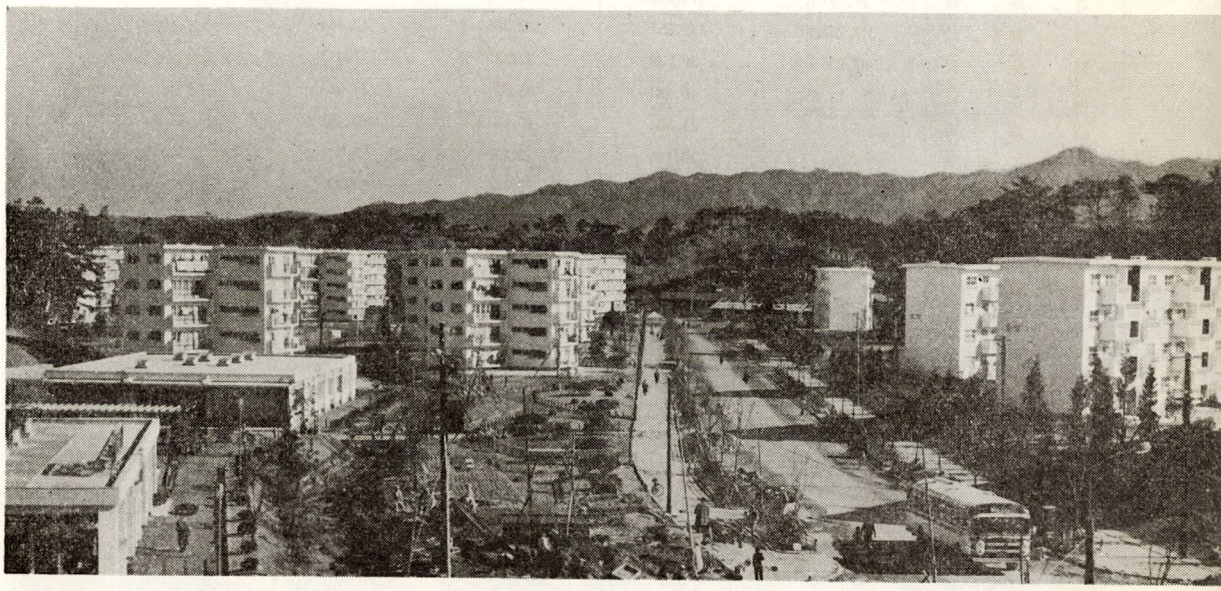
（6）宅地利用計画と人口区分

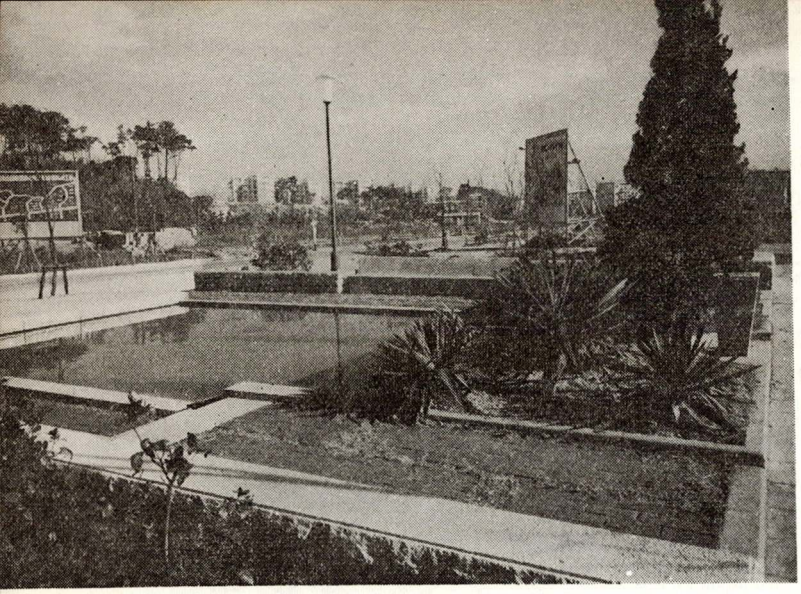
46万坪の内道路，公園，緑地を差引き斜面地も含めて利用面積は34万坪前後，種々検討の結果，人口は5,000戸22,000人，1ヘクタール約140人が適当と考えられる。（表1—1参照）

表1－1　宅地利用計画と人口区分

利用区分	宅地面積	予定戸数	想定人口	公共施設用地の内訳	
	坪	戸	人		
公共建物敷地	41,000	—	—	小学校3	20,000坪
				中学校1	7,900〃
公団住宅	134,200	3,400	14,800	幼稚園6	3,300〃
同上宅地分譲	123,200	1,200	5,200	官公署等（市役所支所，集会所，病院，消防署，郵便局，警察派出所等）	5,000坪
商店街バスセンター公務員宿舎用地等	42,730	400	2,000	上水道用地	2,800〃
合計	341,130	5,000	22,000	汚水処理場	2,000〃

新香里中央線道路，西より東を望んだ風景。左手前はマーケット，診察所等。道路の仮設電柱は工事中だけのもの。





センター地帯プールより施設予定地をのぞむ

(7) 開発計画

公団施行の区画整理事業とし，工区界は施行年度を考慮して2工区に分ける。第1工区は第1期事業とし第2工区は第2期事業として施行する。さらに建築計画，分譲計画完了次第，公団単独整地費により計画に合せて仕上工事を施工する。

事業費年度割は**表1—2**のとおりである。

表 1 - 2

○ 事業費及び年度割（単位 1,000円）

区分	金額	年度制				摘要
		31年度	32年度	33年度	34年度	
第一工区	395,565	— 90,842	(17,868) 177,379	(54,083) 111,539	(15,805) 15,805	(　)は宅地整地，汚水，瓦斯，を分けた数を示す。
第二工区	333,642	— 34,481	(11,567) 59,259	(8,461) 175,837	(23,302) 64,065	
計	729,207	125,323	235,638	303,181	64,065	

○ 事業費内訳

区分	事業量	金額	工区別		摘要
			第一工区	第二工区	
調査設計費	457,271坪	4,273	3,373	900	
換地費	457,271坪	5,487	1,270	4,217	
補償費		4,893	172	4,721	
工費		389,288	217,654	171,554	
道路費	28,391米	119,395	59,399	59,996	
整地費	341,236坪	149,351	77,266	72,085	
舗装費	37,956平米	39,730	32,385	7,345	
排水費	汚水管 13,657米 水路 3,203米	49,444	35,821	13,623	
公園費		21,094	10,633	10,461	
附帯工事費		10,194	2,150	8,044	
水道費		175,680	75,760	99,920	
分担金		17,300	8,300	9,000	
工事雑費		1,280	1,280		
小計		598,121	307,809	290,312	
事務費					公団施行により事務費を除いた
計		598,121	307,809	290,312	
宅地整地費		56,886	47,856	9,030	
汚水処理場費		31,200	19,400	11,800	
瓦斯施設費		43,000	20,500	22,500	
計		131,086	87,756	43,330	
合計		729,207	395,565	333,642	

2. 土地区画整理事業

土地区画整理事業とは，都市計画区域内の土地について健全な市街地の造成を図り，もって公共の福祉の増進に資することを目的として，公共施設の整備改善および宅地利用の増進を図るため，土地区画整理法に基いて，土地の区画，形質の変更および公共施設（道路，公園，広場，河川，等）の新設，または変更する事業である。

公団は，従来行われてきた団地経営と異り，この大団地の造成を最も健全なるものにするために，土地区画整理事業を施行した。

（1）事業決定の経過

（イ）都市計画事業土地区画整理区域の決定……昭和31年4月9日（建設省告示第626号）

（ロ）事業計画施行規程の作成……昭和31年4月

（ハ）地方公共団体の長の意見書受理……昭和31年4月～昭和31年5月

（ニ）認可申請の提出……昭和31年6月7日

（ホ）利害関係者に縦覧期間……昭和31年6月20日～昭和31年7月3日

（ヘ）事業計画，施行規程の認可……昭和31年7月9日

（ト）認可告示……昭和31年7月12日

（チ）審議会委員，選挙期日の公告…昭和31年7月22日

（リ）権利の申告受理期間……昭和31年7月22日～昭和31年8月10日

（ヌ）選挙人名簿の作成……昭和31年8月11日

（ル）選挙人名簿の縦覧期間……昭和31年8月11日～8月24日

（オ）選挙すべき委員数の公告および立候補の受付……昭和31年8月30日

（ワ）投票を行わない旨の公告……昭和31年9月13日

（カ）当選人氏名住所の公告……昭和31年9月20日

以上事業計画の認可，ならびに審議会選挙を93日の日程をもって完了した。

（2）換地方針

施行区域は大蔵省管理地域であった関係上，権利者は極少で，民有地が一筆（約1,700坪）国有地（税務講習所用地，旧宿舎，公務員宿舎用地，小学校用地）が約72,000坪，公団所有地（国有地の出資）が約350,000坪だけで，所有権者3名，借地権者1名，計4名である。したがって審議会は，国が審議に出席できないので除き，委員の定数基準に達しないため，施行令第26条の投票を行わない旨の公告をして，権利者3名（公団，枚方市役所，丸福鉄工所）と学識経験者2名，計5名をもって構成した。

換地の評価は建設省指示の路線価方式を採用し，街路係数，接近係数，宅地係数を設けて，整理前後ともこれらの指数を適用して定めた。換地は現地換地を原則とし民有地および，国有地各種別ごとにまとめて指定し，また公団換地，保留地を決定する。ただし保留地は公団法により，法第103条第4項の換地処分の公告のあった日の翌日において，公団が取得することになる。なお詳細については**表2－1**および**表2－2**を参照されたい。

（4）町名地番の制定

一般に従前の地番区域（字地番）は大字を単位として形成されているが，その形状は不規則で複雑な地番でできている。ここに大規模な造成が施行され，公共施設の整備改善，土地の区画，形質の変更が行われ，土地の交換分合がされた後においては，従前地の形態は完全に破壊されて，地番区域は数ブロックに分割し，境界線は不自然なところに残り，地番整理登記は不可能な状態に陥ることになる。土地区画整理事業を施行する際，その効果を完うするため整地後の市街地に合致するよう新しく，町名，地番を制定して系統的なものにする必要がある。

本地区は従前2千数百筆の民有地を陸軍省が一括売収して，国有無番地とし，その後，水道は改廃され，境界線も不明で，所有権の移転登記もできない状態で放任されていた。

したがって大蔵省が公団に出資する際，やむなく登記簿に残存していた従前の境界地番を整理して譲渡されたもので，大字は5カ所，地番は111筆である。なお整理後，町の区域は下図のとおり，10区画とし，名称を「香里ケ丘」と冠し，1丁目より10丁目とする予定である。町名地番を新設または変更する場合2種類の法律がある。

（イ）地方自治法第260条11項の場合。市町村長が当該市町村の議会の議決を経てこれを定め，都道府県知事に届け出る。

（ロ）地方自治法施行令第179条1項の場合。土地区画整理施行区域内の場内は都道府県知事が，関係市町村の議会に諮わてこれを定める。以上であるが，当地区は後者で行う予定であるが，換地関係は，都市計画課，町名地番関係は，地方課とおのおの所轄が別であるから，換地処分の公告の日の翌日に，換地と地番が同時に発効できるように，充分事前調整に努めるべきである。

第4図　枚方都市計画　香里土地区画整理地区町界町名変更案図

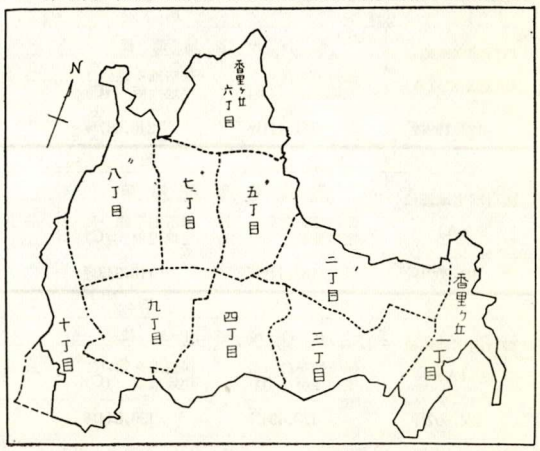


表 2－1　土地の種類別，整理施行前後対照表

総括表

種類別		施行前 地積 坪	施行前 割合 %	施行後 地積 坪	施行後 割合 %	摘要
公共施設の用に供する土地	道路	27,258.50	5.96	67,896.00	14.85	附属広場を含む
	公園			32,028.00	7.00	
	緑地			9,415.00	2.06	
	水路	6,813.50	1.49	6,791.00	1.49	
	合計	34,072.00	7.45	116,130.00	25.40	
法第二条第六項第一種地区内の宅地	民有地 宅地	1,772.77	0.39	249,687.40	54.60	
	国有地 普通財産	421,426.63	92.16			
	保留地			91,454.00	20.00	
	合計	423,199.40	92.55	341,141.40	74.60	
測量増		—	—			
総計		457,271.40	100.00	457,271.40	100.00	

（実測地積）

第一工区

種類別		施行前 地積 坪	施行前 割合 %	施行後 地積 坪	施行後 割合 %	摘要
公共施設の用に供する土地	道路	15,403.40	7.07	34,975.00	16.05	附属広場を含む
	公園			16,992.00	7.79	
	緑地					
	水路	4,415.50	2.02	3,607.00	1.65	
	合計	19,818.90	9.09	55,574.00	25.49	
法第二条第六項第一種地区内の宅地	民有地 宅地	1,772.77	0.81	118,843.40	54.51	
	国有地 普通財産	196,429.73	90.10			
	保留地			43,604.0	20.00	
	合計	198,202.50	90.91	162,447.40	74.51	
測量増		—	—			
総計		218,021.40	100.00	218,021.40	100.00	

第二工区

種類別		施行前 地積 坪	施行前 割合 %	施行後 地積 坪	施行後 割合 %	摘要
公共施設の用に供する土地	道路	11,855.10	4.96	32,921.00	13.76	附属広場を含む
	公園			15,036.00	6.28	
	緑地			9,415.00	3.94	
	水路	2,398.00	1.00	3,184.00	1.33	
	合計	14,253.10	5.96	60,556.00	25.31	
法第二条第六項第一種地区内の宅地	民有地 宅地					
	国有地 普通財産	224,996.90	94.04	130,844.00	54.69	
	保留地			47,850.00	20.00	
	合計	224,996.90	94.04	178,694.00	74.69	
測量増						
総計		239,250.00	100.00	239,250.00	100.00	

表 2－2　減歩率

総括表

施行前宅地地積（実測地積）(A)	施行後宅地地積 保留地を含めた宅地地積 (B)	施行後宅地地積 保留地を除いた宅地地積 (C)	差引減歩地積 公共減歩地積 (A—B)	差引減歩地積 公共保留地合算減歩地積 (A—C)	公共減歩率 公共減歩率 $\left(\frac{A-B}{A}\right)$	公共減歩率 公共保留地合算減歩率 $\left(\frac{A-C}{A}\right)$
423,199坪	341,141坪	249,687坪	82,058坪	173,512坪	19.4%	41.0%

第一工区

施行前宅地地積 (A)	施行後宅地地積 保留地を含めた宅地地積 (B)	施行後宅地地積 保留地を除いた宅地地積 (C)	差引減歩地積 公共減歩地積 (A—B)	差引減歩地積 公共保留地合算減歩地積 (A—C)	公共減歩率 公共減歩率 $\left(\frac{A-B}{A}\right)$	公共減歩率 公共保留地合算減歩率 $\left(\frac{A-C}{A}\right)$
198,202坪	162,447坪	118,843坪	35,755坪	79,359坪	18.0%	40.0%

第二工区

施行前宅地地積 (A)	施行後宅地地積 保留地を含めた宅地地積 (B)	施行後宅地地積 保留地を除いた宅地地積 (C)	差引減歩地積 公共減歩地積 (A—B)	差引減歩地積 公共保留地合算減歩地積 (A—C)	公共減歩率 公共減歩率 $\left(\frac{A-B}{A}\right)$	公共減歩率 公共保留地合算減歩率 $\left(\frac{A-C}{A}\right)$
224,997坪	178,694坪	130,844坪	46,303坪	94,153坪	20.6%	41.8%

3. 造　　成　　工　　事

（1） 整地工事

（イ） 設計方針

マスタープランができ上がり，造成工事にかかる際，もっとも大きい要素となるのは，整地の方針である。

ここに2案がある。

第1案……現形を極力生かして，部分的整地をする。（図5—1Ⓐ）

第2案……大規模の整地をなし，利用度に重点をおく。（図5—1Ⓑ）

第1案は，自然の風致を残し，樹木の保存ができ，工費は最小限ですむ。したがって，処分価格も廉価になり，かつ処分後，自由に造成できる楽しみがあるが，反面，利用面積が僅少で，不利用地が多くなり，また1画地の面積も過大になる欠点がある。

第2案は，整地費が非常に嵩む。自然の景観が失われ，殺風景であり，樹木は1本も残らぬ。したがって，宅地の処分価格が高価になる欠点はあるが，反面，利用率が大きく計画に合わせて，自由に造成できる利点がある。

公団発足時は第1案が基本となり，予算もこれに基いて定められたのであるが，種々研究の結果，整地費を増額して，折衷案で実施した。すなわち起伏の大きい大団地では，小部分的高低の現形に拘泥するのは不規則にすぎて意味がなく，また，あまり不利用地が多くなるのは不経済であるから，現形の大勢を生かし，樹木の保存を極力つとめながら，相当大規模な整地を行なった。

（ロ） 実施における所感

1. 設計に当って宅地造成後，その上に建てられる建築物の眺望，通風，採光に留意し，全体的にみて，変化に富む立体的に盛り上がったボリュームある配置になるよう極力工夫した。

2. 整地の大部分は機械施工とし，運搬距離40～50米まではブルトーザー，60～200米はキャリオール，400米以上は「ダンプトラック」と「パウァショベル」の併用施工となっているが，ほとんど単独でなく，各種組合せ施工が必要で，組合せの良否によって工費は相当違ってくる。また運搬距離は可及的に短かいことが経済的で，施工区域内で切盛のバランスを考慮して，「トラック」による遠距離運搬は極力避けるように努めるべきである。

3. 土工費を節約すると法面が大きくなり，法面保護工費（石積工）が嵩む。この相対性矛盾において，もっとも経済的な決定がむつかしいが，一般に土工費を多くする方が廉価のようである。

4. 樹木（松）は土地の形状変動に弱く，切盛50糎以上ではもちろん，付近の整地によって，地下水の変動でも枯れるのが多いので，保存に非常に苦労した。

（2） 排水工事

（イ） 新住宅街を建設するに当り，衛生的な文化都市とするため，雨水排水と相まって，家庭汚水の完全排除および水洗便所の施設を必要とするは，もちろんである。

地区は丘陵の尾根に囲まれた盆地であるため，藤田川を除き地区外より流入水はない。したがって，排水区域は計画区域 151,165 ヘクタール（457,271坪）で，雨水量は降雨強度1時間50粍とし，汚水は全区域22,000人を対象として，4排水区域に分け，排水量は1日1人最大汚水量150立，時間最大汚水量は，その5割増として計画した。

排水方法は種々検討のうえ，完全分流式が廉価であり，かつ勾配が急なため，雨水は道路側溝で十分排除できるため，分流式を採用した。雨水は原則として，道路側溝（横断暗渠）を経て，玉石コンクリート造の既設溝渠（5m～9m）に流集し，地区東北端において藤田川に合流し，天野川を経て淀川に注ぐ。汚水は汚水管により，東北端に導き流末の汚水処理場で浄化して藤田川に放流する。

表 3—1 排水施設（水路および管渠）

区　分	種　別	上巾又は径	延　長	面　積
雨　水	開　渠	5～9 (m)	3,203m	22,500m²
〃	暗　渠	0.9～1.5	1,074	
汚　水	〃	0.2～0.6	13,657	
計			17,934	22,500

第5図 整　地　工　事

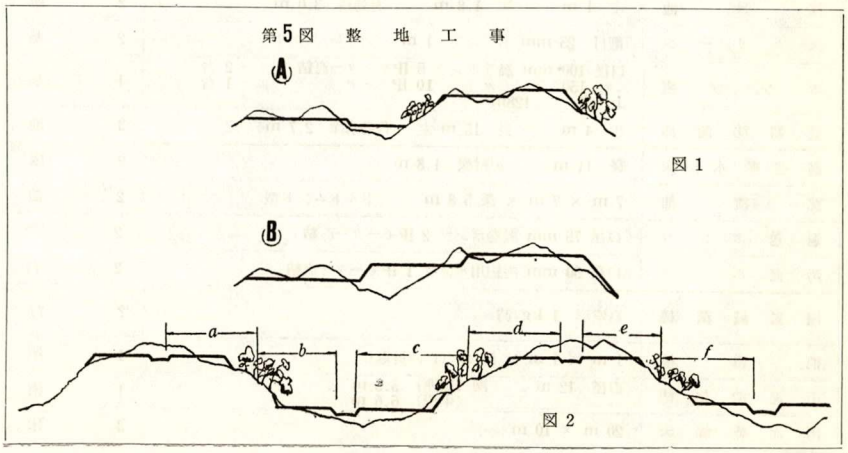
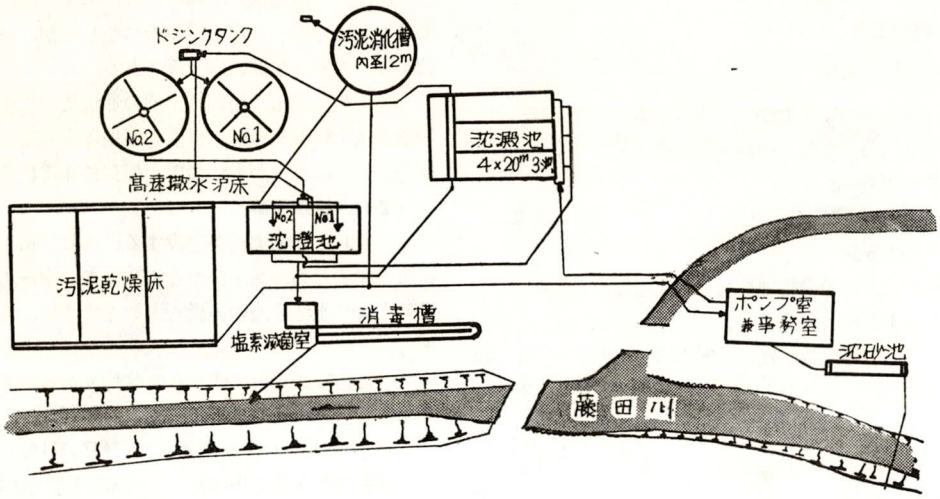


図1

図2

第6図　汚水処理場平面図



（ロ）　汚水処理場

処理方式としては，維持管理が容易で下水水質の変化に弾力性を有する沈澱法と，撒布沪床の併用を採用し，次のような施設とする。

計画人口　　22,000人

晴天時処理水量　　3,630m³/日

（ハ）　放流下水の下流におよぼす影響

藤田川の下流，天野川下流部には，伏流水を水源とする上水道水源があり，また沿岸農地は灌漑用水に用いている。これに支障をおよぼさぬよう80%程度の高級処理を行なう。

表 3—2　処理効果（除去率）

	最初沈澱池	撒水沪床	沈澄池	計
浮遊物 S.S.	55%	—	25%	80%
B. O. D.	30%	40%	10%	80%

表 3—3　流出水水質

	原水	処理場
S. S.	250 PPm	50 PPM
B. O. D.	150 PPM	30 PPM

表 3—4　汚水処理場施設

名称	容量	数量	摘要
沈砂池	巾 1 m　深 1.8 m　有効長 3.0 m	2 池	鉄筋コンクリート造土砂人力掻場
スクリーン	篩目 25 mm　巾 1 m　バースクリーン	2 基	篩渣人力掻場
ポンプ室	口径 100 mm 渦巻ポンプ 5 HPモーター直結　2 台 〃 150 〃 〃 10 HP 〃　1 台 上家 128m²	1 棟	上家鉄筋コンクリートラーメン
最初沈澱池	巾 4 m　長 15 m　有効水深 2.7 m	3 池	鉄筋コンクリート造 走行式汚泥掻寄機
高速撒水沪床	径 11 m　沪材深 1.8 m	2 床	鉄筋コンクリート造
沈澄池	7 m × 7 m × 深 5.8 m　ドルトムンド型	2 池	〃
返送ポンプ	口径 75 mm 渦巻ポンプ 2 HPモーター直結	2 台	上家 2.7 m × 8.4 m コンクリートブロック造
汚泥ポンプ	口径 50 mm 汚物用ポンプ 1 HPモーター直結	2 台	
塩素滅菌機	真空形 1 kg/時	2 台	上家 4.6 m × 3.9 m ブロック造 量水井 巾 1.0 m 長 3 m 深 1.6 m 鉄筋コンクリート造
消毒槽	1 m × 1 m × 50 m (1 回折返し)	1 槽	鉄筋コンクリート造
汚泥消化槽	直径 12 m　深（周囲）5.5 m （中央）6.6 m	1 槽	鉄筋コンクリート造
汚泥乾燥床	20 m × 10 m	3 床	

（3） 街 路

幹線街路は（枚方新香里線，枚方高田線，新香里中央線）の3路線は歩車道を区別し，車道はアスファルト，コンクリート舗装，歩道はコンクリートブロック平板舗装とし，歩道に長さ約20米の帯状の植樹帯を設け，路線ごとに桜，欅，柳を8米間隔に，樹木と樹木の間にカナメ，ネズミモチ等の灌木を配して団地の景観に添えた。

街路照明として，千鳥式120米間隔に螢光水銀灯，ハイウェイライト型式街路灯（高さ7米，200 W）を設置タイムスイッチ自動点滅器を取付けて，所定の時間に自由に点滅できるよう工夫した。水平照度は直下，21.4ルックス，中間地点で0.1ルックス，住宅街路照明としては適当と考えられる。

なお，その他の街路には保安灯をとりつける予定である。

またその街路の両側にU型側溝を布設，砂利舗装の予定であったが，新道路のため基盤が軟弱であり，早急の使用に耐えぬため，ニュータウン建設の意義を考慮して，思い切って全路線簡易アスファルト舗装を施工する予定である。

表 3—5 街 路

幅 員	延 長	摘 要
20米	2,485米	都市計画街路
18米	727	〃
16米	322	〃
11米	1,657	〃
8米	4,416	都市計画街路 2,010m
6米	10,779	区 画 街路 2,406m
4米	8,005	区 画 街路 〃
計	28,391	面積 223,800平米

（4） 舗装工事

舗装工事の一例を挙げて参考に資したい。

新香里中央線舗装例

在来，地盤は無機および有機質，粘土または山砂で整地工事により，主として無機質粘土を1～1.5m一層盛土を施工し，地下水位は0.5～1.5mぐらい，全体的に不安定な土壌で舗装路床としては，悪い条件を備えている。

上記路床に荷重試験を試した結果，トラック15屯～20屯としてCBR値7％～8％……これは舗装厚（表層＋基層）は約40cm必要，またこの路床板に良質の山砂を75％混入した場合，CBR値20％……これは舗装厚（表層＋基層）は約20cm必要。

以上の結果から表層厚5cm，基礎厚35cm，計40cmとする。

（イ） 路床改良工

地区内で採取した山砂を15cm敷均し，「シーマンミキサー」で下の路床土と十分混合「タイヤローラ」にて十分締固した。この結果，室内試験値はCBR値20％であるが，現場施工での値は安全率をみて16％と断定，したがって，このうえ25cmの舗装厚が必要。

（ロ） 基礎工

仕上厚20cm山土混り砕石＝10％の山砂を混合，十分転圧のうえ目潰材として2級砕石（山土混り20％）を撒布，「タイヤマカダムローラー」にて十分搗固め転圧した。

（ハ） 表層

寒暑による変化少なく，剪断力，弾力性に富む「粗粒式アスファルト」を5cm仕上とし，耐水摩耗性を増加するため「シールコート」を撒布した。

（5） 法面保護工

法面保護，石積については経済的理由より法尻に最小限のコンクリートブロックを積み大部分は張芝，筋芝にて施工したが，芝の生長する間に降雨のため崩壊する。ここで急速な法面保護工が望まれ，京都大学，関口教室に委託研究の結果，芝種子，土，肥料等を混合し吹付ける方法等，数種の工法が考案され，実験のうえ成果は良好である。今後，規模と場所を考慮して，新工法をどしどし採用したいと思う。

（6） 上水道工事

土地区画，整理法第2条第2項の事業として枚方市に委託，譲渡方式により施工した。

給水区域は全域を対象とし，計画人口22,000人，給水量は1人1月最大給水量150立とする。

水源は淀川とし，磯島取水場の取水施設，中宮浄水池を拡張，地区内は大池，妙見，両配水池を新設。配水管は鋳鉄管（内径75～300粍）で全区域に配管す。

管理は枚方市とし事業完了後枚方市に有償譲渡する。

（7） ガス，配電，電話施設

ガスの配管は全区域に施設する。

ガスは付近の低圧管は飽和状態供給能力がないため，新たに高槻より枚方公園付近を経て高圧管を布設，地区中央でガバナーをとりつけ，これより低圧に落して全区域に配管した。

配電は団地東北部に変電所を新設，幹線は高圧3,300Vにて南北2回線を設置，低圧に落して各支線により全区域に配電した。

この際，新都市として美観の保全上，歩車道の区別のある3幹線街路には建柱を避け，横断は「地下ケーブル」とし，電柱はすべて「コンクリートポール」とした。

電話は本地区は従来，枚方，香里両電話局にまたがり煩雑であったが，近く枚方局に統合され，団地内に枚方小局（無人局）を設置して，入居者の利便をはかる予定である。

（8） バス

中央センターに京阪バス営業所を設置，団地内適当位置に11ケ所の停留所を新設，約30台の新大型車により枚方市駅，枚方公園駅，香里駅に始発午前6時，終発午後10時30分までラッシュ時は各10分間隔で発車，通勤に利便を与えている。

4. 宅　　地　　分　　譲

（1）分 譲 計 画

宅地分譲を大別して特別分譲地，一般分譲地とする。

前者は国，地方公共団体，住宅協会，公団の特定分譲住宅建設地，法人の社宅用地，地区内に居住する者の利便に供給する施設を設置する者（総裁が認めたもの）等が挙げられる。これらは，公募によらないで分譲する。

後者は住宅を建築する勤労者に供給するもので，宅地分譲の大部分は後者に属するのは，もちろんである。この場合は公募により選衡または抽選により，公正な方法で譲渡者を決定する。

譲渡方式は，即金と割賦の2種があり，割賦は譲渡価格の3割以上を一時金とし，残金は年利6分5厘の利子を3ケ年元金均等の割賦により徴収するものとする。そのほか住宅金融公庫の協力により融資付分譲方式があるこれは公庫と公団との協議によって所定の区域を設定，その所の分譲を受ける者は宅地および建物が同時に公庫の融資をうけることができる。この試みは全国で初めで成果は注目されている。すなわち従来，土地があっても公庫の融資がうけられず，また公庫の抽選に当っても土地の入手困難で困窮していた庶民に明るい道が開かれた。

（2）分 譲 方 針

宅地を造成して，これを一般に譲渡する場合，放任主義では都市計画の考慮下に新市街地を開発した意義がないので，次のような規制方法が考えられる。

① 分譲地の種類を街区（ブロック）単位で各階層別に分けて当該街区のレベルを均等にする。

② 建築に際して建築協定をあらかじめ設けて守らせる。

①の場合は比較的容易である。施工者自身が利用計画を確立して実行すればよい。すなわち低層住宅と中層住宅，社宅（法人），一般分譲地，金融公庫融資付分譲地の予定地を決めて階層別に分ける。

②の場合はわが国では，ほとんど行われていないので将来，公共団体において，このような制度を条例化することが望ましい。すなわち住宅を建設する人々がこの制度を守ることにより，よい環境の中に生活を楽しむことができる。

日本住宅公団大阪支所においては，分譲契約の際，下記のごとき規定を設けて協力を求めた。

香里地区住宅地保護策について

本地区は理想的な市街地を建設するよう計画されています。したがつて一般住宅建設についても，放任主義は避けて住区の性格を確定し，保護制度を規定して，できるだけよい環境で生活していただくようにいたしたいのでご協力願います。

住 宅 地 保 護 策

1．宅地用途…住居専用とし，近隣に迷惑をおよぼすような商業用途，その他環境を害するものは避けられたい。

2．建物型式…独立一世帯住宅を原則とし，2階建以下であること。すなわち長屋，アパート型式は建ててはならない。

3．美　　観…家並線，建物，塀垣，植木等の築造に際し型状，着色については，外観との調和に留意されたい。

4．住宅の質…建物は本建築とし仮設掘立小屋は建ててはならない。

5．配　　置…建築物は各隣地境界線より，少くとも1m以上の距離を確保すること。

6．宅地面積の維持…現在の区画を再分割してはならない。

7．保安，衛生…塵埃，廃物の集積，放置，騒音活動，その他近隣に迷惑をおよぼす行為はしてはならない。

8．排水工事について

（イ）宅地内に必ず汚水桝，雨水桝の2個を設置し，汚水は（便所汚水台所汚水）汚水管に，雨水は側溝に放流すること。

（ロ）上記工事については，枚方市または開発事務所（香里）の指示に従うこと。

（3）分譲宅地造成工事について

あらかじめ区画整理事業で，だいたいの宅地造成はできているので，公団の分譲宅地として仕上をするためにロット割法面保護工，汚水管布設等の工事を公団宅地整地費で施工した。

（イ）ロット割はなるべく前面道路に直角に，方位，間口と奥行との比率，建物の日照通風および眺望に留意した。

（ロ）傾斜地であるので宅地利用率の上から雛段式になるが，境界見切，法面保護工に多くの費用がいるので，商品価値と譲渡価格の釣合を，どの程度にするかが問題である。（分譲地の申込者は傾斜地の多いのを好まないため）

（ハ）汚水管は前面道路に伏設して各戸から，それに連絡すればよいのであるが，宅地と道路との高低差が甚だしい個所は，各戸より直接前面道路に取りつけると，急勾配のため汚物（固形物）と水分とが分離して汚物が流れないため，宅地内に汚水管を布設し，比較的緩勾配で側面道路の汚水管と連絡するように工夫した。

（ニ）法面保護工法は，石積（玉石積，谷積，布積）コンクリートブロック積，コンクリート擁壁等があるが，工事費，美観等にそれぞれ一長一短があり，各種施工したが今後新しい工夫が必要である。

（4）分 譲 価 格

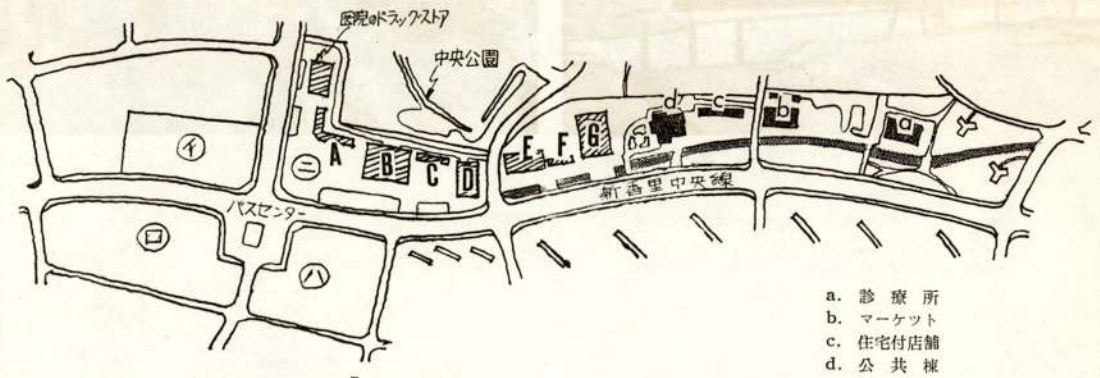
公団の設立目的として住宅に困窮する勤労者のために低廉にして良質の宅地を大規模に供給する主旨から，造成工事費をできるだけ節約し，用地譲渡価格も大蔵省の協力により安い価格で入手するよう努力した。

分譲価格の決定は用地費，工事費を基礎として作成された予定原価計算と処分計画とによって，工区別に総裁

が坪当処分価格を決定し，これに基いて支所土地評価審議会に附議して，各画地の処分価格を決定する。したがって近隣地域の時価に関係なく利潤を含まない廉価な宅地を供給することができた。一般分譲の実例は**表4—1**のとおり。なお附近地時価は7,000～12,000円である。

表4—1　一般分譲実例

名称	画地数	平均坪数	坪当処分価格	受付年月日	申込数	応募率
			円　円			倍
第一次分譲	31	77～170坪	3,500～4,300	33.10.13 33.10.17	82	2.6
第二次	30	63～122	4,100～4,900	33.11.11 33.11.15	161	5.4
第三次	63	60～180	3,400～4,000	34. 1.19 34. 1.23	124	2.0



a. 診療所
b. マーケット
c. 住宅付店舗
d. 公共棟

第7図　センター付近略図　（斜線は計画中の施設を示す）

5. センター計画

（1）第1期施設

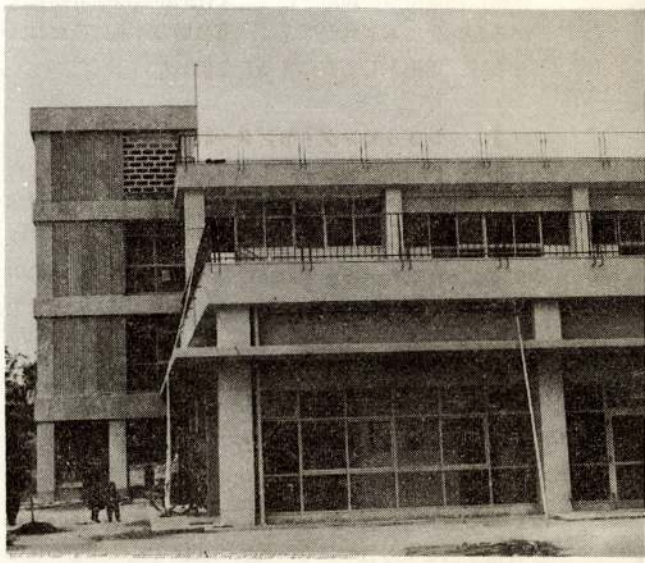
幹線道路が計画されたときには，新香里中央線と枚方新香里線の交叉点を囲む4つの区画がセンター用地として予定されていたが，第1期住宅に対する公共および共用施設の建設が急がれてきたので，次にのべる全団地中心施設およびショッピング・センターの完成するまでのつなぎとして，さしあたり，住区センターを充実させる方針をとり，位置的には第1期住宅群および第2期住宅群の中心にある旧陸軍の既存建物をそのままスケルトンを利用して改装し，**表5—1**のごとき施設とした。しかし，この位置は後方が台地になっているので，新香里北線以北の住宅群にとっては，地形的に不利な位置になるが，これは台地を大規模にカットし道路を通ずることによって解決した。

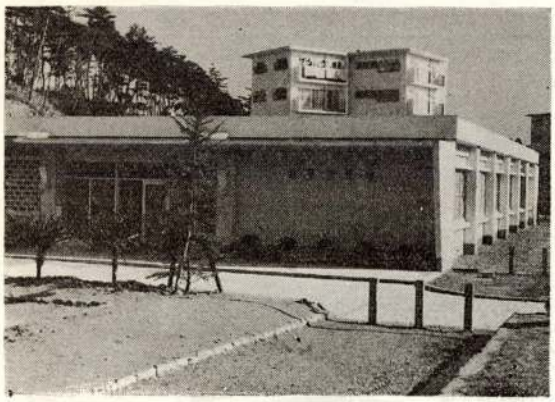
第7図中のaは診療所で，内科，外科，産婦人科，レントゲン科をかかえ，枚方市民病院のオープンシステムとして経営されている。bはマーケットで，スケルトンはaと同様である。cは8戸建住宅付連続店舗であり，これは全く新築されたもので，型式は先に旭ケ丘団地に用いたものと同一である。これらの業種は6章を参照されたい。dは3階建建物になっており，1階は公団管理事務所，枚方市役所香里支所，簡易郵便局，枚方市香里ケ丘巡査派出所，および小集会室，2階は集会室，3階は娯楽室および専任管理人住宅である。1階には，このほか銀行の出張所がおかれる予定である。

表5—1

施設種類	建築面積 (M²)	延面積 (M²)
管理事務所及集会所	519	1051
マーケット	472	472
診療所	517	517
連続8戸建店舗付住宅	297	493
連続4戸建店舗付住宅	148	246

管理棟（管理事務所・集会所・管理人住宅・市役所支所・警官派出所）





診　療　所



マーケット

（2）　全団地中心施設計画

センター施設は全団地2万人の団地内でのあらゆる日常生活に対応するものでなければならないが，その建設にあたっては，われわれの努力だけではなく，市当局のコミュニティーに対する良き理解と，財政的援助に待つところ大である。第1期において建設した市役所出張所は図示の㋑の区画に綜合庁舎として計画された建物に移転する計画であり，簡易郵便局も現在建設された戸数に対応するものに過ぎないから，三等郵便局に昇格させて，同じ建物に収容する。

人口が所定の数になれば，この交叉点は当然バスセンターとなるので，㋺の区画にはバス営業所とバスプールを設け，大阪直通のバス路線を計画している。次に㋩の区画は図書館や公民館といった文化的諸施設を計画しているが，先にもふれたごとく，市当局の計画に待たねばならず，用地として確保することにした。

（3）　ショッピング・センター計画

㋥の区画は中央公園に関連して，㋩の区画に計画した文化的諸施設を設置する予定であったが，むしろ第1期の諸施設と関係づけて，いわば多目的な商店街を形成するよう配置し，ともすれば冷たくなりがちな団地の中に，気楽で陽気な雰囲気を積極的に醸成し，人々の社会的交流を助長することを意図した。

幹線道路に沿う歩行者のためのこの商店街は，第1期のそれに連なって，約300mという恰好な長さをもつことも，はなはだ有利な条件となった。

既存聚落は別として，公団団地のごとく，全くすべてが新しい共同社会にあっては，人々を統合し，そこでの日常生活をより豊かにし，社会的交流を積極化するための土地に結びついたシンボルやモニュメントを，まだ明確なフォルムとして持ちあわせていないから，ここに買物を中心とした人々の集いや交わりに，いわば新しい民間伝承とでもいうべき何かを，育て上げる素地をつくろうとした。というのは，今日のショッピング・センターは単に商業的機能を満たすだけではなく―建築的には店と店の集合ではなく―社会的で文化的な役割を果さねばならないからである。

しかも経営上の観点からしても，個々の店の集りでは意味がなく，マッスとしての偉力を発揮させるよう，類似した業種ごとにグルーピングして，専門化した明確な特色を打出すようにアレンジした。グループ別店舗規模および業種は**表5―2**のごとくである。

建設順序は住宅建設のテンポに合わせて，2,500戸完了のときにはABCまで，3,500戸完成のときにはDEを，5,000戸完了のときにはGを，というように順次建設してゆく方式をとった。またグループ別の経営主体については**表5―3**のごとき可能性が考えられるが，現在ではまだ確定していない。

（4）　小学校

小学校はすでに1月10日枚方市に引継をし，4月の開校を待つばかりになっている。各部室面積は**表5―4**に示すとおりであり，普通教室12，特別教室4を有する。

分譲代価は65,342,510円で，これを3年以内に分割して支払うことになっている。

敷地は少し北下りになっているのでブロックプランには苦心したが，校舎は鉄筋造のライトコンストラクションを用いた。設計はK構造研究所に依頼した。用地面積は13,600M²（4,497坪）である。

表 5—2

グループ別	建物	面積	店舗数	業種
A	サービスセンター	450M² (150坪)	7	理髪，美容，クリーニング，喫茶，食堂，スシ仕出，タバコ
B	フードセンター	600M² (200)	32～33	食品全般
C	日用品	210M² (70)	10	米，雑穀，文具，化粧，洋裁手芸，書籍，履物，靴
D	衣料センター	270M² (90)	12	衣料全般
E	暮しのセンター	300M² (100)	10	金物，荒物，陶器，食器，電気家具，建材
F	高級日用品	120M² (40)	4	運動具，楽器，カメラDPE，喫茶，軽食，時計，メガネ
G	アミューズメントセンター	600M² (200)		映画館，マージアン，イゴ，ショーギ，ビリアード（屋上ゴルフ練習場）

表 5—3

グループ別	経営主体 1案	2案	3案	4案	5案	備考
A	個人別					経営は個々であるが，あくまでも個々の意識を表面に出さないこと。
B	2企業					生鮮食品と保存食品は別企業となるが方針は1本化する。
C	個人別または1企業	1企業				
D	1企業		1企業	1企業	1企業	売場面積が小さくとも衣料関係すべてを充実する。
E	1企業	1企業				PRに重点をおきモデル・ルーム展示室，相談所などを設け，工事施工もする。
F	個人別または1企業					
G	1企業または協同					映画館は2番館経営とする。地区全商店と協賛する。

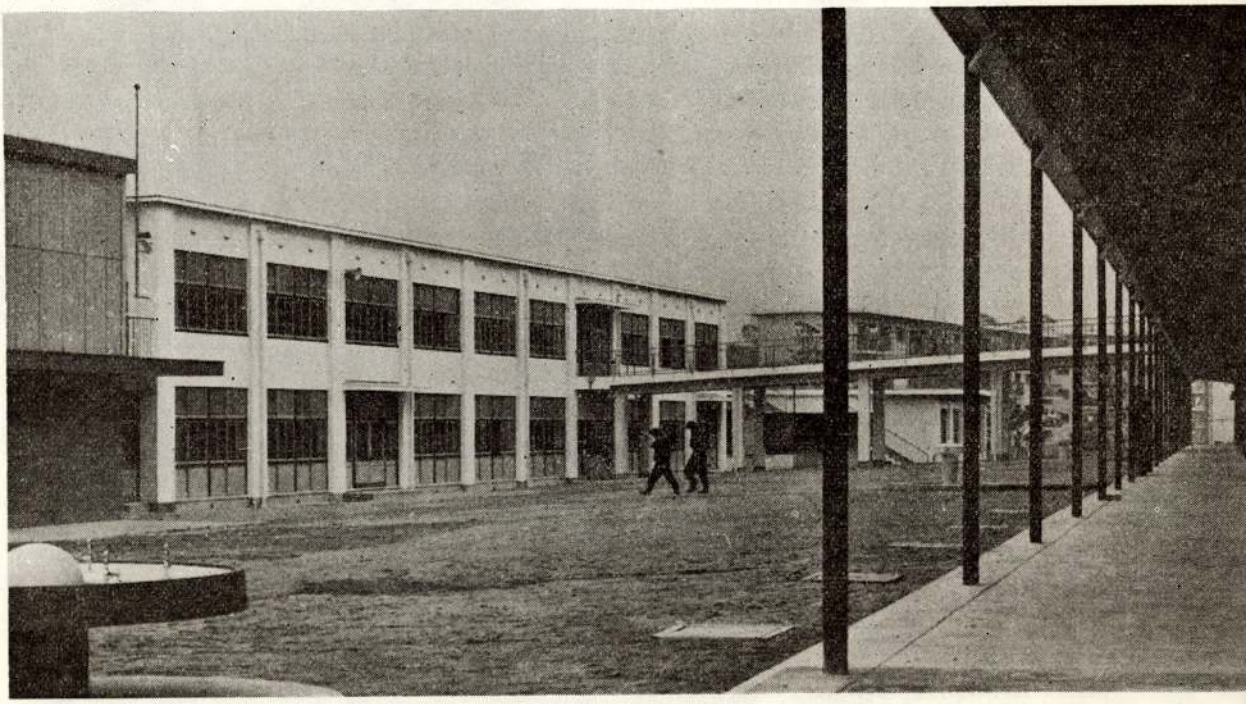


マーケット前遊び場

表 5—4

	建築面積	
管理部棟本館	805.55 m²	(243.68坪)
付属給食室棟	287.74 m²	(87.04坪)
付属渡廊下	74.00 m²	(22.41坪)
教室棟	1783.47 m²	(539.50坪)
体育館	599.87 m²	(181.46坪)
計	3550.71 m²	(1074.09坪)

小学校





星型住宅群より箱型住宅群を望む

6. 公　団　住　宅　計　画

（1）　配置設計について

土地区画整理事業において行われた「マスタープラン」を基とし，全体計画について討論を行い，若干の修正を加えながら作業を進めた。地勢図（第2図）にもあるとおり，起伏の多い地形をいかに処理するかということが主眼となり，また一般分譲宅地との関連性についても留意することが多くあった。配置設計の基本方針として居住環境は団地全体としても，また住居ユニットともに快適であって両者の一方が圧迫されることがなく，バランスのとれた統一性を確保しなければならない。また建物等の配置は，敷地の特殊性を生かして，団地の美観および住宅のプライバシーを保ち有機的な配置とすることである。

これには住宅の方位，隣棟間隔（これには日照条件やプライバシーが含まれる）通風条件（日本の気候のように高温多湿なるところは重大な条件である）土地利用率，人口密度，戸数密度，景観等を考慮のうえ設計を進めなければならない。

（2）　配置設計の実際について

工事の完了をみたブロック（第1期地区）について述べる。本ブロックは大きな谷，陵線が東西に走り，第3期地区寄りは南北方向となり，激しく起伏している。

このような山と谷との地形に，比較的広い平坦な宅地を求めることは困難であり，狭い場所に条件のよい住空間を作るために，ポイントハウスがその効果を発揮するものであり，横に続く中央公園の緑をバックにした一連のポイントハウスは，本ブロックの中心として，特色づけることを考えて設計した。

高台地に比較的高い住宅を設計するということは，給水圧力の問題から検討される必要があり，本団地においては2ケ所の配水池をもち，前述のポイントハウス群について幸いなることには圧力が十分にあり，問題はなかったのであるが，第3期地区の一部において建物高さに制限が加えられた部分があった。

全体的な建物の配置については，団地が山に囲まれている地形なので，通風条件を満足させるために，谷に沿った西風を住宅に有効に導くため，建物を西に振って室内気候の完全を期している。

新香里中央線（20M道路）に沿った家並については，北側にある公共施設に公園的雰囲気をとり入れ，団地のオアシスとしている。

この公共施設建物のうちで，管理事務所および集会所棟，マーケット，診療所棟は，旧軍施設が残存していたので改修使用したのであるが，とくにマーケット西側道路部分において，あまりにも道路に接近していたため，また全般的に低地盤に位置するので，建物が沈んでしまって設計で意図したことが強調されなかったのは残念であった。

また新香里中央線の南部分については，中層住宅かテラスハウスかという2案が提案されたが，ここでは「公共施設に対しての利用条件により戸数密度を上げることが妥当である」という意見により中層住宅が決定された。

これは道路に対する家並の量感の点においても当然のことであるが，計画図にもあるような直線的な棟配置を住宅協会等において多く使われている技法のジグザグ型を取入れた方が，よりよい結果が得られたであろう。

さらに，この中層住宅の南部分高台地には，田園住宅調の雰囲気を出すために，テラスハウスが，設計された。

次に第2期地区は新香里北線（11M道路）の北側区域であるが，本団地内で比較的好条件な南下りの傾斜をもった区域である。枚方高田線（20M道路）により既成市街地に連なる一つの玄関口に位置する部分であるが，ここは東西に走る単調な新香里北線に沿い，この部分をいかに解決するかが主眼となった。

これに対して中央部分にテラスハウスを挟むことによって単調さを破り，また屋根に勾配をもったタイプを使用して，第1期地区の中心たるポイントハウス群よりの眺望に留意した。

団地玄関口のアクセスに対して，より快適とするためと，団地内より既成市街地に対する連なりとして，東北部分のグループにピロッティーを設けるか，中層住宅でも3階建を計画してポイントハウスのボリュームをイメーヂしたのであるが，実現をみなかったので本団地唯一の玄関口を閉鎖したような具合となってしまった。これも考えようでは「ここから住宅団地だ」と意味づけられたともいえる。全般的な事項として幹線道路から直接に住宅にアプローチをしていないことである。本団地のように通過交通の頻繁なところでは幼児の危害予防上からも当然のことである。

住宅集団の一つの単位としては，100戸～150戸が標準であり，この一つのグループの中心には広場（共同の庭空間および遊戯空間）をもっている。ここは日本古来からの井戸端的な性格から，幼児の遊戯を行なうに適当なる空間と，各種の遊器具が設備された。

また棟の入口を可能なかぎり向い合わして（N型とS型を使う）今までの鉄筋住宅に見られる単調さを破り，近隣の親近性を強調した。

住宅型式においても1DK（1寝室とダイニングキッチン，俗にいう新婚型）から3DK（3寝室とダイニングキッチン）タイプまで変化に富んでおり，各種需要に応じられ，また，この型式の多様性が景観の変化をもたらしている。

（3） 配置設計の反省

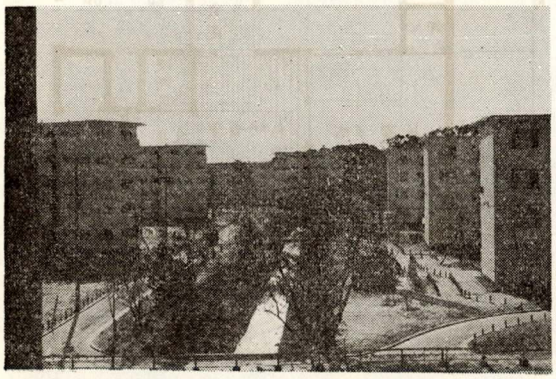
土地区画整理事業により幹線，補助幹線道路が計画設置されていたので，不整形な土地が多くできたように見えるが，これも見方によっては多様であるこのスペースが各空間に変化を与えていることは事実である。

このスペースの扱い方によって，住宅グループの特性を発揮することができ，住環境がよくなり，明日への力が醸成されているのである。

単一的に並べられた棟配置では，なんと味気ないことだろう。一つ一つのスペースが，型状，大きさが変化していれば生活の潤いが出てくる。ただ，この道路があまりにも小さいブロックを形成していたので，配置設計において多くの労力を消費したのであった。量的に多く生産する住宅公団において，特殊設計を多く実施するということは許されないので，傾斜に沿って住宅を建てることができず，法面が多くなり，土地利用率が低下したが，この法面は景観上有効であった。

写真にもあるとおり各視点において，これだけの変化をもたらしたことは，丘陵地のもつ強味であり，設計当初意図した以上の景観を得たことは成功であった。

小川のある風景



自然の松林を残した風景

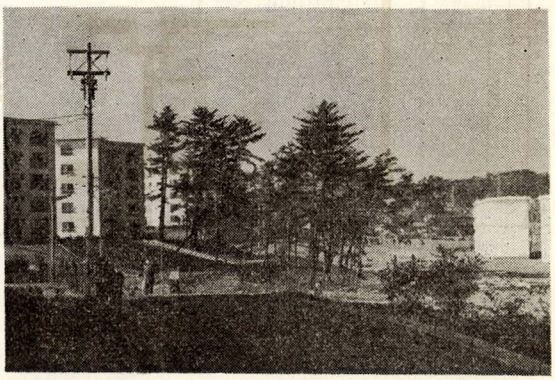
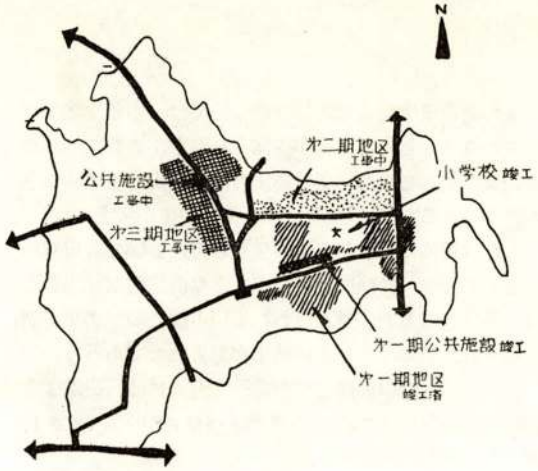


表 6—1　公団住宅工事発注順序

工事区分	第一期地区			第二期地区	第三期地区
戸数	1117戸（店舗付住宅8戸を含む）			806戸	650戸（店舗付住宅8戸を含む）
	506戸	441戸	162戸		
住宅種別	フラットポイント	フラットポイント	テラス	フラットポイントテラス	フラットテラス
工期	32.12.25 33.10.20	33. 1.27 33.11.25	33. 4.30 33.12.31	33. 6.30 34. 3.15	33. 8.30 34. 5.20
施工業者名（但建築工事関係のみ）	（株）安藤組 佐藤工業（株） （株）今西組 （株）森田組 浦野建設（株） 鉄道建設興業（株） 明産興業（株） 東海興業（株） （株）中道組 松井建設（株） （株）共栄社			（株）浅沼組 大日本土木（株） （株）増田組 （株）熊谷組 （株）井上組	別子建設（株） （株）安藤組 （株）中村組 （株）今西組 （株）森田組 浦野建設（株）



第8図　工事発注区分略図

表 6—2　公団住宅概要表（発註ずみの分）

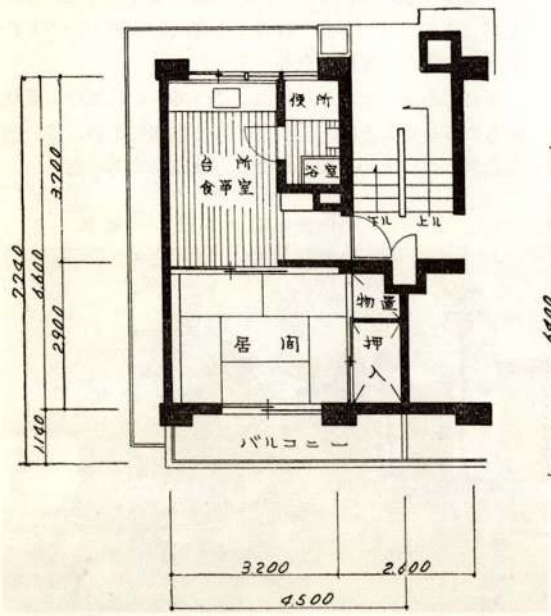
グロス団地面積	273,114M²（82,616坪）	土地区画整理事業による道路面積は算入せず
公共施設団地	17,960M²（5432坪）	小学校用地は算入せず
住宅戸数	2,573戸	店舗付住宅16戸を含む
人口	8,940人	
1戸当グロス団地面積	106,92M²（32.4坪）	
戸数密度	93.3戸/ha	
人口密度	328人/ha	
総建築面積率	10.2%	
総建築容積率	37%	

表 6—3　公団住宅型別・戸数表

型符号	住戸型式	床面積/戸	戸数
A	中層　1 DK	32.26M²（9.76坪）	370戸
B	〃　2 K	39. 6M²（12 坪）	512
C	〃　2 DK	42.98M²（13 坪）	992
D	〃　2 DK	50.42M²（15.28坪）	105
E	〃　3 K	49.88M²（15.08坪）	232
F	テラス　2 D	45.71M²（13. 8坪）	282
G	〃　3 DK	49.57M²（14.99坪）	64
			2,557戸

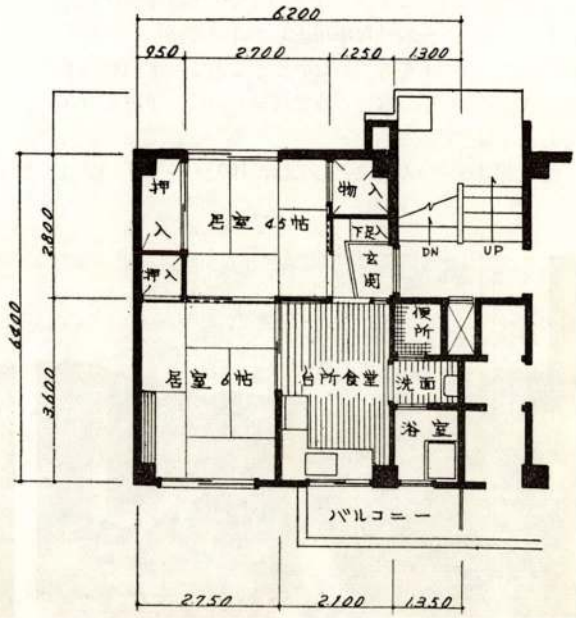
A 型

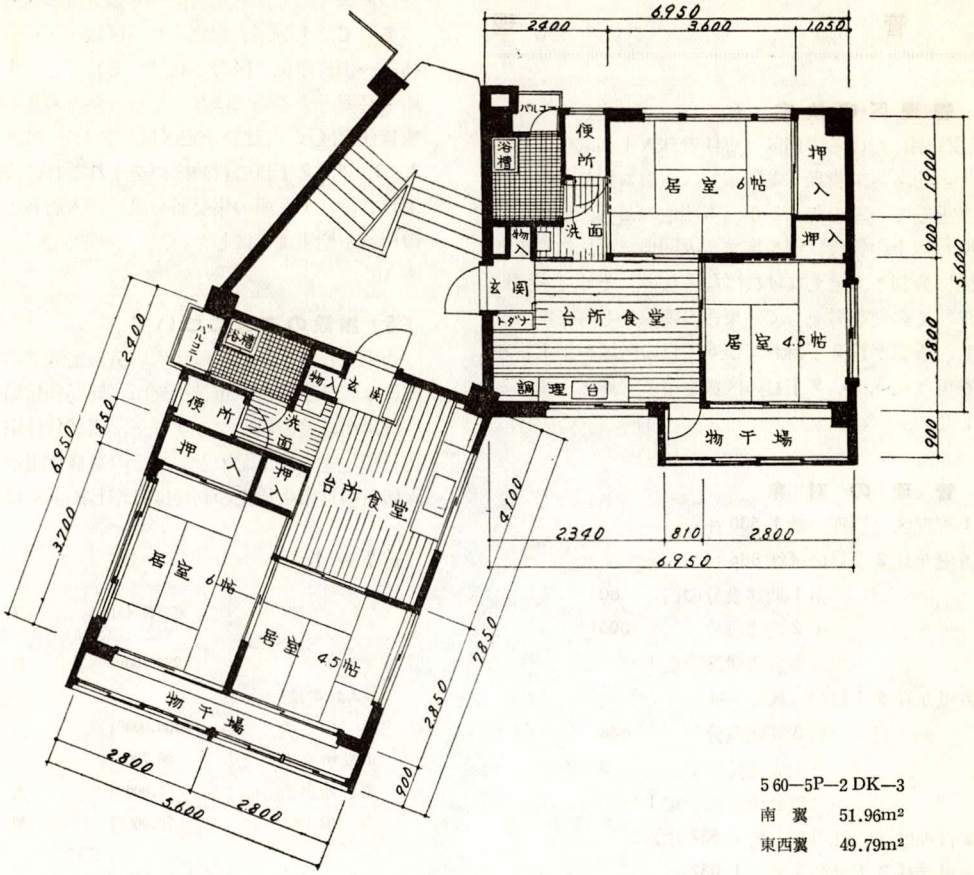
57—5N—1DK—2a　　32.26m²



C 型

570—4N—2DK　　42.98m²

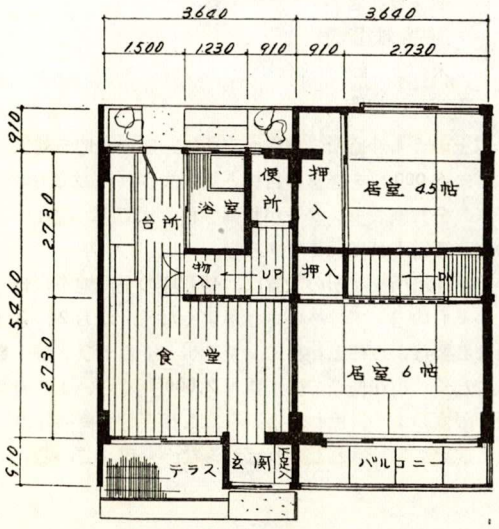




560—5P—2DK—3
南翼　51.96m²
東西翼　49.79m²

F 型

56—TS—2D—A
45.47m²



1階平面図　2階平面図

D 型

7. 管　　理

(1) 管理区の決定

公団住宅における管理区（専任管理人1名，管理補助員若干名をもって管理する区域）は，おおむね1,000戸を標準としているのであるが，本団地のように最終的に3,000戸以上の賃貸住宅を擁する大団地では，これを数管理区に分割して考えなければならない。そこで本団地の地形，その他を考慮して，東西の陵線をもって地区を二分し，香里ケ丘2丁目および5丁目の区域を第1管理区，香里ケ丘3，4，9丁目の区域を第2管理区とすることとした。

(2) 管理の対象

第1管理区（管理戸数1,530戸）
　香里ケ丘2丁目の区域886戸
　　内　訳　第1期建設分の内　80戸
　　第2期建設分　806戸
　　（集会所建設予定1）
　香里ケ丘5丁目の区域　644戸
　　内　訳　第3期建設分　636戸
　　〃　店舗付住宅　8戸
　　（集会所建設予定1）
第2管理区（管理戸数　約1,537戸）
　香里ケ丘3丁目の区域　1,037戸
　　内　訳　第1期建設分の内　1,029戸
　　〃　店舗付住宅　8戸
　　〃　施設管理棟　1棟
　　診療所　1棟
　　マーケット　1棟
　香里ケ丘9丁目の区域　約500戸
　　内　訳　第4期建設予定　約500戸
　　（集会所建設予定1）

(3) 管理業務の機構

第2管理区，香里ケ丘3丁目に建設済みの管理棟に管理事務所を設け，第1，第2管理区の綜合管理事務所とし，専任管理人2名（各管理区に1名宛）管理補助員若干名を常置することとした。
（現在は専任管理人1名，管理補助員2名）

(4) 集会所の設置について

従来の住宅団地は，おおむね1団地に1集会所を設置してきたのであるが，本団地のごとく広汎で多数の住戸をもつ地域で，しかも地勢的にも数分区に区分される状況にあって，1分区と想定される区域……（ここでは大体……丁目単位に区分されている）ごとに1ケ所の集会所を必要とするのではないだろうかと考えられるので，賃貸住宅区域（建設予定区域を含む）である香里ケ丘2，3，5，9丁目の行政区画をそれぞれの分区とし，各丁目ごとに1ケ所の集会所を設け，入居者の文化活動上の便益を増すようにしたい。

(5) 施設の運営について

香里ケ丘3丁目の区域は入居済の地域であり，同地域内には管理事務所，市役所支所（簡易郵便局併設），警官派出所，診療所，マーケット，店舗付住宅（8戸）があって，すでに下記のとおりその業務を開始しており，入居者の日常生活上の利便は日増しによくなっている。

表7－1

名　　称	家　賃（月）	経営主体
マーケット	238,100円	枚　方　市
（24業種）		
診　療　所	100,000円	〃
市役所支所	26,700円	〃
警官派出所	1,000円	大　阪　府
店　舗（8）	76,000円	個　　人

（店舗業種）
美　　容
理　　容
日用品雑貨，タバコ
薬　　局
飲　食　店
洋品雑貨
米　　穀
パン，牛乳

以上のうち診療所，市役所支所は一応全団地を対象として，5,000戸を経営の目標とし開設されたのであって将来，公共施設センターが整備されるまでは，現在施設のまま運営されていくであろう。

警官派出所1ケ所の設置は，45万坪の全団地を管轄していくものとしては，いささかすくなく，なお2，3ケ所は必要なように思われる。マーケットおよび店舗の数も少なく，現在施設では，精々2,000戸ぐらいまでの利用が限度のように思われるから，これらも今後の建設戸数に応じて増設されなければならないと思っている。

表 7 — 2

建設期別	募集順次	構造 図面符号	構造 構造	構造 型別	1戸当家賃 円	募集戸数	申込受付 件数	申込受付 倍率	入居日	入居資格
第1期	第1次	A	R.C	4N-3K-3a	6,750	96	114	1.2		月収 40,000以上
			〃	5N-1DK-2a	4,000	260	997	3.8		〃 23,000
			〃	5P-2DK-2a	5,850	150	341	2.3		〃 32,000
						506	1,452	2.87	33.11.12	
	第2次	B	R.C	4N-2DK	5,450	336	292	0.89		〃 30,000
			〃	4S-2DK	5,500					
		C	〃	5P-2DK-3	6,500	105	44	0.42		〃 38,000
						441	336	0.76	33.12.20	
	第3次	D	Γ.H	TS-2D-A	6,250	162	38	0.23		〃 35,000
				TN-2D-A	6,250					
						162	38	0.23	34.1.25	
合計						1,109	1,826	1.65		

備考　型別の4Nは4階建北入り，5Pは5階建星型，Tはテラス型，2DKは居間2室とダイニングキチン，2Dは居間2室と食堂と台所を示す。

（6）住宅の募集および入居の状況

すでに竣工した第1期建設分賃貸住宅1,109戸の入居希望者の募集および入居の状況は**表7—2**のとおりである。

（7）共益費，下水道使用料等について

賃貸住宅の入居者は，上記家賃の他に一応次の経費を負担することとなつているが，全団地完成後（宅地分譲分を含め約5，00戸）におけるこれらの負担区分，負担額について実情により再検討を要するものと思われる。というのは幹線街路灯維持費のごときは賃貸住宅の入居者のみが負担するのではなく，宅地分譲による住宅も当然受益するのであるからその負担額はその受益度によつて再配分されなくてはならないということである。

（イ）　共益費　1戸当　月　200円

階段灯，外灯，街路灯，公園灯等共同灯の費用

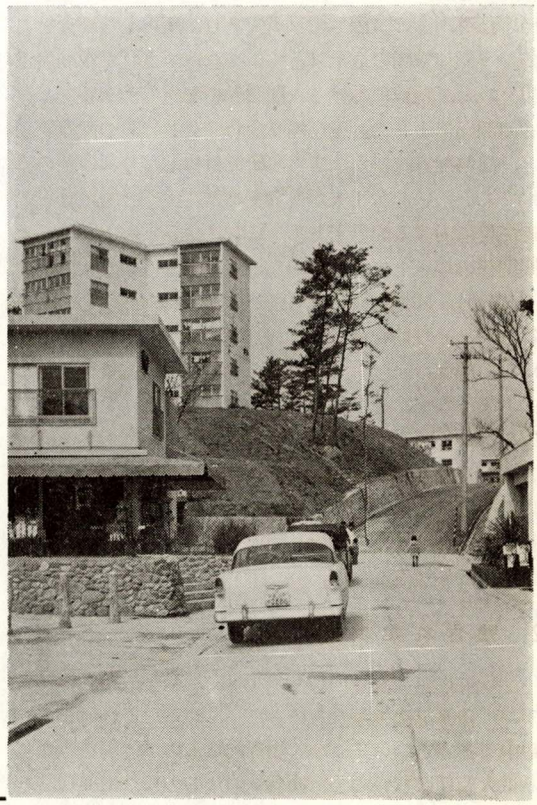
植樹，公園施設等の手入れの費用

団地一般の清掃等の費用

（ロ）　下水道使用料

本団地における汚水は，枚方市営汚水処理場で処理される形態になつており，枚方市条例の定める下水道使用料を徴収して別個に経営されるので各入居者は前記共益費以外に次の割合による使用料を市へ納めなければならない。

◎　下水道使用料＝上水道使用料×0.75



香里ニュータウンの紹介・以上（昭和34年2月）

団地計画；当面する問題

絹谷祐規

1. 戦後の傾向

ここ数年来ほど，団地計画の問題が建築関係の雑誌でとりあげられたことは，かってなかった。そこで反省されたことは，簡単にいえば，〝冬季4時間日照〟のみという指導理念の貧困さの反省であり，新らしき理念としての〝団地空間の造形（とくにクローズされた空間の重視）〟と，地域における人間関係を配慮したグルーピングの問題であった。遊び場を含む，公共施設の配置原則と，建物配置技法が，主たる研究目標となり，各地の団地でもいろいろな工夫がこらされた。少くとも，幼児の遊び場に対する配慮として，プレイロットがとられ，人間関係の場として，集会室がとられるようになった。

これは，団地計画のよりどころが，物理的なものから社会的，心理的な面にまで,のびてきたことを意味する。かかる傾向は，―（すなわち，単なる図式的なグルーピングではなく，社会学的な側面の研究の上にたって，計画を進めようという傾向は）―世界的にみても，そう古いことではなく，戦後のことに属するのである。わが国においては，やや，おくれはしたが，かかる点が重視されるようになったことは，団地計画の前進と評価しても間違いはなかろう。

2. 残された問題

団地計画は，物理的なものから，社会学的なものにまで，その基盤を拡げたといった。しかし，それはまだ模索中であるといってよい。物理的なものに，現在当面する重大問題がないのか？社会学的なもので，当面切実な問題となるのは何か？

まず，物理的な問題では,快適,かつ安全な家事作業，室内気候への配慮と，その設備の合理化である。公団住宅入居者の最近の傾向を見るとき，家賃の占める比率が相対的にきわめて高いにもかかわらず，その家事作業の合理化と煖房のための器具をかなり揃えているのが目立つ。このことは，住生活を重視する層の形成されつつある証拠で，将来，生活水準の向上とともに，この面における大巾な変革が期待される。ところが，現在はすべてこれらの設備は各戸でおのおのに調達され，使用されている。もちろん設備の小規模や，家庭のおのおので好みの異なるときは，このような方法がとられるのは当然である。しかし，これらの諸設備が，ひとわたり行きわたり，ほとんどの家庭が使うのがあたりまえ，という状態になると，また事情が異る。なかには設備を中央化，あるいは共同化した方が，ずっと快適だし，能率的で，経済的であるものもある。

そのひとつは，煖房である。最近のアパート生活者には，非活動的な形で暖をとることから抜け出して，R.C.アパートの気密性を生かして，室全体を煖めることにより活動性を得ようとしている家庭が多くなってきた。そしてこれには，その経済性のゆえに，ガスストーヴが利用される。したがって，結露の問題が当然起ってくるしまたガス中毒の危険も生ずる。すでに，生活のスタイルの変化がひとつの問題を投げかけているわけである。電気ストーヴ，あるいはさらに進んでユニット・ヒーター，エアコンディショナーまでを各戸でそなえるようにするか，あるいは中央供給設備を団地のなかにおくことで解決するか，とる道は二つあろう。とにかく，各戸で複雑な手数や，心配をかけずに，しかも全エネルギーの節約の方に向えるような設備化が，そろそろ真剣に考えられるべきだ。幸い，いまや関西の計画原論関係の研究者が，この問題にとりくもうとしているのは，時宜を得たものとして大いに期待される。しかし，設備が変革されることは，そのなかの生活の変革をも意味する。これらの研究が，生活様式の研究，構造施工の研究と併行し

て進められる必要がある。

社会学的な側面においては，現在とくに，切実に考えられねばならぬ点は2つある。1つは都市における団地配置の問題であり，他は団地における居住者の想定と，そのグルーピングの問題である。

前者は，都市計画，地方計画の問題であるが，とくに現在のごとく，それらと団地開発とが一応切りはなされている場合，団地開発独自の問題としても考慮されねばならない。この団地配置の問題は二つの面からの考慮が必要である。一つは，職場の位置との関係，もう一つは，団地開発のその周辺部に与える効果である。この両者とも，現在はあまり真剣にとりくまれているとは考えられない。とくに団地周辺部との関係は団地の与えるプラス面の積極的な利用とマイナス面の防止対策が十分行なわれていない。

たとえば，香里の場合，開発前のままだと，あの場所は大阪の業務中心への交通の便も悪く，また周辺にも工場，事業所をあまりもたぬ故，自然的な発展はあまり望めぬ地域であった。ところが，公団による大団地開発により，目下，京阪電鉄駅への道路が整備されつつあり，またバス交通が発達した。都市的施設もかなり導入された。このようにして，従来の地形のまずさは，大団地という特性を生かして大量の土木機械の投入による開発となって現れ，立地条件の悪さは，道路，交通機関，上下水道，商店，学校等の都市施設整備となって現われた。このこと自体は，きわめて積極的なことで大いに前進と認められるのであるが，その結果として，周辺部の都市化が促進され，結果において大阪市街地の当地方へのスプロールを促進し，またいろいろな弊害を生みだす遠因ともなりうるのである。すでに，周辺部の地価が高騰し地代，家賃の値上り現象も生じているし，団地と周辺部との関係もいろいろと起りかけている。下手をすれば，周辺部も団地内も環境を悪化させるということにもなりかねない。しかし，うまく使えば，この団地が新らしく開発され沢山の人が住むという，その経済性のゆえに，この附近全体の経済的能力が増大し，新らしいラーバン，コンミユニティーの生じうる可能性をもつのである。

居住者の想定とそのグルーピングの問題も，現在まではごく図式的に考えられたにすぎなかった。通勤先の想定，家賃支払能力，世帯人員等々である。しかし，居住者といってもいろいろある。ホワイトカラーもあれば，商工業者もあり，工場労働者あり，日傭労働者もあるといった工合である。現在は，公団，公営1種，公営2種というような，供給住宅の種類で，居住者の層を大分けにできるようなものだが，公営と公団を一つの団地にいれるとしたらどういう問題がおきるか？，あるいはいろいろな層の居住者をできるだけつきまぜて入るようにするような住宅供給計画が好ましいか否か？，現在では，これらに対して統一した見解と対策がたてられていないのである。

また，家族もいろいろと成長する。その成長にしたがって，一つの家からほかの住宅に変ることも多い。しかし，今後は結婚して一つの世帯をもった家族がどう成長し，分解するか？そしてその過程で，どんな住宅を要求し，分解した家族はお互いにどの種類のコミユニケーションをもつか？等々のことも，住宅のグルーピングの重要な基礎になる。以下，本稿では，とくにこの居住者の想定とそのグルーピングについて焦点をあてながら，論を進めたいと思う。

3．住宅地の型の成立

われわれは日常，住宅地の型をいい表わす言葉として山手，下町，あるいは高級住宅地，庶民住宅街，労働者住宅地，スラム，等々，いろいろな表現を用いる。しかし，そのほとんどが居住者の職業等その層わけを想定している性質のものである。とくに大都市では，日々市街地の地域分化が行なわれ，その一環として，地も高級なものからスラムまで，かなり明瞭な形をとって現われている。これは都市における力関係の現われで，資本のあるもの，力のあるものが，事業に，住むに適当な土地を占拠して，のこりの弱きものを追い出してゆくことを意味するが，同時に，居住者が似たもの同志で住みたいという欲求をもっているということが，かかる分化現象を促進せしめているのである。この似たもの同志が集るということの原因は，居住者の属する階層によって，生活の型，住生活に対する要求が，大体似通ってくるということ，そして居住者相互の近隣関係がスムーズであるということのためである。いわば住みやすさというものが大きな要因となるからである。居住者にとっての住みやすさというのは層々によって異るのである。われわれは，いままで住宅団地の環境云々という言葉をつかうとき，その環境という言葉に，できうるかぎり客観性をもたさんと努めてきた。しかし，住む人の立場に立ってみれば，その環境というのは，住み手の要求，価値判断によって，そのよしあしが評価されるのであって，大きくわければ居住者の属する層で異なることを意味する。

そういう意味においては，"環境"ということばは多分に住みやすさを意味する。すなわち，住む人の立場に立って考えれば，まず，住宅地の快適性が追究されねばならぬのである。

この快適性のためには，次の三つの条件――自然的条件，施設的条件，人間的条件が満足されねばならない。これらは，居住者の層によって評価が異る。その層は労働形態，したがって生活の形態によって決定される。

自然的条件――狭義の環境といわれるもので，地形的条件がもっとも大きく作用する。また住宅配置によって

生ずる，日照条件，通風条件，景観等も，広義の条件となる。すなわち，地形，気候，景観，災害が自然的条件の大きい要因である。

施設的条件――働くものにとっての最大の条件たる職場との関係においての施設的条件と，その他の施設的条件とに分れる。前者は，職場とそれに達するための交通機関，道路であり，後者は，その他一般のコミュニケーションのための道路および交通機関，日常生活施設としての電気・ガス・上下水道・購売施設・教育施設・文化娯楽施設・保健施設等を含む。

人間的条件――まわりにどんな人が住んでいるか，その住宅地はどんな階層の居住者で構成されているか，というような条件である。

自然条件については，どの層もこれらを満足する必要がある。土地高燥で，気候的条件，景観よく，災害の惧れなき地域は，あらゆる人間にとって好ましい条件にちがいない。したがって，どんな種類の人間でも概念的には，この自然的条件のよいことを要求するのはもちろんである。しかし，人間は働かねばならぬ，食べてゆかねばならぬ。したがって，他の2条件である，施設的条件人間的条件で示される，社会的，経済的条件のもつウエイトの方が大きくなる。人の属する階級，職業によってそのウエイトのおき方が異なってくる。

施設的条件に対する評価は一般に都市と農村では，するどい対立を示すが，都市住民の中でも，ブルジョワ，ホワイトカラー，ブルーカラー，でかなりの差が見られる。農村においては，封建的な規制による住要求がいまだに強く，近郊農村，不安定農村を除いて，多くは斉一な要求となりうる場合があるが，都市においては，施設に対する要求は機能的なものに変化する。住民の好み，生活の形態等が多様に分化し，したがって施設に対する要求も異ってくる。

ブルジョワは一般に，その資力のゆえに，大規模な都市施設のほかは，住に関する施設は，大体において自力で建設しうるものが多い。したがって，施設的条件は，この層にあっては与えられたものではなく，つくり出すことができる場合が多く，その住宅を規定するものは専ら自然的条件だといいうるのである。これにくらべ，ホワイトカラーは，その意識においてもっとも近代化され生活を楽しむために各種の施設を要求する層でもあるがそれを個人的に行なうことの不可能のものがほとんどであり，何らかの意味で公共施設をたよることになる。したがって，その施設の豊かさと変化のゆえに，大都市の都心部施設に依存することが多く，地域施設に対する依存は，従来の日常生活に極めて必要なものとしての若干の購売施設，教育施設，保健施設が大きなウエイトを占めるのである。

ブルーカラーはホワイトカラーより，なお生活の不安定なものが多い。したがって，ここではその安定をもたらすためのものへの要求が強い。ホワイトカラーが，施設利用の変化，豊富さを強く要求するのに対し，この層は経済的条件を重視する。（あるいは重視することを余儀なくさせられている。）また，その労働条件により，日常行動半径がホワイトカラーにくらべてせまく，それゆえに，地域への依存度がきわめて高く，かつ経済的には安上りで生活しうるようなところに住むことになる。

都市の社会的結合の特徴として一般に，1.多様性ないし複雑性。2.一時性。3.匿名性。4.非対面性。5.非人格性。6.非親密性。7.形式性。8.分裂性。9.個人性。があげられている。しかし，これらの特徴も都市のより小さい単位である。各住宅地についてみると，かなりの変化を示しており，人間関係の密接な地域から，全くないといっていい地域までさまざまである。人間関係がうすく多様なのを都市的であるといっても，その労働の形態とその生活のよりどころをどこにおくか，ということによって，さまざまの変化を生じている。住民の地域依存度の高いところでは，地域における人間関係がかなり密接であり，また，いろいろな生活の不安定性があって，相互扶助で生きて行かねばならぬことに目ざめているような階層は，かなり積極的な人間関係をもっている。これにくらべ，都市全体に活動範囲をもち，あるいは職場における関係が重要なるウエイトをしめ，また日常生活においても，都心部などにたよるような層（ホワイトカラー）や，極端に生活水準が高かったり，あるいは低い層は，また地域の人間関係において，きわめて不毛であることが知られている。

また地域における人間関係は，家族構成，地域の施設によっても大きく影響をうける。R.C.アパートに入っているような層は，現在，地域的人間関係はきわめて少ないのであるが，その家族に子供があると，子供を媒介に家族間の関係ができることが多い。子供はおのおのの垣をつくらずに，どこにでも，誰とでも交りうるものでもあるからであるが，またその2つの家族が子供というものにおいて，その関心の共通性をもっているからである。子供とか施設は，そういう関心の共通性の発見の媒介者となるわけである。このようにみてくると，居住者の関心の共通性のない地域では，緊張がかもし出され，したがって安定した住宅地になり得ないことになる。逆にいえば，居住者の関心の共通性，似たもの同志の居住によって，安定した住宅地になるのである。

4．住宅地の型と居住者層との対応

以上の節で，住宅地における快適性に対する評価が，居住者の生活の型で異なること，そしてそれは数種の型にわけられるであろうことを示した。いま，居住者を層わけし，そのおのおのの要求する住宅地の条件は何か，

ということを整理してみる。

A. ブルジョワ (専門職管理職に従事するもので経営者に属するもの)

——自然的条件を最重視，敷地の広大にとれること，自家用車により他地域との交通便，住宅地施設設置の可能性のあるところ。

A′ 小ブルジョワ (中小企業者)

——これ自体が，現在ではきわめて不安定な階層になりつつあり，あるものは上昇してブルジョワになるが大部分はホワイトカラー，ブルーカラーになりつつある。現在は住宅地に対する要求よりも，その企業を必死になって行なう階層であり，一部においては職住分離が行われたが，大半は推移地帯にあって，生活の問題と企業の問題が切りはなせないでいる。したがって住宅地要求も企業の要求と合致するところに，この層の特徴がある。

B. ホワイトカラー (a.専門職，b.管理職，c.一般事務，d.販売サービスに従事するもので，被傭的立場にあるもの。a.b.c.d.のおのおのにおいて差があり，a.b.はブルジョワに近く，d.の一部はブルーカラーにきわめて近く，それより不安定な場合もある)

——自然的条件を重視するが，施設的条件がそれに先行する。この層は本質的にはブルジョワの模倣をする層と考えられるが経済的条件がそれを許さず，したがって独自の生活様式を形成する。すなわち，都心部（業務地域およびレクリエーション地域）への交通便，教育施設，保健施設の整備されたること等々といった施設的条件で，近代的生活を充実させようとする。人間的条件にあっては，地域内よりも職場等を中心とする全都市的関係を重視する。したがって住みやすさ云々というより住宅地としての社会的定評のあるところに魅力を感じたりする層でもある。

C. ブルーカラー一般 (熟練，非熟練の肉体労働に従事する層)

——自然的条件の良きところを望むも，施設的条件，人間的条件が先行する。後者のウエイトはホワイトカラーよりずっと大きくなる。すなわち，職場との距離が，ホワイトカラーより一層問題視され，かつ生活費の点で，日常購買施設の物価の安きこと，交際等々の不時出費の安きことを望む。このことはこの層の生活の拡がりが，地域を中心に展開されていることが多く，ブルジョワ，ホワイトカラーなどのごとくに地域における生活がほんの一部を占めるというふうに意識されてないことを意味する。彼等は住みやすきところを切実に求めており，したがって，まわりに心やすくつきあえる種類の人間のあることを望んでいるのである。ここでは地域内での生活がかなり活気をおびる可能性をもっている。

D. ブルーカラー下層 (日傭労働者層)

——最低限生きることを求めて，仕事のあるところに集る。あらゆる条件の中で，最低限の生活をしうるための仕事にありつくことが最大の条件になるのである。しかも，仕事の質そのものが不安定である。したがって，相互防衛の立場で，互いに助け合える組織をもたんとして，最低生活を行うものの聚落を形成してゆく傾向を示す。しかし雇傭の安定とともにC層と同様の傾向を示すようになる。

以上のごとく，各居住者の要求は整理される。しかし人間は成長し変化する。その職業も自由に変えられる。まして住宅においておや，といいたいのであるが，現実は思ったほど変化はないのである。個々人の職業の変化はかなりあっても，その従事する職業の種類別に以上のごとくに大分けすると，あまり大した変化が見られないことが，日本社会学会の調査で明らかにされている。住宅においても，現在の日本においては極度の住宅難のためと，地代家賃統制令による終戦前よりの借家の家賃の低いことなどの原因によって移動が少ないが，しかし，移動する場合においても，自己の行動圏の内部において住居を移し変えようとしているのである。このことは，人口移動の統計より明らかであり，ヤングの法則として示されているが，単に距離的なもののみでなく，居住者のグループに対する選択意識が働いていることに注目する必要がある。英国の例においても，戦時疎開において人々が移動を強制される場合，距離的には近くてほとんどちがわないところでも，もしその土地が見知らぬ人々の集りであったなら，頑強な抵抗を示したことが知られている。関西においても，分譲住宅に関する座談会などで，近鉄などは沿線の住民，その住区に何らかの縁故のある人でないと買わないということがいわれている。

日本の大都市には，コンミュニティーというようなものはないのではないかといわれる。なるほど，アメリカのように，新開地でしかもいろいろな移民人種が混在して，極端な緊張をつくり出している場合は少いであろう。しかし，京都のように古くから学区の形成されたところでは学区意識というのはきわめて強烈で，通学区界一つ変更するにも大問題となるのである。もちろん，この学区は明治初年，5人組制度をもととして作られた封建的なものの基盤の上に立ったものであり，都市の地域分化にしたがう人口移動の激しさは，かかるものを押し流してしまうかも知れない。しかし，上述したように，人々はその行動圏内において，そして顔見知りの範囲において，居住を移しかえて行く。すなわち，地域分化によって，新らしい住宅地の型ができ，それが安定化しはじめると，順次固定したものとなるのである。この現状を放置するならば，各地域間，各階層間の交流，接触はますます疎遠になり，そこに救いがたい分裂と対立の生ずることが予想されるのである。

5. 団地内外の近隣関係

観点を別のところに移して，現在の住要求の傾向を見よう。最初にのべたように公団住宅の大量建設は，住生活を重視する層を顕在化させた。いまではダンチ族という言葉で呼ばれるようにさえなった。しかもその入居者を見ると若い家族が圧倒的に多い。結婚を機に両親と別れて一戸をかまえたという例が，また，老人夫婦のみでアパートに入るという例も大分現われてきた。いまや夫婦に子供のみという核心家族の形態が R.C. アパートでは圧倒的である。そしてこの傾向がさらに進めば，1人世帯の量が増加するだろう。少しとも生活の条件さえ安定化するならば，家族分解は進むというのは，現代においては常識になりつつある。しかし，分解は進んでも肉親の接触を求める要求は，その故にさらに必要になるだろう。家と家との行き来が，大きいファクターとなる。近隣交際という形で行うことがもっとも容易であり，かつ望ましいと考える人が多くでるだろう。家は別にするが，接触の機会は豊富に，いいかえるならば，強制される人間関係より，任意選択的に行える人間関係へという形に，すべての人間関係が移行するのではなかろうか。近隣関係においても例外でない。どうしても，つき合わねばならない相手が小数あるより，気の向いたとき，つき合える相手ができるだけ多く，しかも身近かにあった方がよいのである。

私は住宅団地における生活を些細に観察するとき，そのもっとも基本的な集団は次の2つであることを知った。いまそれを，1.強制的近隣圏，2.任意選択的近隣圏と名づける。

強制的近隣圏——これは R.C. アパートにおける1階段共同使用の集団とか，共同水栓や共同便所を使用する集団のごとく，近隣関係がうまく行かなければ生活そのものがスムーズに行かない，そういった集団である。この集団内部では，モラールの統一の可能性がなくてはならない。また気安くつきあえる相手同志でなければならない。そうでなければ生活そのものに緊張が生じてきてどこかに破滅がこないともかぎらぬのである。こういった強制的なものは関係それ自身としてはあまり好ましいものでない。しかし，土地の有効利用とか，設備の合理化等々で，どうしてもそうせざるを得ない場合は，その居住者がモラルの統一の可能性あるもの同志で構成されること，すなわち，似たもの同志で構成される必要があるということを忘れてはならない。そういう考慮がありかつ，その関係がスムーズに運べるような関心の統一の機会をつくり出す施設を十分設けることによって，はじめてこの強制的近隣圏の生活は楽しいものになり，任意選択的近隣圏の中核たりうる存在になるのである。現在のアパート団地ではただ一つ，プレイロットがこの役割を果し，ようやく子供のある家同志のつきあいが見られるという程度にすぎない。

またモラールの統一のためには，第三者による積極的な啓蒙も必要である。公団が〝アパートの住い方〟を発行して居住者にいろいろなことを P.R. しているのは，こういう意味でいいことだ。そのためアパートができた頃の公営住宅の居住者間のつまらぬ緊張も現在ではよほど少くなっている。たとえば，ダストシュートの扱い方階段室の掃除の分担等々。

この強制的近隣圏は設計のやり方で，その単位はいろいろに変る。しかし，人間の集団というのは大きくなると機能が変化する。密接な附合いによるモラールの統一という限界はせいぜい10戸位までの数であり，日常の顔をつきあわせることで，ある意味での強制的近隣圏になるものはアパートでも2棟60戸程度である。もし施設もこれ以上の受持世帯をもち，この受持世帯を1つのグループとして，共同使用にゆだねるなどという場合は，専任の管理者をおくか，何とかしてその質をかえ，大きすぎる強制的近隣圏なるものを考えてはならないのである。

任意選択的近隣圏——人間は生活に変化を求める，その生活の余裕がでてくればくるだけ，変化を求めるものである。しかし，現代の大都市は住宅地の地域分化が進行し，地域においていろいろな階層の人をその附合いの相手に見つけ出すということが困難となり，ごく特殊な活動範囲の広い人のみが，かかる機会をもち得ている現状だ。しかし，さきにのべたような社会的分離の弊害を除く意味においても生活をもっと変化のある，可能性のあるものとするためにも，また民主的な社会のためにもいろんな人が交り会う機会をもつべきだ。しかし，これを強制的に行うとすれば失敗するであろう。そこには緊張と不愉快が生ずるのである。階層が異なれば生活態度も異なり，その生活のモラルも異るだろうから。

しかし，もし，これを強制的でなく，お互いにつき合いたいと思う気の合った人同志がつき合えたら，いいに決っている。ということは，できるだけ多くの人と接触の機会を与え，交際の機会を与えることだ。そして家と家同志がつき合いうる地理的条件は近隣でなければならぬのである。こういった意味の近隣はきわめて広くとる必要がある。そしてその関心の共通性を見出し合える十分な施設が必要なのだ。

すなわち，あらゆる階層を含み，しかも，いろいろな種類の集団をその中に包括しうるような規模で，しかもそのいろいろな任意集団が成立しうるような十分な施設を賄ないうるだけの規模が必要なのだ。

前者の強制的近隣圏がせいぜい数十戸程度のものであり，後者の任意撰択的近隣圏は，数小学校通学区を含む区域であるべしと主張したい。すなわち，後者はネバーフッド・クラスター，あるいはマンチエタープランでい

表－1　隣保区種類一覧表

	住宅型式と構成戸数	住宅供給方法	一戸当り平均世帯人員	1戸当り土地面積 ネット坪	1戸当り土地面積 グロス坪T	公共施設	備考
a_1	一戸建	宅地分譲	5.0	300	364	プレイロット	隣保区的構成ほとんどなし 電鉄よりはなれた周辺部。 ただし幹線道路に近く。
a_2	共同住宅	賃貸住宅	3.5	50		〃	地区中心に近く 極めて少数
b_1 c_1 m_1	独身寮 （40～60室）	一般賃貸住宅 給与住宅	（1室当り） 1.0～2.0	15	25	談話室 （食堂） 浴室	一般用独身寮は電鉄駅の近くに設ける，とくに地区中心附近に多し 給与住宅独身寮も都心部事業所のものは上例に準ず。ただし周辺工業地のものはその近接地
b_2 c_2 m_2	共同住宅 （20～60）	一般賃貸住宅	3.5	25	35	（2棟当り1） プレイロット	電鉄駅からの徒歩圏に重点をおいて配置，とくに主婦が働くということに対する考慮として託児所を密に設ける
b_3 c_3 m_3	共同住宅 （6～60）	一般賃貸住宅 （C_3ノミ給与住宅を含む）	4.0	25	35	プレイロット	電鉄駅からの徒歩圏に重点的に配置 かなり若い世帯に重点をおいて計画
b_4 c_4 m_4	テラスハウス （6～30）	〃	4.5	40	55	〃	電鉄駅からの徒歩圏内が好ましいがバスの利用も可 若い世帯から，かなり成長した世帯も対象にいれる
b_5 c_5 m_5	一戸建	分譲住宅を主とし一部宅地分譲を行う	5.0	120	151	〃	
b_6 c_6 m_6	一部共同住宅 連続建 一戸建 独身寮	一般賃貸住宅 民間〃	2.0	20 40 120 15	27 55 151 25	談話室 娯楽室 保健相談所 プロムナード	老人ホーム的性格強し，老人のための，静かな敷地が好ましい ただし交通に便なるよう計画する
mm	一戸建	宅地分譲	4.5	120	151	〃	いろいろなものがまざりあつている方がよい人のために残しておく

うデイストリクトくらいの規模のものである。この両者が住宅団地計画における，基本的集団とせねばならない。いま便宜上，従来までの呼び名を利用して前者を隣保区，後者を住区集団と呼ぼう。住区集団はその中にさまざまの第二次集団を含む。そしてその第2次集団はその機能により重なりあい，1つのはっきりした境界をもたない。ただ幼児，児童の施設利用に関しては，その安全性の確保のために，主要交通路で区画された幼稚園通園域，小学校通学区域をもつ。これを，また，従来の呼び名を利用して，前者を近隣分区，後者を近隣住区とする。しかし，ここでは従来の図式的なピラミッド構成は見られない。単に，通園，通学において意味を存するにすぎないのである。したがって，AさんはB小学校通学区域に住んでいるが，住区集団の中心で買物をし，そこにある駅を利用して都心へでる。また，その住区集団の中心にある劇場で，C小学校通学区居住のDさんと知合い，C小学校で行なわれるコーラスに参加している。これにはAさん一家が揃って出かける。また彼は熱烈なクリスチャンであり，D小学校区にある教会に出席する。彼はA.B.C.Dどの小学校通学区にも知合いをもち，現にC小学校で定期的に行なわれている地域コーラスの幹事である。彼はブルジョワにも労働者にも友人を多くもっている。現にA.B.C.D.のおのおのにはそれらの人がまざって住んでいる。しかし，個々の隣保区およびその集団でみると，若い人の住んでいる一角と老人ホーム，共稼ぎの人の一角と労働者住区，それぞれに適当に別れている。しかしそれぞれみんなそんなことを気にもかけずその方が気楽だと大いに生活を楽しんでいる。Aさんも近代人といわれAさんの老父母は近所に一家をかまえ，また大きくなった子供達は別に一戸を借りて住んでいるが，晩の食事はAさんの家に揃ったり，あるいは老父母のところに出かけてするなどして大いに生活を楽しんでいる。こんなことだってありうるし，大いに現実的なことなのだ。

6．団地計画の設計基準（案）

上に述べたような観点にたって，私は以下のような表に示されるがごとき基準を作成した。

隣保区の種類を次のごときものとし，以後，それを表のごとく組合わせることで住区集団を構成するのである

a_1　ブルジョワ　　一戸建地区

a_2　〃　　共同住宅地区

表－2　近隣分区以上のグルーピング一覧表

		1戸当りグロス敷地面積(坪)	戸数構成	公共施設	備考
近隣分区	A	401	a_1 で構成	ポスト 幼稚園 警官派出所	単なる高級住宅を集めたというだけのもの
	H_1	27	b_1. c_1. m_1 何れか乃至はその組合せ 500 戸程度	ポスト，食堂， 公衆デンワ	駅に近し
	H_2	46	500 戸程度 (b_2 c_2 m_2)	〃　幼児公園，託児所，幼稚園， 児童運動場，集会所，店舗，診療所	駅に近し 幼児施設利用圏
	H_3	46	b_3 c_3 m_3 の何れか 乃至はその組合せ 500 戸程度 あるいはそれに b_4 c_4 m_4 を含むも可	〃	駅より徒歩圏 幼児施設利用圏
	M_3	55	b_3 b_4 b_5 c_3 c_4 c_5 m_3 m_4 m_5 の二つ以上の組合せ 500 程度	〃	駅より徒歩圏が好もしい
	L_3	161	b_4 b_5 b_6 c_4 c_5 c_6 m_4 m_5 m_6 の何れか，またはその組合せ 500 戸程度	〃	バス交通による 都心及他地域への交通便
近隣住区	H	66	H_1 H_2 H_3 の何れか又はその組合せで3～4分区で構成 あるいは M_3 L_3 を1分区含む 標準構成比　$H_{1\sim3}$: M_3 = 2 : 2 $H_{1\sim3}$: L_3 = 3 : 1	小学校，警官派出所数個，郵便局，近隣公園	小学校通学圏のみとしての意味
	M	121	H_1 H_2 H_3 M_3 L_3 の組合せで M_3 あるいは L_3 を含むもの 3—4分区 標準構成比 $H_{1\sim3}$:M_3:L_3=2:1:1	小学校，警官派出所，郵便局，近隣公園	〃
	L	144	L_3 のみか L_3 と M_3 との組合せ 3—4分区 標準構成比 M_3 : L_3 = 2 : 2	〃	〃
住区集団		一般に 150～200人/ha	H·M·L の何れか2種類以上を含む	商店街，大集会施設，中学校，市役所出張所，地区病院，保健所，図書館，園芸指導所，運動公園，高等学校	日常公共施設の利用圏の大きいもの コミュニケートの機会を与えるグルーピング中心施設の充実 居住者が Variety にとむこと
市		100人/ha		市役所，消防所，警察庁，検察署，裁判所，病院郵便局，保健所，銀行，映画館，劇場，市民ホールスポーツ，センター，大学，ヘルスセンター，大商店街	

b_1　ホワイトカラー　独身者地区（共同住宅）
b_2　〃　共稼ぎ世帯及母子世帯（共同住宅）
b_3　ホワイトカラー　一般共同住宅地区
b_4　〃　一般連続建住宅地区
b_5　〃　一般一戸建住宅地区
b_6　〃　老年者用地区
c_1　ブルーカラー　独身者地区（共同住宅）
c_2　〃　共稼ぎ世帯及母子世帯（共同住宅）
c_3　〃　一般共同住宅地区
c_4　〃　一般連続建住宅地区
c_5　〃　一般一戸建住宅地区
c_6　〃　老年者用地区
m_1　一般（混合）　独身者地区（共同住宅）
m_2　〃　共稼ぎ世帯及母子世帯地区（共同住宅）
m_3　〃　共同住宅地区
m_4　〃　連続建住宅地区
m_5　〃　一戸建住宅地区
m_6　〃　老年者用地区
mm　自由住宅地区

表－3　土地利用比率標準表

		住宅用地	一般建築用地	緑地用地	交通用地
隣保区	a_1	80—85	—	2—4	13—16
	b_2 b_3 c_2 c_3 m_2 m_3 (3—5階)	67—75	—	9—13	16—20
	b_4 c_4 m_4	70—75	—	5—8	20—22
	a_2	58—62	—	14—17	23—25
	b_3 c_3 m_3 のうち高層住宅 (10階)	60—65		14—17	21—23
	b_1 c_1 m_1	65—70		14—17	18—21
	m m	70—75		6—9	20—22
近隣分区	A	70—80	2—5	3—6	15—19
	H_1	50—65	2—5	12—20	21—25
	H_2. H_3	50—60	7—10	12—16	21—24
	$H_{1\sim3}$ のうち高層	40—50	10—12	15—20	25—28
	M_3	55—60	7—10	10—12	21—23
	L_3	70—80	2—5	3—6	15—19
近隣住区	H	40—50	11—14	15—18	24—27
	M	50—60	7—11	10—14	23—25
	L	60—75	4—7	4—10	17—23

以上によって，住区系統を一覧表にすれば **表－1～表－3** のごときものとなる。

（筆者　京都大学西山研究室）

住宅の多量建設を通じて

藤本太郎

はしがき

住宅公団も発足してからすでに4年目に入り，年度としては第5回目を迎えようとしております。私達は発足当初から各年度の多量急速建設の要請にこたえるべき精一杯の努力をしてきたつもりでありますが，いまふりかえって見ますと，実のところ遮二無二爆進することでどうにかやりとげたにすぎない，と告白せざるを得ないものがあります。一般の方々からはおそらくこれだけの多量建設に対応する方法として，住宅公団が必ずや多量生産方式について合理的な解決策をうちたてて実行に移すだろうし，またそうすべきであると期待をもってながめられたことと思います。私達も「公団のような場だからこそできること」を明確にして，建築界に例のなかった多量建設の分野における実績を打ち立てることが，私達のためにはもちろんのこと，広く建築界全般に対して私達が負っている責任であると心焦ったことであります。そのような点では私達はまだまだいろいろの問題を未開発のまま残しております。したがって，ここでは私達が実際に多量生産の仕事をしながら，でてきた問題点を中心に反省させられた事柄や今後の考え方などをあわせて申し述べさせていただきたいと思います。

一般生産工業の場合にくらべて

多量生産方式という点について論ずる場合，一般の生産工業の例を考えて見た上で，私達というよりも建築一般のやり方との対比をとり出して論をすすめることが，分りやすいかと思います。

一般生産工業の場合には，一番の命題は Cost 効率にあるといえましょう。Cost の効率を高めるために，原価，品質，時間（製作速度）が問題になります。またこのために計画，製作，販売（marketing）消費反応調査，計画改訂等に高い密度で努力が注入されるわけでありましょう。

したがって，そこではすべてが現実的な結果を裏づけにした要素が，冷厳なまでに考え方に対する判定者となって，はねかえってきます。Idea として「考え方」の大切であるという評価は，まことに大きいものに違いありませんが，それはあくまで成果を伴ったうえでのことで，「考える段階だけが大切である」ということには毫もならないと思います。この点について反省してみると，建築一般では，ほかの工業に比類のない Weight で設計優位の観念が強く持ちつづけられてきました。この点は何よりも，私達が多量生産という課題を果す場合に反省検討さるべき問題と思います。一般生産工業では大抵設計課，標準課，原価計算課というのが，計画や設計をきめる段階の重要部門としてととのっているのが普通であります。そこではいかにして Cost をさげるか，品質管理上の重要点，施工のやりやすさ，さては難しくかつ効果の少ない工法の排除等，考えたことが実際に役立つための細部が克明に検討されると思います。私達の建築の場合も一応は積算原価ももち，施工の読みも，持つことはもちろんでありますが，大方の承知のように設計の一般論では，それらが主導権をもつことはまずないのが普通であります。この辺のところに，あらためて体勢を立て直さないかぎり，建築家が多量生産に立向うときに，すくなからず弱点を包蔵しているといわねばならないと思います。

「考える段階」「造る段階」「そしてそれを使う段階」の三つに分けてそれぞれが，同じ Weight で評価され，次の作品内容に反映させて行くことが，非常に重要なことでありますが，ともすると，「考える段階」だけに重点がとどまってしまううらみが，私達建築家には大いにあることが自戒されます。なお一般生産工業にくらべて関連材料や，部品の生産準備が極めて底の浅い状態にあるために，その読みを十分とっておかないと，思わぬ事態にぶっつかることもあり得るようで，従来まれ

に見る風呂桶の同時多量発注は，たちまち桶材の払拭を来たしたり，フローリングの乾燥材がなくなったり，といった例は数多く見られます。

標準設計の問題

規格多量建設を論ずる以上，当然標準設計にふれざるを得ないことであります。前に述べた一般生産工業では計画原価，品質，等の検討が一番問題にされるところであります。

標準設計は一度きめられるとその青写真によって，何千何万の完成品が生産されるわけでありますから，万一にもその中に読みの浅さや未熟さがあると被害は幾万にもおよびます。それは実に空恐ろしいことであります。したがって標準設計には大きい責任が伴うことになります。私達は当初から極度にきりつめた人員で実施するために極力部外建築家の協力を求めることにしました。しかしここでも多量生産上のこうした問題よりも，Idea 中心の考え方から著作権の問題が強調されました。著作権はもちろん大いに強調されてしかるべき問題ではありますが，それに伴う責任を論外にして規格多量生産の問題に波及するとすれば，大いに問題になり得ます。当初私達の採用した標準設計による作品が，全国的に幾万も完成し人々が入居する段階になって，いろいろの苦情が殺到してきたとき，実は自他ともにこの責任の所在について考えさせられることになりました。考えて見ると，いままでこうした完成後の良否について設計に遡って責任の所在を追求されたためしはなく，私達にとっても全くとまどわさせられたことであります。

しかしそれぞれの作品をいわば商品として，経営する側からはこれは当然のことでありましょう。したがって標準設計というものは単なる一回かぎりの試みの野心的設計や，個人の好みや，思いつきを入れたものとは，全く違った態度で行われるべきものであります。「雨がもった」という現象形態からさかのぼってつきつめると，実は設計に原因があったといったことでは，到底標準設計の資格をもち得ません。しかし当初から確実にそれを予想したのであり，かつそれに理由があるというのであれば，また話は別になります。

予算の各部への振当ての上からどう考えても屋根と壁にはこれだけしか金をかけられない。しかしこれでは多少の雨じみもあり得ると予想し，これを経営責任者に納得さすぐらいの読みの深さがあれば，立派なものだと思います。

たとえば，フォードの会社で次年の流行型を生産に移す前には，まず実物大の試作がなされ，その廻りに重役が集まって，総価格と各部にかける Cost Balance を検討して確認したうえで,多量生産にのせることでしょう。不幸にして私達はこうした準備の余裕をもち得ませんでした。しかしそれだからこそ，試作品の前で説明する技師以上に私達建築専門家の読みの深さと説明は，より十分でなくてはならないことになります。

私達はこうした場での対応方針として，狭い Design 意識にたてこもった，独りよがりの設計は決然と打すてて，あらんかぎりの努力をもって経営の要求するものと考え得る技術の可能性とのバランスをみつけ，かつこれに責任をもつ態度をうち立てなくてはならないと思います。

私達は発足当時，いろいろの設計を持とうとした結果見本の多様化を計りました。しかし各見本が各個，別々の設計として個性主張に終った結果，何等生産的に積極的な要素をもち得ないことになり，そのうえいろいろの点で読みの浅さが入居者の苦情にはね返ってきました。第2段階として私達はやむをえず，応急苦情対策に忙殺されました。ようやくそれらの苦闘を通じ現在見本少数精鋭主義に入り，自信のもてる安定したものに落ちつきつつあるところであります。

経営にもっとも大きい影響のある標準設計の方針が，作家主義的な傾向から，安定作品主義に移るまでに，思えば大きい廻り道であったと反省させられることであります。

多量という問題

「多量」ということ，しかも同型多量ということはおそろしいことであります。設計者のいかなる善意にもかかわらず，わずかの欠点も何千何万におよぶときのことの激しさは全く私達を身震いさせるものがあります。私達というより建築家は一般にこの点についての意識があまりに薄弱であったといえましょう。個性的作品はその場，その場で一回かぎりで終ることですが，それらの場合と同じ考えで「多量」にとりくむことは厳に戒めなければならないと思います。

多量建設への Approach

多量建設への Approach としては，いろいろのことが考えられます。しかしその中で一番さきに手をつけられねばならないのは，Standardization でありましょう。しかしこれとても前述の最初に注入された，潜在的作家主義思想からは必ずしも快くうけ入れられなかったようで大方丸3年は見るべき実績を果しえられなかった次第ですが，ようやく最近になって各標準設計に共通の細部統一や，部品統一の方向にふみ出したところであります。多様見本の製作を通じ各設計ごとに各部の寸法要素が，すべて異っていることなど全く大きいロスであることを身をもって痛感させられた結果であります。

定尺のベニヤの使用にロスが多かったり，市場品の型枠が払拭しがちなときに，折角購入した定尺ものが，わずか2～3糎の差で切り使いをさせられたり，することは生産の場では大きいむだを生じていることが，よく検

討されたわけであります。

また最近私達は真々よりも内法システムに重点を移すべきだと考えはじめております。

それは容器はその場で一回かぎりで固定されるけれど中に入れるものは種々な Scale をもっていること，いつも取換がきくべきものであるから，まず中に入るものの寸法が確保されてから容器の真々がきめられるべきで，真々がきまってから入れるもの（建具，壜，タンス，等々）の寸法を歪ませるのはかえって入居者の生活にシワヨセをすることになるため，当を得ていないと思うからであります。私達は Standardization を足場にして，遂次住宅 Module の確立へと進みたいと念じております。

また多量建設に適合した特別，かつ有効な対応策についても，新しい試みを打出して行きたいと努力をしているつもりであります。多量かつ経年連続発注が行われるのは，私達の場の特色であるとすれば，その場でしかできない試みを推進することこそ，公団が建築界に対して負うべき責務であろうと信じます。

新しい材料の使用，Prefab. の活用（Tiltup 工法），Sliding Form による建設速度の Speedup 等は遂次導入しつつあり，Tiltup 工法等も現在東京支所多摩平団地の実施成果を来年度はさらに拡大して行くつもりであります。

このような点で住宅公団に調査研究専門の課と予算が設けられ，年々その実績が積立てられ，実施に移されつつあることは，まことに大きい意義をもっております。

台所の流しからはじまった Prefab. の部分的な実施と成功は，やがて遂次その巾をひろげて行きたいと念じております。

多量建設と品質管理

原価とのバランス

一般生産工業の原価計算活動では，予定原価，実施原価，改訂予定原価を繰返しつつ品質と原価のバランスを探究し，正当原価と正当品質を求めて行くことでありましょう。

しかし公団のような多量建設の場合に対応する経験がなかったため，私達にしても業者にしても正直のところ予定原価（積算）に対する正当品質を予想することは困難であった，と告白せざるを得ないのであります。したがって当初の作品には相当の欠陥を包蔵し，すくなからぬ苦情も受けました。たしかにあるものは非常によく，あるものは非常に悪いというふうに一般にムラが多く，必ずしも品質はよくなかったといえましょう。

そこで私達は一方では設計を遂次安定設計にきりかえるのと併行して，施工の場での品質管理の基本方針について検討しながら，次のような考えをしたわけであります。

（1）業者の協力を得ること

われわれが少ない陣容で監督に当る以上，所詮は間接的にならざるを得ないとすれば，一にかかって業者の方々から公団に対して誠意のある協力意識と実行力を呼び起すことにある。

（2）品質安定のためにできるかぎりの方法を考えること

（3）われわれの監督態勢を整備し，コントロールの方針を斎一にすること

以上であります。

（1）業者の協力を得ることについて

業者の協力を求めようとする場合，一番有効なことは誠意のある，成績のよい実績に対しては，引続き受注の機会を保証することでありましょう。この点が保証されれば，業者ははじめて多少の単価の苦しさがあっても，公団の仕事に誠意と熱意を注入することになるのは自然の成行きであります。

前例のない大事業を私達は業者の方々と一体になって研究改良し，お互にこれの成果と誠意に敬意を払いつつさらに次の向上を目ざしたいと思っております。
そこには「仕事をやらせる」とか，「やらせてもらう」とか，「監督がないと質が一変する」とかいった感覚からぬけきった，お互に信頼し合える関係を生み出したいと念じております。また施工の繰返しの利点は，品質管理上の重要問題であり，公団の仕事も必然的になれた，上手な業者が定まってくるのも，自然の勢であろうと思います。

（2）品質安定の方針について

発足当時，一方では遂次発注が行われているとき，単価の少ないことについてたびたび陳情が聞かされた。しかし私達も業者側も図面仕様の一応の施工の方法規定は心得ていても，正確にこの単価に対してこれが正当な品質であるという尺度と目標は，立て得なかったのが本当でありましょう。とくに少ない建設量の場合と私達の場合のように，同型の多量建設の差は読みきれなかったと思います。したがって私達は年々実施しながら，標準レベルを求めて行こうという，初歩的な経験的方法をとらざるを得なかったのであります。私達はそのために，その時期における最上の品質をモデルにして，これに倣うという方針をとってきました。

私達はこれを「先頭統制」とよんでおります。この方法により各地区の品質は急速にそろい，かつ平均レベルが向上しております。しかし大切なことは，このような方法でどこまでも上昇すると期待してはいけないということであります。私達は50円の買物と 100 円の買物には確然と差のあることをよくわきまえなくてはならないと思います。50円のものには正確に50円の内容を求めるべきであります。私達はこうして，そのうえ限界をどこに

押えるかを早く確認したいと思ったのであります。私達は早く「これ以上のものは造らなくてよろしい」という監督に移りたいと念じてきました。そしてようやく最近は一応そのようなレベルに達してきたかと，自ら安心しているわけであります。

ここまでくるのには各関係業者の並々ならぬ協力があったたまものと思います。各業者とも仕事になれるにしたがい，いままでと同様の努力を払いながら，しかもいままでよりも実施能率がよく，決算も悪くはない模様にうけとられるようであります。

こうしてようやく私達は正当原価，正当品質がいえる段階に近づいたかと思います。

施工のなれと連続性

前に申し述べたように業者が施工になれるということは標準設計による多量生産の上では，品質安定のもっとも重要な要素であります。ここで私達の発注に際しての業者の選定が問題として取り上げられてきましょう。最近の実績をみても，二回三回と実績と成績主義で，発注を継続するにつれ，施工のなれの効果は顕著になってきます。ただこうした連続性を通じてもいえることは，元請業者としての施工頻度だけでは不充分であって，実際の仕事は職人によってきまるものであるために，同業者，同職人という一貫性が要望されてきます。仮設はもちろん労務関係にいたるまで，ある団地の建設に引続き次の建設団地に移行できるときにはもっとも好条件になります。

私達はそこではもうはじめからやり直しのような努力や苦労をすることなく，お互にきまった軌道の上を自分の分担によってスムースに能率よく走れるのです。こうした発注方式はだんだんと強く押しすすめられるべきでありましょう。

原価と工期

いままで原価と品質について述べましたが，工期ということは原価と切離せない問題であります。当初の作品としての金岡団地は当時の応急着工，急速建設の至上命題に対しては実にピタリとその使命を果したものといえましょう。東京における稲毛団地も全く同条件でありました。しかし5カ月半という苦しい工期はいろいろの点で結局無理が出てきやすいことであります。「公団の工事のために手持の手が荒れた」とは，当時の実施業者の方々からきかされた苦情でありました。業者としても仮に公団の定めた工期が長くても，一日でも早く切りあげたいところであります。とくにいままで少数棟の工期はよく分析検討されていましたが，大きい団地になると大分様子が違ってきます。この点についても私達は机上の予定工期にこだわらず，実施工期からだんだんと正当工期を求めて行きたいと思います。

分業と多量建設

私達はときどき「アパートに入ってみるとどうもあらあらしく愛情のない仕上げには困る」と苦情を訴えられます。考えてみると私達の「すまい」の伝統では大工の棟梁が，はじめから完成まで工程のすみずみまですべてに責任をもってきめの細い仕事をしたわけであります。入る人々はその伝統のきめの細さを予想して入ることでありましょう。

ところが私達にはまだコンクリートという素材が本当に庶民のもの，否私達建築家にとっても自分のものになりきってないと思います。しかもその箱の中に次々と分業組織による職方が飛びこんできて，お互の仕事には関係なく，自分の仕事だけをはめこんで行くことになります。

そこには，往昔にみられた綜合者としての棟梁的態度や木肌を気にするあのちみつさも失われています。過去のすまいをはぐくんだ，あの格調高い Human な愛情と感激はかげをひそめてしまいました。私達は何とかして分業の弱点をうめ合せるものを持ちたいと懸命になっております。すまいの多量建設に伴う一番つらい問題点であります。

材料または部品の連続準備について

施工の連続性が品質の安定化の有効要素であると同様に，関連材料も厳選主義で選定すると同時に，遂次連続使用とこれに対応するための準備ができる方向に向うべきだと思います。台所の流しは特定 Maker の協力を得て現在までに公団以外の住宅建設関係まで波及しております。私達は一方では機会の均等をもちながらこうした特別なものについては積極的に Maker への連続発注をすることによって，品質安定，Cost 低下，等の実を得るべきであると思います。

むすび

以上私達の失敗の反省や，今後の方針について愚見を申し述べました。私達は「公団でしかやれないこと」「公団だからこそやれること」を明確にしながら，前例のない住宅の多量建設を通じ建築界への責任を果して行きたいと念じております。各方面の絶えざる御叱正をお願いいたしますのと同時に，発足以来関係各位の絶大なご協力に対し，誌上をかりまして衷心より，お礼申し上げる次第であります。

（筆者　日本住宅公団建築部工事促進課長）

大型プレキャストコンクリート組立建築（PC建築）

――――（マスプロダクトのための）――――

平　賀　謙　一

コンクリート建築主体のマスプロダクションの方法としては，大型プレキャストコンクリートのユニットを工場生産し，これを運搬組立てて建築を作る大型プレキャストコンクリート組立工法（P.C 工法）が最も適しているということが世界的に認められだしたのは，つい最近のことであるが（この建築工法は，たくさんの試作実験から従来の現場打工法より価格も安く品質もよいということが裏づけられている），すでに欧米ソでは試作段階を経て実施段階に移り始めている。中でもソ連はこれを国の方針としてとり上げ，コンクリートアパートの大部分をこの工法によってマスプロダクトする計画をたて，現在生産中の20～30％はこの工法によってプロダクトし，非常な成績をあげつつある。わが国では耐震上の問題もあり，また荷揚げ運搬機械の未発達のため，この工法ははなはだしく立ちおくれているが，建築主体をマスプロダクトする最良の方法として，ぜひ考えなければならない工法であると思う。

私たちはコンクリート建築，とくにコンクリートアパートをマスプロダクトするための方法として，すでに 4 年前からこの工法の研究に従事してきたが，日本住宅公団の協力によって，すでにこの工法による試作も終り，若干の経験を得たので，以下でこの工法がどんなものであるか，わが国ではどんな形で進んで行くべきか，この工法を応用するならば設計とか生産方法はどうあるべきか等について，きわめて簡単ではあるが次にいささか見解を述べさせていただきたいと思う。

1〕 P.C 建築の概要と利点

初めに，まだこの工法になじんでおられない読者のためにP.C 工法とはどんな建築工法であるか，どこにマスプロダクションの利点があるか説明しておこう。

大型P.C 建築というのは，コンクリートの大型版（まど，サッシュ，ドア，設備用パイプ，インサートもとりつけられ，仕上げも大部分できている）ないし大型架構を工場または現場付属仮設工場で作っておき，これを現場に運搬し組立てた建築である。この工法の誕生は重量荷物運搬機械が，戦争で急速に発達したためと見られている。大型版の大きさ，架構の大きさは普通 1 スパンにとられ 2～5 噸程度の重量のものが用いられ，この重量荷揚げ運搬機械で運搬組立てられる。

この工法の最大の特長はもちろん，この大型版，大型架構を用いた点にあるが，従来いろいろ工夫された小型のプレコン工法と比較すると次のような利点をもっている。

i）　あらかじめ窓，出入口のサッシュ，設備用パイプ，インサートもとりつけられ，大部の表面仕上げもできた大型ユニットを用いるので，建築のプレファブリケーションの方法として遙かに勝れている。

ii）　構造防水処理上の欠陥となりやすい継目が少ない。

iii）　部材の数，種類が少なくなるため型枠の種類，数も少なくてすむ。

iv）　製作組立て労務，組立後の作業が少ない。

v）　部材の数，種類が少ないので前者が必須とする寸法の規格化，部材の互換性等にあまり煩らわされなくてすむ。また前者が必要とするほどの量の量産をしないでもよい。

以上がこの工法の従来のP.C 工法に対する主要な利点であるが，従来のP.C 建築があまり発展しなかったにもかかわらず，この工法がマスプロダクションの方法として発展し得る理由はこれらの利点にあるといわれている。

次に従来のコンクリート建築の現物打工法と比較してみると，この工法には次のような利点があげられる。

1．工場生産化ができる。
2．注文と同時に作業ができる。
3．型枠費が節約できる。（全型枠費の80％節約）
4．足場が不要となる。
5．機械化により労力の節約ができる。
6．生産が天候，季節に支配されないですむ。

7. 建設速度が増加する。注文と同時に作業にかかれるし，建て上げは簡単で組立後すぐ内部造作，仕上げにかかれる。

8. 現場生産より，よい品質が得られ，監理がしやすい。

9. 固練りコンクリートを用いるのでセメントが節約され，かつ品質のよいコンクリートが得られる。

10. 現場施工では到底費用がかかり過ぎて不可能と考えられるインシュレーション工法，コンクリート養生（蒸気養生，電気養生，真空養生等）仕上工法等が可能となる。

以上のような，たくさんの利点があげられるが，以上でこの工法がいかにすぐれた工法であるか理解されたと思う。これらの利点が実はマスプロダクションのための利点として利用されて行くのである。

2〕 P.C 建築とジョイント

地震のない欧米ソの各国の P.C建築における版のジョイントは非常に簡単であるが，わが国のような地震国では，このジョイントが非常にむつかしい。接合部は一体性をどの程度まで満足せしめるであろうか。構造的に信用できないほど弱点となるであろうか。これによって，わが国でのこの工法の発展は如上の利点にもかかわらず大きく左右されるであろう。

一般にジョイント工法としては 2 つの版をモルタルまたはコンクリートでジョイントする Wet Joint 工法（ユニットにあらかじめアンカーされた鉄筋がこのウエット部に定着される）と，ユニットとユニットを熔接あるいはハイテンションボルト等でジョイントする，Dry Joint（熔接鉄版をあらかじめユニットにアンカーしておき両者を熔接する）とがあるが，多くの場合，前者が用いられるか，両者を混合した方法が用いられる。

ジョイントが一体性をどの程度保持しうるかの実験は非常に少ない。設計上の参考のために私たちの研究所で行われた実験の結果を次に簡単に紹介しておこう。これは一体として打たれた鉄筋コンクリートに対してウエットジョイントの剛性と強さを調べた結果である。

1. 圧縮に対しては接合部無処理の場合でも打継面の影響はほとんど見られない。

2. 打継面が曲げによる引張りをうける場合，初期亀裂荷重は打継面のないものに比べ 25～35% 程度おちるが，曲げ材の終局耐力には，ほとんど影響しない。

3. はりの剪断試験によると鉛直ジョイントのように打継面に沿って剪断力が働く場合は，無処理の打継部はきわめて弱く，一体のものに対しその終局強度は約22% 程度までおちる。

4. しかしながら，剪断に対しては打継部の処理はかなり有効にきいてくる。プレキャストコンクリートの打継面を荒しただけで一体のものに対し，耐力は55%程度となり，初期剛性は 70% 程度まで回復する。凸凹を打継面につくると耐力は約 75% 程度に，初期剛性は80% 程度となる。打継面をあらし，さらにこれに斜め補強筋をいれたものは耐力は一体打ちのものとほとんど同等，初期剛性は 80% 程度となる。また凸凹の打継面にさらに斜め補強筋を入れたもの，および主筋比の大きいものは耐力の低下はほとんどなく，初期剛性も 90% 程度まで得られる。

5. 打継面がせん断力と同時に圧縮力をうける場合は，一般にせん断力をうける場合ほど耐力は低下しないが，前項に示した凸凹打継面および斜め補強筋の効果はなかなか大きい。

以上のような結果を得たが，これらの結果からおして，組立てプレキャストコンクリートの打継部の耐力と剛性を，一体のものに対して技術的に 80% 以上に確保できる見通しがつき，私たちは，いまではジョイントはこの工法の発展を阻害するほど決定的なものではなく，技術的に十分解決し得られるものと考え，わが国でのこの工法の将来について，かなり楽観視するに至っている。しかし何分にも，この工法の研究はあまりにも，わが国では浅いので，まだまだ構造的に十二分の検討が必要であることはいうを俟たない。なお，この結果から，私どもは架構中にジョイントされた版は耐震壁として，かなりの程度利用しうるし，低層で壁率の大きいものは壁構造として十分できるとして，すでに実施段階に入っている。これらの実例については後に述べよう。

3〕 P.C アパートの設計基本方針

P.C アパートの構造形式としては，いろいろの構造方法が考えられるが（昭和 33 年 9 月号建築雑誌参照）低層アパートには壁式構造を最も適したものとして推奨したい。この形式は生産方法が簡単であるのと，組立てが容易で最も一般性がある。

設計に際しては版の生産，組立，ジョイント方法を同時に考慮しなければならないことは，もちろんであるが，設計の基本方針は次の要領によって樹てるとよい。

1. ジョイント部，とくに水平ジョイントがせん断力に対し十分に耐えられるような構造形式を採用する。

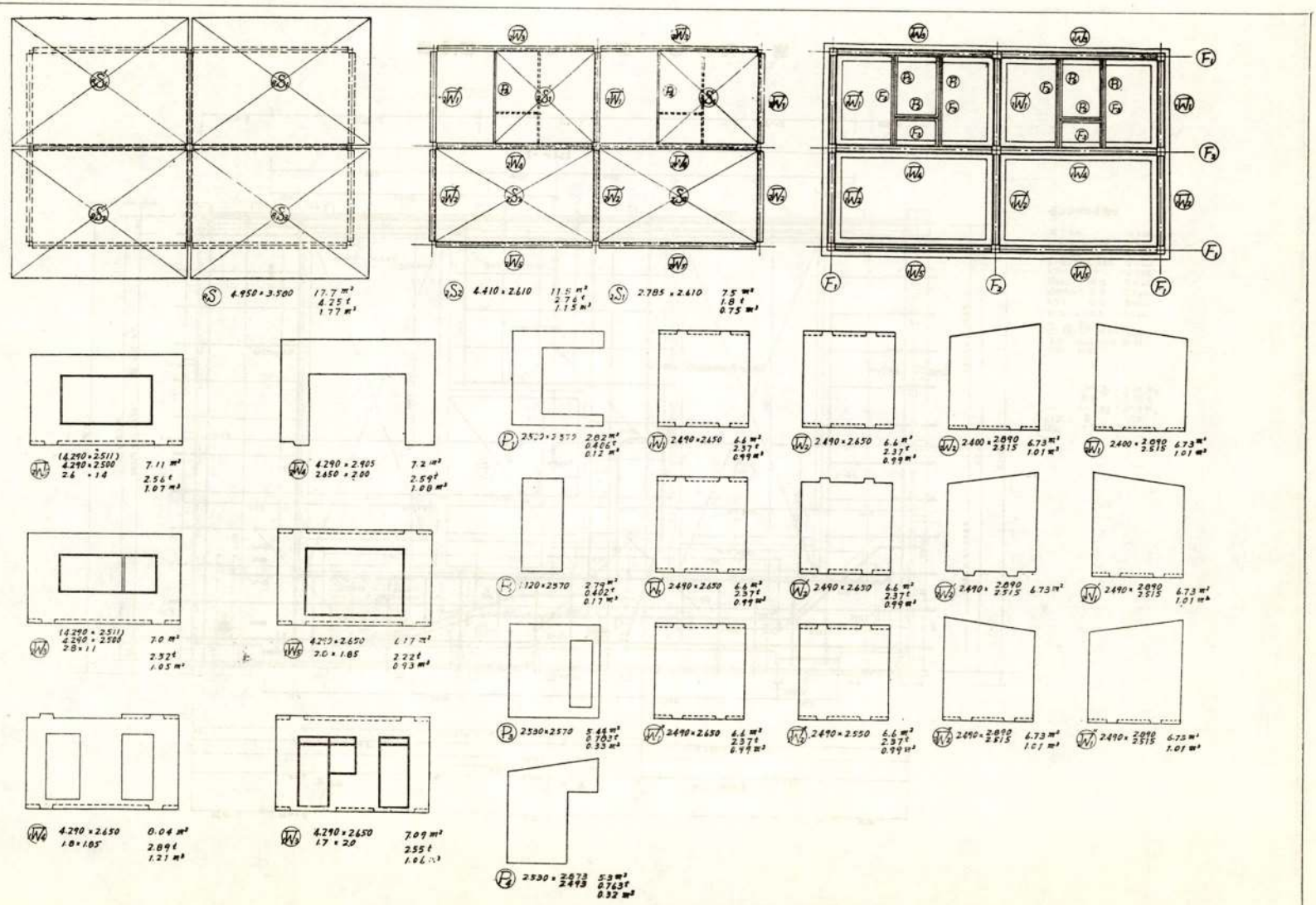
2. ユニットとなるプレキャスト版の種類を可及的少なくする。

3. 荷揚げ運搬機械の能力以上の重量をもつユニットを作らぬこと。

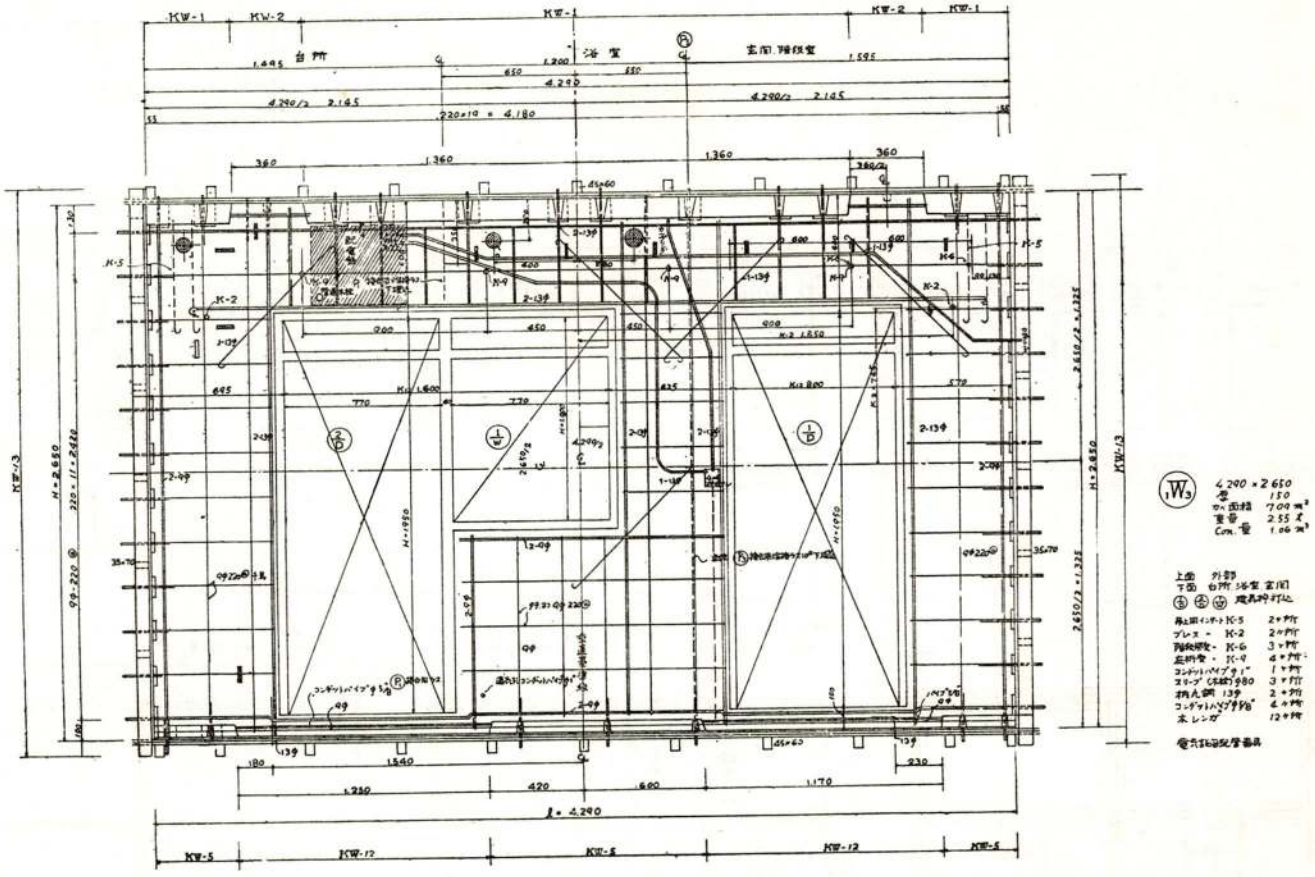
4. 版の吊り上げ支持に必要な鉄物を，あらかじめ版の重心を計算して所要の位置に計画しておくこと。

5. 組立てが容易のようにジョイント部を考えておくこと。

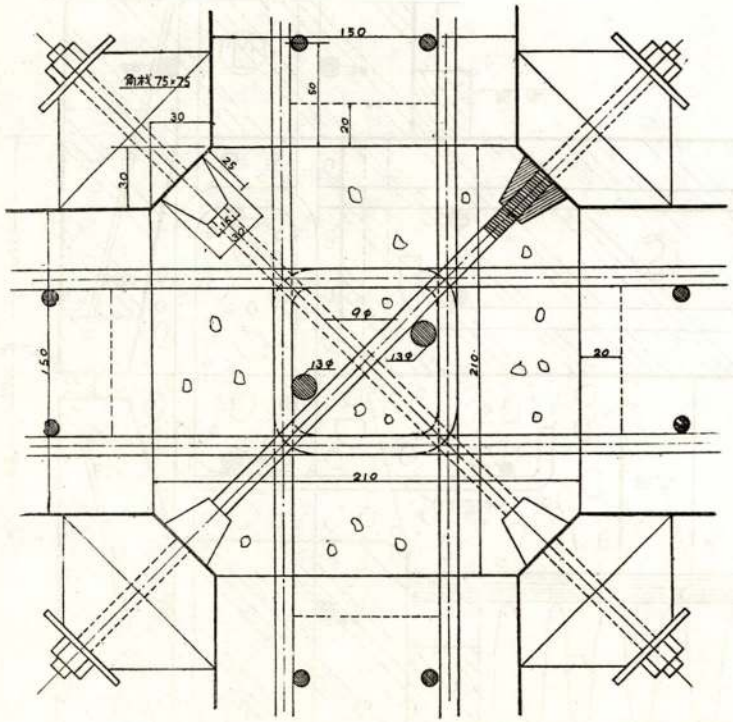
これらが基本的の設計方針であるが，この点にさえ注

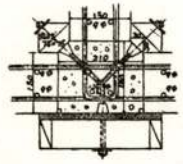


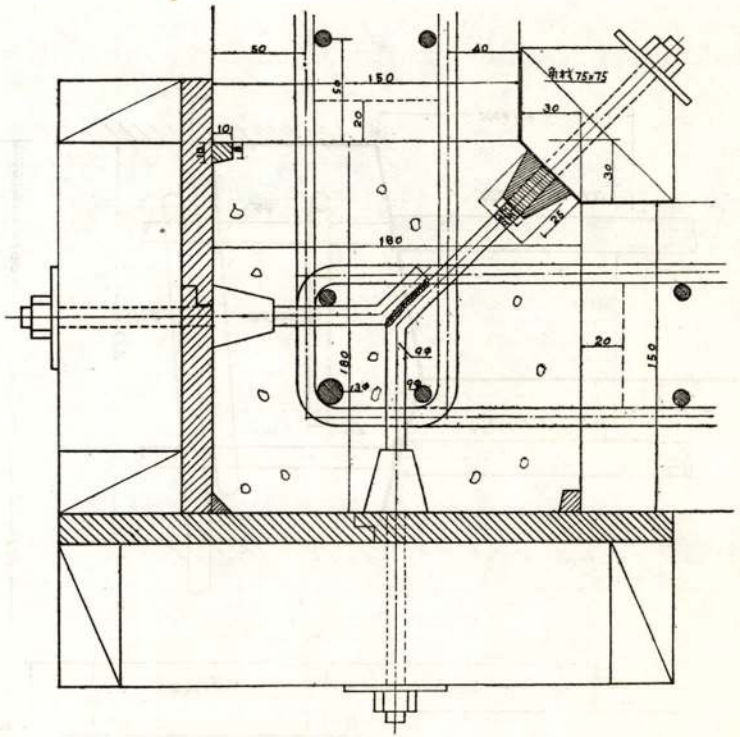
第1図　Precast 版の種類，配置構成，各版の大きさと重量



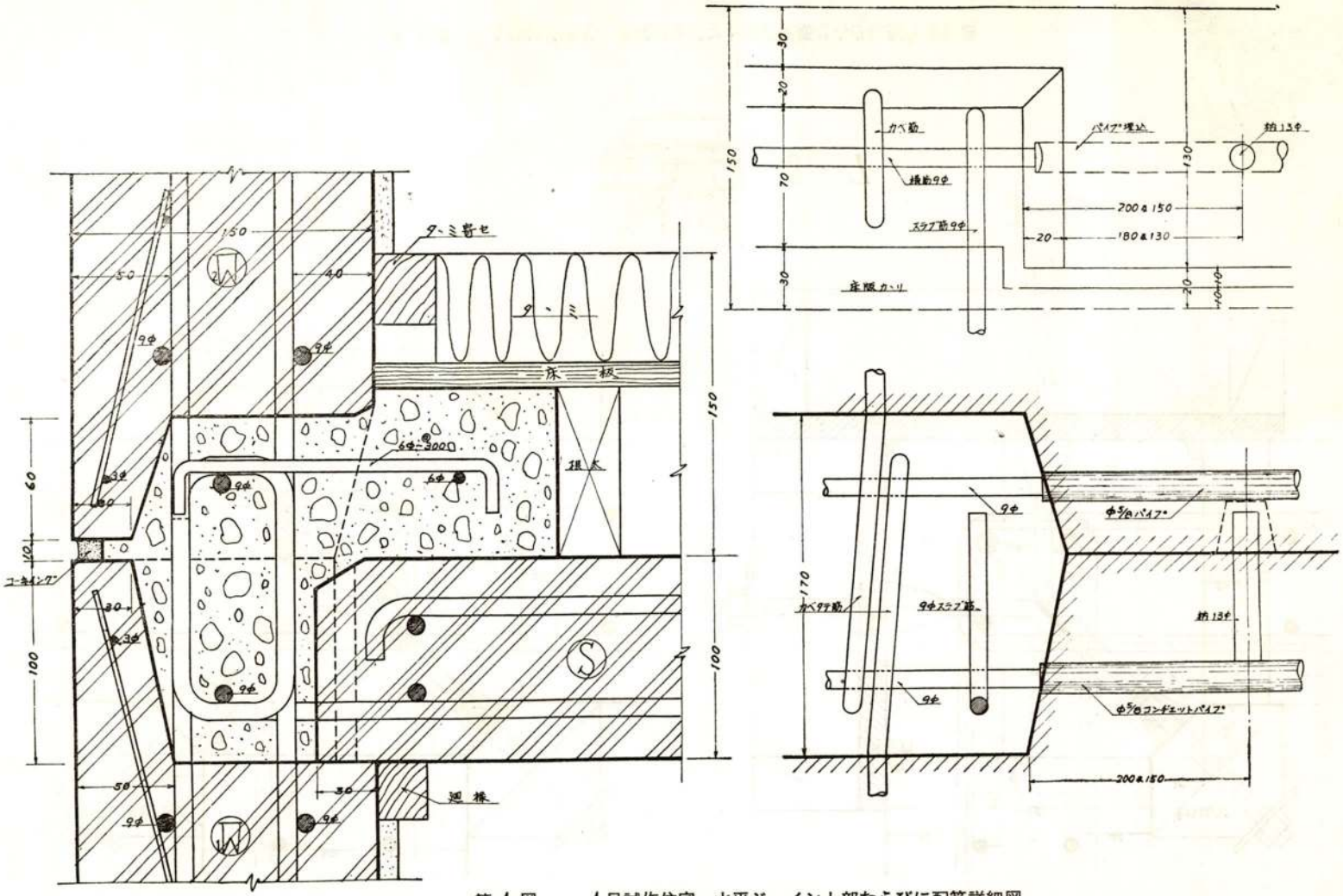
第 2 図　　Precast 版 の 配 筋







第 3 図　　4 号試作住宅，垂直ジョイント部の配筋ならびに型枠詳細図



第 4 図　　4号試作住宅，水平ジョイント部ならびに配筋詳細図

意すれば，設計は技術的にみて全く自由であって，P.C建築だからといって特別なことはない。

参考までに私どもの設計した鷺の宮のテラスハウスの2，3の設計図をご紹介しよう。

第1図は版の構成図である。1棟分のテラスハウスは，これら2枚の版とその他8枚の床版とから構成される。図中，たとえばW_2版の上下端に2個の突起があるが，これは組立てた後この上下の突起間にコンクリートを打込み，シャチの作用で水平せん断力に耐えしめるためのものである。これは同時に収まりを非常に簡単にし，レベルを出すのに役立った。この突起を3点以上ないしベタにすると必ず遊びがでて組立て精度がおちる。**第2図**は壁版の型枠と配筋配管を示した例，**第3図**，**第4図**はそれぞれ垂直ジョイント，水平ジョイント部(Wet Joint)の一部詳細図である。

4〕 P.C建築の生産

a〕 工　場

工場は固定した本工場による場合と，現場または現場付近に仮設移動工場をつくる場合とがある。ソ連はもっぱら本工場をつくり，十分な工場施設によって生産を行なう方法を採用している。レニングラードには5階建アパートを年間300棟つくれる大工場がある。仏米では両方の方法が用いられている。

本工場をつくるときは交通運輸の至便のところに設け，需要に適当な面積をとっておく。工場に設置する機械は規模によって異なるが，最小規模のものでは鉄筋コンクリート用工事機械とトラッククレーンがあれば足りる。輸送組立ては工場自身請負う場合とそうでない場合とがある。わが国のような道路のせまいところでは，移動仮設工場によるのが一番適当と思われる。

b〕 版の生産方法

版の生産方法には，いろいろの方法があるが，ここでは，わが国で行われた鷺の宮のテウスハウスの例を参照しながら説明しよう。この建物は住宅公団の試作として建てられたもので，建設省建築研究所の研究になったものである。1棟はウエットジョイント，他の1棟はドライジョイント（ただし水平ジョイントにはウエットが用いられた）によって継手が構成された。いずれも2階2戸建テラスハウスとして設計された。

写真（1）は版製作用ベッドである。版を製作するには，この上にまずセパレートシートを敷き，その上に鉄筋，インサート，設備用パイプ，サッシュ等を配置し**写真(2)**，次に型枠をとりつけ，コンクリートを打つという順序で行われる。この場合セパレートシートにはベニアの単板を用いたが，紙その他オイルが用いられる場合もある。また，ある場合にはタイルその他の仕上げ材を用い，それがそのまま版の仕上材となるよう工夫されることもある。**写真（2）**の中央部に見えるカニの足のような鉄物は，版吊り上げ用鉄物をとりつけるため，あらかじめ埋めこまれたインサートである。型枠は版のでき上りが，1.5mm以内の誤差におさめられる程度の強靱さと正確さとが要求され，コンクリートを打ったとき浮き上がらないよう工夫される。コンクリートが打たれたら直ちに左官仕上げをし，養生をする。コンクリート打には普通バイブレータを用い，タムピングする。ときには浮き上り水をとるためバキウムポンプを用いる。養生が終ったならば，この版をベースとして，その上に同様にして同じユニットの版を何層にも打ち上げてゆく。**写真（3）**はこの状況を示したものである。しかし，ときには蒸気養生をし，直ちに保管所に搬入する方法をとることもある。この方法によると，製作した版を建ておこしておけるので，面積もとらず，またとり出すのにも便

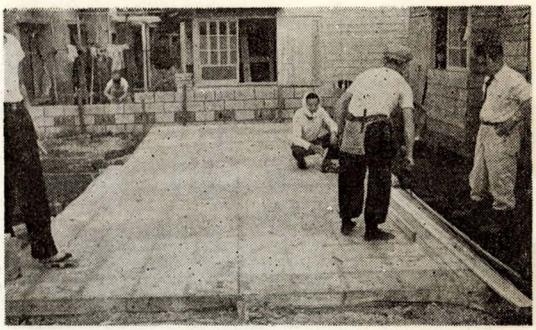


写真 1

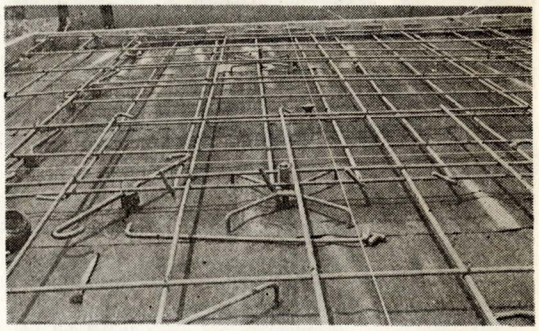


写真 2

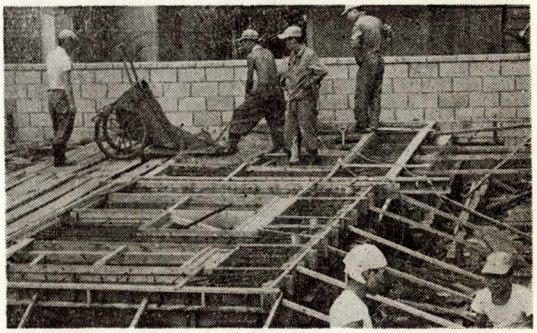


写真 3

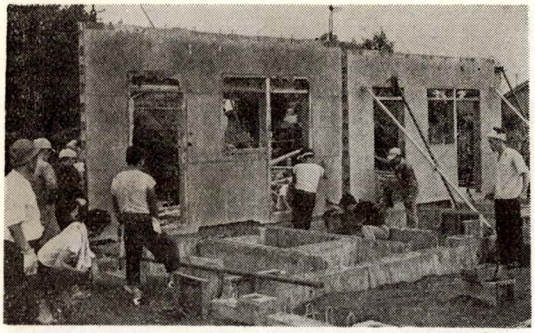


写真 4

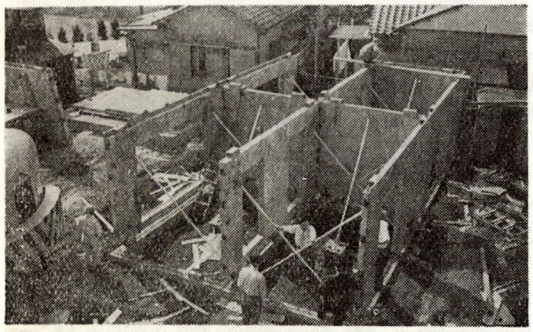


写真 5

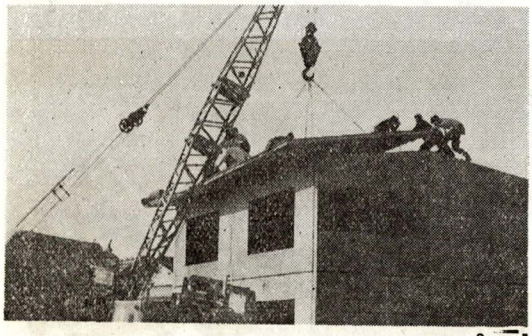


写真 6



写真 7

利である。また型枠の枚数も結局少なくてすむので，型枠に相当の経費をつぎこんでも不経済にならない。型枠上等な木材または厚手の鉄版を用いる。この現場では積み重ね式を用い，1棟について5つのベッドを用意し，版は7—8枚積み重ねて作られた。これに用いた型枠は2対であった。ベッドが多いほど1日に作れる枚数は多くなるが面積を要する。ベッドを現場のどこに配置し，どのくらい作れるかということで工期が決定するから，ベッドの数と配置は非常に慎重を要する。せまい敷地の場合には版の生産は付近の空地を利用するか，蒸気養生によって建て起しておく方法を用いる。蒸気養生の方法は簡単には版にビニール袋をかぶせておき，この中に小さいボイラーにより蒸気を導く方法が用いられる。蒸気養生では普通24時間後には吊り上げられる強度150kg程度を出すことができる。

c〕 版の運搬組立て

版の運搬組立ては，普通トラッククレーンで行われる。版の重量4噸程度までは1，2噸の容量以上のものが適している。ソ，仏では，もっぱらタワークレーンが用いられている。**写真**（4）はウエットジョイントで継手が構成される壁版を2枚，布基礎の上に組立てたところである。支柱が見えるが，この支柱は両端ピンでジャッキによって伸び縮みができるようになっていて，これで壁のレベルを自由に調節できる。写真でみると壁と壁との間が20cm開いている。この部は後でウエットジョイントとなる部である。**写真**（5）はドライジョイントで継手が構成されている建物の1階壁を組立てている最中である。壁のジョイント部に黒く見える各4枚の版はドライジョイントを構成するための熔接鉄版である。**写真**（6）は2階の屋根の組立最中のところを示している。下階の精度がよいかぎり作業の容易さは1階とほとんど変りない。この現場では，だいたい大型版1枚の組立てに平均25分を要した。組立時の人数は運転手を入れ4〜5人，**写真**（7）は外装がすっかり終ったところで，右側がウエットジョイント，左側がドライジョイントを用いた建物である。この実験の詳細な報告は，「住宅公団昭和31年度委託研究報告書」を参照されたい。なお，この工事は試作段階で量も少なく，いろいろ研究をしながらなされたので経費，工期は必ずしも満足すべきものではなかったが，その後の解析によれば同種の建築40戸分以上の需要があるならば，この工法は現場工法より，かなり安価になるという結果を得た。現在，日本住宅公団では，この形式で80戸の試作を東京の日野団地で実験中である。この結果によっては，この工法は試作段階から実施段階に移れるので，この工事は現在きわめて注目されている。

なお欧米では，この工法を用いたとき経費は従来の現場工法より10〜20％節約されるといわれている。ソ連当局は完全な大量生産にこぎつけた暁には50％節約が可能であるといっている。

5〕 むすび

以上でマスプロダクトのための工法として最良といわれる大型P.C建築について，簡単ではあるが述べた。わが国でのこの工法の発展はこれからである。このために少しでも諸兄のお役に立てば幸である。

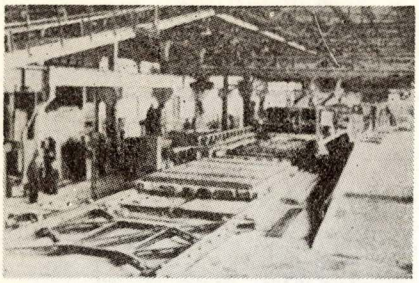
（筆者　建設省建築研究所第4研究部長）

ソ連のコンクリート組立住宅

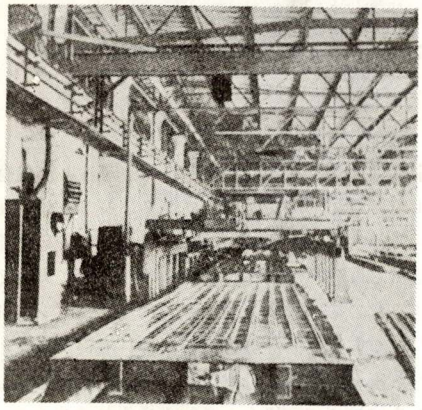
市浦　健

私が昨年，外国に出かけるときの目的は，二つの国際会議（アスペンの国際デザイン会議，モスコーのUIA大会）に出るということの他には，かねて文献では知っていたヨーロッパ，とくにソ連とフランスにおけるプリカストのコンクリートの部材による住宅建築のプリファブリケーション（Prefabrication）の実際を見る宿願を果たすことと，各地で住宅団地計画，とくにその環境の整備を実地に見て来たいということであった。経験された方はよくお判りのように国際会議というものは，主催者側で出席者の都合や希望を勝手に予測してプログラムを組んで，それを出席者に押しつけるのであるから，私のように馬鹿正直なものは議事のプログラムは完全に出て，しかも見学もなるべく，たくさん参加しようとする性質の者は，行動の予定をたてるのが一苦労である。とくにソ連は例のロシヤ料理で誰でも想像できるように，あれでもか，これでもか式の歓待プログラムで，一日の見学にいくつかの場所が候補に上っていても，そのうちどれか一つしか見られない。また，いくつかの場所は何日間かに亘ってあげてあるが，また他のいくつかの場所はその日一日しか見られない場所もあるから，なかなか選択に迷った。しかし待望のプリファブの工場の一つが見学の予定に上っていたので，私としては，どうしても見逃すことができなかった。同行の福永，大須賀両君も私に同調されたので通訳のローザ嬢と，案内役の建築家のウラヂミール氏と5人で郊外の工場を訪れたのは会議期間の半ば頃だったと記憶する。私たちに見学するように予定されていた工場は，モスコー市の中心から30分とはかからない距離にあって，郊外の工業地域らしいところで，敷地は鉄道に沿っていた。工場の敷地の面積は約8ヘクタールあって，主な建物延長80mのコンベーヤー3列をもつもので，コンベーヤーの上で型台据付・配筋・コンクリート打ち・振動・仕上げ・蒸気養生という完全に連続した工程で部材を製産していた。コンベーヤーは大きいのが1列，これは丸い横孔のあいた床スラブ（2m×4m）専門，他に中位のと小さいのが各々1列あって，中位（1m×4m）のは大きいのと同じような有孔床パネルを作るが，ただ配筋がプリストレストになるようになっている点が違っていた。小さいのは主に梁を作るものであるらしいが，孔のない薄い床パネルも作ることもできるもので，ピアノ線を型台にうえたピンに巻付けてP.S.にする回転台が巧みに使われていた。工場内には，もちろん引込線で骨材を運び込み，それを分類して格納するビン，バラ積みセメントを入れるサイロ，それらがコンベーヤーで主工場のバッチャー・プラントに送られる点，日本でもセメント製造工場で見られる工程である。コンクリートは非常な固練りで，コンベーヤーの上で打込んだ上面をシャベルでならしたりするが，すぐに横孔を作るための太い鋼管を左右または縦方向に引抜いてしまうのには驚かされた。しかし上端が少し下がるくらいで全体の形はくづれないで，すぐ養生炉に入る。炉から出たものはクレーンで屋外に運び出されて集積されるという至って簡単な順序である。他の建物としては鉄筋組立工場・変電所・ボイラー室・試験室・従業員のための施設などのほか事務所があり，工場長はなかなか活発な技術者で，われわれの，いろいろな質問に非常に親切に答えてくれ，われわれにはサイン帳を出し感想を書いてサインするように注文したので，まづい英語でほめた文章を書いてサインをしてあげた。

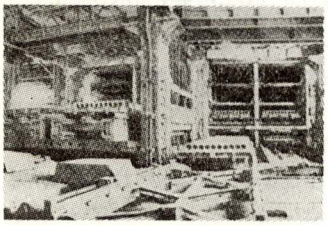
文献にのっていることや，工場長に聞いたことを綜合すると，この工場は正確には "Glavmosjelezobeton" の第6工場といい，製品は前にも述べたように主に床スラブと梁の類である。この工場の生産量は年間660,000m³で，1日に約2,500m²の面積の5階建のアパートを建てる部材に相当する。また，この工場の製品でもわかるように，ソ連のプリファブは建物全体をプリカストの部材で作る方法だけに限定されておらず，在来の資材と工法による施工の場合にも一部に，たとえば床やバルコニー，梁にだけプリキャスト部材を使うというような非常に融通性のある方法を大巾に採用している。そしてモスコー地区にこの種の工場が約60ケ所あって，そこで生



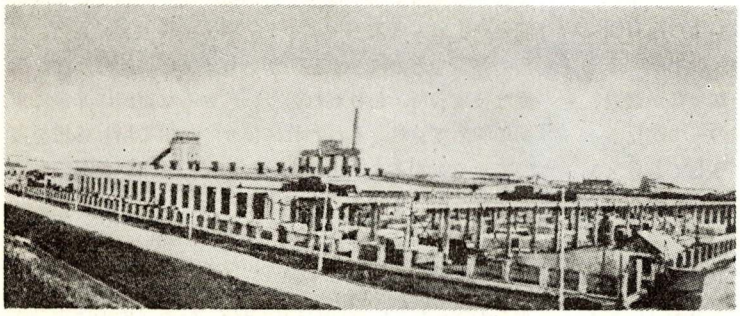
第1コンベアの工程



下端鉄筋をおいた第2コンベアの成型台



連続工程の養生室



第6コンクリート工場全景

ソ連プリファブ工場 "Glavmosjelezobeton,"

産される部材の総量はモスコー地区で建設されるアパートの軀体の約50%をまかなっているそうである。

こういう部材で実際の建物を建設している場所は例の西南地区に行くと，いくらでも見ることができた。この地区の状況は日本でも評判だった「この目で見たソ連」という映画が最もよく伝えていたので見られた方も多いと思う。遠くから見ると，いつでも約数十本のタワー・クレーンが水平線に林立しているのは全く壮観のきわみである。ヨーロッパのどこにも，あんな広い団地はないし，あんなに同時にたくさんのアパートを建設しているところは見当らないであろう。そこには例の8階建を主とする在来のソ連スタイル——これをソ連の建築家がネオ・クラシズムと呼んでいたが——のアパートが端から，どしどし完成していっていた。また，その一部にはフルシチョフの雪どけが建築に現われたと見るべき新しい様式のアパート群——それは個々の建物のデザインだけでなく，配置計画もすっかり新しいもので，いってみればヨーロッパ風というもの——があった。タワー・クレーンのいくつかは壁の部材をつり上げて動かしており，また，いくつかはスラブを吊り上げて動かしていた。また足場の上には女の労働者も煉瓦を積んでいるのも見かけられた。こういうコンクリートのプレカスト部材のジョイントはほとんど水気を使わないドライ・ジョイントで，この点，地震国のわれわれを驚かした。仕上げられたアパートの内もいくつか見せられたが，なかなか立派で何かわれわれがプリカストとか組立とかということから想像しがちな粗末さは見当らない。もっとも施工は一般に大まかに日本のように細かく神経をつかわないことはロシヤ風ともいえるし，また外国風ともいえよう。床梁のほか壁はもちろんのこと，コンクリートの階段もプリカストで作っているのは現場でも確かめられた。そしてモデュールがある程度採用されていることも当然である。

このようなソ連のプリファブ方式はソ連各地でも実施されているらしい。私はそのあとで，フランスのプレファブ工場とそれによって建てられた団地を見，また最近イランで，いくつかのコンクリートのプリファブ方式を見る機会を得た。コンクリートのプリファブは私の知る限りでは，はじめコンクリートの国フランスにおいて，

かなり古くから試みられていたが，あまり普及しないですぎていた。またドイツでも英米でも部分的には試みられていたが，しかし何といってもヨーロッパの，それも仏，独では，ずっと各種の考案が重ねられていたのが，戦後の住宅復興の波に乗って初めて大規模の実施の機会にめぐまれたのであると思う。また，これにはコンクリートや鉄に関する戦後の学問的進歩も大いに与って力があるのであろう。アメリカのように資材，資金に余裕のある国と違って，家賃をある程度に抑えなければならない事情にあり，また，とくに戦災のはげしかった国，また人口の都市集中のはげしい国で，しかも急いで家を建てる必要に迫られた国としてはプリファブ，それもコンクリートのプリファブに期待せざるを得なかったのであろう。不幸にして，われわれはドイツの戦後のプリファブについては，あまり知らない。西独でも部分的にプレカスト部材として採用しているのを聞いた程度である。しかしソ連の他の技術がそうであるように，このプリファブに関しても，多分にドイツのプリファブ技術が協力しているのではないかと思われるフシがある。

フランスではパリでカミユ（Camus）の工場を見学した。これは住宅公団の本城・尚両氏も見られたものである。他に何種かの方式もあって，かなり住宅建設に採用されているが，これらを見るとソ連のとのコントラストを痛感せざるを得ない。それは二つの点において，とくに大きい。その一つは，ソ連では必ずしも一つの建物全体をプリファブで作らないで，適当にプレカスト部材として，かなり広範囲に利用しており，工場も一つの工場が全種の部材を作らない単能であるのに，フランス等のは一つの建物を完全にプレファブで作る方式を考案し，一つの工場でコンプリートな凡ての部材を部るようにしている。もっとも需要――換言すれば注文量――が増大すれば単能工場も生れるかも知れない。また各部材の設計も大変芸が細かく，カミユの式のごときは現場で組立れば，ほとんどその後は仕上工事をやる必要のないくらいである。他の一つの相違は自由主義国は資本主義であり，共産主義国はそうでないことによる点である。すなわち，フランスなどは各社まちまちの方式で競争し合っており，大同小異のものでも合同もせず売込みに運動や宣伝もしなければならないだろうし，工場も徹夜したり休場したりするだろうし，または売れなければ廃業するだろう。とにかく誰が考えてもプリファブというものは，どんなものでも普通の工法に比べて，あまり安くはならないはづであるから経営も苦しかろう。しかしソ連では国家の決定した住宅計画に見合った生産計画に沿って，国家的の専門機関が決めた設計によったものを生産する工場がそれぞれ与えられたノルマを完遂すればよく，住宅の建設費も万一それ自身あまり安くなくても，はるかに広い国家経済の枠の中で有効な生産性を持てばよいのであろうから，経営の苦労などというものはないわけである。したがって国家的にもプリファブの有利性が積極的に推進されることになる。また自由競争がないから進歩がないという欠点も他の方法でおぎなえないこともないであろう。

前にも，ちょっと述べたようにプリファブというものは，とくに資本主義国で，しかも平時においては経営的に成立する条件がむつかしいものである。その理由からであろうか，他の国から見れば必ずしも平時とはいえない状態で，しかも資本主義国というより，むしろ独裁主義という方が適当と思われるようなイランなどに欧米各国のプリファブ業者が進出しているのは私としては大変興味あることに思った次第である。日本でも住宅公団のように自ら大量に一つの団地に建設するものは，在来の工法にいつまでも留っていないで，全面的または部分的にプリファブを採用することを考えなくてはならない。すでに，その研究には手をつけておられるとのことではあるが，私がいつも感じることは日本の耐震学がこれに対して新しい観点に立って協力されることが何より重要なことであるということである。その意味は，とくにプリファブについてのみ構造的制約をゆるめるという意味ではないので，せいぜい2階程度でとどめなければならない日本でのコンクリートプリファブの建物について，建物の強さをどう考えてきめるかという問題である。この考えは単に低い組立建築にだけについてでなく一般の建物についても私は提案したいことだが，まだその時期でない。その意図は建物が地震のとき，どの程度まで耐えれば十分であるかということに対する考え方の問題である。私はメキシコの地震にあった建物の状況を見たり，外国と日本とコンクリートアパートの工費が同じ単価だということを知ったりした結果，構造には素人に近い私の頭に浮んだ疑問に対する解決策の一つである。そして低い建物の耐震構造の設計，とくにプリファブによるものの最も経済的設計は実物の強度試験による研究が最もよい方法であることは，私の戦時中の木造のプリファブについての研究のときの経験からいえることであると信じている。

（筆者　市浦建築設計事務所所長）

彰国社新刊重版案内

新刊 **ヨーロッパの病院建築**

小川健比子著　病院建築に造詣の深い著者により，世界最高のレベルにあるヨーロッパの病院の全容が数多くの写真と，原地直送の図面などによってここに集大成されたものです
B 4 変形 202 頁 特製函入 定価¥2,500〒200

力学
建築講座・第3巻

執筆：田中弥寿雄　本書は図と説明に工夫を凝らし，平易に理論が理解でき構造設計及び計算の基本に役立つように理論と実際の設計の結びつきを眼目として書かれたものです。
A 5 判 200 頁　上製　　定価¥ 350 〒40

軽量鉄骨造住宅設計メモ
建築文庫・第102巻

小沢行二著　表題の示す通り本書は軽量鉄骨造の住宅設計をする上にすぐに役立つ具体的な資料です。その製法及び特性，構法，費用及び施工上の諸問題など多岐に亘っています
B 6 変形 240 頁前後 上製 予定価¥400 〒40

旅館の設備
建築写真文庫・第65巻

彰国社編　本書は，各種旅館のあらゆる設備について，写真をとおしてその詳細にいたるまでを収録紹介したもので，旅館関係者にとっては手放せぬ具体的な写真集であります。
B 6 判80頁総アート上製　定価¥ 300 〒30

映画館
建築写真文庫・第80巻

彰国社編　現代人の娯楽施設として重要な役割をもつ映画館について，本書はその新しいデザインのものを写真によって紹介したもので，新築及び改装にすぐに役立つ写真集です
B 6 判80頁総アート上製　定価¥ 300 〒30

重版 **建築設備計画**
建築学大系・第23巻

建築学大系編集委員会編　執筆者は，伊藤滋・井上宇市・木村幸一郎・武藤重郎・山越邦彦・綾井九州彦・船津弘治・篠原隆政・桜井省吾・宮川清と斯界最高の執筆陣であります
A 5 判 504 頁　特製函入　定価¥1,250〒130

図説日本住宅史

太田博太郎著　長い歴史をもつ日本住宅の変遷を，本書は上代から江戸時代末期に至る間について概説したもので，図版と対照して記事を配列し視覚的に編集された好参考書です
B 5 判　88頁　上製　　定価¥ 200 〒20

東京都千代田区平河町2-11　電(33)営業・0293・2851　編集・1745・4523　振替東京173401

座　談　会

建築家がアパートに住んでみて

新進建築家が住いを通じて，公団•公営•会社アパートの設計上の諸問題を批判する

建築家がアパートに住んでみての座談会

○ と　き　昭和34年1月13日

○ ところ　本会会議室

○ 出席者

会社住宅関係

中村銀之助	大成建設KK 大阪支店	大成建設茨木アパート
北後（ホクゴ）　寿	電々公社 建築部	西宮電々公社アパート
松村　慶三	倉敷レイヨンKK 営繕部	倉敷レイヨン西宮アパート

公団住宅関係

前田　勇	大阪府住宅建設課	中宮第二団地
田村　敏夫	住宅公団 大阪支所	下新庄団地

公営住宅関係

平田　泰次	大成建設KK 大阪支店	大阪市営矢田部住宅
今西　祥郎	大阪府住宅建設課	大阪府営住之江住宅
坂本勝比古	神戸市建築局 営繕第一課	神戸市営アパート

編集側（司会）　絹谷祐規（京都大学）

編集委員長　塚本猛次（日　建）

- プランにフレキシビリテイをもたせよ
- 二段式ベットなどの室空間をうまく考えているか
- 押入などの収納面積はどうか
- 暖房による結露問題などはこれでよいか
- ポータブルな家具を考えるべきだ
- 流しなどの設備はどうか
- バルコニーはその役割を果しているのか
- ピロテイアパートはどうか
- 木造サッシとスチールサッシとどちらがよいか
- 仕上についてはどうか
- 将来のアパートはどうあるべきか

公営アパート，公団アパート，会社アパートに住んでおられる新進建築家によるこの座談会は，約4時間にわたつて討論されたものであるがその記録は尨大になつたので紙数の都合上，記録の半分以上はやむを得ず削愛せざるを得なかつた。なお，発言はA，B，C……として発表することにしました。以上ご了承をお願いします。　—— 編　集 ——

司会：いま，それぞれ，公営，公団，会社のアパートのいろいろの型に住まれていることを話していただきましたので，それでは，そのなかから，設計上，どのような点に問題点があるか，それについて，ひとつ……。

プランのフレキシビリテイ

G：鉄筋 Apart に住んでみた上での考えとか，住んでいるそういった人の生活の状態についてみますと，入居当時の家族数が年月の経過とともに変動しますので，そういう面から Apart の間取りは余裕というか融通性を持たせておくのがよいと思います。たとえば，設計の行き方に，ある特定の家族数を想定して，その上でプランニングする方法と，不特定の家族数に対応するため，多人数と少人数とのいずれにも適応するよう巾をもつた間取りをとるゆき方とあり，いまの公営住宅の場合，おもに後者なのです。だから私のアパートの3寝室をとりうるゆき方は，考え方として悪くありません。私の例で申しますと，入居当時は夫婦2人でしたが1人増え2人増えして，現在4人住んでいます。しかし，そのように人間や家具がふえ，住生活を向上させたいという意識のなかでは，与えられた間取をどうしたらもっとも住みよいかという問題と，しじゅうとり組むことになります。だから固定した部屋はありえなくなるともいえます。したがって，そこから導き出されるものは，プランのフレキシビリテイであると思います。

司会：Aさん，自分で設計された建物に住んでおられますが，設計するときに考えておられたことを住んでみられてどうですか。

A：以前に鉄筋の Apart 2カ所で住んで見て痛烈に感じたことは平面を決定された人の考えに拘束されて生活していかねばならないということです。

内部の融通性がない平面は非常に住みにくいと感じまして，設計する際に，室の内部はできるだけ入居者の自由な住い方ができるようにして，2人家族でも4人家族でも Plan に余裕を持たせられるよう考えていました。

入居状態はずいぶん変化があって，プランが各戸で違うのかといった来訪者もいました。

G：一定の枠がきめられていますから，固定性の強い浴室，便所，玄関などを別にして，一つの部屋を寝室に使ったり，居間に使かってみたり，道具の位置を変えたりする。計画の上では寝室だときめても実際使う側では，まちまちになると思います。そういう意味でも融通性のもるて Plan を考えるべきでないかと思うんです。

A：壁構造は構造上必要な壁というやつで，視覚上も室の使い勝手も壁でつぶしてしまうんですね。

司会：非常にこまかいことで恐縮ですが，たとえば押入が動くとか，簡単に取はずせる内法でやったとかいった Detail は研究されなかったですか。融通性を持たすとかいった特殊な工夫はされないのですか。

C：うちの Apart は玄関をはいったところに壁があるんですが，その壁を建具にしまして，それを90°回転したら，3帖の板の間の壁になるようにするわけです。そうしましたら完全に独立しても使えるし，使い方は2様あります。そういった意味での Flexibility はある程度，必要じゃないかと思うんです。

2 段 式 ベ ッ ト

G：先の平面の Flexibility の問題ですね。たとえばこういうことがあるんです。子供がふえた場合2段式のベットを作ってそこに入れるということができるような，そういったゆとりの見出せる間取ということも大事だと思うんです。

司会：公団では階高を何糎か下げることによって単価を切り下げるということを研究されているようですが，2段式ベットを使って空間を有効に使うため，階高を上げるのと，2段式ベットを使わず平面的に考えるのと，ロスを較べ合すと，どちらの方がよいのでしょうかね。

A：いま階高はいくらぐらいですか。

H：2M600ですね，コストの方で2M550ぐらいにしようじゃないかといっているんですが，マスプロをやりますので，ちょっとのことでも相当ひびくわけですね。少しでも節約をやろうじゃないかと考えているんですがね。

G：東京の高輪にアパートができたとき，最初は，2M500だったんですが，その後いろいろ批判がでまして，100mm上げて2M600としたように聞いているんです。2段式Bed を計画しても下の方はよいとして，上では着替ができないほどせまいんです。だんだん日本人の体格がよくなってくるので，そういう意味でも階高にはもう少し考える余地があるんではないかと思います。

H：内法の問題も体位が向上しているので，もうそろそろまじめに考えて検討していかなければと思います。

F：私はいってまだ6年で，当時は新婚で10.5坪でも快適な生活ができたのですが，子供が2人できるし上の方がそろそろ幼稚園ですので，自分の机，自分の室が欲しくなってくるわけですね。そこで4.5帖を開放しようと思うんですが，子供2人を寝かすには2段式 Bed が必要なんです。はじめ家具は持ってなかったが，だんだん子供用の家具が必要となってきて，フトンが2枚敷けなくなり，それで2段式 Bed をつくろうと計画しているわけなんです。

G：結局立体的に使うことで平面的な枠の不足を補ってる。立体的に使うよりほかにのびようがないので，どこのうちでも天井まで一ぱい使うように考えているわけですね。

押入のことなど

司会：二段 Bed 以外にこの空間を立体的にいかしたという計画データーとか経験がありますでしょうか。

H：やはり収納の問題だろうと思うんです。私テラスに住んでいるんですが，住んでみると，階段の上が無駄に開いているのに気がつき，これはいけないと思い次の設計で修正しました。間口は3尺しかないが階段の上にとるので奥行は6尺ぐらいあって広く使えるというように変えてみたんですが，住んでおられるのをみますと棚をいっぱいつけておられますね。そこに物を置かないと住めないということですよ。

G：ところが押入も私の Apart の場合，4.5帖の部屋に1間，6帖に面して3尺の押入があるんですが，押入も両方の室から使えるようにと，6帖の室からも4.5帖の室からも開くような押入の方が使い勝手がよいと思うんです。普通の場合は押入の壁にもたせて物を置くというようなことは少ないと思うんで，そういうことにも融通性のある使い方ができると思うんです。

H：6帖と4.5帖の間に押入を置いて両側から使かうということですが，そうすると Privacy の点からよいわけですね。ただ，その場合だと4.5帖の室はあまりにも建具ばかりになって，壁というものが欲しいのではないでしょうか。

G：それは，押入の部分を壁として使いたければ，建具が入っていてもこれを壁と考えて使えばいい，この場合考え方にも融通性が必要となりますが……。

暖房・結露の問題

司会：ところで皆さん暖房の方はどうでしょうか。

F：私のところはガスを使っていますが，壁式ですので各北側の室はすぐに結露してしまって，壁などにカビが生えます。公団の金岡の場合にもこれが問題になりましたが，私どもの Apart では，家賃が安いのでほとんど問題にならなかったようです。

D：壁はアッシュだからじゃないですか。

F：アッシュだからではないですが，壁式の開口部が少ないからでしよう。それから下まで開いていないという関係じゃないかと思うんですが。最近ラーメン式になってから少なく，壁式の北側の結露が多いです。……
開口部の問題ではないかと思ったりしているんですが。

A：開口部の問題でなく，結局ガスストーブをつかった場合，結露問題は一重壁の問題であって壁構造でいくら厚くても無駄でしようね。

D：いま，公団の住宅に住んでガス暖房していますが，結露しないですよ。

F：しないですか，北側の室は結露しているのではないですか。

司会：現に 20°C 近くまで上げているうちは随分あるのですがね。そうしますと，どうしても北側に結露する問題がおきてますね。

H：私，テラスで下の板間にガスストーブを置いてやっていますが，しめきっておくと2階の北側の室などすごいですね，しかしこれは住い方にも責任はありますよ。

A：私のいました公団アパートでも，相当被害を受けました。私のいまおりますところは2重壁です。外部コンクリートで内部は軽量ブロック，空気層が 4.5cm になっていますが，これは相当ききますね。

司会：公団で2重壁にすると家賃はどのくらい響きますでしようか。

H：それはちょっと検討したことがないですが，前田敏男先生などにほかに方法はないだろうかといろいろ研究していただいたのですが，その結果ヒル石モルタルを 2cm 程度，普通モルタルなら 7cm ぐらい塗らないとだめだという結果がでております。

A：2重壁は私の会社でコストの面を考慮して10案ぐらい考えましてね。すべての単位当りのコストを研究したんです。非常にこまかい見積をしてみたのです。

D：結露しやすい場所だけやるのでしよう。

A：北側と要するに外部に面する壁のところです，南側の壁は私のいる Apart は少ないです。ほとんど開口です。

F：南北の室があり真中に間仕切があって，いま南室で暖房するとして，北側の室との間を仕切るとかえって悪いわけです。

A：結局，空気層のある壁体をつくるということです。

D：コンクリートの壁があるのでいけないのであって，壁のない構造だと問題はないですか。

F：矢田部団地などはラーメンでやりましたが，あまりないようです。開口部が多いせいではないかと思ったりしているんですが。

司会：硝子の部分に集中してしまうんですか。

F：だからカビの生える問題はなくなるんですね。

B：私の方は壁構造ですが，そういう問題はあまり聞いておりません，風呂場は別としてですね。

司会：そういう問題にはいってきますと，セントラル・ヒーティングをした方がよいのではないですか，経済的にもね。そうなりますと現在の Apart の設計の方式を変えないといけなくなりますが……。

D：セントラル・ヒーティングなんですが，果して理想的な型なのでしようかね。それは少し疑問があるように思うのですが。自分で完全に自分の温度を調節できるという前提でしかもその費用が非常に安いと，そういったヒーティングができたとしたらよいですがね。ヨーロッパの公営住宅でも，セントラル・ヒーティングをやって失敗したのです。将来のことを考えて，あのぶざまなヒ



北後　寿 氏　会社アパート



松村慶三 氏　会社アパート



中村銀之助 氏　会社アパート



田村敏夫 氏　公団アパート

ータを各室に置くという型が理想的だということは，アイデアーとして貧困だと思うんです。もっとうまい方法があるのではないですか。

司会：高度に考えればですね，もうそろそろ原子力電発が採用される時期ですが……

D：そんなに発展せずに，近頃できたユニットクーラーを逆転させてヒーターにするというやつですね，あんな方向でもっと進んでいくべきではないですか。個人的な意見ですけれど，ラジエーターが理想的だなんていうのは少しアナクロだと思うんです。

司会：経済的にどうですか。

D：集団的に考える場合，中にはヒーターなどたかなくて寒くても，安く上げたいという人もあるし，逆にガウン1枚で暖かくして住みたいという人もおるし……。

司会：実際にそれをやるとしたら，頭割にすると，かならず不平がでるわけなんで，メーター制にやらねばならなくなり，そのときどのように計かるかということがでてくるわけですね。

H：いまのところお湯のメーターというのはあるのですが，耐用年数の点で問題があるんですね。西長堀アパートを設計する当初でもその問題を何回もやったんですが結局いまのところはやめておけとご存じのおとり煙突とボイラー室は予定して置いたわけです。一応暖房の設計はやったことはやったんですが，いまもDさんのいわれたように，これから先になってもはたしてセントラル・ヒーティングの型でやってよいものかどうか疑問に思うんです。こんなに世の中がどんどん変っていくのですから，冷暖房ともにできるポータブルな型に変るのではないかと，そのときには，このようなものでは意味ないではないかということで，いまはやめています。

ポータブルな家具・設備

司会：そのほか家具とか設備について何か……。

D：少なくとも公団住宅の将来に関する限りできるだけポータブルなものにしてゆきたい。さきほどいわれたFlexibilityのあるPlanningの問題ばかりでなく，あらゆる設備が革新され，その人の生活内容が飛躍的に変るという長い時代にまたがったFlexibilityということを考えましてね。Planningの問題と同時に設備の問題も住い方の問題に非常に大きなウエイトをしめてくるのではないかと，またこれもPlanの問題に終極するかも知れないが，5年前に公営住宅ができた当時，電気洗濯機がこんなにまで普及するとは思わなかったのです。それがこんなに普及してきたのですから，これからあと5年なり10年なりを考えたら，広い室に対する要求が強くなるだけでなくして，もっと本質的に影響を与えてくるものがあるのではないか，またApartのスラムの問題もそういう点でチェックされなくてはならないと思うのです。そういうことを考えましてラジエーターのある公共アパートというものが，10年さきになってやや時代遅れの感じがするし，一つの傾向として家具などを作り付けにせずポータブルな家具にして，設備などもできるだけポータブルにする。これが本当のFlexibilityであって，こういうことによってはじめて居住水準が上っていくと思うのです。

司会：これからのApartはすべからく枠だけであればよいということになるのですか。

D：ところがね，これは公営住宅にとっては大変危険な問題だと思うのですが公団ではスケルトンでいいと思うんです。しかも，工事費を節約するためのスケルトンでなくして,非常に便利なものにするという前提でですが。公営の場合は，それが住水準の切下げに連なってしまうから絶対に反対なのです。

司会：公団と公営は違がうというのですね。

D：公団の場合ですと，できるだけ融通のきくようなポータブルな家具の組合せでできるような箱を作っておけ



前田　勇 氏　公団アパート



平田泰次 氏　公営アパート



坂本勝比古 氏　公営アパート



今西祥郎 氏　公営アパート

ばよいのであって，そのかわり家具まで，公団が面倒をみる，家具をだんだんと自分の生活水準が上っていくにしたがって替えていく，設備についてもできるだけそういった方法が，採れないものだろうかと思っています。いまのままでは私が住んでいて壁一つ塗り替える気もしないし，襖をとり替えるのも，半年か1年しかいないのにと思うと張り替える気がしないのです。いくらたっても，自分の環境をかえるようにする積極的な意欲がでてこないです。

司会：すると移転するということを考えてですか。

D：それは移転すべきなのですから。たとえば自分のうちの壁を塗りかえたばかりだから動けないというのでは足かせ，手かせとなって，都会の生活にとって不便なので，もっとも有利に自分の投資が回収された形で動けるというのが一番よいと思うんです。

司会：家具は作り付けにするのがよいという意見もありますが，どなたか給与住宅のご意見はございませんか。

B：まず家具を作り付けにしていただくということはわれわれのように転勤が多いと，引越の場合，持っていくものが少なくてすむわけです。そのようなわけで，作り付けにするのはよいですね。それにつれて設備の問題もなるべくポータブルなものにするという方向に進んでいると思うのです。

司会：しかし，矛盾していますようですね。ポータブルをどこまで生かすかということで。

D：たとえば，そこにあるCという茶ダンスが気に入らないとすると，CをAにしてもらいたいと公団に申し込みいくらか出せば A にしてくれるというようなことです。

流しなど設備について

司会：公団の事務所へ行けば公団式の家具が並らんでいる。そこでこれこれを入れて下さいといえばよいわけですね。

H：私のところではマスプロをやっていますので，そういうことはもちろん考えているわけなのです。まず最初流しの問題ですが，これは軌道に乗ったと思っていますが，次は家具を取り上げようと思っています。一番手近のもので流しのうえの戸棚，食堂のテーブルといったものを取り上げてみようとは思っています。

司会：これからは，共同的に大団地単位を進めていくということにも問題があるので，D さんの意見は，各個々に作るほかに，団地単位といったようなご意見だと思ったのですがね。

F：ポータブルでやる場合と，集団でやる場合とで，どこかに線があるようですが。たとえば，給湯の場合ですね。共同住宅ですと栓をひねると湯がでるといった生活水準になって，そこで簡単に湯が使えるといった方向へ向う方がよくて，それ以上は Portable にしたらよいのではないかと思うんです。

D：その問題についてもあえて広言すれば，たとえばインスタントヒーターを公団の4万戸，3万戸に対して供給するとすれば，瞬間湯沸器の公団型でも作って，それを大量生産したらずっと安くなるかもしれない。一つの

絹谷祐規 氏



Apart の中で問題を解決しようとしないで，そういう方向で考えてみたらよいと思うんです。流しの問題などもこのようにして解決したのですがね。
公団の威力は何といってもそうとうなものです。三越の売上げ高以上の商売をしているわけなのです。それでできないということはほとんどないと思うのです。実力は大きい力を持っているわけなのです。1棟の Apart を設計するのと同じような考えで行ったのでは，いまの公団住宅の進歩がないと思うのです。

H：まだ発表の段階でないかも知れませんが，ファンですね，さきほどの結露の問題も，換気の悪いところに原因していると思われますので，そこでファンを一つ付けてみようではないかというのでメーカーと話しをしまして，市場品よりだいぶ安いものができる見透しです。型が小さいので，はたしてそれが充分な機能があるかどうか，いま試験中なんです。

司会：ファンは結露防止のためにつけるのですか。

H：もちろん台所の臭気・煙を抜くということですが，結露防止にも効果があるだろうというわけです。

司会：すると結露防止の意味でいきますと，水蒸気が過飽和になると追いだすということは暖かい空気も逃げるということですか。

H：まあ逃げるでしょうね，だからあまり大きなものも付けられないわけです。Apart の中で大きい音のするものを付けたりすることも困りますし，そこらあたりは試験中なんです。

D：それを逆に回してヒーターにしたら，暖房になるといったようなことはありませんか，そういうことはいくらでも考えられると思うのですが……。

司会：そんなことをしなくてもヒーターを付けるのですからね。

D：実は東京にいたときに，そういうやつをつくらせたことがあるのですが，公団程度の発註があったら5万円位でやるといっていましたが。それは簡易冷房で，ヒーターと取り換えれば暖房にもなるのですよ。冷却器だけなら例のヒートー・ポンプの原論を使って電気設備を小さくして，熱効率のいいものもあるのですがね。しかし安く暖房させると冷房がだめ，冷房させると暖房が高くついてしまって，どちらも安く使えるものはなかなか難しいのでついに挫折したんですが，まだ可能性があるのではないですか。

バ　ル　コ　ニ　ー

司会：土への郷愁という問題ですが，Balcony の出が1Mぐらいでは土への郷愁も何もない。そして，これが物干場になり，物干竿置場になっているようですね。公団では物干場は Balcony でという考えで設計をやっているのですか，そうでないでしょうが。　— 笑 —

H：いや……そういうことも予想して，大阪府立大学久保先生に植木鉢をつくっていただいたりして研究しているのですが，しかし，いまやっているような Balcony では横に長いだけで，物干にすぎないのですね。あれをもう少し方形にしたような型にもっていきたいのですが，構造上の問題がそうとう影響してきますので，現在そういった Plan はやってないんです。

E：私のところでは前の家からのぞかれるのをいやがって，バルコニーの前面によしずを張ったり，板囲いをして目かくしをしている家があるんです。のぞかれるのをいやがってそんなことをしているのですが，これは外観的にはずい分見苦しいことです。

G：ほんとは見る方が悪いんですよ。　— 笑 —

F：Dさん，ヨーロッパの場合 Balcony で楽しむのでなく，室の中におって Balcony を見ながら楽しもうというのではないですか。

D：向うのアパートには必ず Balcony がついているというのは日本人の錯覚じゃでないすか。いまのような形の Balcony がどこではやり出したのか，Balcony とダストシュートは日本の Apart の七不思議の一つだと思うのです。　— 笑 —

どこにいっても Balcony とダストシュートが欧米の直輸入としてのさばっているということは，どうもどこかでまちがったんではないかと思うのです。ヨーロッパの場合，気候条件が悪いから Balcony で楽しむということはほとんどできないのであって，むしろ，フレンチウィンドーというのですか，下から上までいっぱいに開いた窓がほしいと，そういう希望が多いようです。外で日なたぼっこするには気候が全然違うし，また気候がいい南の方へ行けば暑すぎるので，Balcony は日本が専売特許のようにしてやっているように感じるのですが，日本で解決すなら Balcony でなく，もっとよい方法があったと思うのです。これもどうもさきほどいったラジエーターと同じアナの口じゃないかと思うのです。

司会：それに変る具体的な案はないのですか。

D：それがないのです。　— 笑 —

F：見るだけの窓にしてバルコニーは，眺める室だけで感じがでると思うのです。前のバルコニーを緑地化してしまえればよいと思うのですが，どうですか。

G：日に当たりたいということがありますでしょうね。

F：それは開口部が大きかったら室の中でもすむでしょう。

司会：私，友達といっているのですが，日本の縁側というものは，一口にいって Balcony にあたいしますが，Balcony と縁側は違がうと思うんです。縁側ですとそこに寝ころがることもできるし，腰をかけることも，庭をながめることもできますが，このように Balcony も壘の面から庭ぐらいの高さのところに一段下げまして，その

Balcony には椅子の類ぐらい置いてもよいと思うのです。

C：Balcony のない Apart に住んでおられる方はどのように考えておられますか，やはりほしいですか。

G：やはりほしいですね。

D：それは Balcony のある家に住んでいる人に聞かないと……　　— 笑 —

G：ないものはよいように見えますからね。 — 笑 —

F：私のところはないのですが，壁が上っていますので寝ころぶ生活まではいかないけれど，寝ころんでみるとやはり下までの開口部がほしいですね。それは縁側で下までの開口部のある日本の生活になれているかもしれないですけれど　　— 笑 —

寝ころんでいても壁ばかりで奥にはいって生活しているような感じです。

G：ヨーロッパの人が下まである開口部がほしいということと通じるのではないですか。

D：日本でも Balcony にこだわらないで，昔の縁側に変るもので，Balcony と違う型にならなければいけないと思うのです。たとえば南側の方を板の間にしておいて，南側に非常に大きな開口部を開けておくといった形にして，Balcony の床はコンクリートのような非常にドライな形にした中途半端な Balcony より，むしろ縁側に近いスペースの方が使いよいのではないですか。土への郷愁に対する問題のほんとうの解決は Balcony ではないように思いますが，これは決定的な案がないので具体的な提案はできないのですが。

B：私のところは結局 下までの開口でそのうえ Balcony があるのですが，私自身の考えとしては Balcony はなくてもよいと思うのです。

A：Balcony の巾はいくらぐらいですか。

B：1M200 です。

A：1M000 や 1M200 ぐらいの Balcony ですと物干場の使命しかありませんね。

B：格納スペースがないから，ガラクタ置場になるのですね。

A：バルコニーというのは 1M ぐらいのものでなくて，できるだけ広くとりたいですね。いま，いるアパートのバルコニーの奥行は 2M ぐらいですが，このぐらいですと大分バライテイのある使い方ができますね。

司会：そのくらい出すと室の内が暗くなるのではないですか。

A：それは Balcony の長さと位置によるでしようね。

司会：どれぐらいですか。

A：南面全部バルコニーでなく，長さは 4m ぐらいですが……そこで夏には小さい椅子を持ち出してビールなどを飲んでいる家を見ますが，生活の変化ですね。小さい子供はそこで遊んでいますよ。

B：私の友達が旭硝子のアパートに住んでいるのですがそこは縁側がついていまして，南面はお手のものの総ガラスなんです。あれですと鉄筋の Apart に住んでみてなかなか感じがよいですね。だから Balcony はないわけなんです。

A：サッシをつけ冬は暖かく，夏はとっても涼しくなるという Balcony がほしいですね。

B：室の中にとり入れるということは，坪数が増えて家賃の問題もでてきますね。

ピロティアパート

司会：最近会社アパートではピロティ式のものができていますが……。

C：うちでもやったのですが，1階をなくして2階以上にしたんですが，そうするとあまり経費が上らずにして盗難とか，プライバシーとかいろんな点が解決できると思うのです。

司会：1階は何と何に使かっておられますか，ポンプ室だけですか。

C：ポンプ室と物置です。

司会：物置とはどういうものですか。

C：共同の物置で1階段8戸用になっています。

B：私1階に住んでいますが，夏窓を開けられませんし，暑い思いをするのです。1階のピロティは換気の面や，盗難の面でも必要だと思うんですけれど。

C：公団の Apart はどうか知りませんが，普通1階の階段が4.5尺から5尺ぐらい上っていますが，それを8尺ぐらいまで上げるわけです。その場合，うんと上階の階高を縮めればよいのです。うちの場合は 2M530 としているのですが，そうしますと普通の4階と同じ高さでおさまります。

司会：そうしますと，うっとうしい感じはしないですか。

C：私としてはいいのですが，まだ入った人に聞いていませんのでね。

A：私のところもピロティ式です。同じ平面でピロティでない場合とピロティにした場合の非常にこまかい見積をしたのですが，わずかしか違がわなかったのです。土地を新しくそれだけ買うよりうんと安いのです。ぜいたくではないだろうかと考えたんですが，ピロティで有効になるべき土地の値段は，その面積を新しく買うのよりはずっと安くなるのです。

司会：どのくらいの差ですか。

A：さあ……どれぐらいでしたか……わずかの差額で，その下の土地が何十坪かが買えるのですから，これは坪当りべらぼうに安い土地を買ったことになりました。

C：一番下の住居の床が普通の Apart より4尺ぐらい上るわけで，階段の数にして7段ほどになるのですが，そのお蔭で Planning が自由になってくるんですね。たとえばトダスシュートが真中にあってもよいですし，そうい

う点でプランが飛躍します。

D：そのピロティの下に買いとった土地はどう使うのですか。

A：積極的に使わなければ意味がないのですが……最大の子供の遊び場です。私のところは各個割の物置とポン室等もあります。この物置には自転車とか乳母車等を入れています。

G：屋上よりずっと利用価値がありますね。

H：屋上に人を上げるということは盗難とか，その他そうとう問題がありますね。公団の特定分譲ではちょいちょい下に物置をとったのがあります。最近団地の中に貸倉庫というのをやりだしたのですが，非常に希望者が多いのです。東淀川団地では試験的に基礎を下げて半地階に倉庫をとったのをやっています。

D：ごく最近の雑誌で，テラスのピロティを提案していますが，というのは1階を将来，ガレージにするためです。テラスは2階建でどうしても地についていなければいけないというのも一つの錯覚ではないかと思います。だからピロティというのが積極的に使用できるのだったら，非常に経済的だという感じがするのですが，Apartの場合，とくに団地に作った場合，その下のスペースが何に使用されるかという点が気がかりなのです。

司会：公営の場合，地上のものを拾ってきてそこに置いて置くということはないですか。たとえばいつかは使えるだろうと，たきぎのようなものを拾ってきて置くというのは。

D：入居者は室が狭いものだから，そういうふうに何かに使かわせてくれと陳情にくると思いますが，スペースとして置いておくのはもったいないと思うのですよ。

G：現在のところ，各戸の収納面積が少ないので倉庫というものは別にそういったところに設けるということが今後，かならずでてくると思うのですが。

司会：テラスの前に別棟で建てるというよりいいですね。

G：うちの場合は1階は中2階になっていて，半地階が倉庫になっているのです，それは2坪ぐらいのスペースがありますけれども，利用価値は充分あって，そういうものが今後も利用されると思うのです。

C：さきほど申しましたApartの長所ということですがそういう共同の施設のために役立てられると思うのですたとえば公衆電話，集会所とかを下につくるのもいいと思いますが。

A：結局物置のスペースなんかも，生活のフロアーに必要なものと，アプローチのフロアーに必要なものの2つに分れて，たとえば自転車，乳母車，自動車はやはり地上においておく必要がありますね。居室にあるものと少し性質が違がうと思うのですが。

G：また季節的にしまったり使かったりするものの物置は必要ですね。

A：網戸などもはずして下に置いているのですが。

D：そういったピロティの実際的な使い方を考えますとエレベーションのうえにスカッと書いたピロティが何か日本的なBalconyのガラクタ置場が，集中的に下にきてしまって，非常にぶざまなものになり，またぶざまなものにならないと使いにくいと思うのです。そうしますと団地の中を歩いていて目の高さでしよう。だからもっとも嫌なところばかりみて歩くということになるのです。きれいなピロティだと新しい空間でとくかもしれないけれど，現実的にピロティの使い方を考えてみると，いまの公団の住宅ではまだ少し心配なのですが。

G：社宅なんかと大分違うでしようね。

D：周囲に敷地がなくて絶対的な土地をどうしてもほしいという場合は，有効なのですが。たとえば周囲に充分土地があってピロティのなかにあって郵便局なり，集会所なり，公衆電話なりが建っている場合ですね。

サッシ問題

C：サッシの問題でご意見を聞かせていただきたいのですが……。

B：私のところは木製は使わず，いま使っているのは三機の6Sの簡易サッシばかりなんです。初めのうち使っていた普通のサッシは経費の面で高くなりあまり感心しなかったのです。

F：すべての問題からいって，木製の方が高くなるという話があるのですね。

H：マスプロの問題も関係しますが，現在だいぶ接近してきたと思うのですがね。大きい窓の場合，木製で枠も全部入れて平方尺180円ぐらい。サッシの場合は220円ぐらいまできていると思うのですが，もう少しの差ですから，防錆の点がよくなれば，サッシの方に踏切ってもいいと思うのです。

A：私のところではサッシの方がかえって安いという結果がでてきたのですがね。木造でもサッシでもその納まりの間から水が入るのですから，それを木造で完全にする費用とサッシで完全にする費用とのバランスを考えた上での何ですけれどね。

H：それは三機ではないのですか。

A：特製ローコストのサッシです。　　— 笑 —

G：使ううえではどうでしようか。木製は子供が使い易いというようにね……内側に障子がはいって，外側にそういう窓があると思うのですけれど。

A：すき間の問題では，暖房費の関係なんかもあって，暖房費も考えないといけないんじゃないですか。

D：ちょっとおたずねしたいのですが，サッシというのは建具のことをいうのだと思うのですが，厳密にはどちらか知りませんが，枠もスチールにしなければいけないという問題と，建具だけにして枠は堅木でいいのではな

いかという，こういう問題はどこかにありませんでしょうか。英国のやり方はスチール式の建具で枠は堅木だと思うのです。向うは2重窓にする関係もあると思うのですけれど，堅木の方がいろんなおさまりがよいように思うのですけれど，だめですか。

F：鉄筋コンクリートの4階建の場合，北側をサッシにして Balcony 側は木製にしています。北側をサッシとした理由は北側は庇がないので雨水の関係によってサッシにしたので，南側は Balcony があるので雨水の心配はまずないので木製にしたのです。

C：庇がない場合，スチールサッシにするというのは，ひとつの問題があるのではないですか，その辺どうお考えですか。

F：木製ですと，くるいのため，その後，コンクリートとの間がすいて，そこから水が浸透しての壁の室をぬらすのが多いのです。そういう問題を解決するため，サッシにしたわけですが，それだけの問題です。

H：大体，スチールサッシの場合の耐用年限はどのくらいみておられますか。Bさんのところはどのくらいみておられますか。

B：30年ぐらいでしょうか。

A：30年持ちますか。

B：それが問題ですね。

H：私の方でもそれを真剣に考えているのですけれど，30年はもたないのではないかと思うのですが，十何年ぐらいしかもたないのなら高い金を出してスチールにすることはないと思うのです。

D：もたないというのでなくして，30年持つのなら20年ごろから危険になるのではないかと，それがこわいのです。事故が頻繁に起ってきたら，木造の場合ならあまり大きな事故はないと思うのですが，安いというのでいいかげんな工事をやられると寿命がくるまでに何か大きな事故が起るのではないかと思うのです。公営住宅の場合でもそういうことが心配になってくると思うのです。

司会：公営住宅で10年ぐらい使っていますけれど，木製サッシの故障というのは。

F：私6年はいっていますが，コンクリートにつけている鴨居ですね，それがそってしまって障子をはずすと入いらないのです。またそれをつるところがないので大掃除のとき障子をはずして入れるのに難儀していますよ。結局木製の問題はくるいですね。

司会：公営住宅で木製の場合の耐用年限は何年ぐらいですか。

F：まあ……ペンキの塗替えにもよるのでしょうけれどペンキは予算の関係で大体5年に1回ぐらい塗替えています。

司会：それで10年ぐらいたってくると，くるいなどで取替えるということなどはどうです。

F：いまのところ，まだ10年もたってないのでやっていません。

司会：予算上できるのですか。

F：いまのところの予算ではペンキを塗替えるのがやっとではないですか。

G：くるいは，最初の一年でてるものはでるのではないでしょうか。

F：木製でも，本当によい材料を使えばね。公営の場合は予算の関係上，あまり乾燥のよくないのを使うでしょう，だからすぐくるってしまいます。

C：まあ，建設費が非常にかさんでくるわけなのですが壁にすぐつけずに1歩後退させれば木製なんかでもいいのではないですか。そうしますと，私のところは硝子戸と雨戸がついていますが，特別にスチールサッシを作らす費用があれば雨戸ぐらいつけられるのではないかと思いますが。実際にいろんな面で暖房だとか何かに便利な点があるのではないかと思います。

B：雨戸とスチールサッシ両方をつけたところはあまりないですね。

雨　戸　・　窓

F：鉄筋 Apart で雨戸がほしいという人があるのですね雨戸があると盗難上いいか悪いか問題があるのですが。雨戸の効用ということはどうでしょうか。

G：低層の場合はどろぼうが……

F：どうしてもはいられるから，分譲住宅を設計する場合雨戸の問題がでたのですが，入居者は雨戸がほしいというのです。なぜ雨戸がほしいのかということを考えると安心感だと思うのです。

C：それはひとつの問題だと思うのです。台風なんかのとき，非常に具合いがよい。それから朝遅くまで寝ていることができるとか，実際はいっているといつも使います。

司会：雨戸をたてたそのままの家はどうですか。

B：そこにいるのに開けないという意味ですか。

司会：朝起きて出勤がまに合わないからそのままにして出かけるということです。

B：雨戸があるとかえっていないことがわかってしまうので泥棒がはいりやすいということがありますね。

— 笑 —

C：雨戸をうちから錠を掛けるとそう簡単に開かないと思うのです。硝子を切って開けるということは簡単だと思うのです。

F：あんがいはいったのがあるかも知れませんよ。外から泥棒がはいっているのが見えないので。　— 笑 —

司会：はいっている人間は安心するでしょうがね。

B：雨戸をつけるということは，室の中を暗くするという意味ではいいでしょうね。硝子戸ですと，カーテンだけを引いても真暗にならないですからね。

G：2重にして内側を障子にするということはどうなのでしょう。

D：旭硝子の総硝子張の Apart は硝子が多すぎて文句は出ていませんですか。

B：それは聞かなかったです。

D：ああいうやつで，そうとう高いところで風当りの強いものは安全でしょうか。

B：その問題がありますが……

D：仮りに高層 Apart を考えるときに，あんな町の中ではよいでしょうが，たとえば丘陵地帯に高層 Apart を建てるときは，そうとう考えさせられると思うのですが。盗難の問題は気分的な問題だと思うのですが，11階などは台風に対する考慮は雨戸があれば安全だけど，雨戸がなければ危険かどうかという問題です。硝子窓に対する事故はありますか。

F：圧力だとそうとう持ちますね。

D：硝子ではなくして，硝子が多いために框そのものが華奢でしよう。建具そのものの強度ですよ。

F：うちの鉄筋 Apart の窓硝子に砂を載せて実験をやったのですが，建具全体にパテをつめて，同じ状態にしてどのくらいの風圧に耐えるかということをやったのですするといまの設計よりも細くしても大丈夫らしいです。

D：私の知っている範囲では，南九州では実際に事故があってね。框が大きすぎるというので1/4ぐらいにしたら格子窓みたいになって，それくらいならば雨戸をつけた方がよかったというほどこまかく割ったのですが，事故があってからすぐになおしたのですがね。あくまで特殊な地方だからではあるのですが。

A：硝子の割れるのは風圧でなくして，飛来物によって割れるのを考慮しておかなくてはなりませんね。

F：そういう問題もありますね。サッシが木製の場合でも鍵をしておいても風によってたわんではずれてしまうこともあります。

メタルフォーム

F：メタルフォームをどこかでやられたことはないですか。

D：その問題は大きい問題ですね。

F：34年の設計で外壁をメタルフォームでやろうじゃないかということになっていますが，まだやっていません

司会：施行委員会が何かでやっていましたですね。

F：やっていましたがね……材料を持っている業者がないのと，材料が高くつくのとで，材料は提供してはいます。うちの方ではメタルフォームの採用について研究していますが，いまの段階では高くつくようです。

B：メタルフォームも規格がありますが，それにのっとって外壁用なら外壁として大きさを合わすように使えば安くつくのではないですか。

司会：メタルフォームを使わないで，公団あたりはプレファブでできないのですか。　　— 笑 —

H：テラスの試験住宅ですが，tilt-up でやったのはあります。

司会：テラスではできるのですか。

H：昨年，東京で，36戸かやっていますが大阪あたりでも今年ぐらいからやろうと思います。メタルフォームなんかも昨年東京でやっていますので，何か参考になればしていただいてもよいと思います。

司会：プレハブにすると工期はどれほどになるのですか。

A：量産しないとマイナスになるそうです。

H：機械設備の点などもありましてね。

D：あんまり，でっかいプレハブだと公園でもないと運べないと思うのです。いまの道路では運送ができないですよ。

仕上について

司会：皆様，その他の仕上の面でございませんか。

D：最近，色の問題がでてきているのですが，一時公団



が頑張っていたのですが，最近後退してきて，色に対して臆病になったような傾向があるのですがどうですか。

司会：香里団地の色はおとなしいですね。

H：結局，使ってみてぶなんな色だけを残していったような状態です。標準型の色彩計画をやろうという考えもあるほどです。人が住むと色彩的には非常に豊富になるわけですから，建物にはあまり極端な色を使わない方がいいなどとも考えるわけです。

D：府営が色のオンパレードをやっています，課長の方針でやってるのですが，Apart の色に関しては天下一品だと思うのです。そういうすさまじいものをやる目で見るからかも知れませんが，最近の公団はかっての千里山なりほかの団地で大分はでな色を使ったところがあったけれど，最近ややマンネリになったような気がするのです。とくに1DK の Balcony にブロックを積んでいますがあれは陰惨な感じですね，僕自身それではいる気がしなくなった。

司会：柱がずい分太いですね。

H：東京の標準設計にはあのような柱型を外に出したのが多いです。

A：柱型を外に出すということじゃなくて Balcony の手摺が公団ではフレキシブルからだんだん変化していってブロック等になっていってね。あれは室の通風の点ではどうですか。

H：いまのものはブロックをやらず，ライトゲージのものに変えていますが，ライトゲージにしますと室の中が見えてしまうので半分ぐらいは石綿板を張るとか，コンクリートでやって，残り半分をライトゲージにしたらと思ってやっています。

D：この機会に単身者住宅のことで申したいのですが，2戸おきにライトパーティションをやったのは……。

H：あれはやめています。

D：絶対にやめて下さい。関目でひどいめに会いましたよ。　　— 笑 —

H：将来はこれをこわして広く使えるというのでライトパーティションにしたのです。

D：壁がないのかと思うほど，隣の室の声が聞こえるのです。

G：油虫のでるところはありませんか。うちは台所の横に内側にダストシュートをとり込んでいるものですから油虫が多いですね。南側に台所をもってきて，Balcony の袖壁のところにダストシュートをとっているのがありますが，その場合はどうですか。

F：私のところはダストシュートがないので塵芥箱ですが，油虫よりハエですね。

D：ダストシートをね，何かほかの……

H：デスポーザーですか。—笑—

A：デスポーザーだけでは解決できない塵がありますねその他に燃焼炉や不燃物処理場が必要ですね。

F：文化程度が上ると塵が減るかという問題ですが，かえって増えるのではないかと思うのですが。

H：それが市の清掃局の方に聞いてみますと減るというのです。

A：それにしても現在の Apart ですぐ変えなければならない問題はダストシュートと物干の問題でしょう。

F：乾燥器ができるのではないですか。

A：乾燥器があれば，寝具類を別にすれば，物干の問題は解決されることになりますな。

司会：あれは外国ではどうですか。

D：よくいわれるのですが，向うでは日に当てないのです。風で乾かすのですから裏でよいのですよ。北側にあってもかならず内庭に面するところに物干場がある。日本では，日にあてたら気持がいいものですから干すのですが，向うでは日に当てる変りにボイルして，ボイルしてから影干しですね。北欧の場合は日なんか当らない。日本の場合は少し気候にめぐまれすぎていますよ。どっちかというと洗濯物の方が向上してきて Balcony に干しても美しくなるような洗濯物の方が望ましいですよ—笑

A：少なくとも乾燥器の発達するまでの間，干物も意識してエレベーションの決定をしなくてはなりませんね。

司会：現在の Apart で何かございますか。

B：造作材のラワンに虫がつく問題で，実は私の方も因



っているのですが，公団などどうお考えですか。

H：これは，私の方も虫の問題が出まして「ラワン材は使用すべからず」という通達がきたことがあるのですがこんなことをいってもらってはほかに何を使えというのか困ったんです。ラワンのように安いものはほかになにもないですし。　　— 笑 —

それで，いろいろ方法を考えてみたのです。現在やむを得ず防虫処理をして使かっています。

ネオウッド・ポールだとかいったもので処理して使っています。ベニヤ板のラワンは現在使っていませんが，合板の組合せに私の方や東京の方から話しをしまして，防虫処理をした合板を作っています。コストは幾分上りますが，東京の方では使っているようです。処理は硼酸処理で，これは農林試験所なんかの研究の結果によるものです。

将 来 の あ り 方

司会：この会を締めくくる意味で，将来の Apart はどうあるべきかについて，皆様お住みになった経験から，またもっとも理想的なことでも結構ですから，Dさんからどうぞ。

D：私はさきほどから夢ばかり話してきましたよ。…ではさきほどいいました空想的なことを整理して申しますと，一つには広い視野で都市計画的な作りかたをして行きたい。大団地を本当に都市計画に根ざしたものにしていくために，行政の衝にあたる県とか市とかがもっともっとやるべきことがあると思うのです。

都市全体を住みよいものにするという努力に向っていきたいです。そういう方向でいくらでも理想の都市というものは画けるわけで，アパートの型の問題もありますけれど，型よりも都市全体が住みよい理想的な近代的な街になることと，もう一つは個々の建物の中でさきほど申し上げたように，非常に Flixible な Plan とか，Portable な家具とか，設備がどんどんはいってきて，住宅方式というものが延びていき，また個人的にも延びていきやすいような，非常に融通ムゲな形の住宅ができてきて，みなの蓄積で住生活がどんどん向上して行く姿を私は夢で画いています。

B：われわれの方で考えているのは，いまのアパートの1棟は同じ型の積み重ねですが，これを各階段ごとに型を変えるわけなんです。今年度あたりから考えようと思っています。まあ一応地方都市となりますと，高層なものというよりも型を変えたものの連続が必要でして，だいたい2階建ぐらいと考えています。

H：さきほどからも狭い狭いという話しが出ていましたが，すべてはこれ皆，政治の問題だと思うのです。都市計画的な面からの結びつきももちろんありますが，個々の住宅をどうするかということもできるだけのことをやっておいて，それを資料として広く国民の世論に訴えるという方法，そして政治を動かすという努力をやっていく必要があると思います。世の中がどしどしオートメイションになろうという時に，このままの住宅を建てていって，人間が思考する力と場を失ってしまったのではどうにもならないだろうと思います。現在の数を基本とする住宅政策ではなしに質の向上を唱えうる政策に転換させる努力，そういった世論・政治家へのPRの努力をもっともっとやるべきですね。

C：理想としては，給与住宅というのが早くなくしてほしいですね。いまの Apart はおしきせの住宅になるわけですが，自分で選択権を持って住生活を進めていけるような時代になること，もう一つ，一般にいえることなのですが，いまの Apart，住宅をみてみると，全部オーダー・メードか，レディー・メードで，もうそろそろハーフメードがでてくると思うのですが……。

一例をいいますと，たとえば構造体だけを作るとか…。高層の場合にとくに考えられると思うのです。

A：一生の間には家族構成も変るのだから，同一の面積で小家族から大家族まで住めというのは無理なのですね家族数に合った各面積の家が必要なのです。人間がそこで生活できなければ何も意味がないので，最少限住宅といっても，人間が生活し得る最少限でなくては住居としての意味がありません。家族数に適合する面積のアパートで入居者が自分の生活態度に適合するよう，その中で自由に構成できるアパートがほしいと思います。

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・

耐震・耐火・軽量・堅牢

防錆完全・中空防音

合理的工法・責任施工

株式会社 奥村重兵衛商店

大阪市北区木幡町五六番地

電話北㉞四一三一～四

杭

株式会社 武智工務所

取締役社長　福留並喜

大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階

電話 ㉖ 3606・4089

H：さきほどCさんのおっしゃったハーフ・メードの問題ですが，これはお面白い問題だと思うのです。私の方でもよく議論するのですが，分譲なんかなかなか売れないですね。そのようなことをやってみると案外解決するのではないかとも思えます。だんだんとそういうこともやってみたいですね。それからさきはどのプレハブとかティルド・アップの問題も早く実現さすべきですね。

E：大体，いままでにいわれましたが，アパートの性格としてやはり，フレキシビリテイを持つことが重要だと思います。

F：私，大体出つくしているのですが，これからの都会の生活は Apart 生活をすると考えられますが，その Apart にはいるとき，原子力の時代ですので，人間の生活の内での時間の配分がそうとう変化するのではないかと思います。いままでに住宅に住んでいて，いろいろの問題があるのです。たとえば活動の問題，食事就寝の問題などがあると思いますが，これが全部いまのままで行なわれるかというと，（それはわかりませんが，）私の考えでは，もっとせばめられた範囲で住宅が寝る場所だけになると思っているのです。

G：私の申し上げたいことは大体でてしまったのですが Flixibility を与えるという点で，いろいろな形の住居単位があって自分の好きな間取の家にかわれるように将来はなるべきだと思います。それにはバラエティの問題やポータブルな問題がありますが，なんといっても，この宇宙時代に自分のわずか五尺のからだをいかに縮めてくらさねばならないかということから解放されてもっと自由にのびのびとした住空間がえられるようになってほしものです。いまのようにいろいろの面で追いつめられたものでなくてね。冬になると暖房の面でもいぢけてしまわないような，もっともっとのびのびした Apart に住んでみたいものですね。

司会：この辺でどうも皆さんありがとうございました。

特許第一五一三八号
カタログ進呈
＝特許＝
氣光式通風器
製造販売
南向式レヂスター
大阪市西区江戸堀上通1の5
田辺工業株式会社
電話土佐堀㊹7437—9

既刊図書
日本建築協会発行

大阪附近地質図表　B5判　200頁
定価 1200円　会員特価 1000円　送料 50円

漏電とビルのダクト火災とその対策　A5判　50頁
定価 50円　会員特価 40円　送料 8円

左官工法指針　A5判　140頁
定価 120円　会員特価 110円　送料 16円

建築塗料　B5判　55頁
定価 70円　会員特価 60円　送料 20円

建物及び設備の保全　A5判　80頁
定価 110円　会員特価 100円　送料 16円

鉄筋コンクリート施工指針　A5判　150頁
定価 330円　会員特価 300円　送料 32円

特許　防火シヤッター全般
小俣式
電動式～箱型・ウオーム・スパー
手動式～自動・鎖
オートマチック
株式会社 小俣製作所大阪出張所
（旧田中シヤッター）
大阪市北区若松町30　TEL ㉞9016
本社及工場・埼玉県与野町
東京事務所及工場・東京都北区田端町

各種陶管・大正便所・S.P.石綿パイプ・モルタル製敷ブロック・腰掛ブロック・スペンサー
セメント煉瓦・流司洗濯槽・塵芥箱・空気抜・ヒューム管
各種セメント製品・コンクリート製品製造・販売
三舟建材商會
大阪市住吉区上住吉町三一番地
電話㊲2420番

日本建築協會　出版図書案内

……近刊図書……

床の仕上

本会出版委員会で約1年有余にわたって，実務者に便利なように，そして実際に役立つようにという観点から，やさしく床の仕上材料や仕事をする際の要点をまとめたものです。

編　集：日本建築協会出版委員会
A 5 版　140頁
定　価：1部　200円の予定
発　行：4月上旬

◆監修並びに執筆者◆（50音順）

大井弘治郎氏（日建設計工務KK技師）
奥島　正一氏（大阪大学教授・工博）
北山二十三氏（KK竹中工務店技術部課長）
斉藤　四郎氏（内外木材工業KK取締役）
後川　春雄氏（KK大阪建築事務所取締役）
竹内　孝氏（近畿日本鉄道KK建築部長）
武下　政治氏（住江織物KK）
谷口　尚武氏（KK大林組工務部技師）
中西　政一氏（日本瀝青工業KK）

◆目　次◆

第1部　張りもの
- 第1章　木材系統
- 第2章　石材系統
- 第3章　ゴム・樹脂系統
- 第4章　繊維系統

第2部　塗りもの
- 第1章　ポルトランドセメント系統
- 第2章　マグネシヤセメント系塗床
- 第3章　瀝青系統
- 第4章　合成樹脂系統

第3部　特殊床
- 第1章　特殊床
- 第2章　電気電導性床
- 第3章　滑り止め塗仕上

鉄骨構造計算と実例

実際に立役つ鉄骨の計算便覧・改題

本年度出版計画の第1弾……初級・中級の構造実務家を主たる対象として，鉄骨の実例図面を中心に実務に直結した便利な実用的参考書である。この図書をテキストとした「実例を主とした鉄骨計算の講習会」も企画中である。

編　集：日本建築協会鉄骨構造計算編集幹事会
装　幀：表紙・特製クロース
判　型：B5判（182×257mm）
頁　数：本文150頁　実例図面 50枚（綴込み）
特別資料50頁
定　価：1部　500円の予定
発行予定：5 月

◆目次・執筆者◆

序　文　工学博士　棚橋　諒氏（京都大学教授）
第1章　鋼構造の概説　工学博士　鷲尾　健三氏（大阪大学教授）
第2章　材料および許容応力度　斧出　正隆氏（大阪府建築部防災強度係長）
第3章　荷重および外力
宮川　達郎氏（日建設計工務KK 技師）
近藤　誠吉氏（竹腰建築事務所 技 師）
第4章　応力の計算　工学博士　石崎　瀧雄氏（京都大学助教授）
第5章　断面の決定および細部設計　平田　定男氏（平田建築構造研究所長）
第6章　溶接　高橋　慶夫氏（大阪建築事務所専務取締役）
第7章　軽量型鋼構造　椋代　仁朗氏（神戸大学助教授）
第8章　基礎の計算　馬場　善雄氏（大阪大学助教授）

鉄骨の実例図集（計算書も含む）
- 中学校の体育館
- 発電所の修理工場
- 製鋼会社の焼鈍工場
- 三輪車組立工場
- 電機会社工場
- 公民館兼体育館
- 映画館
- 鉄塔
- 軽量鉄骨による店舗付住宅

◆特別資料（鉄骨に関する各会社のデータ）

伊奈の タイル 衛生陶器

衛陶マーク

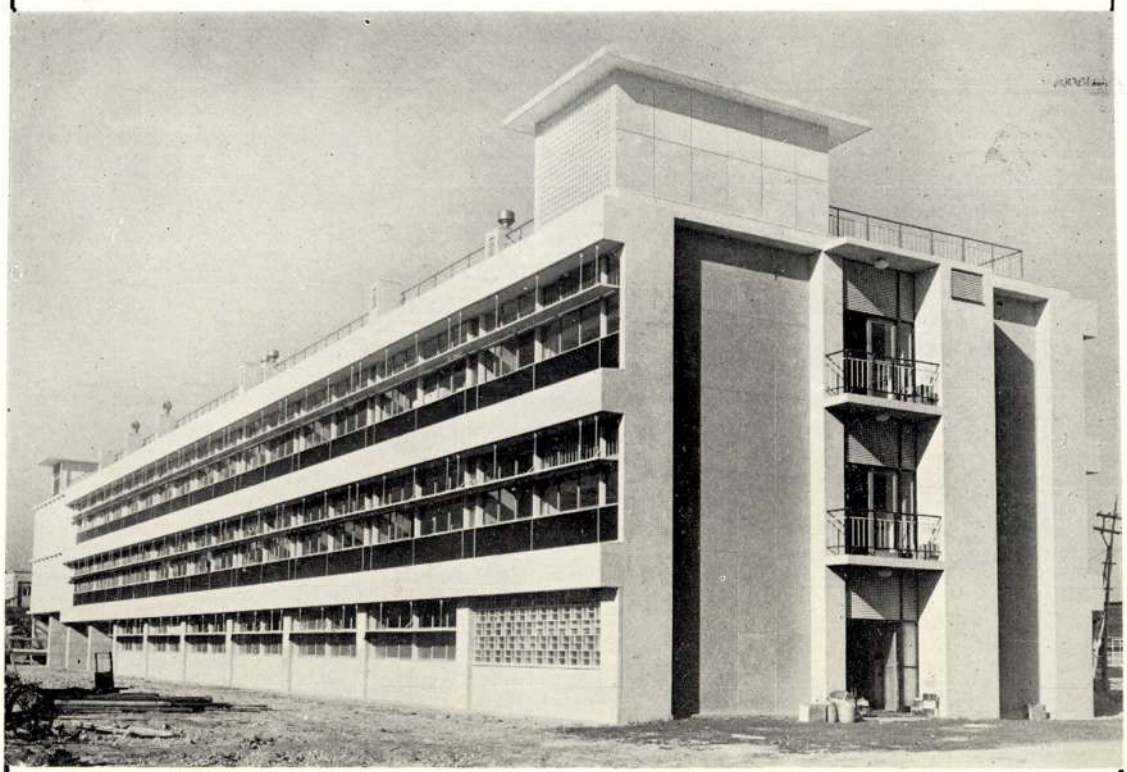
良質と量産を誇る

カタログ送呈

許可番号　第6428号

タイルマーク

衛生陶器は JIS 表示の伊奈の製品を



名古屋市大基礎医学教室
設計・市営繕課
施工・大成建設
納品・ＣＣ130

伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市扇面新田　電（代）７００
東京事務所　東京都中央区西八丁堀2—8　電㈱5261—2・5921

岩住のサッシ・ドアー

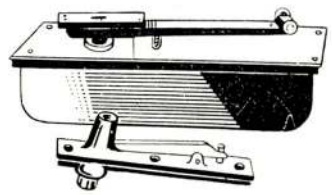
弊社製品の総てに

オートメーションに依る　ボンデライト　を
錆止メ塗装は　焼付塗装　を
実施致しまして　完全防錆　を
期しています　是非御採用の程願上ます

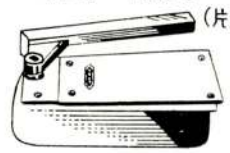
株式会社 岩住鐵工所

大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地
電話 淀川(47)0903・0904・3000・4351・4352・4353

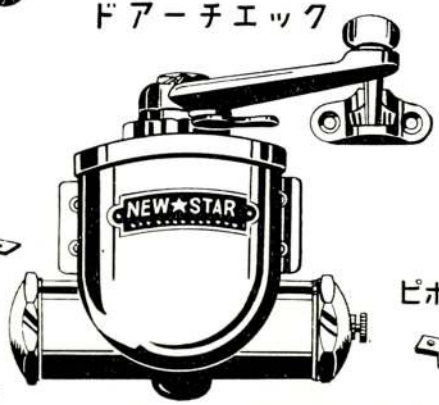
NEW★STAR
創業大正八年

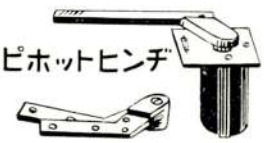

フロアーヒンヂ（両開キ）

ドアーチエック


フロアーヒンヂ（片開キ）


ラバトリーヒンヂ




ピホットヒンヂ

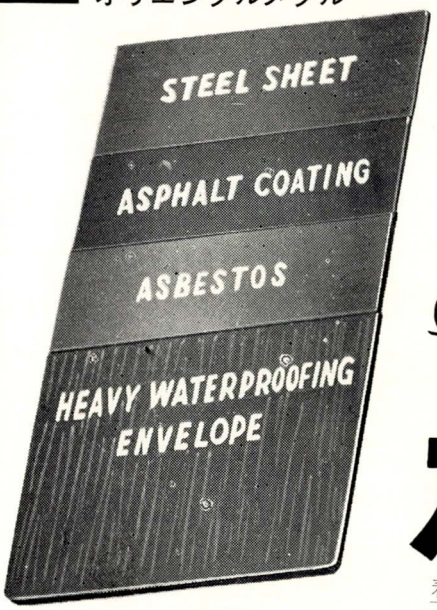
輸出　本邦唯一
ニューヨーク・ロスアンゼルス・カラカス・バンクーバー・ロッテルダム・マニラ・シンガポール・香港等へ毎月輸出致しております。

日本ドアーチエック製造株式会社

取締役社長　出向井啓蔵

本社工場　布施市横沼町3丁目11番地　電話大阪(72)代表6666－9
東京支店　東京都千代田区神田錦町1丁目23　電話東京(29) 1920・4920
福岡出張所　福岡市舟津町1番地　電話福岡(4) 2372・3312
名古屋出張所　名古屋市中区下園町1丁目5番地　電話名古屋(23) 7361

オリエンタルメタル



営業品目
- 特許　スーパーオリエンタルメタル製
- 特許　オリエンタルメタル製
  - 屋根板・谷樋・軒樋・竪樋・呼樋
  - 棟包・雨押類・ダクト並臭突類
- 特許　オリエンタル　スカイライト
- 特許　特殊屋根材「セラクタイト」
- 特許　オリエンタル・アスファルトブロック

製設計販施売工

asbestos protected metal

耐酸，耐アルカリ性被覆鋼板

オリエンタル メタル

着色カラー，不燃性，超耐酸被覆鋼鉄板

スーパーオリエンタルメタル

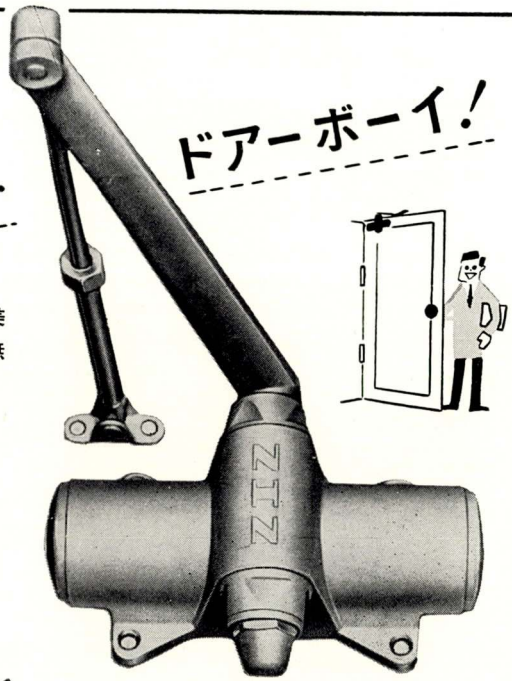
オリエンタルメタル製造株式会社

本社及工場	尼崎市長州字稲川新田44	TEL 大阪（48）4947～9・5920
東京支店及工場	埼玉県北足郡蕨町塚越	TEL 蕨（0889）3252～4
九州支店及工場	福岡県八幡市東浜町16の2	TEL（八幡）723・2512.
東北支店及工場	福島県郡山市外富久山町久保田142	TEL（郡山）267
名古屋営業所	名古屋市熱田区三本松町2の35	TEL 名古屋（8）7674

NHN

あなたの忠実な…

ドアーボーイ！



型状優美
故障絶無

日・米・英・独、各国特許

ニッカナ
ドアーチエック

日本金具製作所

製造元　ダイハツ工業株式會社

ABCの建材

ABCコーキング

凡ゆる間隙から永久に漏水の心配を根絶する
永久に気密を保持する
廉価で耐久性のある コーキング剤

18リッター罐		8,500円（現場渡）
1cm×1cm×1m	材料費	48円
コーキングガン		3,000円（現場渡）

カラクリート

美しく，磨耗せず，滑らず，かつ耐水性に富んだ床材床，廊下，階段，ロビー，バルコニー，ガソリンスタンド等美しい色彩と耐磨耗性を必要とする場所や，防水力があるので戸外にも使用出来る。

価格　42kg袋入（6坪分）　現場渡｛緑 7,080円（坪当り¥1,180）／その他 5,880円（〃 ¥980）

フェロコン

工場，倉庫用コンクリート床仕上材
コンクリート床の金属性硬化材で，フェロコンの施工によって床は恰も鋼板を張ったような効果をあげる。

価格　49kg袋入（7坪分）　現場渡｛色物 6,200円／ナチュラル 5,400円

コルキート

近代人の部屋には疲れをいやし，いらいらを取る壁材
合成ゴムとコルクから製造されたコルクシートで落着いた上品な感覚で，老化せず水洗出来る

価格　坪当り　東京渡　2,200円　　寸法　3尺×6尺×0.7mm

ロビンスコンダクティブタイル

麻酔ガスの爆発を防止する手術室用電導ビニールタイル

- 常に一定の電導性を保証出来る
- 施工翌日から使用出来る
- 掃除、補修が容易である

K.K. ABC商会

東京都中央区八重洲5～5
TEL（28）7687～8・2765～6・0760

大阪出張所
大阪市西区京町堀通1～18（日新ビル）
TEL（44）3915・0500

アパート家具あれこれ

西田康治



アパート家具は機能の重複できる性格を……

最近，コンクリート・アパートがどしどし建設され，アパート生活をする人達が，激増してきた。このように様式が変ってくると，そのなかに入れる家具も，従来の木造住宅を前提として造られた家具を使うのでは，いろいろと不都合があり，アパート住いを前提として造られた家具でなければ，アパートにおける生活が，快適なものとはならない。

ところが，現今のレディー・メイドの市販家具には，アパート家具というものは特別に売り出されていない。ただ，寸法を切りつめ，コストを下げた，いわゆる小住宅向家具が，市販家具のなかで相当な比重を占めている。だが，このようにどしどし建設されるコンクリート・アパートの戸数が，住宅のうちで大きな部分を占めるようになり，アパートという家具市場ができたため，家具のデザイナー，メーカーも試作品の形ではあるが，実験的に「アパート家具」を造り出し，この種の家具の大量生産に移るよりどころを探っているというのが現状である。

○

一方，アパート内に造りつけられている家具では，厨房関係のものは相当建築化されつつあり，最近の公団住宅では，流し台，コンロ台，釣戸棚（食器棚），水切棚が造りつけになり，厨房以外では下駄箱，傘立それに一部ではあるが，洋服タンスなども造りつけになり，建築物の一部となっている。でも，これら造りつけ家具は，流し台，コンロ台を除いて，家具としての大量生産の形をとり，建築化されたものではなく，大工の手でほかの造作工事と同じように行なわれているというのが，造りつけ家具の現状である。

以上のごとき状態であるアパートの家具が，今後，どういう方向に進まなければならないかという問題について，アパート家具に非常な関心をもち，私たちの指導者でもあり，協力者でもある高島屋大阪支店の樋口治，阪神百貨店の寺元達太郎の両氏とともに，いろいろ語り合ったが以下，そのことについて述べてみよう。

○　○

従来の家具は，デザイナーがファッションを追いかけ，単に目先をごまかし購買欲をそそっていたが，アパートのようにコンパクトされた空間で，快適な生活をするためには，その空間におかれる家具のデザインには，もっと生活に即した本質的なもの，その家具の機能から決定されるスペース――たとえば，収納家具では，収納物の数量，寸法などからわり出されるギリギリのスペースを追求するような，内側から外側へという本質的なものを見出す方向に，いままでのファッション追従のエネルギーを廻さなければいけない。

一般に，アパート家具のもつべき性格として，アパートの空間がそうであると同様に，機能の転用性・多用性をもたなければならない。――テーブルとマガジンラック，机とアイロン台，ソファーとベッドなどのように機能の重復できる性格を…。

○

壁付家具を配置する場合に，アパートは壁面積が少なく，冷たい変化のない表情をしており，そのうえ，床面積が狭いために，家具にあまり面積を食われては，寝る場所もなくなるようなことになる。この解決策としては，少ない壁面を十分に利用する――いいかえれば，天井までの高さを十分に利用する以外に方法がない。在来の和ダンスとか洋服ダンスをそのまま置いたのでは，これらの上部は，雑用品などの置場ぐらいにしか利用することができない。いままで無駄に使っていたこの空間を利用する新しい家具が生まれてこなくてはならない。だが，これには隣接する家具の間に，あるいは上下の家具の間に寸法的関連がなければ，うまく積み重ねたり，並べたりできない。このことに合目的な家具として，戦前から発表されているユニット家具がある。これは発表後相当期間が経っているのに一般に普及されていないし，ある特定のユニットを除いては，普及しにくい要素をもっているようにも思われる。

○

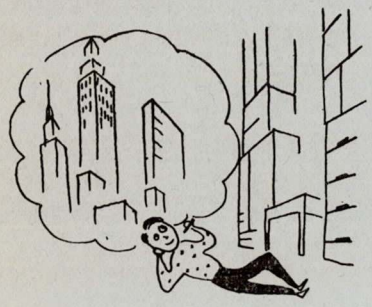
ユニット家具は，並べたり，積んだりするために外法寸法の正確さを要求する。ところが，タンスにしろ机にしろ，その引き出しの間にも互換性がないという程度の現在の家具生産工程では，正確さは望めそうにもない。そのうえ，精度のためにコストが上ることにもなる。コストの上るもう一つの点は，単位が小さいために，高さ 1m のユニットを 3m

まで積んだ場合には，接手は，3m単一のものにくらべて3倍必要になり，積み重なった面には，不必要な材と材の化粧に投じた労力が無駄になってくる。このように，コストの点で，ユニット家具は単一家具にくらべて高くなり一般に普及しにくい要素をもっているようにも思える。

反面，1つのユニットのみについて考えれば，大きさが小さいだけに1箇当りの値段は高いものではないために，買いやすいような感じを受けないこともないが……。

○

アパートの室の形は，敷地の有効利用などの点から，建物の巾を大きくしようとする傾向があり，このために，6帖の室の場合では，長手の



アパートでは，家具は天井までの高さを有効に利用しなければならない。

方向が南北になり，窓の位置は南面または北面に，そして，壁の向きは長手方向につく場合が多い。このような部屋に，壁付家具（洋ダンス，和ダンス，セイリダンスなど）をおいた場合に，使いにくい，非常に南北方向に細長い形をした部屋となることに，洋服ダンスのように奥行の深いものでは，影響が大きく，寝る場所がなくなることにもなる。しかも，この家具の置く場所はどこにでも置けるものではなく，室の4隅にかぎられ，さらに，4隅のうち1～2方向が壁面のところにかぎられる。

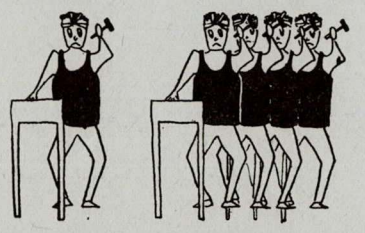
このことをなくすために，最近では，奥行を浅くして（45cm程度）洋服の吊り方を横に二列とし，吊金具を前方に出せるようにした苦悶の策のごとき洋服ダンスの試作品が表われている。だが，小手先細工とも思われるような方法で，以上のことを解決しようとせずに，収納家具はすべて建築物の一部として，建設中に取りつける時機にきているのではないだろうか。

たとえば，構造体のみでワンルームとし，部屋間の間仕切は，すべて収納家具でおこなえば，天井までの空間を有効に利用することができるこのことで，現在の家具に囲まれた不快な朝夕のアパート生活から開放され，快適な生活を送れるだろう。

○

アパート家具の規格化は，アパートが，同一形式の住まいを沢山ならべたものだけに，ほかの家具にくらべて比較的やりやすいといえる。この家具寸法の規格化は早急になされなければならない大きな課題であるが，建物との間に相互関連のない寸法では，大量生産にのりだすことも困難だろう。だからといって「建物の寸法規格が決まらないのだから，家具の寸法規格は決められない…」と家具関係者はいい，建築関係者はその反対をいい，何時までも放っておいたのでは，ニワトリが先か，卵が先かのような論議と同じことになってしまう。前者の方で，厳然たるユニットを決定したならば，建物の寸法規格も，そのユニットから決ってくるのではないだろうか。

それは，あくまでもあらゆる角度から見渡したユニットでなくてはいけないことはいうまでもない。現在のJIS規格の事務家具のように，単に規格が存在するというだけで，生産されてくる事務家具は，規格に適合しない寸法のものばかりという実用性のない有名無実のものであってはならない。



家具メーカーの大企業と小企業

○　○

現在の家具メーカーの企業形態に目を移してみると，一般の企業においては，大企業といわれるものと，小企業といわれるものとの間には，本質的に差異がある。機械設備にしても，大企業のそれと，小企業のそれとは量的にはもちろん，質的にも異なったものであり，生産方法も異なれば，そこから生産される製品もちがっているはずである。

ところが，家具メーカーの場合には，大企業と小企業の差異は，小企業に設備してある機械と同質のものを，10倍あるいは100倍の台数を設備したものが，大企業といわれている。この大企業から生産される製品は，機械の台数を乗じた数量を生産できるだけで，質的には何らの差異もなく，製品の質は職人の〝腕〟一つにかかっているので，大企業で造り出される品物は，生産数量が少いだけで小企業でも造り出すことができるのが現状である。このような現在の段階では，真の意味での大量生産に移る状態にはほど遠いように思われる。

○

これを真の意味での大量生産にもっていくためには，家具メーカーは〝よろず屋〟であってはならない。もっと分業化され，専門化されなければいけない。机，椅子，ベッド，タンス，流し台……など，それぞれ専門メーカーの形をとらなければ真の意味での大量生産はできない。この分業化の方向は，現在，少しずず進んであり，商品ケース専門，厨房家具専門などというようになってきている。

生産は，需要と供給の関係によっておこなわれるものであるから，アパート家具を量産に移すためには，アパートという大量供給市場をもたなければならない。

その供給方法は，アパートを大量

に供給する官公庁，公団，協会，公庫などの建設する一団地の全種類の家具についての生産をおこなうのではなく，その団体の建設戸数の数だけの家具を一種類だけ，専門メーカーが生産し，ほかの種類の家具は，別の専門メーカーがおこなうという方法をとらなければ真の意味での大量生産はおこなうことはできない。

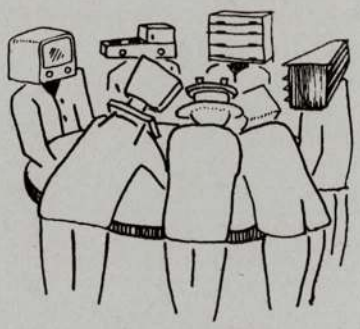
○

家具生産を量産にうつすには，デザイン，材料，構法もそれに適したように変えなければならない。現在の家具の接手，組手など従来の手工業生産にしか適さない方法は，工業生産に適した方法に，検討し変えていかなければならないことは当然である。また，最近，材料の方では，量産に適した材料が，相当出廻ってきた。たとえば，積層合板やホモゲンホルツなどは，表面をけずる作業が除かれ，そのうえ，厚みが一定しており，誤差が少なく，ユニット家具のような互換性のための寸法精度を必要とするものにも適した材料である。その他，デコラなどのような表面化粧板が表われたので，従来，手間のかかった塗装作業がはぶかれることになった。

それから，材料を無駄なく使おうとするところから，いままでの家具寸法は，相当，材料の定尺に支配されていたが，これが，相当まとまった数で量産に入ったならば，その家具自身のための定尺をもった材料が生産され，材料の定尺から，家具寸法が支配されるというような本末顚倒した状態から抜けだせ，機能面からわり出した寸法で家具生産ができるようになる。

○

これからの家具生産の方向は，上記のように，大量生産にうつり，ローコストで，供給対象を一般大衆とする方向と，一品生産で，手工業生産的におこない，コストは高くなるが，その供給対象を一部富裕階級とする方向との２つの行き方になり，その中間的なものは育たなくなるのではないだろうか。だが，大量生産は，ローコストが第一義ではない。いいものを廉く造れるというところに意義がある。



アパートの設計は，車輛，船舶のように関係各方面の人達によつて研究，検討しなければならない

○ ○

インテリアーが，現在のアパートに家具配置をする場合に，何に使うのか用途の中途半端な取付家具のために，家具配置が限定され，むしろ邪魔になるケースが多く見られる。このようなことは，普通の木造住宅におけるよりもずっと機能性を必要とするアパートには，今後，許されない。船舶・車輛などの設計でおこなわれていると同様に，アパート・プラニングの際は，アパート生活に関係のある各方面の人達と，それぞれの分野から検討し，研究したうえで，最後に建築家がまとめあげるという方法をとるのが，もっともいいことだと思う。

こうすることによって，はじめて満足なアパート・プラニングがなされ，家具，器具のスペースが確保され快適なアパート生活をいとなむことができるのではないだろうか。

（筆者　日本住宅公団大阪支所建築部工務課長）

（103頁より続く）

まりにも有名なパルテノン神殿の柱影からアテネの街を見下ろして，この地のアパートらしき建物を探したのでしょうが，残念ながら何も記憶がありません。そのくせ風化したトラバーチンのあの冷たい触感が未だに残っております。最後にエヂプトのカイロで，らくだに乗せられてピラミッドへ。そして案内人に連れられて，ピラミッドの中の王の墓石の見学を最終として日本へ帰りましたが，思えば私のヨーロッパ旅行は，建築史を逆に歩いてきたようなものです。

（筆者　KK大阪建築事務所常務取締役）

欧州のアパートについて

西嶋徳太郎

1957年の秋，私は機会を得て彼地の諸都市を歩き廻った。北極経由で立ったので，その振り出しはデンマークのコペンハーゲンでした。幸いその地には，若い建築家で事務所をやっているデンマーク人の知人がいたので，彼の案内で2日間，領事館の自動車を借切って廻ったが，見逃すには，あまりに惜しい建物が，なおたくさん残っているので，3日目は彼のスクーターの後に乗って，雨の中を走り廻った。私のヨーロッパ旅行は終始このような調子であったので，見学したとはいっても，ほとんど表面だけで，間口ばかり慾張って広く，その奥行は浅いもので，がまんせざるを得なかった。

どの国，どの都市へ行っても，申し合せたようにアパートの建設が大変盛んでした。だいたい向うの人は住宅といえばフラットが代名詞になるくらい，アパート住いが常識となっているので，その計画も大きく，ほとんどが高層建築といえるのではないでしょうか。ユニットプランは種々雑多ですが，共通していえることは，日本のように13坪標準というような考えは持っておらないようでした。新しく建てられるものは，小さくて便利のいいエレベーターが，5，6階建のものにも設備されています。われわれの国では，ドアーエンヂンつきの二重扉で，安全第一主義で金のかかるエレベーターでないと許可されないようですが，彼地では片開きの簡単な扉が1枚きりで，ケージには扉がついていないのが平気で使われていました。こんな簡単な構造で防火の点等で心配ないのかと尋ねたところ，若いデンマークの建築家は，燃えるような材料はほとんど使っていないだろうといって，ホール廻りを見渡しました。彼我いづれが優なりやと私は迷いました。

建築には窓が付きもの。この窓のデザインには，さすがに苦心の跡が見られます。軽便シャッター式の鎧戸がついていて，これが枠とも突出すと日除けになります。建具金物等は，こんな安物の建築がと思われるような建物でも，うらやましいような上等の金物を使っています。建築家が苦心して設計し，施工者が入念に工事をしたことはいうまでもないことですが，相当古くなったアパートでも，その手入れのよいのには感心させられます。窓のサッシが錆びているのを探してみましたが見つからず，かえってサッシのペンキがどれも新しく塗り替えられているのを発見する始末でした。

バルコニの取扱いはアパートの鍵だと思うのですが，向うさまのバルコニは生活エンジョイの場であって物干場ではないようです。したがってその広さも，テーブル1つとデッキチェアー2つくらいが楽に置けるだけとってあるようです。感じのよいことは，このバルコニや窓に草花が置かれてあるのです。赤い花が年中，窓辺に咲いているそうです。鉢植が多いようですが，夜はこれを部屋の中へ持込んで，部屋の装飾として楽しむと同時に，寒い国では煖を与えて草花をいたわるのでしょう。住む人がこのように心がけて，自分自身の生活を豊かにすると同時に，建物の外観に生きた美しさを添え，街が楽しく整然としているのです。デンマークの建築基準法について調べたわけでもありませんが，市街地のアパートで，道路境界一ぱいに建っているアパートのバルコニが，歩道の上に突出しているのを見ましたが，これはもちろん2階以上で，歩くのには差支えがなく，敷地の利用が大変楽になるので，よい基準法だと一人合点しました。次にスイスへ飛びました。もちろん，この国もアパートの建設をやっておりましたがそれほど盛んという印象は受けなかった。どちらかというと個人住宅の方が目立つくらい，のびのびしたところです。戦争のない国ですから戦災がない，だから復興という名のあわただしさがありません。チュリッヒやジュネーブの街を歩くと，古い建物ばかりといってよいくらいですが，この古い建物の上層部はやはりアパートとして使っているようです日本でいう施設付き住宅です。もちろん官庁やホテル，オフィスにはアパートはついておりませんが，商店として使っている建物の上部は住宅のようです。だいたい5，6階建くらいで揃えているので，街全体にボリュームがあり，アアーという感じがしなくて，かつ人間の生活が身近かにあるので，都会の冷たさが割合に感じられない。この国の人々の草花に対する愛情は，決してデンマークやその他の国に負けてはいません。

2週間あまりスイスにいて，汽車でドイツに入りました。南から北上したので，私の場合ドイツの玄関はミュンヘンでした。さすがに，この国はメチャメチャにやられたので，日本のように復興に大童でした。オフィスビル，病院，学校，官庁，アパート等，建築工事で活気づいているといっては失礼でしょうか。いわゆる中層の施設住宅を主軸に街を構成していますが，街はずれといったようなところは，高層アパートが群立しています。

世界の金が米国と西ドイツに集っているといわれるだけあって，立派な建築が続々と建てられています。日本と同様，今次の大戦で足腰の立てないくらい叩かれたはづですが，気のきいた建築がすっかり新しいドイツの新興都市を造りつつあります

広くとったバルコニと花のある窓を持った高層アパートが，数えきれぬくらい建っております。そして，なお次々と建てられつつあります。どの建物を見ても，1人の設計者でデザインされたように見えるほどドイツの規格は徹底しているようです。どこかの国のように，エレベーターのついた高層アパートが一つ建つとやれマンモスアパートだのデラックスアパートだのいって騒ぐだけで，次が続かないのとは，わけが違うようです。アパートのバルコニには，ところどころビーチパラソルが拡げてあって，悠々とこのパラソルの日蔭でパイプの煙をふかしている姿をよく見ました。同じ敗戦国の人々なんですが，どうしてこのように，ちょっと違うのでしょうか。フランクフルト，デュセルドルフ等をうろうろしてから，オランダの主都アムステルダムへ参りました。正直なところ，私はこの地では他の目的があったので，新しく建てられたアパートをよく見なかったのが残念です。特急 TEE でブラッセルに向う途中，ロッテルダムに近づいたとき，すばらしいフラットの群立が車窓に入ってきました。私は旅行日程の都合で，ベルギー直行の予定でしたが，いかにももったいないので夢中でトランクをかついで降りました。荷物を一時預けして次の汽車を調べておいて駅から近い現場へ急ぎました。このロッテルダム新駅近くの団地計画は市と民間設計事務所が協力してやっているもので，相当大規模の工事でした。13階建の高層ビルが，南北を軸として数棟建ち，棟と棟の間は3階建ての商店建築で継いでいるので都会としての楽しい雰囲気が，十分醸成されております。この工事は要領よく南端から1棟づつ進められているので，施工も誠に段どりよく進行したものと思われます。完成して人の住んでいる棟，まさに完成せんとする棟，盛んに仕上げに馬力をかけている棟，コンクリートを打ち終って仕上げにかかろうとしている棟鉄骨を組み終って次の工程を準備している棟等，これらを一時に見ることができたわけです。南端から仕上げているので，入居者が自室の窓から外を見ると，工事中の現場が見えなくて大変具合がよいようです。試みに案内も乞わず，1人でエレベーターを動かして屋上へ上り，洗濯物の処理状況を拝見，ついでにロッテルダム市の全景を見物したのですが目の前にマルセルブロイヤー設計のビジェンコフ百貨店を見つけたので最短距離で行ける道を覚えておきました。勝手知ったるエレベーターで降下するとき，このアパートに住む人たちの姿を観察しましたが，けっしてデラックスアパートに住む上流階級ではなく，いわゆる庶民階級の人たちでした。ビジェンコフデパートで感じたことをちょっと申し述べますが，この建物のメインストリート側にガボの金属彫刻ができ上っておりましたが，人の通行を妨げて目障りな，こんな馬鹿げたものを造る心理を疑いました。まことに失礼なことを申し上げて恐縮です。

ブラッセルで2日滞在してパリーへ。着いたのが10月始めの土曜日の夜中で，ノルト駅から車でパリーを縦走して，南端のシテユニバシティエルへ直行したのですが，通った路はいわゆる裏通りばかりだったので私のパリーの第一印象は夜中の松屋町筋を走ったのと何ら変りません。翌日，第一番目に出掛けたところは街はずれのスラム街を整理して，貧民階級の人たちを吸収するアパルトマンの建設現場でした。各地で見たアパートの美しいところだけがイメージに残っていた私には，この花の都のアパルトマンがいかにも見すぼらしく哀れに思われたのですが，よく見ると日本のそれと，あまり違いがないようです。バルコニは物置きで，洗濯物は窓にぶら下っております。ここからシャレた姿のパリジェンヌが出入りしている情景は，フランス映画で見るシーンそのままです。

パリーのことは各方面に紹介されつくしているので，私のように10日あまりでしかも表面だけの見聞者では何も書ける余地がないようです。

ただスラム街のことだけではパリーに対して申しわけないという意味でなしに，正直にいえることは，パリーほど気楽で住心地のよいところはありません。旅行者としての，ぎこちなさが全くなく，住み馴れた大阪の街や，歩き馴れた東京の裏街の安直さが，すぐ感じとれる不思議な雰囲気をただよわせているのです。あのようなスラム街のアパルトマンでもちろん結構，そこで住みついてパスポートの期限を忘れてしまったら，さぞ愉快なことになったであろうと未だに思い出されるのです。霧のオルリーの飛行場を去ってロンドンに向いましたが，何も見えない霧の中へ入っても，パリーのかけらを求めて幾度も振り返えりました。

ロンドン――入国手続の厄介なところでしたが，さすがに歴史豊かな国柄だけあって，目にふれるものすべてが，貴重品のように思われて肩のこる思いをしました。夏目漱石がロンドンで神経衰弱になった理由がこのようなところにあったのではないでしょうか。私はすっかりアパートの見学を忘れて，歴史上の古い建物の見物で，短かい滞在日数を喰ってしまいました。そろそろトラベラーチェックが心細くなり，毎晩ホテルへ帰ってから対策を研究しながらジュネーブ経由でイタリヤへ入りました。ミラノが第一歩です。雨に叩かれて全く弱った旅でしたが，ベニス，フロレンス，ピサを巡礼してローマにたどり着いたイタリヤは，私たち建築関係の人間には全く宝庫をさ迷っているようです。ナポリの高層アパート群も忘れないように見てギリシャのアテネへ，そしてアクロポリスの丘へ真っ先きに登って，あ

(101頁へ続く)

Housingの基礎的概念の確立

―― Houserの一つの論理として ――

西田隆雄

まえがき

住宅建設は，その時代的背景を背負つて，住宅営団，公営住宅，あるいはまた住宅協会，金融公庫，公団とその変遷を見，最近は，新聞，週刊誌等にも取り上げられる新しい住いの型として団地生活形態が大きく浮かび上つてきた。

とくに，住宅公団は全国各大都市およびその周辺に大大的に〝住いの場〟である団地を建設しはじめてから，はや4年ともなり，そのHouserとしての位置も確立されつつある。それだけに考えなければならないことは，もう単なる住宅不足に対する住宅建設ではなく，心よい市民の〝住いの場〟の建設として，国土開発の大きな観点より都市計画あるいは，都市再開発等の各分野とよくCooperationした確固たるBaseの上に立脚し，人間およびその団体である生命と生物が，日々に過去を同化し，未来の形成に役立つ有機体としてのCommunityの建設理念にもとづいたHousingとならなければならない。

1. Primary Groupsから Secondly Groupsへ

かがやかしい朝の太陽が，われわれのこの大地を照らしはじめて，やがて周りを真赤に彩りながら明日を約束するかのように，西のかなたえと沈む大きな夕日，そして，静づかに暮れ行く帳り，この自然の規則正しく永遠に循環する24時間――

人類は原始時代よりこの太陽の下に，日光，土，空気，水等自然環境をできるかぎり尊重し，自然法則に則るとともに，風雨，寒暑あるいは外敵からの保護として，起居する生活空間を画するShelterを造り，生活を営んできた。このShelterは時代とともにその社会構成の変化にしたがって――むしろ，人類の生活行動（本能と習慣）の向上，行動機能の細分化によって，今日の〝住いの場〟にいたっているのである。古代の人間生活は，血縁，地縁の自然的要素が基本的意義をもち，その人間社会は家族集団により代表され，独自の宗教的統一の下に形作られ，そこに住いとしてのShelterが発展し，その住居形式は人類社会の変遷とともに移り変ってきた。

ところで，社会集団形態は歴史とともに，ゲマインシヤフトよりゲゼルシヤフトに変り，Americaの社会学者達が，これをPrimary Groups，Secondly Gsoupsとして，「近代生活はますますSecondlyなかつ制度化された集団に支配されてるようになってきた。……家族，隣人関係，村落のごときPrimary Groupsはわれわれの社会における重要な集団として地盤を失ってきた。[1]」と述べているように，集団形態は非常な転換を見せ，ちょうど，人類社会の歴史は，個人の歴史（家族集団―遊戯集団―隣人集団―学校集団―職業集団）を通して見ることができるのである。

註 (1) Kimball Young ; Social Psychology

2. 生活のよりどころとしての〝住いの場〟

近代の社会集団をSecondly Groupsとして把えるとき，人間の生活は，かって，「働く場所は休む場所であった。働くために内部としての社会から出で，休むために外部としての社会を去るというごときは後世のことで，労働と休息とは同一の集団生活のうちにおいて成立していた[2]」のに対し，現在は，「人間の働く場所と休む場所とが分裂し，外部は専ろ働くところとなり，内部は主として休むところとなる。さらに，働くために外部へ出で休むために内部へ帰るが，そのために外部は徒らに冷たいものとなり，内部は壊れやすいものとして休息と慰安との欲求を充たすことが却って困難となり[3]」都会においてその現象ははなはだしく，喫茶店，映画館等，その他の機関の発達は，それを裏付けるもので，このように人間生活が極度に細分化した排他的なSecondly Groupsでは，われわれはその生活のよりどころをどこに求めるべきか？　が問題となる。

社会構成がいかに変化しSecondly Groupsとしての近代社会になっても，自然の普遍的な規則正しい循環は変ることがなく，そして，われわれの生活が不都合なく完全に行われるための必要かつ十分なる機能は，すべて24時間の中に処理されねばならないとしたら[4]，独自の宗教的統一もなく，またイデオロギーの錯綜する今日やはりわれわれはそれを〝家庭〟に求めるよりほかにないのである。

Burgessは「歴史的に家族はその本来の集団的作用を一つづつ失い，近代の家族もなお一つの制度でありうるだろうか？[5]」とその家族集団を疑い，また現在の近代社会機構の不調和が家庭の中までも侵入し，もっとも基本とならなければならない家族集団の〝住いの場〟までが，人口の過密性，細分化された生活機能の無統制な混乱，無責任なMass Communicationによる人間生活の動揺の恐怖におびやかされている。この現状にあって，なお家族集団に残された一つの機能は，「外部の社会生活，就中職業生活において人間が相互に独立のものとしてかつ相互に争うものとして生きること，そこで不断に警戒と競走との態度をもって相対する必要に迫られ，特殊な人間でないかぎり，彼はこのような生活のみをもって満足することは不可能であり，外部の生活から得た疲労をいやし，苦痛を和らげるごとき内部の集団生活，すなわち，その全体を自己とすることができると同時に自己の全体がそのうちに包まれるごとき

真にわれわれとしての集団生活が求められ……家族集団に対してそれが許されると信じ……人間を温く包んでこれを休ませ慰める」[6]という機能でなければならない。これこそ，われわれの明日への生活の Energy 源となるもので，正常にそれが働きうる〝住いの場〟の獲得に最大の努力を払うべきであろう。

註(2)(3) 清水幾太郎；社会的人間論
註(4) Le Corbusier・坂倉準三訳；L'Unit d'Halitation de Marseile
註(5) Emest W, Burgess； The Family and the Person, in the Personality and the Social Group.
註(6) 清水幾太郎；社会的人間論

3. 〝住いの場〟はこれでよいか

人類は人間としてよりも個体として生れ，本能と習慣を学び生長して Personality を獲得する。そして，いかなる家族集団に生れかつ育つかは，その人間の社会的形成と社会的運命の大半を決定してしまう。それだけに属する集団（住いの場）がいかに重要なものであるかはいうまでもない。では，この決定的ともいえる家族集団の生活の場である〝住いの場〟が現在正常にして，われわれが期待する家族集団のもつ唯一の機能を十分に果しうるものが市民に提供されているだろうか。

毎日のように新聞の3面記事をにぎわす家庭問題のかずかずのうち大部分が，あまりにも変態的住いの場すなわち

Ⅰ 決定的な住宅不足
Ⅱ あまりにもひどすぎる住居の狭小性
Ⅲ 住居の物理的環境
　○日　照
　○通　風
　○採　光
　○Privacy
Ⅳ 正常とはいえぬ住域構成
　○育児，教育
　○生活施設との結びつき
　○職業集団に連なる交通
　○近代社会にふさわしい造形的住環境
Ⅴ 外へ外へと延びる経済の浪費ともいうべき住域

による全く見るも無惨な住域構成に原因しているのが実状である。これを単に住宅不足としてかたづけることほど無謀なことがあってよいはずがなく，近代社会における人間生活のよりどころを〝家庭〟に求めるとあってはなおさらである。

4. 再び呼びもどされる Primary Groups

社会的構成の基本的集団としての家族集団の正常こそわれわれの近代生活に対処するよりどころとし，その生活の器ともいうべき住宅という名の建物が，ただ単に生殖，栄養，育児教育の機能を満たす建物，すなわち食事が容易に準備され，われわれの食欲を健康的にして衛生な過程を通じて満たし，休息と充分なる睡眠が何の妨害もうけずに行われ，また性交が Privacy をもって Normal に常に保たれ，さらに充分なる監視の下に行きとどいた育児が行われるように整えられた建物として

Ⅰ 決定的な住宅不足
Ⅱ あまりにもひどすぎる住居の狭小性
Ⅲ 住居の物理的環境

を解決しうることができたとしても，この器はあくまで人間生活の行動の場であり，そこでは，家族集団はもちろんのこと隣人集団あるいは遊戯集団，学校集団……へと相互に有機的関聯性をもつもので，また古代におけるごとく単に城壁たりうる Shelter に停るものではなく，われわれは，〝住いの場〟を考えるとき，これが人間の生活行動の場であるかぎり，その主体を社会集団として把え，そこに相会的概念を導入しなければならない。逆説的に，清水幾太郎氏は「社会集団は，その規模の大小と構造のいかとに論なく，いづれも究極においては人間の行動をもってなるもので，一定の様式の下に立つ人間の行動を除いて社会集団を考えることは不可能である」[7]と述べ，その行動の場（住いの場）においてもまたしかりである。さらに L.. Mumford もいっているように，住宅の供給は，「もはや，よい設計，孤立した技術的進歩，より社会化された方式の土地利用，といった個々の要素による完全な住宅を求めるものではない。なぜなら住居は誠に複雑な多くの要素に対する非常に入り組んだ適応だからである。そこで純粋に技術的に表現できるようなある単純化された解決案がすべての必要かつ十分な条件を満たすであろうということは有りえないことで，重要なのは，地理的，経済的，社会的，技術的，それから個人的な要求を同一平面で処理されねばならない」[8]のである。

このように，要求される〝住いの場〟の主体となるべき社会集団は，とりもなおさず〝地縁〟というきずなにより形成される，Cooley のいう「主として個人の社会的性質および理想の形成において根本的であり，われわれを繞る世界における人間性の苗床および個人と社会制度との生命の泉」[9]となる Primary Groups なのである。

再び Primary Groups は明日への生長のために呼びもどされねばならない。

註(7) 清水幾太郎；社会的人間論
註(8) L. Mamford：生田勉，森田茂介共訳；the Culture of Cities
註(9) Charles Horton Cooley；Social Organization

5. Community への期待

19世紀当初の機能主義時代にあっては，すべての物事はただその Mechanism の範囲内にて研究され発展し，〝住居は人間生活の器なり〟と初歩的な機械学に対してのみ役立つ範疇でもって人間生活をも取扱っていた。19世紀後半以後になって，生物学的世界観の普及，機械から有機体への興味の変化が起り，すべての思考分野の開拓が着実に行われ，

今世紀にいたりその有機的秩序の首位性が確立した。この波及は人間社会の把握において著しいものがある。

前述のごとく考えてきた生活の基調となる Primary Groups のあり方として，われわれは人間の機能とその環境，人間とその職業，また職域および生活場所は相互に有機的に関連し，単に外部に対して空間的関聯をもつだけでなく，過去の社会的遺産をも同化する限定可能な全体〝住いの場〟の形成として，Community の形態を見出し，ここに大いなる期待をかけるのである。

そして，この Community 形成の中に，住域としての具体的表現があってこそ正常な住域構成がなされるものと信ずるのである。

（筆者　日本住宅公団大阪支所設計課）

投稿歓迎

かいいんの声

「会員の声」欄にどしどし御投稿下さい。自由な討論の場として御利用下さい。内容は自由。字数は 1,000字。

まだ住宅団地は恐い！

昨年秋の日曜日，郊外のある大きな住宅団地に住む友人を訪ねた。私はこれまであまり団地を見学したこともなく，そのふんいきもあまり知らなかったので，これは一つのおどろきだった。多くのアパートの窓々は閉され，しーんとしている。その一つ一つの窓の中ではおのおのの家族が生活を営んでいるわけだが，厚い壁にさえぎられて，こちらには響いてこない。画一化されたプランの閉鎖的な鉄筋コンクリートの中で，それぞれの喜怒哀楽をうつ積し，エネルギーを蔵しながら，表面はつんとすましてまことに冷たい。一戸一戸高い塀をめぐらした高級住宅地の静けさにもこのような冷やかさをもっているが，まだ広々としていて息抜きができるが，ここでは壮観な位に集まった中での沈黙だからやりきれない。そこに私は一種のおそろしさ（?）を感じた。内部の具体的な内容に対する外部の反撥するようなすげない表現の姿をつないでやわらげてくれたのは，ところどころに見られたベランダの干物だった。子供が一人二人と集まって三輪車を押しているのも，噴水の周りでちらほらとパパさんが赤ん坊をあんよさせて日なたぼっこしているのも，寒々とした感じだった。ママさんがお掃除する間，部屋を追い出されたのだろう。

扉一枚で外界の階段室とへだてられた住宅は，重厚な壁で囲まれた中で細かく空間を仕切られ，中へ入るのに抵抗を感じ，一寸息苦しいぐらいだった。それまで住んでいた土地と密着した関西間の木造住宅からこういうアパートに引越すと，その狭さや重苦しさ，転用性の難しい画一的に規制された間取り，地面からの分離等にやはり戸惑うことだろうと思う。その抵抗の現われが自分の家の手すりや壁を新しく塗ったり，ベランダに植木鉢を並べたりしているところにも見られるようである。

この各戸の中で，各家庭はおのおのの家庭生活を外との交渉も干渉も少なく，独立して合理的に営んでいる。その気楽さはあろうが，側から見ていると，その狭い空間の中に運び込めるものをすべて押し込んで外面に現わさない。戸外生活まで持ち込んで，まことに窮屈そうである。ぽつぽつ現われているテレビのアンテナは，殻の中へますます閉じこもるバロメーターのようにも見えてくる。

団地の中には遊園地広場や集会室等の共同施設が設けられ，木々も植えられているが，アパート建築の中の点景として映り，まだ住んでいる人々のものとしてなじんでいないように思える。

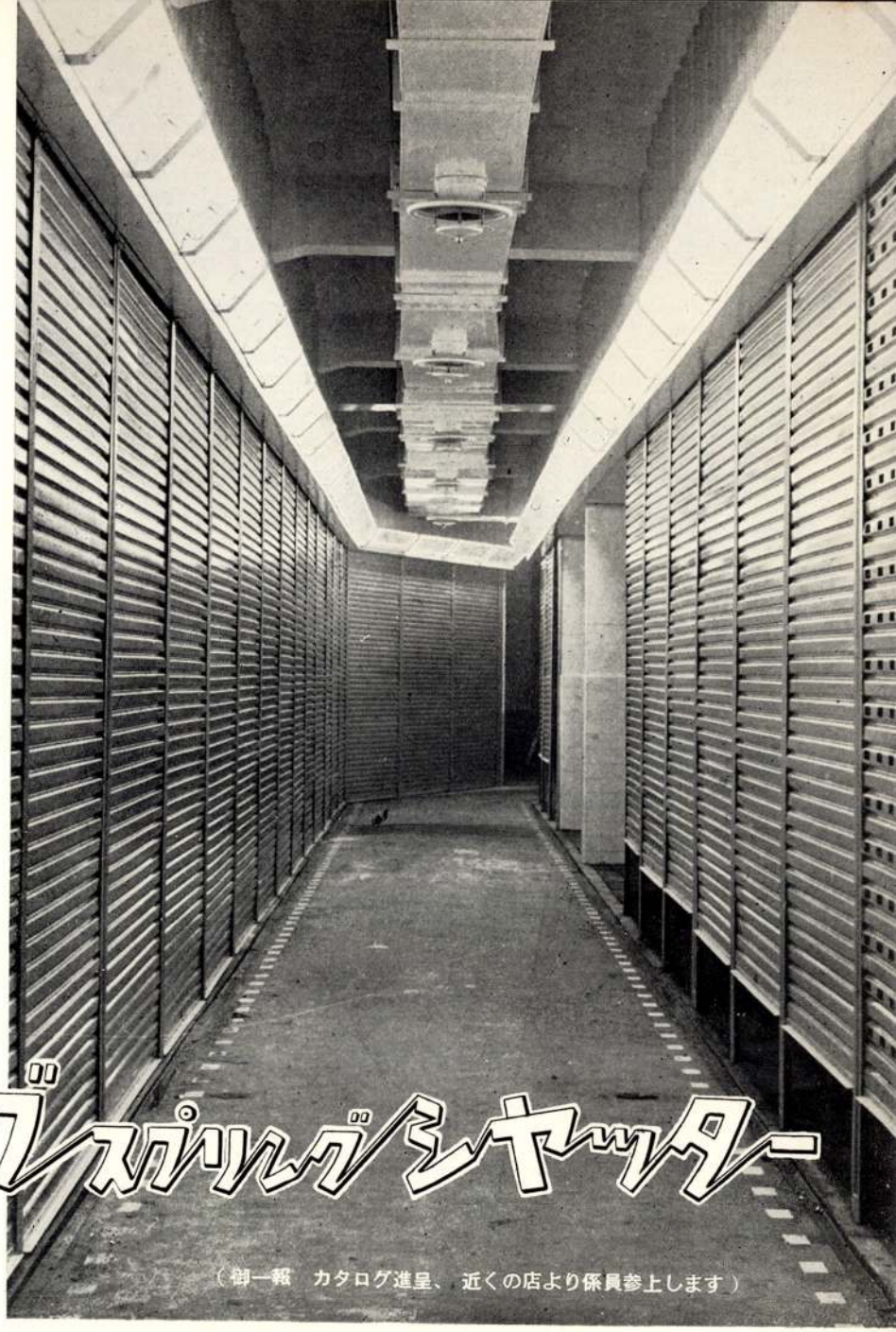
これらを一見して，この団地は一つのものとしていまのところ健全に生きているという感じを起させなかった。大げさにいえば，休日の工場にぽつんと立っているような気になったのである。住居というものが，外部から見られることを拒否し，個々の家の中にそれぞれがこもるという傾向にあり，それが家の中での生活の充実してきているきざしだとしても，全体として何かわびしいものが残って気になる。これは新しく生まれた団地の過渡的な状態であって明日になれば機械も動き，工場全体が生き生きしてくると楽観できるのなら幸いだが，いよいよ各戸が孤立して連帯的なつながりのないばらばらなダンチ族の集まりに終るとしたら，心理的に参ってしまいそうな気がする。

私は集合住宅が将来の住宅建築の方向を示すものと思うので，住宅団地の建設を押し進めるのに経済的な問題，技術的な問題，社会的な問題等々とともに，こういう神経質な事柄にも目を向ける必要はなかろうかと思うのである。個々の新しい生活様式を育てることと，全体の団地を生活の場として盛り上げていくこととが一致していくことを期待したい。

（神戸大学建築学教室　島田勝次）

戸締りは
これで安心

火も！
風も！



キレクスパルグシヤッター

（御一報　カタログ進呈、近くの店より係員参上します）

大阪　**東洋シヤッター株式会社**　東京

本社・工場　大阪市西淀川区佃町4－33
電話㊼2812～3・3116
東京支店　東京都大田区新井宿5－547
電話㊻2947
名古屋支店　名古屋市中区正木町2－27
電話㉜0388
京都支店　京都市左京区東大路三条上ル東門前町
電話⑦3581
神戸支店　神戸市生田区加納町4－1
電話葺合②8843

マルエス印

床の色彩調節は

ビニエスタイル

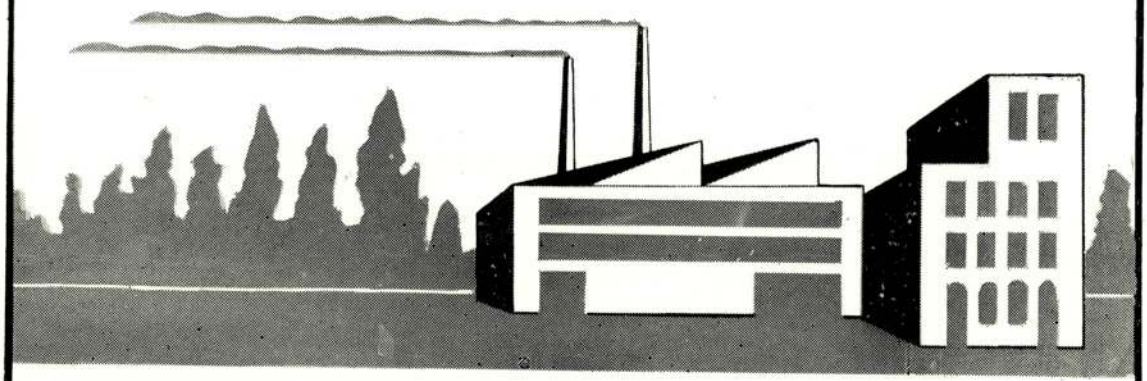
エスタイル

屋根材

ルーフィング

完全な防水工事をするためには

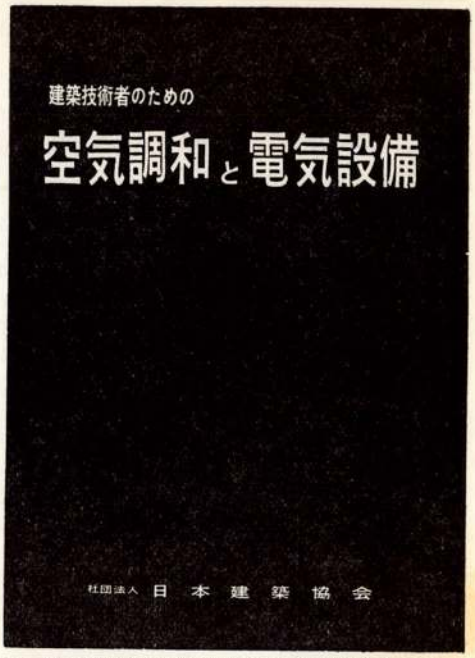
マルエス印石綿ウエルドルーフィング
マルエス印石綿エアーフリーフエルト
マルエス印石綿ノーコルーフィング（特許31408）
マルエス印ガラス網状ルーフィング



日新工業株式會社大阪支店

大阪市西区新町北通一丁目四〇番地　電話(53) 5281 5282 5283

新刊の図書 紹介と寸評



編　集：日本建築協会空調と電気設備編集幹事会

工学博士
佐　藤　　鑑　（横浜国立大学教授）

本書は日本建築協会において，2名の学者と14名の設計実務家を動員して編集されたもので，空気調和設備編と電気設備編とよりなりたっている。執筆者が主としてそれぞれの設備を担当する技術家であるため，その内容は実際に即し，簡潔に記述されてあることは全般に亘る大きな特色であろう。

空気調和設備については，昭和30年に武藤博士がトレン社のマヌアルを飜訳出版されて以来，井上宇一氏の空気調和ハンドブック，守安博士の空気調整工学等の出版により，近代建築の心臓ともいうべきこの技術が十分に解説されたが，これらは，いずれも一個人のご研究によった成果であった。今回の協会の企画によるこの著書は，前編をなす空気調和設備については，各章をそれぞれの専門分野について8名の技術家により記述されている。したがって各々の章に執筆者による特異性もみられることは興味深い。**空気調和設備編**の内容は，空気調和の基礎科学，暖冷房の熱負荷，暖房，送排気および除塵，空気調和，自動制御，騒音と振動，建築設備室の8章となっる。基礎科学については比較的煩瑣難解な理論を平易簡潔に解説され，実務家のため利用しやすいように記述されている。熱の伝播，保温，保冷，結露防止等の基礎，負荷の考え方等に特色ある記述がみられる。暖房，空気調和については，各種の暖房および空気調和装置に関する設計実例図が6葉の折込みとして紹介され，とくに空気調和については大阪市内の事務所ビルの設計実例図を示し，その冷房負荷計算，装置内空気量の計算，装置の選択等の実際について示されていること，またビル，劇場，会館等の数例についてその冷房，暖房の負荷計算例を示されていることは，本書の実用的な大きな特色である。自動制御は今日の建築設備技術のうちの花形であるが，一般に空気調和工学では省略され勝ちであるが，本書はこれに一章をあてていることは注目されてよい。本編の最後の章として建築設備室の所要面積に関する50種の建築の統計のあげられていることは，また大きな特色であり，建築設計者と設備設計者とを結ぶ大きな課題である。その統計学的解析に多少不満足な点があるにせよ，建築設計者の要望を満たすものとして一読をすすめたいところである。

電気設備はあらゆる建築設備の動力を提供するものであり，すべての設備の根幹をなすものであるにかかわらず，従来，建築家向の良参考書を欠いていたことは不思議である。本書の後編電気設備はこの陥没地を埋め合せてくれたものとして誠によろこばしい。執筆は8人の実務家により，つぎの6章を分担されている。すなわち近代建築と電気設備，電源設備，屋内電気設備および避雷針設備，照明設備，弱電設備，エレベータ（エスカレータを含む）設備である。このうち，とくに注目を要する点は，もっとも近代的電気設備としての弱電設備がとりあげられていることである。その内容としては，電話設備，電気時計設備，時報装置，拡声装置，インターホーン，呼出および表示装置，警報器，火災報知器，短波および超短波アンテナ設備，計算機設備等を網羅している。

なお両編とも，その末尾に特別資料として各施設会社の広告が付加されているのは，実施設計者にとっては非常に便利なことと思われるが，その編集方法にさらに一段の工夫をされ，単なる広告の集成でないような扱い方はできなかったものかと残念に思っている。

この著書は近々開催される協会の建築設備講習会のテキストとして利用せられるときいており，両編をそれぞれ分冊としても販売される由であるが，これは読者にとって誠にありがたい企画である。本書を利用される講習会の成果は必ずや大成功に終るであろうと推察する。

ここに本書の内容を紹介し，勉学中の学生は勿論，設計実務家，研究者等の一読をおすすめする次第である。

建築技術者のための

空気調和と電気設備

発行所　社団法人　日本建築協会

大阪市東区北浜3丁目37番地
電話北浜㉘9648 9649 9640番
振替番号 大阪 3 9 9 7 5 番

装幀：表紙アート紙2色刷・ビニール引　本文・特別上質紙
判型：B5判（182×257mm）
頁数：空気調和編 250頁
　　電気設備編 150頁
定価：1部　550円　〒70円
　　会員特価 500円
発刊：昭和33年11月20日

執筆者

空気調和設備編

第1章　前田敏男
（京都大学教授　工学博士）
第2章　三村胖
（須賀工業設計課長）
吉川照夫
（大阪電気・暖房商会暖房部長）
第3章　三村胖
第4章　上西圭治
（建材社　社長）
第5章　柴田文三
（高砂熱学大阪支店長）
上西圭治　吉川照夫
第6章　田辺実
（山武ハネウエル計器技師）
第7章　前川純一
（神戸大学　助教授）
第8章　高橋誠義
（大林組　建築部次長）

電気設備編

第1章　真砂野昭
（近畿電気工事営業部次長）
西崎誠
（関西電力滋賀支店次長）
鳴尾源蔵
（大阪電気・暖房商会電気部長）
藤井肇
（近畿電気工事営業課長代理）
第2章　藤井肇
白庄司秀三
（近畿電気工事技術課長）
第3章　鳴尾源蔵
第4章　北島英二
（東京芝浦電気大阪営業所長付）
第5章　山瀬暁平
（三機工業大阪支店電気課長）
第6章　木村武雄
（三菱電機機械技術部長）

◆ 空気調和設備編 ◆

第1章　空気調和と基礎科学
1．1　人体と熱環境
1．2　空気の汚染と換気量
1．3　熱の伝播
1．4　保温，保冷と結露防止
1．5　空気調和に必要な空気解析
1．6　空気と水の輸送
1．7　自然換気および透気

第2章　暖冷房の熱負荷
2．1　暖房負荷計算
2．2　冷房負荷計算
2．3　期間熱負荷

第3章　暖　　房
3．1　暖房法の種類
3．2　直接暖房
3．3　間接暖房
3．4　汽缶および燃料

第4章　送排気および除塵
4．1　機械式換気
4．2　集塵装置
4．3　空気沪過器
4．4　送風機
4．5　ダクトの設計
4．6　吹出口及び吸込口

第5章　空気調和
5．1　空気調和の定義
5．2　個別式空気調和装置の種類と特色
5．3　中央式空気調和装置の種類と特色
5．4　冷房装置の設計実例
5．5　冷凍機
5．6　地下水
5．7　冷却塔
5．8　空気調整装置各種方式の比較

第6章　自動制御
6．1　概　説
6．2　制御の種類
6．3　計　装
6．4　自動機器の説明
6．5　自動制御に対する注意
6．6　結　び

第7章　騒音と振動
7．1　空気設備の騒音と防止の目標
7．2　設備機械の騒音と振動の防止
7.3　ダクト内を伝達する騒音の防止

第8章　建築設備室
8．1　まえがき
8．2　調査の図表と解析
8．3　むすび

特別資料　　索　　引

◆ 電気設備編 ◆

第1章　近代建築と電気設備
1．1　序　論
1．2　都市架空配電線の近代化
1．3　関係法規の概要

第2章　電源設備
2．1ビルの変電所と受電容量の推定
2．2　受電設備用機器の概要

第3章　屋内電気設備及び避雷針設備
3．1　ビルの配電方式の比較
3．2　幹　線
3．3　分電盤の型式と取付工事
3．4　配管配線工事の要点
3．5　最近の電気工事用材料・工具
3．6　工事用仮設工事
3．7　避雷針設備工事

第4章　照明設備
4．1　光源の種類と性能
4．2　照明設計の概要
4．3　照明器具の要点

第5章　弱電設備
5．1　私設電話設備
5．2　電気時計
5．3　拡声装置
5．4　インターホーン
5．5　呼出及び表示装置
5．6　火災報知機
5．7　短波並びに超短波アンテナ其他の設備
5．8　計算機械の電気設備

第6章　エレベータ設備
6．1　エレベータ，エスカレータ最近の情勢
6．2　エレベータの選び方
6．3　操作方式の種類と適用建物
6．4　乗用エレベータと建物との関連寸法
6．5　エレベータの意匠
6．6　エレベータ所要台数の計算と実例
6．7　経済上および建物内交通上より見たエレベータの配置
6．8　エスカレータと建物との関係
6．9　エレベータの据付と保守
6.10　エスカレータ

特別資料　　索　　引

会　　合　（1月分）

理　事　会

12日　2時――3時半　於今橋クラブ
出席者　尾崎会長外14理事　大倉京都支部長
議　事（1）各部会幹事懇談会開催に関する件。
（2）入退会者承認の件。
（3）報告事項。

五会会長午餐会

20日　正午　於東京新朝日ビル　アラスカ
尾崎会長出席。

部会幹事懇談会

21日　3時――4時半　於会館会議室
出席者　尾崎会長外部会代表6氏
建築工事ならびに設備工事の適正工期に関して検討するため専門委員会を設けることを決定。

編集委員会

幹　事　会

17日　3時――4時　於会館会議室
出席者　塚本委員長，松本，佐々木幹事
5月「学校，工場特集」号の企画審議。

委　員　会

17日　4時――6時半　於会館会議室
出席者　塚本委員長外9委員
議　事（1）2月「PC構造特集」号経過報告
（2）3月「共同住宅特集」号経過報告
（3）4月「様式デザイン特集」号経過報告
（4）5月「学校，工場特集」号企画審議

事業委員会

19日 6時――7時　於会館集会室
出席者　岩崎，尾亀正副委員長外8委員
議　事（1）新しい建材の説明会について
（2）基礎工法の説明会について
（3）建材工場の見学会について
（4）新建築の見学会について
（5）報告事項

建材審査委員会

28日　3時半――8時半　於会館集会室
出席者　置塩，竹内正副委員長外11委員
議　事（1）新規審査の件（4件）
（2）審査報告ならびに審査決定の件
優良証明発行決定　4件
不合格決定　2件
次回再審議のもの　1件
（3）報告事項
審査中止の物件に対する通知書の件

出版委員会

29日　3時半――5時　於会館会議室
出席者　高橋委員長外5委員
議　事（1）新規企画の件
内壁に関するものを企画することに決定
（2）「床の仕上」出版経過報告

座　談　会

「建築家がアパートに住んでみて」の座談会

13日　4時――8時半　於会館会議室
出席者　塚本委員長・絹谷編集委員（司会），
前田勇氏外7氏
「建築と社会」3月号の企画として開催

若い会員の集い

8日　6時――8時　於ミユンヘン北店
京都大学六車熙君と東畑建築事務所池田武彦君から，スライドをまじえて海外の建築のあれこれについてお話しを聞いた。

建築団体合同新年交礼会

5日　1時――2時　於大阪建設会館
恒例による6会共催の新年交礼会を本年は大阪府建築士会の当番で開催　出席者 220名

新年午餐会

12日　正午――2時　於今橋クラブ
昨年暮に褒賞を授与された会員諸氏を招待して開催した。閉会後朝日ニュースと黒部峡谷第2編を観賞。
出席者　70名

社団法人　関西建材協会1月分会報

理事会　8日3～7時　於清友クラブ
戸田副会長以下16名出席。顧問会開催。岡山建築展後援。会費一部改正。会名再検討。34年度事業企画。諸報告等議す。終了後鹿内主事退職挨拶。理事長並常務理事謝辞を述べた。

新年会　13日3.30～8時　於キリン会館。
中村会長以下114名出席。中井大阪市長，伊東建築局長より市行政につき，日刊工業新聞社今西企画課長よりアメリカの建材につき夫々講演，後懇親晩餐会をなし，来賓池田宮彦，諫早，河東，滝沢，元木諸氏テーブルスピーチ後盛会終了。



新年会で挨拶をする中村会長

特別理事会　13日1～3時　於キリン会館。
青木，金光，村石，笠原，平田，臼井，鈴木，井場，福頼，丹司，大和出席。34年度退任役員の候補。記念事業委員等協議。

建物保全A部門会　17日3～9時　於生玉
パンフレット原稿検討後新年会。

評議員会　26日1～2.30　於建築会館4階
菅副議長以下13人委任状17通出席。会名改正，副理事長2名以上とする（定款事項）会費一口年額￥3,600とあるを4月1日より￥7,200に改正並日本建築協会在籍の事項削除の件。（細則事項）其他附帯字句整理原案通り議決した。

日本建設材料協会と協議会　28日正午　於銀座プレガイド同会展示場会議室，幹旋役田島応用化工KK保園支配人，海崎社員，伊藤憲太郎理事長，国見主事，青木副会長，室谷理事長，大和常務理事出席。両会が今後の斯界貢献方につき意見交換を行った。

12日　於今橋クラブ日本建築協会午餐会村野藤吾氏外今次受賞者招待開催。常務理事外社員参加。

13日　午後高原岡山建築士会長，川野岡山県建築課長来展会。天満屋建築後援と出品につき依頼。

16日　19日，23日間主事補採用面接。養父福二郎君を決定

18日　KK紅中商会火災鹿内主事見舞参上。

21日　午後日本建築協会部会開催。室谷理事長出席。

22日　正午於清交社室谷理事長，金光総務，大和常務理事会合。34年度理事長候補協議。

27日　大和常務理事，東京建設材料協会協議会。その他用務を以て上京。青木副会長，室谷理事長28日上京出席。

——会　員　動　勢——

○火　災
極東化工KK，1月7日工場一部焼失・KK紅中商会1月18日全焼

○住所・電話変更
KK室谷商店岡山出張所　岡山市内京町158の21に移転　電話②5189・KK下田商会　㊹代2621に変更・東邦商会　㉔代1296に変更

会費一部改正細則変更の件
34年4月1日より下記の通り改正実施する事を1月26日評議員会にて決議されました。
会費一口年3,600とあるを7,200に改める。
細則　条2項建築協会会費云々の全項を削除する。（従来建築協会入会を必要条件としたのを今後自由とす。）

事務局人事異動
主事鹿内武三君34年1月末日を以って停年退職いたしました。後任として養父福二郎君を1月27日付雇傭いたしました。追而内規に依る試用期間を経た後本採用の予定

総　務　部　長

新　入　会　員　紹　介

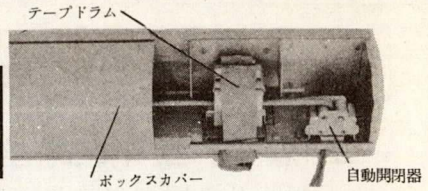
34．2月

社名・代表者	取扱品	住所	電話	紹介者
金甲物産商会 田上　隆	合板，二次加工品	大阪市東成区大今里本町1の47	㊼4048・6200	日比昌一商店
日本添加済工業KK 柳田　健	コーキング剤	大阪市西区江戸堀北通1（日日会館）	⑪5551～5	事務局
KK岩住鉄工所 代表取締役　岩住幸次郎	スチールサッシュ	大阪市西淀川区千舟東2の31	㊼0903～4	事務局
辰巳守商店 辰巳　守一	砂利，川砂	大阪市浪速区元町2の78	㊹3417～8	関西砂利
ダイハツ工業KK 大阪事業部長　広田直三郎	ドアーチェック	大阪市大淀区大仁東3の2	㊺代2551	事務局
建和金物商会 久保田清之助	軸釣金物（ピーチング）	大阪市西区京町堀上通2の11	㊹4100	事務局

大阪展示場　大阪市東区北浜3丁目　近畿建築会館　1階・地階　104小間
福岡展示場　福岡市万行寺前町14（櫛田神社前通）　62小間

世界的に認められた

ライト ベネシャンブラインド LK型



ライト〃LK〃は他のブラインドに比してどこが優れているか？

(1) 従来の設計常識を覆えし，どんな場所にも簡単に美しく取付ができます。
(2) しかも他のブラインドのようにボックス内部にホコリが入らない完全防塵です。
(3) 塗装はオートメーション赤外線焼付ですから，サビやはがれる心配はありません。
(4) その他各部には最高級品を使用してあります。

ブラインドは値段の安い点にばかり惚れ込んで買えば必ず後悔します。内部迄良心的に造るライトのベネッシャンブラインドは他の追従を許さない作動の軽快さと耐久性とを持った最も信頼できるブラインドです。〃ライトLK〃は40年の豊富な経験と近代的工場施設によって作られ，世界各地に最も大量に輸出されています。

株式会社 ライト製作所

本社工場　大阪市城東区野江東3－78TEL㉝代1751－4
東　京・広　島・和　歌　山

田中式 スカイライト

スチールサッシュ　オペレーター
スチールシャッター　スチールドアー

ベンチレーター　設計施工

田中工業㈱大阪出張所

大阪出張所　兵庫県尼崎市南竹谷町2ノ89　電話㊽0545
本　社　東京都墨田区吾嬬町東4ノ122　電話 城東㊽0870・0970
錦糸工場　東京都墨田区錦糸町1ノ25　電話 本所㊽0790・5133
小倉工場　小倉市赤坂上の宿37　電話 小倉0653・2833
川崎出張所　神奈川県川崎市東渡田3ノ43　電話 川崎②4540
札幌出張所　北海道札幌市北三条東7ノ4　電話 札幌③0515
盛岡出張所　岩手県盛岡市木伏179　電話 盛岡2554
名古屋代理店　名古屋市西区西菊井町2ノ12岡田建材店　電話 西㊽0121

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事

専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地　電話大阪(34)207～8・4836～7

電気工事設計施工
電気冷蔵庫・電気洗濯機
修理販売
工藤電気株式会社
大阪市北区太融寺町五四
電話・大阪㊱2891—5番
工場　大阪市西淀川区御幣島東一丁目二〇
電話 淀川㊼3477・3478
営業所　東京・名古屋・神戸・岡山・広島

各種電気工事設計施工
浅海電気株式会社
取締役社長　浅海正雄
大阪市東区北浜二丁目六九
電話 北浜㉓5273—5・5451—2
営業所　東京・札幌・沖縄・福岡

電気工事
設計・施工
朝陽電気株式会社
取締役社長　山本博三
本社　大阪市北区中之島三丁目三　朝日ビル7階
電話　大阪局㉓9531（大代表）
営業所　大阪市西区土佐堀通リ四丁目十一番地
電話　大阪局㊹5201番（代表）～3
出張所　京都・福岡

電気工事全般設計施工
中央電気工業株式会社
取締役社長　今村騰
本社　大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話 大阪㉞8131代表～4　㊱7263
営業所　東京・新宮・御坊

電気工事設計施工
三菱電機・冷凍機工事特約店
株式会社 野上工業所
取締役社長　野上清二郎
本社　大阪市東区北浜三丁目四七　電話北浜㉓770～3
支店　福岡市上東町十五　電話東③5010
支店　松阪市本町電話2480～2
出張所　東京・名古屋・神戸・直方・田川・大分・四日市

電気工事設計施工
株式会社 **ヤマト電気商会**
取締役社長　山本龍太郎
本社　大阪市北区西堀川町15番地
電話 大阪㉞代3056
東京営業所　東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室　電話東京㊹7464
出張所　名古屋・四日市・福山・福岡

電気工事設計施工
三宝電機株式会社
取締役社長　嘉納傳三
本社　大阪市大淀区浦江北2丁目51
電話㊺5148・6460・6646
分室　大阪市北区絹笠町50（堂ビル8階）
電話㊱3862・1141
支店　東京都千代田区飯田町2—15（飯田橋ビル4階）電話㉝8520・8527～9
出張所　名古屋・光

電気工事全般設計施工
株式会社 **三興社**
取締役社長　坪井大（タケシ）
本社　大阪市北区絹笠町50番地（堂ビル703号室）
電話 大阪㊱2138代表・5018
支店　東京都中央区日本橋箱崎町三丁目二番地
電話 兜町㊼1478・1479・1470番
出張所　大阪堺・名古屋・下関

電気工事各種設計施工
株式会社 **松重電機商店**
取締役社長　松本芳太郎
大阪市東区今橋二丁目十六番地
電話　北浜㉓6951（代表）～3㉓8121

電気設備工事・設計・施工
中本電気株式会社
取締役社長　中本正明
本社　大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話 大阪㉝5143・5373
機器工場　大阪市城東区野江西之町三丁目一一三
資材倉庫　電話 大阪㉝2193・2134

給水・排水・衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置

株式会社

西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通二丁目五一番地
電話 福島 ㊺ 3415 (代)
東京事務所 東京都港区西芝浦三丁目一番地
電話 三田 ㊺ 5281 (代)

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社 大阪市北区堂島北町一四 ㉞代表7031
出張所 東京都港区芝琴平町四〇 ㊿9278
名古屋市中区新栄町二丁目一 ⑨1820
福井市宝永上町一〇五 1596
広島市石見屋町五五 ②1938
福岡市柳原一丁目七 ④1158

暖房・冷房・衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
電縫鋼管・荷役機械・製造販売

三機工業大阪支店

大阪市東区高麗橋三丁目壱番地・電話代表26局 2951 3076

本社 東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支店・出張所 名古屋・福岡・札幌・広島
工場 川崎・鶴見・中津・六郷

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 大阪電気商会
株式会社 大阪暖房商会

取締役社長 菅谷三郎

本店 大阪市西区江戸堀南通一丁目三七番地
電話大阪㊹代表 {5231番 / 8231番}
支店 東京・名古屋
出張所 京都・神戸・岡山・高松・広島・福岡
熊本・札幌・仙台・新潟・金沢・福井

水道・衛生・煖冷房・其他管工事
設計並施工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話大阪㉖代表4496～8・4993～4番
本店 東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話 28局 6505～8番
金沢営業所 金沢市高岡町三五 電話金沢本局②2074
福井出張所 福井市城之橋下町一〇 電話 福井2436
高松出張所 高松市二番丁九 電話 高松5195

創業 大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 斎藤省三商店

東京店 東京駅前丸ビル6階676区
電話和田倉⑳3761・3762・3763・3764
大阪店 大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話土佐堀㊹1568・1569・2594
札幌店 札幌・北四・西四 (札幌駅前)
電話 札幌 ② 0010・0956 ③ 4661
名古屋店 名古屋市中区南大津通一丁目千代田ビル522号 電話 中局㉔1766

給排水・衛生
暖冷房・換気 設計施工

株式会社 大阪城口研究所

代表取締役 城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪㊲7575～7
京都市東山区大和大路大仏前・電話京都⑥4945～6
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸④5892

暖房・冷房・水道・衛生工業設備
設計施工

須賀工業株式会社

大阪市福島区堂島浜通4丁目
電話㊺{代表1171番 / 代表1351番}
東京支店 東京都港区芝田村町6丁目 電話㊸代表7121
名古屋支店 名古屋市中区材木町1丁目 電話㉓代表7856
京都支店 京都市下京区烏丸通松原下ル 電話⑤1989・2255
神戸支店 神戸市生田区北長狭通2丁目 電話③代表5101
福岡支店 福岡市千代栄町 電話②代表4735

暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

山田工業株式会社

取締役社長 山田文次

本社 大阪市西区京町堀上通1丁目7
電㊹代2613・2061
営業所 神戸市生田区北長狭通7丁目1の1
電④1778・4386
出張所 名古屋市中区梅ケ枝町2の3 電⑨1765
〃 東京都北区上十条1の10 電⑨1②2346
〃 広島市西魚屋町31 電②1375

空気調和装置・設計施工

株式会社 建材社

大阪支店
大阪市北区中ノ島三丁目(朝日ビル九階)
電話北浜㉓6041㈹(代)
本社及東京支店 東京都中央区八重州三丁目七
営業所 名古屋市中区西万町二丁目一

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設計施工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル7階）
電話北浜㉓7641(大代)
本社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工

東洋キヤリア工業株式会社
大阪支店

大阪市北区堂島船大工町五三番地（毎日大阪会館内）
電話大阪㉞局8356(代表)
本社 東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
支店 東京・名古屋 出張所 九州
工場 東京都足立区下沼田町360番地

媛冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 **栄興商会**

取締役社長 中山俊人
本社 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話福島㊺3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話㉟2177～8番
出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三
電話元町④3035番

媛房・冷房水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 **朝日工業社**

大阪市北区中之島4－39 電㊹6671～5
東京支店 東京都港区芝浜松町2－7 電⑬7341～5
北海道出張所 札幌市北四条西15丁目 電②2203・③5374・5969
仙台出張所 仙台市元寺小路(五城ビル) 電②8061・③9261
名古屋出張所 名古屋市中区東陽町6－5 電㉔1270・1484
広島出張所 広島市中町3 電③7949
福岡出張所 福岡市薬研町3 電④0788・⑤0296

温湿度調整装置、媛房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話大阪㉞{(代表)0977 {0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内2－10
電話㉘2631-5
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話732
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3－6
電話⑨2893

温湿度調整・媛冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川進男
本社 京都市中京区両替町通リ姉小路上ル
電話②2290・5532・6945
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1－37(天満橋北詰)
電話㉟8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2－111 電話3610

暖・冷房・空気温湿度調整装置 設計施工
各種送排風機・エロヒンヒーター・キャビネットヒーター
冷却塔・各種レヂスター・アネモスタット類製作

藤本鉄工株式会社

本社並工場 大阪市旭区赤川町三丁目二八 電話㊳1264－6
梅田営業所 大阪市北区神明町五〇 電話㊱1144－5
名古屋出張所 名古屋市東区駿河町一丁目三 電話⑨4594・5118
寝屋川工場 寝屋川市大字太間一九五 電話(寝屋川)0404

アーマーコート西日本代理店

近畿建材工業株式会社

防水美装塗料……アーマーコート
特殊防水パテ……タイガー印コーキング・ハイドロシール
床面美装仕上材料……フアルベトン
美装吸音材料……ラテックス，ボード

本社 大阪市北区茶屋町33 TEL 大阪㊲3003番
九州出張所 久留米市原古賀町北134の1 TEL 久留米7065番
北陸出張所 石川県松任町字布市町50 TEL 松任672番

PAINTING CONTRACTOR

塗装工事請負

株式会社 **林塗装店**

TEL. 大阪㉕1756—7・東京㉙1335

工業用及建築用各種石灰製造販売
小野田セメント特約販売店

樫野石灰工業株式会社
大阪支店

大阪市北区曽根崎新地三丁目五十三ノ一
(市電桜橋停留所前) 電話大阪㉞1274～6
支店・徳島・神戸・姫路・東京

雨風に強く
緩勾配に最適
だいわ
大和洋瓦
超軽量荷重（坪当37貫）和型より安い
発売元
大仏組　大仏瓦・各種和洋瓦
工事請負一式
本店　京都市東山区今熊野池田町九　⑥3555
大阪営業所　大阪市東区内淡路町一丁目　㉞975

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店
株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交又点
電話大阪㉞2403・3904

タイル 衛生陶器
販売と施工
奉仕感謝の店
株式会社 川岸窯業
大阪市西区靱南通二の二五（市電靱南通電停前）
電話㊹ 2571・2764 番

株式会社 矢橋大理石商店
大阪出張所
大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話北浜㉓4257－8番

特許植物性　型枠離剝塗料
サンヒット
関西代理店　株式会社 金剛商會
大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道電車　野里電停前
製造元 東京 坂巻サンヒット商会　電 淀川㊼0417・4091

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量
ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町二丁目七三（電話(64)五六五
ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾配最適軽量 水止付（空葺）瓦

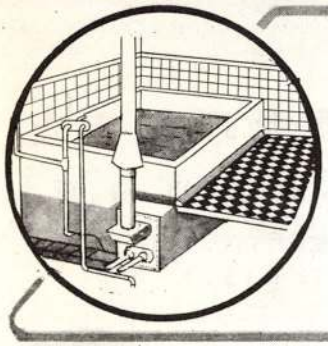
Acoustic Tex
吸音テックス
株式会社 室谷商店
本社　神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL 三宮③0881～3
支店　大阪市北区絹笠町五〇　堂ビル5階
TEL大阪㊱2021・3486・1141

燃えない建築資材
耐火ボード
タイガー印
石膏デスボード
タイガートーン
絶対に亀裂を生じない劃期的下塗壁材
Y.N石膏プラスター
キーンズセメント
各種焼石膏
吉野石膏大阪支店
大阪支店　大阪市西区土佐堀通1－1（大同ビル）
電話（44）3694・0131
本社　東京都丸ノ内・三菱東九号館四号
電話 東京（28）2391（代表）
九州営業所　福岡市相生町1－1　電話西（2）7420

アルミニウム
ステンレス　サッシュ・ドアー
スチールシヤッター

東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町5ノ1000
電話 ㊽ 8131～6
大阪支店　大阪市北区絹笠町18番地（聚晴ビル3階）
電話 ㉞ 0621・0628
名古屋支店　名古屋市中区大池町24（丸菱ビル）㉔3048・4593
代理店　広島・福岡・富山・札幌



田中のガス風呂

清

各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂

大阪ガス会社指定

田中風呂製作所

大阪市浪速区元町1丁目742　但シ賑橋電停前　電話㊹5313・8128

陶管・ベンチレーター

株式会社 三幸商会
大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話 大阪 ㉞ 3145

ヒューム管

特許白蟻

松平式白蟻殺滅予防所
奈良市南城戸南方町28　電話奈良4098
（近日移転先）
奈良市登大路二番町（博物館前）電話奈良4098
出張所　奈良市春日町尾田組内　電話6011・6012
本部　高知県宿毛市宿毛町2639

FUTABAYA DECORATORS, LTD.

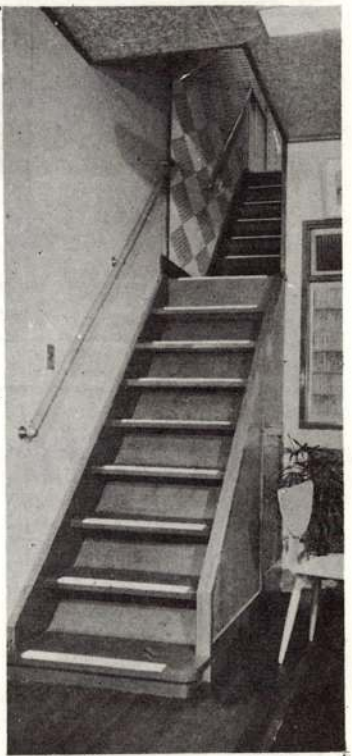
建築物船舶等造作工事
家具・建具・室内装飾工事　設計施工
内外織物・敷物類一式
（創業大正7年）

若

二葉屋装備工業株式会社

取締役社長　若林繁吉
大阪市大淀区本庄川崎町2の6
（天六電停西北2丁）
電話・豊崎㊲3321～3・3630

リブ付塗装合板
美装パネル
吸音多孔合板
ベニヤトーン
日楽の繊維板
ヤマハボード
二重色調浮出柄
カラーボード
織物の壁貼材料
オーツカクロース
線條塗装合板
ラインボード
ビニール合板
ビニライト
立体塗装合板
カーベライト
九つの特長を誇る
九徳天井板



モデルルームへどうぞ

一歩でも時代感覚に先駆しようと努力しています

大阪市浪速区
幸町通3丁目20

浪速合板

電話 新町(53)
2201－3番

工場　大阪市住吉区西加賀屋町4丁目81・電話 住吉(67)5109

鈴 木 式 防 火 シ ヤ タ ア

鈴木シヤタア工業株式会社大阪出張所

株式会社 **鈴 木 シ ヤ タ ア 商 会**

大阪市北区茶屋町33　電話㊲0098・5837・8729

コペンハーゲンリブ

商月報無料送呈

井田ベニヤ **井田商事株式会社**

大阪市渡邊区西円手町一.0一七番地 湊町駅貨物八号門前
電話 (53) 4890・(54) 0808~9

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

福屋工業株式会社

本 店　大阪市西区南堀江上通一丁目三一
電 話　新 町 ㊸ 3426～7

標準セメント防水材・特許ニッポン

特許ニッポン防水液・急結液一号（噴水急止）
二号（湧水防止）・姉妹品粉末ニッポン

施工指導並ニ責任模範施工

黒 川 化 学 工 業 所

（国立大阪工業試験所創製）セメント防水材特許権実施工場
（大阪営業所）北区芝田町六八　電話北㉞7916
（本社・工場）神戸市灘区住吉町反高林1876・
御影 ⑧ 2723



Standard Board & Slate

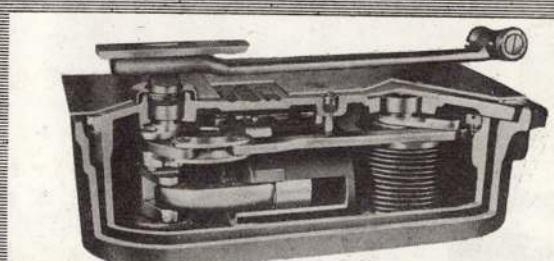
フタバ黒板

大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地　電話天王寺(74)4692番

S.K ユートピア

近代人の感覚にマッチする

S.K.ユートピア印の フロアーヒンヂ



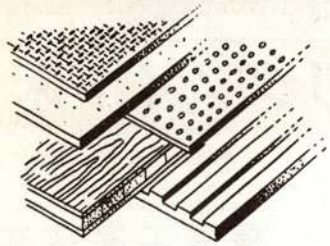
カタログ御入用の節は御申込み下さい

製造元 **敷 島 金 物 株 式 会 社**

布施市横沼町1丁目46番地　電話　布施（72）839番
東京都千代田区神田和泉町1ノ11　電話 東京（866）3051～2番

タムラ 最高の品質・新しい建築資材

内 装 材



音響材料	アズマ・味の素・ジヤパ ゴールデン・ヤマハアコス
ハードボード	三井ボード・ゴールデンボード イワクラホモゲン・ヤマハボード
インシュレーション	ゴールデンインシュレーションボード テックス各種
高級合板	ヤマハ合板・ランバーコア プライロン・ゴールデンサンドキッチ
装飾板	ヒッターライト・ビニール合板 カラーボード・コルクボード

創業 明治24年
貿易・木材・建材

田村商會 建材部

本 店 神戸市生田区栄町通二丁目三九(安田火災ビル) 電話神戸③局0591—3・5092—3・0498
支 店 東京都中央区八重洲一丁目一 西河岸橋西詰 電話東京㉗局6181・6182

ボッシュ電動式ハンマー



強力・堅牢・高能率

穿孔・削切兼用・(電灯線使用)

コンクリートの穿孔，削切
目粗しに高性能を発揮します。

独乙ロバート・ボッシュ会社製
日本総代理店

株式会社 **峰岸商店**

大阪出張所
大阪市西区江戸堀上通1丁目8番地
電話土佐堀㊹0842・2181

カタログ本誌名記入
お申越次第進呈

日本で初めての **年限仕様**

Ⓐ アスタイト防水

地区	組合員名	住所	電話
近畿（順不同）	(株)久保商店	大阪市北区真砂町5	北 ㉞0207～8・4836～7
	(株)木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5ノ35	土佐堀⑭5408・5486
	(株)明正社	大阪市北区樋ノ上町45	北 ㉞8157～9
	(株)井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1ノ7	土佐堀⑪8531
	(株)大和商会	大阪市南区高津町4番丁73	戎 ㊸1588・1905・6687
	(株)石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通り1ノ31	豊崎⑰3340・3505
	石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	湊川⑤2140・2697
	タテバヤシ商店	京都市下京区四条大宮南入学校前	壬生㉞4468
	田島応用化工㈱大阪出張所	大阪市西区京町堀上通1ノ14	土佐堀㊹1773～5・809～10
東海	(資)岡田建材店	名古屋市西区西菊井町2ノ12	西 ㊾2057・0121
	(株)名建商会	名古屋市中区宮出町41ノ2	中 ㉔1329・2817・2106
	高橋建材店	名古屋市中区材木町1ノ12	本局 ㉓3295
北陸	北川工業株式会社	金沢市西側町8	金沢②4552～3
	北川工業(株)富山営業所	富山市奥田新町28	富山②2218 ③1014
	小島工務店	高岡市大坪旭町2丁目32ノ3	高岡 2463
	小島工務店富山営業所	富山市神通町3区1003	富山 8221
中国	青盛建材株式会社	広島市鉄砲町108	中 ②2281～4
	青盛建材(株)岡山営業所	岡山市東田町3	岡山②7911・8169
	(有)小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山②4272
	(株)浜原豊商店	尾道市若宮町	尾道 2760
	(株)浜原豊商店 防府支店	防府市大林寺	防府 1037
四国	古市断熱工業株式会社	高松市天神前220	高松③4239
	正和商事株式会社	松山市1番町21	松山 525・1159・2159
九州	青盛建材(株)福岡営業所	福岡市万行寺前町14	東 ③1225～6
	暁建材工業株式会社	福岡市薬院町65	中 ④4326
	高稲工業株式会社	長崎市大黒町45	長崎②9228

建設省阪建 22 号認可　　出資金 510 万

三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪市西区京町堀上通一の一四　TEL ㊹ 代表1773
東京連絡所 東京都足立区小台町六三三（田島応用内）　TEL ㊾ 代表1181
北陸・東海・近畿・中国・四国・九州

R付キ
角出シ

コールドロールによる
角パイプ
特殊軽量形鋼

呈カタログ　　日本特殊形鋼株式会社
発売元　**大日鋼業株式会社**
大阪市西区立売堀北通七丁目二一
電　話 (54) 1721・1722・1723

軽量鉄骨
設計・施工

新鋼建設工業株式会社
取締役社長　吉田信武
本社　大阪市西区新町通2丁目25　電話 ㊸ 609・6575
工場　神戸市東灘区本庄町青木古堂町53　電話 神戸 ⑧ 616
広島県御調郡向島町立花3010　電話尾道2868 向島西19

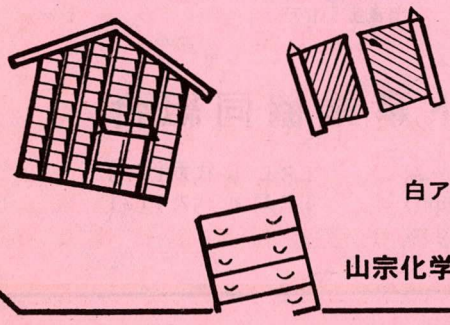
● リーフレットの用意があります　ご請求下さい　● 模造品が一部市場に出ていますからご注意下さい

特許C型カーテンレール

A-10

東京装備工業株式会社　東京都中央区新川1-6 TEL 55|0771-5

住宅や家具につく白アリや害虫を退治します、その上「アリノン」は
くされ・かびにも特効があります。



白アリに　**アリノン**

山宗化学株式会社　東京都中央区八丁堀2丁目3番地 電話 (55) 5292・3634・0729
大阪市西区江戸堀下通2～38西船場ビル 電話土佐堀 (44) 7715・2803



大阪支部　大阪市北区神山町26（富国信用ビル2階）　電話 ㊱ 6501～2番
支部長　福田好雄

西日本規格サッシ株式会社
朝日建材工業株式会社
旭鋼鈑工業株式会社
麻村サッシュ工業株式会社
尼崎建材株式会社
株式会社岩住鉄工所
栄進鋼業株式会社
栄進社大阪営業所
大阪機工株式会社
大阪建材工業株式会社
株式会社大阪鉄工所
大阪理研工業株式会社
加地シャッター工業株式会社
川鉄商事株式会社魚崎工場
合資会社関西鋼業製作所
三機工業(株)大阪支店
昭和鋼機(株)大阪支店
谷山鋼機株式会社
中国理研サッシュ株式会社
東京鋼板工業(株)大阪支店
中本鉄工所
浪速建材工業株式会社
日東建鉄株式会社
日本建鉄(株)大阪営業所
株式会社汎建製作所
不二製作所大阪支店
理研鋼機(株)大阪営業所



パールカラー

美しい

高機能

新しいALUMINUM時代をむかえるには

不二のFR型（レディメード）アルミサッシで

軽い

アルミサッシ・アルミドア・アルミスパンドレル・アルミサッシ・アルミドア・アルミスパンドレル

錆びない

経済的

営業品目

アルミサッシ
アルミドア
アルミスパンドレル
スチールサッシ
スチールドア
スチールシャッター

不二サッシ
株式会社 不二製作所

本　　社：川崎市中丸子135番地　電話 72—4261(代)
東京事務所：東京都中央区銀座西6～5　電話 57—5526(代)
大阪支店：大阪市西淀川区御幣島町中3～4　電話 47—1454
営業所：福岡・名古屋・金沢・仙台・札幌。工場：川崎・大阪

広告目次

(50音順)

ア 青山鋼材kk ……21
浅海電気kk …… 2
麻村サッシュ工業kk ……20
kk 朝日工業社…… 4
朝日石綿工業kk ……表紙 4
伊奈製陶kk ……中挟
泉石綿工業kk ……17
井田商事kk …… 7
kk 岩住鉄工所……中挟
岩元工業kk ……15
宇部スレート工業kk ……94
kk ＡＢＣ商会……中挟
kk 栄興商会…… 4
栄進鋼業kk ……16
オリエンタルメタル製造kk 中挟
大阪建材工業kk ……22
大阪コンベス建材社 ……16
kk 大阪城口研究所…… 3
kk 大阪電気暖房商会…… 3
大阪耐酸工業所 ……15
大阪耐火ボードkk ……前付
大島応用化学工業kk ……16
kk 奥村重兵衛商店……96
奥山化工業kk ……20
織本特殊構造研究所 ……18
カ 樫野石灰工業kk …… 4
kk 桂商会……目次対抗面裏
kk 川岸窯業…… 5
亀井kk ……16
川口ゴム工業kk ……前付
河津装飾kk ……前付
kk 関西機械建材社……21
近畿建材工業kk …… 4
工藤電気kk …… 2
kk 久保商店…… 1
黒川化学工業所 …… 7
kk ケントク……22
kk 建材社…… 3
kk 小俣製作所……97
kk 金剛商会…… 5
サ 斎久工業kk …… 3
kk 斎藤省三商店…… 3
三機工業kk …… 3
kk 三幸商会…… 6
kk 三興社…… 2
kk 三晃商会…… 3
三宝電機kk …… 2
kk 三和シヤツター製作所…前付
敷島金物kk …… 7
彰 国 社 ……84
昭和アルミニウム kk……14
新鋼建設工業kk ……10
須賀工業kk …… 3
鈴木シヤタア商会 …… 7
住友ベークライトkk ……前付
タ 田島応用化工kk ……表紙 4
田中工業kk …… 1
耐酸化学工業kk ……14
kk 田中風呂製作所…… 6
田辺工業kk ……97
田村商会建材部 …… 8
kk 谷山製作所……17
第一工業kk …… 4
大日本硝子工業kk ……15
大日鋼業kk ……10
大 仏 組 …… 5
高砂熱学工業kk …… 4
kk 武智工務所……96
中央電気工業kk …… 2
朝陽電気kk …… 2
東京鋼板工業kk …… 6
東京装備工業kk ……10
東洋キヤリア工業kk …… 4
東洋シヤッターkk ……中挟
東洋陶器kk ……前付
東洋リノリュームkk ……前付
東洋レーヨンkk ……目次対抗面
ナ ナニワ瓦kk …… 5
内外工業kk ……17
内外土木建材社 …… 4
中本電気kk …… 2
浪速合板 …… 6
浪速建材工業kk ……21
日本管工業kk …… 4
kk 日本金具製作所……中挟
日本サッシュ協会大阪支部 …11
kk 日本シヤッター製作所 …表紙 3
日本セメント防水剤製造所 ……表紙 3
日本ドアーチエヅク製造KK ……中挟
日本ハードボード工業kk …前付
日宝鉱石kk ……15
日本ペイントkk ……19
日本レイヨンkk ……19
日新工業kk ……中挟
日瀝化学工業kk ……前付
西日本アスファルト事業協同組合…… 9
kk 西原衛生工業所…… 3
kk 野上工業所…… 2
ハ 八保鋳鉄工業kk ……16
kk 林塗装店…… 4
kk 汎建製作所……18
パラマウント硝子工業kk …前付
kk 日立製作所……表紙 2
kk 平川鉄工所……前付
フタバ黒板 …… 5
藤本鉄工kk …… 4
福屋工業kk …… 7
藤森建材kk ……目次対抗裏
二葉屋装備工業kk …… 6
kk 不二製作所……12
kk 平和シヤッター製作所……17
豊国セメントkk ……14
マ kk 松重電機商店…… 2
松平式白蟻殺滅予防所 …… 6
水谷ペイントkk ……95
kk 水島商店……19
kk 三高製作所…… 8
kk 三谷製作所……前付
三井金属工業kk ……目次対抗面
kk 峰岸商店…… 8
三舟建材商会 ……97
kk 室谷商店…… 5
明正社 ……17
ヤ kk 矢橋大理石商店…… 5
山甲工業kk …… 3
山宗化学kk ……10
kk ヤマト電気商会…… 2
kk 油脂化工社……表紙 3
kk 吉田芳雄商店…… 5
吉野石膏kk …… 5
ラ kk ライト製作所…… 1

特別広告関係（順不同）

kk 安藤組…… 8
kk 今西組…… 8
浦野建設kk …… 8
佐藤工業kk 大阪支店…… 8
東海興業kk 大阪支店…… 8
明産興業kk …… 9
kk 森田組…… 9
kk 大阪城口研究所……10
三宝電機kk ……10
第一企業kk 大阪支店……10
日本管工業kk ……10
明和管工業kk ……10
八千代電設工業kk ……10
宇部興産kk ……11
西日本規格サッシkk ……12
浅海電気kk ……12
kk 鈴木シャタア商会……13
kk 西原衛生工業所大阪店……13
鉄道建設興業kk 大阪支店……14
江東電気工業kk ……15
保坂工業kk ……15
kk 竹中工務店……16
日新工業kk 大阪支店……17
須賀工業kk ……17
大成建設kk 大阪支店……18

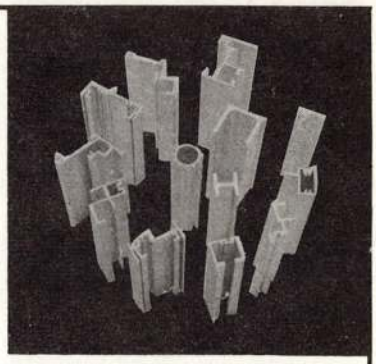
豊国セメント株式会社

本　社　福岡県苅田町
事務所　小倉・大阪・東京

昭和アルミの
押出型材

アルミニウムの押出型材は複雑な型状のものが容易に作れ製品コストを下げ、軽く、美しく、錆びず、合金によって鉄鋼に匹敵する強度を持ちます。最近は建築、船舶、航空機、その他軽工業や家庭器具等極めて広範囲に使用されています。

アルミニウム工業に於て伝統を誇る当社は、最新式押出機により管、棒、線、その他各種の型材を生産しています。



昭和アルミニウム株式会社

本　社　堺市海山町6の224
東京営業所　東京都中央区日本橋堀留町1の12

40年の伝統と経験を誇る

内外式 バーチカル(電動式)ベンチレーター

自然換気の15倍・従来のものより5割も効率大

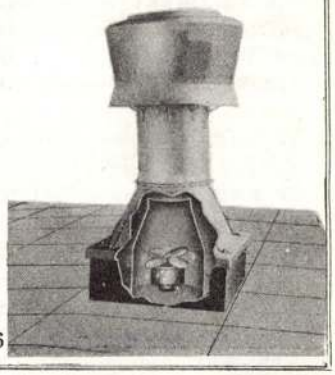
工場・発電所・病院・ボイラー室・倉庫・料理店等
特に熱及び臭気の発生する所に最適です

内外式スカイライト・波型硝子完全葺
内外式ベンチレーターコンチニアス並ニ筒型

設計施工

株式会社 内外土木建材社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）　TEL(44) 3983・4396





化学工場の建物を酸蝕から守れ！

耐酸　耐油　耐アルカリ

最新式　耐酸　レヂンライニング
ポリエステル系レヂンライニング
特殊アスファルト耐酸工事
現場責任施工

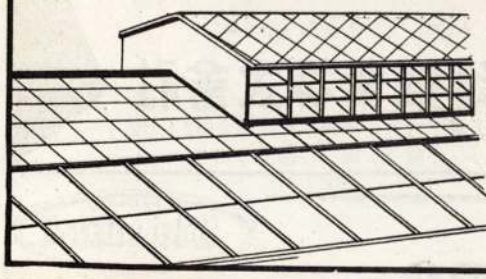
設計・施工には是非弊社に御相談願います



耐酸化学工業株式会社

大阪市北区高垣町80　電話大阪(36) 178・4161(代表)

岩元式 スカイライト 並 固定筒型 コンチニアス ベンチレーター



サッシュ、ドアー、シヤッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工

カタログ進呈



岩元工業株式会社
本社 大阪市東成区東今里町4の40
電話 ㊽0616・0617

光り 波型ガラス （網入及網ナシ）

ダイニチライト
ポリエステル樹脂
硝子繊維強化板



製造元 大日本硝子工業株式会社
大阪支店 大阪市北区玉江町2—4（三菱倉庫ビル）電話土佐堀㊹3389・1389
本 社 東京都中央区京橋3—6 電話㉘6926～8

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事
アスファルト専門工事
アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所
大阪市北区浮田町82番地 電話豊崎㊲1333番

ヒルコン
耐火 断熱 保温 保冷 防音
吸音 結露 防止 に
焼成蛭石
㊝日宝蛭石株式会社
大阪市東区高麗橋3～7 TEL(23)1601.1704.5627.5628.淀川工場・大阪市東淀川区豊里菅原町119 TEL(38)3101

（ＪＩＳ）製作工場

カタログ進呈

スチール.サッシュ
スチール.ドア
スチール.シャッター



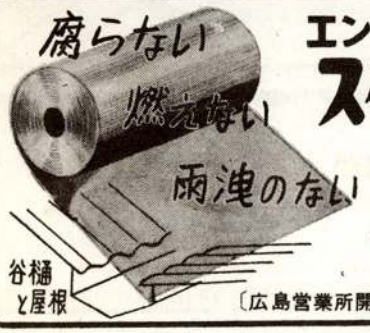
ＮＳ型　　ＬＳ型

パテ切リ不要ノ　〝サッシュバー〟

榮進鋼業株式會社

本社及工場　大阪市城東区野江西之町2丁目2
電話城東㉝8261～3

出張所 福岡 連絡所 名古屋 広島 長崎 富山



谷樋と屋根

エンドレス（長尺もの）
スタンダードメタル
谷樋.屋根に是非どうぞ

PATENT Standard

スタンダードーメタルの大島化学
エバーブライトの大島化学
（アルミ箔ルーフイング）
オーシマライトの大島化学
（ポリエステル樹脂積層板）

大島応用化学工業㈱

本社工場　大阪市城東区野江東ノ町4丁目　電話城東㉝3679・4481・8471
第二工場　大阪市城東区古市中通2丁目　電話城東㉝8813
支店　新居浜市西原町　電話2327・2938・3255
営業所　名古屋市 電(中)7025・広島市 電③7582 出張所 四日市市 電2065

〔広島営業所開設〕

窓掛、緞帳、日除、壁紙　室内装飾　絨氈、舗床材一般

東洋レーヨンのナイロン緞通と絨氈 発売元

亀井株式會社

大阪市東区南久宝寺町四丁目(心斎橋筋)
電話船場(25)1353～5番

経験と技術

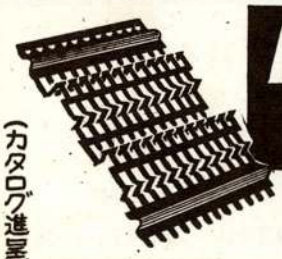
Y.C.コンベス（リグノイド）

ゴムタイル　スポンヂシート
プラスチツクラブ　アスファルトタイル

大阪コンベス建材社

大阪市北区浪花町三五　電話豊崎㊲6760・7063

近代建築の花形.ライトゲージ建築にはぜひ!



（カタログ進呈）

ハッポーラス　新案特許

寸法 1820mm×610mm

優良ラスとして日本建築協会が証明する

断面図



剥落絶無・亀裂防止
塗着完全・裏板不用

八保鋳鉄工業株式会社

大阪市東住吉区加美福井戸町3－58　電話東住吉㊾907

良心的な工事と材料

アスファルト
防水工事．耐酸工事．

ブリヂストンの
エバーソフト
最も進んだゴムのクッション

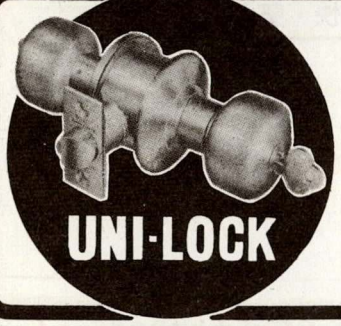
志垣の 明正社
大阪市北区樋上町45
TEL (34) 8157・8158・8159

N.G.C式
メタリヤンメッシュD.M38番責任施工
米国パブコ.コンパウンドアスファルト販売

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

内外工業株式会社
脇山静夫
本社　大阪市阿倍野区旭町一ノ五一　電話㊸3434～6
工場　大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

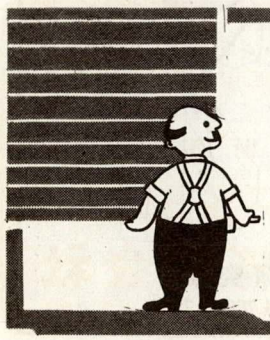
N.G.インシュライト断熱材製造発売元



建築界待望の新扉錠……！
ゴールユニロック
GOAL
日本住宅公団・公営住宅御指定
株式会社 谷山製作所
大阪市東淀川区三津屋北通四丁目　電話(37) 3117．5871．7724

シリンダーレバーハンドル錠
押ボタン式シリンダー錠
アンチ式シリンダー錠
シリンダーナイトラッチ
シリンダー抽斗錠
各種高級彫込錠

石綿セメント製品の最高水準を行く!!
アスベストバリヤ（硬質石綿板）
Asbesto. Barrier
建物内外壁、間仕切、天井扉
電気室、発電所、配電室、製鋼
ガラス工場の壁、製糖、製油
製薬工場の床スカート壁など
に最適
泉石綿工業株式会社
呈カタログ
大阪市北区北同心町1丁目11
電話堀川㉟3442・4078



平和式
親切．丁寧
ご御照会
軽量シヤッター
株式会社 平和シヤッター製作所
大阪工場　大阪市浪速区河原町2丁目　電㊹5750・8444
東京工場　東京都太田区糀谷町4丁目　電㊼0160・1733

三高式 サッシュ.ドアー.シャッター
オペレーター
ドアーハンガー
TRADE MARK
M.T.K.S
株式会社 三高製作所
本社工場 大阪市東淀川区西中島町7－69
電 話 大 阪 37—1 7 5 4（代 表）

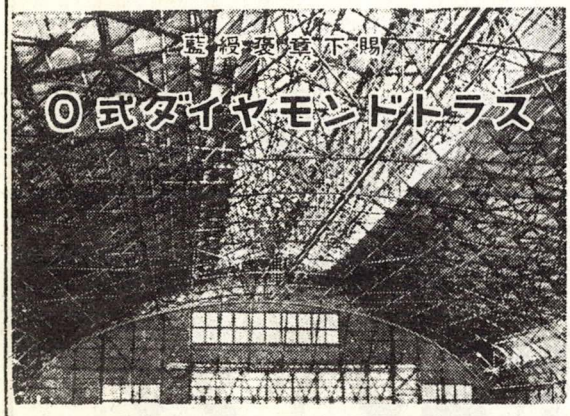
伝統に輝く
優秀な製品

スチール サッシュ
スチール シャッター
スチール ドアー

新規製品
完全密閉片引き窓
気密度極めて高く
開閉軽快・堅牢・低価

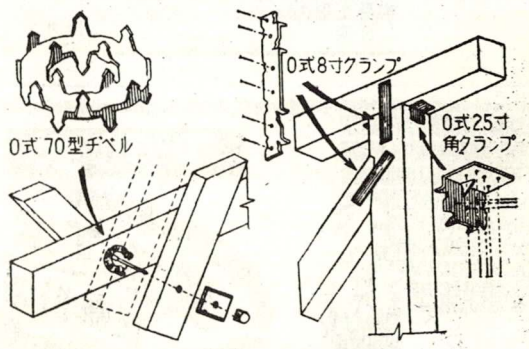
株式会社 汎建製作所
大阪市此花区恩貴島北之町11 電話 此花 ㊻ 2903・4461

鉄材が少くてすみ施工簡易な格納庫・工場・体育館の建築には
"ORIMOTO" DIAMOND TRUSS



設計の御依頼に応じます（施工は御自由です）
カタログ及び設計参考資料贈呈
考案 織本建築設計計算事務所
東京都中央区日本橋兜町3～2（水天宮交叉点角）TPL（67）6443・7007・7062

官公庁御採用 耐震耐風木材接合金具
住宅、工場、学校、集会場、体育館にまた2階梁に
PAT O式ヂベル
PAT O式クランプ



販売 織本特殊構造研究所

設計へは是非 ○○○

色相の美くしい……
施工の簡便な……

ハードボード JIS ㊈ A5907(1957)

○○○ サンライト

製造元 日本レイヨン株式会社

ビニール壁塗料

ビニレックス

5000 (エマルジョン)
6000 (溶剤型)

乾燥が早く、密着性が優れ、のびが良く、経済的である

日本ペイント
大阪・東京

MIZUSHIMA

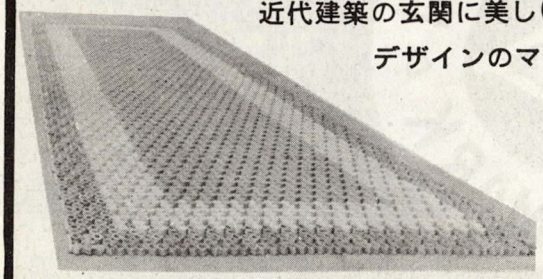
MOP モップ
MAT マット
WAX ワックス

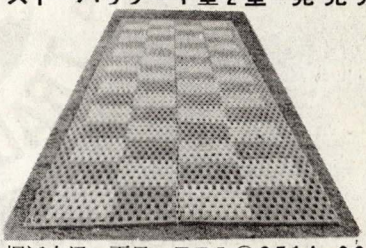
近代的おそうじ百貨
信用と品質を誇る店

OSAKA ミヅシア KYOTO

ユービ金属マット・ユービゴムマット
ユービ鉄マット・ラインゴムマット
カラーラインマット・ニューラインマット
ホーム・ソフト・モップ
ダスト パック 1型2型 発売元

近代建築の玄関に美しい
デザインのマット





株式会社
水島商店

大阪店 大阪市西区北堀江上通一丁目・TEL㊺3514・8246
京都店 京都市中京区蛸薬師烏丸西入・TEL②5363・0214
工作所 京都市右京区西院松井町八・TEL㊽1697

優秀技術を誇る！

麻村の

スチール
サッシュ
ドアー
シャッター

責任・設計・製作

麻村サッシュ工業株式会社

本　社　大阪市城東区野江東之町1－12
第一工場　大阪市城東区野江東之町1－11
第二工場　大阪市城東区野江西之町1－15
営業所　名古屋市中区下日置町2—25(日置ビル内)
出張所　金沢・広島・松山
電話　大阪㉝0342・1859・2854・5272・8016番
第三工場　大阪市城東区古市大通2— 28
第四工場　大阪市城東区天王田町1—171
電話　名古屋㉜4006

黄綬褒章受賞

特許　奥山式熱工法冷工法　綜合防水層

カッパー防水帯

C.F #38

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE・MARK

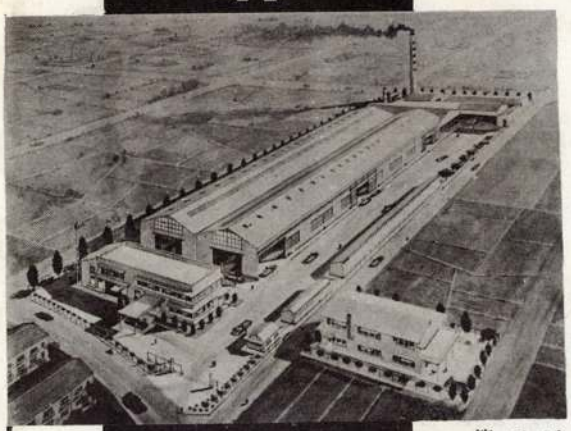
カッパーメッシュ
コーパータイト

耐酸耐油工事
アスファルト工事一般

製造元　奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8丁目3番地・電話　銀座　57　2703　4・2370・4064・0264

NK



浪建式
スチールサッシュ・ドアー
シヤッター・オペレーター
パーカライジングの処理工場完成
—製造販売—

NANIWA
大正十四年
創業

日満ゴムタイル
全國總代理店
責任施工

第二工場

浪速建材工業株式会社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地　電話城東㉛1171～3番
第二工場・大阪市城東区茨田横堤町四一番地　電話城東㉝6153・6824番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館607号室　電話東京㊷4611番
福岡営業所・福岡市天神町三番地（サンビル内）　電話福岡④8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地　電話大分1366番

段付テーパー
テーパーパイプ



アラヤの新製品
異形特殊パイプ



建築・家具・電気のデラックス　デザインに
アラヤ特殊パイプは本邦唯一の製法による電縫管で（ステンレス・軽合金・引抜鋼管も製作可能）下記の様な特長をもっております
1. 長尺にても真直ぐな製品が出来ます
2. 表面地肌が非常に美しい
3. 従ってメッキ及び塗装が非常に楽に行われます
4. 製品価格が非常に安い
カタログ・値段表送呈。見本御希望の方は（8本1組）¥370—要

製造元　新家工業株式会社
発売元　**青山鋼材株式会社** パイプ課
大阪市西淀川区野里町1239ノ8
電話大阪（47）0012・0013・0014・3760

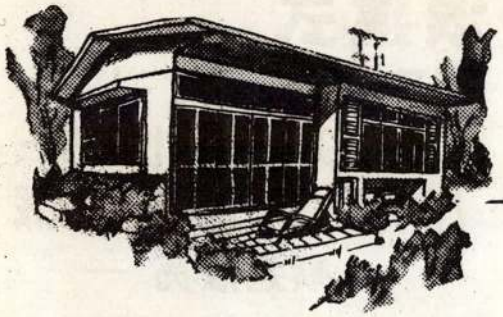
KKK
●伝統の技術
●製品の優美
●工事の確実
●工期の正確
●価格の適正
（カタログ進呈乞御一報）

全国各地の会社、商店・
ガレージ等の戸締に使用される
関西シヤッター



スチールシヤッター
ライトシヤッター
軽便シヤッター
特殊機械扉
押上式
巻上式
横引式

株式会社 関西機械建材社
本社及第一工場　大阪市東淀川区野中北通二丁目三五　電話三　国㊴1864 2397
第二工場　大阪市城東区野江西之町二丁目二　電話城　東㉝8263
名古屋出張所　名古屋市中区東陽町十一丁目十六　電話名古屋㉔0372
広島出張所　広島市小網町三九　電話広　島(3)1250
福岡出張所　福岡市上州崎町二五　電話福　岡(3)6326



家を建てたら・・
ツヤ出しケントク

板の間・廊下に

新築に

水拭きではすぐに黒ずみニス・ラッカは白木の味をなくし、はげると見苦しくなりますが、すべらぬ白木艶出ケントクを月に一～二回ぬりこめば毎日はカラ拭きで新築そのまゝの美しさを保ちます。



板の間廊下のすべらぬ白木ツヤ出し

ケントク

白木液体ケントク一升罐四九〇円で約十五坪、丸罐半ポンド二九〇円で約五坪みがけます



大阪市東淀川区新高南通 1—14　KKケントク　電話㊳1658・1416
0864～6

防錆処理には
ボンデライトを
自家設備一貫作業



建

大阪建材工業株式會社

営業所　大阪市南区九郎右衛門町21番地　電話 ㊻ 代 836-839・830
本社工場　堺市松屋一丁目6番地　電話 堺1586・3323・4800-1
工事部　大阪市南区久左衛門町7番地　電話 ㊻ 7047・7127
出張所　名古屋　金沢

特許神田式

あらゆるシヤッターの
専門メーカー

日本シヤッター

株式会社　日本シヤッター製作所

本社・大阪工場	大阪市東淀川区田川通6丁目38	(電) 代37-8565
名古屋支店	名古屋市中区宮出町23	(電) 24-4811
東京工場	川崎市新丸子東3丁目1159	(電) 047-5350
九州工場	福岡市榎田町1268	(電) 2-6708
営業所	高知・岡山・高松・姫路	
代行店	全国主要都市ニアリ	

日本建築協会優良證明

セメント増強防水剤



ウォータイトB号

株式会社　日本セメント防水剤製造所

仕様書型録贈呈

本社	兵庫県宝塚市高台上の池北28—1　電話宝塚2153
工場	尼崎市難波本町1—34　電話大阪㊽8544(代表)
出張所電話	東京(43)0874　仙台(3)0721・名古屋(32)1331

ウォータイト式防水工事代行店電話　高山工業 東京(25)0161～3・安藤工事 福岡(3)5765・大三工業 高松6710

紫綬褒章に輝く

JIS合格モルタルコンクリート用

特許特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

八幡メタルホームKK推奨品

責任・施工・請負

株式会社　油脂化工社

取締役社長　矢中龍次郎

本社　東京都品川区二葉町1—441 電話荏原㊽1715

大阪営業所　大阪市東成区西今里町2—48 電話㊼4765・0063

高圧 朝日スレート
米国式 朝日コンクリートブロック

A.S.K.
朝日石綿工業株式会社
大阪営業所　大阪市北区神山町四六　電話 大阪㉞ 7236代表~9 2095夜間専用
本　　社　東京銀座七.営業所-東京.横浜.名古屋.岡山.九州.北海道
工　　場　東京.横浜.山梨.名古屋.大阪.岡山.門司.宮城

三星の床材
プラスタイル"P"
（Pタイル）

株式会社　木下謹三商店　大阪市西区江戸堀南通5ノ35　電話 土佐堀㊹ 5408
株式会社　久保商店　大阪市北区真砂町5　電話 北㉞ 207~8
三友工業株式会社大阪営業所　大阪市西区南堀江上通1ノ35　電話㊺ 1278
合名会社　利倉幸商店　大阪市南区長堀橋筋2ノ20（道頓堀電停前）電話南㉕ 471
京都営業所　京都市中京区河原町夷川下ル　電話③ 3299
和泉産業株式会社　大阪市南区日本橋筋2ノ36　電話戎㊹ 3286
石井建材有限会社　神戸市兵庫区荒田町1　電話湊川⑤ 2697
合資会社　岡田建材店　名古屋市西区西菊井町2ノ12　電話㊸ 0121・2057
株式会社　名建商会　名古屋市中区宮出町41ノ2　電話中㉔ 1329・2106・2817
青盛建材株式会社　広島市鉄砲町108　電話中② 2281~4
青盛建材岡山営業所　岡山市東田町3　電話② 7911・8169
青盛建材福岡営業所　福岡市万行寺前町14　電話東③ 1225~6

昭和二十四年三月十九日第三種郵便物認可
昭和三十四年三月二十日印刷
昭和三十四年三月廿五日発行（毎月廿五日発行）
売価　一部　金百八十円（送料共）

御入会の御申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人 日本建築協会　大阪市東区北浜3—37　電話北浜㉓ 9648・9649・9640
振替口座大阪 39975番